

例 言

1 この目録は、令和 7 年 3 月現在、埼玉県内に所在する国・県の指定・選定・登録・選択の文化財を収録したものである。

2 種別は、次のとおりである。

類型	国	県
有形文化財	重要文化財（国宝を含む）、登録有形文化財	県指定有形文化財
無形文化財	重要無形文化財	県指定無形文化財
民俗文化財	重要有形民俗文化財、重要無形民俗文化財、登録有形民俗文化財、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（国選択無形民俗文化財）	県指定有形民俗文化財、県指定無形民俗文化財、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（県選択無形民俗文化財）
記念物	国指定史跡名勝天然記念物（特別史跡名勝天然記念物を含む）、登録記念物	県指定史跡名勝天然記念物、県指定旧跡
伝統的建造物群保存地区	重要伝統的建造物群保存地区	—
文化財の保存技術	選定保存技術	—

なお、県の文化財の末尾に県選定重要遺跡を掲載している。県選定重要遺跡とは、周知の埋蔵文化財包蔵地である遺跡のうち、特に歴史上又は学術上価値が高いものとして、昭和 44 年 10 月 1 日及び昭和 51 年 10 月 1 日に県教育委員会が選定したものであり、概要欄には選定時及び選定後の調査等により得た知見を記載している。

3 配列は、①国指定等→県指定等、②種類別、③指定等の年月日順の順位で構成されている。

4 各欄の内容は、次のとおりである。

○番 号：文化財の種類ごとの、通し番号である。

○名 称：文化財として指定等された名称で、付けたり部分も含む（国・県選択無形民俗文化財、県選定重要遺跡については、選択・選定時の名称）。

○員 数：文化財として指定等された員数で、付けたり部分は除く。

○概 要：各文化財の基礎データと特徴を掲載している。

なお、県指定文化財の詳細については、次の文献がある。

『埼玉県指定文化財調査報告書』（既刊第 1 集～第 29 集）

昭和 27 年の埼玉県文化財保護条例制定以降に指定された文化財について、指定順に調査報告を収録。最新号の第 29 集は、令和元・3 年度分。

○所在地：文化財の種類により、次のように区別した。

- ・動産である有形文化財・有形民俗文化財（いずれも建造物を除く）・天然記念物等は、原則として所有者の住所（個人の場合は市町村名のみ）を記載した。また、博物館等に寄託あるいは長期貸出されている場合には備考欄に注記した。
- ・不動産である建造物及び史跡・名勝・天然記念物等については、所在地を記載し、各文化財を代表する地点の緯度経度情報を掲載した。地理院地図（<http://maps.gsi.go.jp/>）や Google Map（<https://www.google.co.jp/maps/>）等の地図サイトの検索窓に数値を入力して検索すると、該当の場所を表示することができる。
- ・無形民俗文化財は、祭礼・行事等を伝承している地域を記載した。

○所有者（管理者）

- ・所有者が個人の場合には、原則として「個人」と記載した。ただし、無形文化財及び選定保存技術の保持者については、認定を受けている個人名を記載した。
- ・無形民俗文化財については保護団体を記載した。

○指定等年月日

- ・原則として官報あるいは県報に登載された年月日である。ただし、（答申）とあるものは、既に文化審議会から文部科学大臣に対し指定等するよう答申が出ているものの、この目録刊行時点において官報に未告示のものであり、答申の年月日を記載した。
- ・県指定無形民俗文化財及び県指定旧跡の（指定替）とは、条例の改正に伴う種別変更である。

5 本書の編集は、各市町村教育委員会等の協力を得て、埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課が行った。

目 次

埼玉県所在国・県指定等文化財件数一覧	3
--------------------	---

国指定等文化財

1 国宝・重要文化財	
(1) 建造物	4
(2) 絵画	9
(3) 彫刻	10
(4) 工芸品	11
(5) 書跡・典籍・古文書	13
(6) 考古資料	14
(7) 歴史資料	16
2 登録有形文化財	
(1) 建造物	17
(2) 歴史資料	31
3 重要無形文化財	32
4 民俗文化財	
(1) 重要有形民俗文化財	33
(2) 重要無形民俗文化財	34
(3) 登録有形民俗文化財	35
(4) 記録作成等の措置を講ずべき 無形の民俗文化財	36
5 特別史跡名勝天然記念物 ・史跡名勝天然記念物	
(1) 史跡	37
(2) 名勝	41
(3) 天然記念物	42
6 登録記念物	
(1) 名勝地関係	45
7 重要伝統的建造物群保存地区	46
8 選定保存技術	47

県指定等文化財

1 有形文化財	
(1) 建造物	48
(2) 絵画	55
(3) 彫刻	59
(4) 工芸品	65
(5) 書跡・典籍・古文書	70
(6) 考古資料	75
(7) 歴史資料	83
2 無形文化財	85
3 民俗文化財	
(1) 有形民俗文化財	86
(2) 無形民俗文化財	90
(3) 記録作成等の措置を講ずべき 無形の民俗文化財	95
4 史跡名勝天然記念物	
(1) 史跡	97
(2) 名勝	107
(3) 天然記念物	108
5 旧跡	120
6 重要遺跡	126

市町村別指定等文化財一覧

さいたま市	134
北足立郡・市	135
入間郡・市	137
比企郡・市	140
秩父郡・市	142
児玉郡・市	144
大里郡・市	146
北埼玉郡・市	147
南埼玉郡・市	148
北葛飾郡・市	150
地域を定めず指定等したもの	150

埼玉県所在国・県指定等文化財件数一覧

(令和7年3月24日現在)

1. 指定		国		県		国・県計
類 型		指定の種別・種類	件数	指定の種別・種類	件数	
有形文化財	重要文化財	建 造 物	29 (1)	建 造 物	56	85
		絵 画	9	絵 画	40	49
		彫 刻	10	彫 刻	60	70
		工 芸 品	15 (2)	工 芸 品	52	67
		書 跡 ・ 典 籍 ・ 古 文 書	6 (1)	書 跡 ・ 典 籍 ・ 古 文 書	50	56
		考 古 資 料	10 (1)	考 古 資 料	77	87
		歴 史 資 料	2	歴 史 資 料	13	15
		小 計	81 (5)	小 計	348	429
無形文化財	重 要 無 形 文 化 財		3	県 指 定 無 形 文 化 財	2	5
	小 計		3	小 計	2	5
民俗文化財	重 要 有 形 民 俗 文 化 財		9	県 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	27	36
	重 要 無 形 民 俗 文 化 財		8	県 指 定 無 形 民 俗 文 化 財	51	59
	小 計		17	小 計	78	95
記 念 物	史 跡		26 (1)	県 指 定 史 跡	105	131
	名 勝		3	県 指 定 名 勝	7	10
	天 然 記 念 物		16 (4)	県 指 定 天 然 記 念 物	90	106
				県 指 定 旧 跡	80	80
	小 計		45 (5)	小 計	282	327
国指定 計			146	県指定 計	710	856

※()内は国宝、特別史跡、特別天然記念物

2. 選定		国	
伝統的建造物群	重要伝統的建造物群保存地区		1
	小 計		1
文化財の保存技術	選 定 保 存 技 術		3
	小 計		3
国選定 計			4

3. 登録		国	
有形文化財	登録有形文化財	建造物	217
		歴史資料	1
	小 計		218
民俗文化財	登 録 有 形 民 俗 文 化 財		1
	小 計		1
記 念 物	登録記念物	名勝地関係	1
	小 計		1
国登録 計			220

4. 選択		国		県		国・県計
民俗文化財	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 (選択無形民俗文化財)		14	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 (県選択無形民俗文化財)	30	44
	国選択 計		14	県選択 計	30	44

総 計	384	総 計	740	1124
-----	-----	-----	-----	------

この他に県選定重要遺跡161件

※令和7年3月24日現在で官報に告示されていない(答申のみの)国指定等文化財は、含めていない。

国指定等文化財

1 国宝・重要文化財

(1) 建造物

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	歓喜院聖天堂	1 棟	江戸時代中期建立の歓喜院の本堂。奥殿・中殿・拝殿が一体となった権現造。享保5年に歓喜院院主海算が再建を發願、民衆の寄進を募り、地元の大工林兵庫によって建設された。華麗な色彩と精巧な彫刻が特徴。	熊谷市妻沼1511 (36.2282, 139.3747)	歓喜院	(県指定) 昭 34・3・20 (重文) 昭 59・12・28 (国宝) 平 24・7・9	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	金鑽神社多宝塔	1 基	三間四面多宝塔、こけら葺。真柱に「天文三年八月晦日大檀那安保彈正全隆（後略）」の墨書銘。	児玉郡神川町二ノ宮736-3 (36.1815, 139.0735)	金鑽神社	(旧国宝) 明 45・2・8 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 丹荘駅
2	旧台徳院靈廟勅額門、丁子門及び御成門	3 棟	寛永9年。台徳院は徳川秀忠の追号、家光が建立。東京都港区芝公園より移築。	所沢市上山口2213ほか 狭山山不動寺内	個人	(旧国宝) 昭 5・5・23 (重文) 昭 25・8・29	西 武 狭 山 線 山口線 西 武 球 場 前 駅
	勅額門	1 棟	切妻造、銅瓦葺の四脚門。桁行 3.8m、梁間 4.9m。後水尾天皇の勅額。(35.7702,139.4169)				
	丁子門	1 棟	銅瓦葺の平唐門。桁行 2.6m、梁間 2.9m。旧崇源院（秀忠夫人）廟通用門。(35.7707,139.4158)				
	御成門	1 棟	妻入り切妻造、銅瓦葺の単層門。桁行 3.5m。梁間一間 3.6m。朝鮮渡来の天人門と伝える。(35.7703,139.4166)				
3	出雲伊波比神社本殿附 棟札二枚	1 棟	一間社流造、銅板葺（もと檜皮葺）。大永7年に焼失した本殿を翌大永8年（享禄元年）に再建。	入間郡毛呂山町岩井西5-17-1 (35.9427, 139.3113)	出雲伊波比神社	(旧国宝) 昭 13・7・4 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 毛呂駅、 東 武 越 生 線 東毛呂駅
4	広徳寺大御堂	1 棟	室町時代後期。禅宗様建築の阿弥陀堂、方三間、寄棟造、茅葺。	比企郡川島町表 76 (35.9802, 139.5044)	広徳寺	(旧国宝) 昭 13・7・4 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
5	喜多院	6 棟	関東の天台宗の中樞。徳川家康の帰依を受けた天海僧正が住す。寛永15年川越大火により炎上。その後、客殿、書院、庫裏は江戸城内の建物を移築したという。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	客殿附 渡廊下一棟	1 棟	無量寿殿。入母屋造、こけら葺。桁行 8 間、梁間 5 間、六ツ間取。違棚及び仏間付属。奥の間を上段とし、極彩色格天井、床の間、襖と張付は金地に墨絵の山水画。渡廊は両下造、こけら葺。桁行 3 間、梁間 1 間。戸棚付属。(35.9180,139.4885)				
	書院	1 棟	寄棟造、こけら葺。桁行 6 間、梁間 5 間、床・床脇及び押入付属、一部中二階付、客殿の背面に所在。(35.9182,139.4887)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
5	庫裏 附 玄関、玄関 広間、渡廊 及び接続室 一棟	1 棟	母屋は一端入母屋造、他端寄棟造、とち葺形銅板葺。桁行 10 間、梁間 4 間。一部中二階付。食堂は一端寄棟造、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。桁行 4 間、梁間 3 間。玄関、玄関広間、渡廊及び接続室は一端寄棟造、前後すがる破風付、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。東面 3 間、西面 5 間。(35.9180,139.4888)				
	慈眼堂 附 厨子一基	1 棟	正保 2 年。方三間、宝形造、本瓦葺。背面一間通庇付。禅宗様式に和様を折り込む。厨子は一間厨子、向唐破風造、本瓦形板葺。(35.9172,139.4895)				
	鐘楼門 附 銅鐘一口	1 棟	入母屋造、本瓦葺。桁行 3 間、梁間 2 間、袴腰付、元禄年間の建立と伝える。銅鐘、元禄 15 年の刻銘。(35.9173,139.4902)				
	山門 附 棟札一枚	1 棟	寛永 9 年。大工山本吉重。切妻造、本瓦葺の四脚門。(35.9178,139.4901)				
6	東照宮	6 棟	徳川家康日光移葬の一行が、元和 3 年 3 月喜多院に逗留したのを機に、天海僧正が寛永 10 年に創建。同 15 年の川越大火で焼失したが、寛永 17 年に再建。	川越市小仙 波町 1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	本殿 附 宮殿一基	1 棟	三間社流造、銅瓦葺、向拝付。宮殿は板葺の円形宮殿。(35.9164,139.4893)				
	唐門	1 棟	一間一戸平唐門、銅瓦葺。(35.9164,139.4894)				
	瑞垣	1 棟	本殿周囲、延長 30 間。本瓦葺、透塀。(35.9164,139.4894)				
	拝殿及び幣殿	1 棟	拝殿は入母屋造、銅瓦葺、表一間の流れ向拝。桁行 3 間、梁行 2 間。幣殿は後面入母屋造、前面拝殿に接続、銅瓦葺。桁行 2 間、梁間 1 間。(35.91644,139.4895)				
	鳥居	1 棟	柱に寛永 15 年の刻銘。石造明神鳥居。造営奉行堀田正盛が奉献。(35.9165,139.4900)				
	隨身門 附 棟札一枚	1 棟	切妻造、とち葺形銅板葺の八脚門。寛永 17 年銘の棟札。(35.9166,139.4906)				
7	日枝神社本殿 附 宮殿一基	1 棟	江戸時代初期。三間社流造、銅板葺。宮殿は一間宮殿、宝形造、板葺。喜多院の旧鎮守。	川越市小仙 波町 1-4-1 (35.9182, 139.4906)	日枝神社	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
8	福德寺阿弥陀堂 附 厨子一基	1 棟	鎌倉時代末期。和様宝形造、茅葺形銅板葺、方三間。厨子は一間厨子、寄棟造、板葺。	飯能市虎秀 71 (35.8978, 139.2605)	福德寺	(旧国宝) 昭 24・2・18 (重文) 昭 25・8・29	西武池袋線 東吾野駅
9	高倉寺観音堂 附 棟札一枚	1 棟	室町時代前期。方三間、入母屋造、茅葺形銅板葺の禅宗様建築。延享元年、飯能市白子の長念寺より現在地に移築。	入間市高倉 3-3-4 (35.8392, 139.3785)	高倉寺	(旧国宝) 昭 24・5・30 (重文) 昭 25・8・29	西武池袋線 入間市駅
10	慈光寺開山塔	1 基	露盤(亡失)に天文 25 年(弘治 2 年)銘。宝塔、とち葺、全高 5.1m。覆堂内にある。	比企郡とき がわ町西平 386 (36.0113, 139.2333)	慈光寺	昭 28・8・29	J R 八高線 明覚駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
11	光福寺宝篋印塔	1 基	石造宝篋印塔。基礎に元亨癸亥の銘。高 2.1m。	東松山市岡 498 (36.0892, 139.4060)	光福寺	昭 28・8・29	東武東上線 東松山駅
12	大沢家住宅	1 棟	土蔵造町家、二階建、小屋裏に寛政 4 年の祈禱札。切妻造、棧瓦葺。桁行 14.9m、梁間 10.9m。	川越市元町 1-15-2 (35.9245, 139.4832)	個人	昭 46・6・22	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
13	内田家住宅	1 棟	享保 16 年。入母屋造、茅葺。一部二階。桁行 24.9m、梁間 11.1m。秩父地方の代表的大規模養蚕農家。	秩父市蒔田 891 (36.0448, 139.0869)	個人	昭 46・6・22	秩父鉄道 和銅黒谷駅
14	高麗家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、西面庇付。桁行 14.3m、梁間 9.5m。高麗家は高麗神社の神官。	日高市新堀 850 (35.8991, 139.3225)	個人	昭 46・6・22	J R 川越線 八高線 高麗川駅
15	旧新井家住宅 附 便所一棟	1 棟	江戸時代中期。切妻造、栗板葺、二階建。秩父地方の板葺農家の典型。桁行 17.0m、梁間 10.0m。	秩父郡長瀬 町長瀬 1164 (36.0926, 139.1072)	長瀬町	昭 46・6・22	秩父鉄道 長瀬駅
16	平山家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺。大型の広間型民家。桁行 17.4m、梁間 11.9m。	熊谷市樋春 1067 (36.1349, 139.3490)	個人	昭 46・6・22	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
17	小野家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、三間取広間型。桁行 14.0m、梁間 6.5m。新田開発農家の代表例。	所沢市林 2-426-1 (35.8062, 139.3961)	個人	昭 50・6・23	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
18	黄林閣	1 棟	天保 15 年建築と伝える。入母屋造、茅葺。桁行 24.6m、梁間 11.8m。旧村野家住宅。東京都東久留米市柳窪から移築。	所沢市坂之下 437 (35.8140, 139.5426)	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館	昭 53・5・31	J R 武蔵野線 東所沢駅
19	歓喜院貴惣門	1 棟	安政 2 年頃完成。妻側に破風を 3 つ重ねた特異な意匠の三間一戸の八脚門。聖天堂の棟梁林正清の子孫、林昌道が棟梁となり建立。	熊谷市妻沼 1511 (36.2276, 139.3770)	歓喜院	(県指定) 昭 47・3・28 (重文) 平 14・5・23	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
20	吉田家住宅	1 棟	享保 6 年の棟札が残る。入母屋造、茅葺、一部二階。桁行 21.8m、梁間 10.5m。	比企郡小川 町勝呂 424 (36.0771, 139.2187)	個人	(県指定) 昭 61・3・22 (重文) 平 1・5・19	J R 八高線 竹沢駅、 東武東上線 東武竹沢駅
21	日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設	1 構	都市整備のために大量に必要とされた煉瓦製造を目的として、明治 21 年頃から 40 年頃に建設された煉瓦製造施設。	深谷市上敷 免 28-10 ほか	深谷市	(県指定) 昭 55・3・29 (重文) 平 9・5・29	J R 高崎線 深谷駅
	ホフマン輪窯六号窯	1 基	煉瓦造、建築面積 1044.2㎡。煙突付、木造覆屋付属。煉瓦焼成のための大規模煉瓦構造物。(36.2196,139.3000)				
	旧事務所（日本煉瓦史料館）	1 棟	木造、寄棟造、棧瓦葺、下見板張りの洋風建築。建築面積 443.6㎡。明治 21 年頃建設、工場創始以来の建造物。(36.2206,139.2988)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
21	旧変電室	1 棟	煉瓦造、建築面積 22.3㎡。明治 39 年、工場へ電灯線を引いた際に建設。(36.2205,139.2983)				
	備前渠鉄橋	1 基	ポーナル型鉄橋、煉瓦造単アーチ橋付属。明治 28 年建設。工場と深谷駅を結んでいた専用鉄道の施設。(36.2183,139.2971)				
22	旧高橋家住宅	1 棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行 14.9m、梁間 10.4m。江戸時代から続く中規模農家。宅地、畑、山林、雑種地及び道を含む 8973.54㎡が指定範囲。	朝霞市根岸台 2-681 ほか (35.8069, 139.6058)	朝霞市	平 13・11・14	東武東上線 朝霞駅
23	誠之堂	1 棟	渋沢栄一の喜寿を祝い大正 5 年に建設された記念堂。世田谷区から現在地に移築。建築面積 113.3㎡、煉瓦造平屋建、スレート葺。外壁は日本煉瓦製造株式会社製煉瓦。	深谷市起会 110-3 (36.2225, 139.2755)	深谷市	平 15・5・30	J R 高崎線 深谷駅
24	和井田家住宅	2 棟	屋敷地はほぼ中央に主屋が建ち、その前方に長屋門がある。屋敷神としての稲荷社、中世居館の面影を伝える構堀、水塚など屋敷全体の構えが残る。良好な景観から土地 5039.04㎡が指定範囲。	八潮市八條 1377-1	個人	平 17・12・27	東武伊勢崎線 草加駅 つくばエクス プレス 八潮駅
	主屋	1 棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行 17.3m、梁間 8.3m。内部は東半部を土間とし、西半部は板張りで田の字型に室を配す。正面西寄りには式台玄関を構え、軒高は 10 尺のせがい造とする。(35.8486,139.8382)				
	長屋門	1 棟	桁行 13.9m、梁間 4.1m の寄棟造、茅葺。正面をせがい造とする。建築年代は主屋と同じ江戸中期。(35.8484,139.8381)				
25	旧遠山家住宅 附 雪隠一棟、腰掛 待合一棟、図面 二十七枚	9 棟	昭和 11 年。日興証券の創業者遠山元一の私邸。主屋は東棟・中棟・西棟の 3 棟からなる。昭和初期の高度な建築技術と銘材を使い、上質な意匠で建てられた和風住宅。宅地及びため池を含む 7863.47㎡が指定範囲。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(登録) 平 12・2・15 (重文) 平 30・8・17	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
	東棟	1 棟	家再興を象徴する豪農風茅葺屋根の棟で、中の居間に囲炉裏を切る。木造平屋建、茅葺及び椀瓦葺、建築面積 261.21㎡。(35.9878,139.4935)				
	中棟	1 棟	来客接待のための書院造りの大広間がある棟。2 階には和洋折衷の応接室がある。木造二階建、椀瓦葺一部銅板葺。建築面積 177.85㎡。(35.9878,139.4933)				
	西棟	1 棟	遠山元一の母、美以のために建てた瀟洒な数寄屋造の離れ。木造平屋建、椀瓦葺。建築面積 241.88㎡。(35.9877,139.4930)				
	土蔵	1 棟	鉄筋コンクリート造及び土蔵造、本瓦葺、白漆喰塗。二階建、地下一階。建築面積 67.12㎡。(35.9878,139.4931)				
	茶室	1 棟	亀山宗月設計。4 畳中板の小間と水屋からなる茶室建築。木造平屋建、茅葺及び椀瓦葺。建築面積 23.76㎡。(35.9873,139.4931)				
	寄付待合	1 棟	木造平屋建、椀瓦葺、数寄屋造。建築面積 17.26㎡。(35.9875,139.4931)				
	長屋門	1 棟	江戸時代の大名屋敷や名主の長屋門を参考にした重厚な構えの門。敷地南辺にある。木造平屋建、寄棟造、椀瓦葺。建築面積 96.40㎡。(35.9873,139.4934)				
	庭門及び内堀	1 棟	庭門は木造平屋建、一間薬医門、寄棟造、椀瓦葺。内堀は木造、椀瓦葺。(35.9876,139.4935)				
	裏門及び外堀	1 棟	裏門は木造平屋建、四脚門、切妻造、椀瓦葺一部銅板葺。外堀は鉄筋コンクリート造。(35.9875,139.4929)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
26	旧田中家住宅	3 棟 2 基	味噌醸造業で財をなした田中家が建てた、和洋の多様で上質な接遇を可能とした意匠優秀な迎賓施設。	川口市末広 1-7-2	川口市	(登録) 平 18・3・27 (重文) 平 30・12・25	JR京浜東北線 川口駅、 埼玉高速鉄道 川口元郷駅
	洋館	1 棟	大正 10 年。主体部の両側に蔵部と台所部を接続する迎賓施設。主体部は煉瓦造三階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 93.41㎡。蔵部は土蔵造四階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 16.73㎡。台所部は煉瓦造二階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 64.43㎡。(35.8045,139.7331)				
	和館	1 棟	昭和 9 年。洋館背後に接続。木造平屋一部二階建、寄棟造、棧瓦葺。瀟洒な欄間を飾るなど質の高い客間棟。建築面積 160.05㎡。(35.8045,139.7333)				
	文庫蔵 (旧仕込倉)	1 棟	明治時代後期。木造平屋建、切妻造、棧瓦葺。麦味噌醸造場関連施設。建築面積 99.15㎡。(35.8046,139.7332)				
	煉瓦堀	2 基	大正時代後期。煉瓦造。南堀は折曲り延長 38.3m、門含む。北堀は延長 13.6m、門含む。(35.8044,139.7331)				
27	旧山崎家別邸 附 茶室一棟 供待一棟	1 棟	老舗菓子屋「亀屋」五代山崎嘉七の別邸で、大正 14 年竣工。保岡勝也の建築。和洋の接客空間を中心とした別邸建築。わが国における建築の近代化の過程を示しており歴史的価値が高い。木造、建築面積 192.38㎡、瓦葺一部銅板葺。(35.9216,139.4845)	川越市松江 町 2-7-8	川越市	令 1・9・30	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
28	箭弓稲荷神社本殿・ 幣殿・拝殿	1 棟	天保 6 年。権現造。熊谷を拠点とする大工棟梁飯田和泉と、同じく熊谷で上州の彫物大工の系譜をひく飯田仙之助が手掛けた社殿は、素木とする外観の随所に精緻な彫刻を施しており、この時代の特徴をよく示す。一方、本殿内部は絢爛豪華な極彩色を施す。(36.03448,139.39838)	東松山市箭 弓町 2-5-14	箭弓稲荷神社	令 6・1・19	東武東上線 東松山駅

(2) 絵画

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	絹本著色高野明神像 丹生明神像	2 幅	鎌倉時代。垂迹画。弘法大師が高野山を 開創した折、誘導したという 2 神の画像。 各 77.3 × 39.4cm。	入間郡越生 町越生 704	法恩寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民 俗の博物館に 貸出)
2	三十六歌仙額 (岩佐勝以筆)	36 面	寛永 17 年。岩佐又兵衛筆。豊頬長顎の 特徴がよくあらわれる。47 × 30cm。	川越市小仙 波町 1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
3	紙本著色職人尽絵	1 双	狩野吉信筆。六曲一双。25 種の職人、 近世初期風俗画の傑作。屏風各 190 × 300cm。	川越市小仙 波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	紙本著色伝貞巖和尚像	1 幅	室町時代。「月庵作」の署名と「源」「直 朝」の印。賛はなし。曲泉倚坐。90.6 × 46.7cm。	久喜市本町 7-2-18	甘棠院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅 (県立歴史と民 俗の博物館に 貸出)
5	絹本著色釈迦三尊及 阿難迦葉像	1 幅	天曆三年（元の暦・1330年）。高麗香徒 等の交名。119.4 × 64.2cm。	入間郡越生 町越生 704	法恩寺	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
6	紙本著色三十六歌仙 切（頼基）	1 幅	佐竹家伝来。現存する最古の歌仙絵。大 正 8 年、絵巻から歌仙ごとの掛幅装と なった。大中臣頼基の肖像に略伝と詠歌 を添える。36.6 × 59.9cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(旧国宝) 昭 11・5・6 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
7	絹本著色春霽起鴉図	1 幅	天保 12 年、岡田半江筆。中国明、董其 昌の曉霽起鴉図に倣って描かれた。「米 点」と呼ばれる点描法が特徴。130.5 × 36.1cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 54・6・6	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
8	紙本著色布晒舞図	1 幅	舞妓が舞う一瞬を瑞々しい感性で捉えた 英一蝶の代表作。江戸の市民生活を生き 生きと描く風俗画は人気を博した。29.7 × 55.3cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(重要美術品) 昭 8・7・25 (重文) 平 20・7・10	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
9	絹本著色阿弥陀聖衆 来迎図	1 幅	鎌倉時代。浄土図と来迎図を組み合わ せた珍しい構図。下部には中条氏ゆか りと思われる人物が描かれる。178 × 116cm。	熊谷市上中 条 1160	常光院	(県指定) 昭 45・3・30 (重文) 平 25・6・19	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)

(3) 彫 刻

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に弘長 2 年の大仏師十仏の造立銘。割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高 88.0cm。	桶川市川田谷 2012	泉福寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅
2	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に建長 6 年、仏子定生房の修復銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高 84.3cm。	比企郡滑川町和泉 1681	泉福寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29 (名称変更) 昭 39・5・26	J R 高崎線 秩父鉄道
3	銅造阿弥陀如来立像	1 軀	背面に永仁 3 年の陰刻銘。足柄まで一鑄。	児玉郡神川町新里 1828	光明寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 丹荘駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
4	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3 軀	台座蓮弁裏に安元 2 年の墨書銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高阿弥陀 91.5cm、観音 104.5cm、勢至 103.6cm。	南埼玉郡宮代町東 410	西光院	(旧国宝) 大 3・8・25 (重文) 昭 25・8・29	東武伊勢崎線 姫宮駅 (東京国立博物館 に貸出)
5	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に建長 5 年、大仏師定性の修理銘。檜材の寄木造、彫眼、肉身部漆箔、衣部漆黒。定朝様。像高 87.4cm。	東松山市古凍 536-1	等覚院	(旧国宝) 昭 3・8・17 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 東松山駅
6	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	3 軀	中尊蓮華座に宝治 3 年、武州小代の陰刻銘。台座まで一鑄。善光寺式三尊。像高阿弥陀 47.3cm、観音 33.1cm、勢至 33.2cm。	比企郡嵐山町大蔵 635	向徳寺	(旧国宝) 昭 10・4・30 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 武蔵嵐山駅
7	木造聖徳太子立像	1 軀	胎内に寛元 5 年の法橋慶禪の造立銘。太子 16 歳の孝養像。檜材の寄木造、玉眼、彩色。像高 140.9cm。	行田市荒木 1618	天洲寺	(旧国宝) 昭 12・5・25 (重文) 昭 25・8・29	秩父鉄道 武州荒木駅
8	木造軍荼利明王立像	1 軀	藤原期。檜材の一木造、彫眼。内刳なし。一面八臂の忿怒相。像高 228.8cm。	飯能市高山 346	常楽院	(旧国宝) 昭 24・2・18 (重文) 昭 25・8・29	西武秩父線 西吾野駅
9	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3 軀	中尊像内に建久 7 年、大施主藤原弘□、勸進僧良雅、大仏師宗慶等の銘。檜材の割矧造の三尊像。像高阿弥陀 88.3cm、観音 105.3cm、勢至 94.8cm。初期慶派仏師の在銘作品として貴重。	加須市日出安 1286	保寧寺	平 14・6・26	東武伊勢崎線 加須駅
10	木造地藏菩薩立像	1 軀	平安時代初期。榧材の一木造、彫眼、彩色。両手先・両足先、両足柄は別材(後補)。慶長 5 年彩色修理銘札あり。像高 91.2cm。	越谷市野島 32	浄山寺	(県指定) 平 27・3・13 (重文) 平 28・8・17	東武伊勢崎線 大袋駅

(4) 工芸品

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	太刀 銘 備前国長船住左兵衛尉景光 作者進士三郎景政 嘉暦三年己巳七月日	1 口	鎌倉時代後期、長船景光と景政の合作、表に願主「武蔵国秩父郡住大河原左衛門尉丹治朝臣時基」云々の寄進銘。長さ 82.4cm。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	(旧国宝) 昭 12・5・25 (国宝) 昭 29・3・20	東武野田線 大宮公園駅
2	短刀 銘 備州長船住景光 元亨三年三月日 附 小サ刀拵	1 口	鎌倉時代後期、長船景光の作、刀身に「秩父大菩薩」の文字を彫る。長さ 28.3cm。上杉謙信の指料。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	(重文) 昭 27・7・29 (国宝) 昭 31・6・28	東武野田線 大宮公園駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	銅鐘	1 口	寛元 3 年の陽鑄銘。願主栄朝、物部重光鑄造。県内最古の在銘鐘。総高 148.0cm、口径 88.4cm。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 明覚駅
2	太刀 (銘友成)	1 口	銘友成。嘉禎年間。長さ 73.3cm。徳川家綱の寄進。金梨子地に葵紋散し鞘の糸巻太刀拵が付属する。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 明 43・4・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (東京国立博物館に寄託)
3	銅鐘	1 口	正安 2 年の陽鑄銘。大工源景恒。もと川口市 (旧鳩ヶ谷市) 宮崎権現社に奉納。総高 114.0cm、口径 60.3cm。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	太刀	1 口	銘備中国住人吉次。青江派。永和 2 年、(小山) 義政の鷲宮神社への寄進銘あり。長さ 101.5cm。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (東京国立博物館に貸出)
5	錫杖	1 柄	柄の表裏に建久 8 年の長文の陰刻銘あり。鑲中央に双身の歓喜天・二童子の像を鑄出す。総高 51.8cm。	熊谷市妻沼 1627	歓喜院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
6	刀	1 口	無銘だが、助真作と伝わる。助真は、鎌倉中期の備前福岡一文字派の刀工。長さ 69.4cm。岩槻藩主大岡氏の寄進。	さいたま市 岩槻区日の出町 9-67	龍門寺	(旧国宝) 大 9・4・15 (重文) 昭 25・8・29	東武野田線 岩槻駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
7	銅鐘	1 口	文応元年の陽鑄銘。大檀那平経重、铸物師丹治久友。河越氏ゆかりの鐘。総高 97.3cm、口径 56.5cm。	川越市元町 2-11-1	養寿院	(旧国宝) 昭 3・8・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
8	太刀	1 口	銘備州長船秀光。「応安三年十月日」。備州長船小反り派を代表する刀工。長さ 81.5cm。		個人	昭 28・3・31	
9	線刻阿彌陀五佛鏡像	1 面	現存最古の在銘鏡像。銘「永延二年八月廿七日」。鑄銅製、八稜鏡。鏡背瑞花双鳥文。径 11.2cm。	久喜市	個人	昭 28・11・14	(京都国立博物館に寄託)
10	秋野蒔絵手箱	1 合	鎌倉時代の手回り品を入れる手箱。全体に秋の情景が高蒔絵と螺鈿で表される。総高 15.3cm、縦 24.7cm、横 33.3cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・12・18	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
11	金銅密教法具	1 式	鎌倉時代。独鈷鈴、三鈷鈴、塔鈴、宝珠鈴、五鈷杵、金鐺、輪宝各 1 口、花瓶 3 口、羯磨 4 口。花瓶に徳治 2 年の陰刻銘。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(県指定) 昭 30・11・1 (重文) 昭 36・6・30	J R 八高線 明覚駅 (東京国立博物館に一部貸出)
12	梵鐘	1 口	「文応二年〈歳次／辛酉〉三月日」「大工物部季重」「武州高麗勝楽寺」の陽鑄銘。総高 81.2cm、口径 45.0cm。	日高市新堀 990-1	聖天院	昭 37・2・2	西武池袋線 高麗駅、 J R 川越線 八高線 高麗川駅
13	雲版	1 面	「正和二年癸丑十二月廿一日大工覚妙」のつぶし銘。片面式。端正な造形。縦径 59.5cm、横径 55.0cm。	飯能市下直竹 1056	長光寺	(県指定) 昭 33・3・20 (重文) 昭 44・6・20	西武池袋線 飯能駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)

(5) 書跡・典籍・古文書

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	法華經一品經 阿弥陀經 般若心經 附 筆者目録一卷 補写目録一卷	33 卷	鎌倉時代初期、装飾經の代表作で後鳥羽上皇他 32 人の公卿門跡が書写したもの。法華經一品經 28 品 29 卷(うち 5 卷後補)、無量義經 1 卷、觀普賢經 1 卷、阿弥陀經 1 卷、般若心經 1 卷、合計 33 卷。附として文永 7 年の筆者目録 1 卷、寛政 2 年の補写目録 1 卷、合計 2 卷。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (国宝) 昭 27・3・29	J R 八高線 明覚駅 (東京国立博物館、奈良国立博物館、県立歴史と民俗の博物館に貸出)

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	紙本墨書大般若經	152 卷	貞観 13 年、上野国の安倍小水磨の奥書。関東地方の現存最古の写經。もと 600 卷。通称小水磨經。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 明覚駅 (奈良国立博物館に 142 卷貸出)
2	寸松庵色紙(むめのかを)	1 幅	平安時代を代表する仮名の名筆。古今集梅の和歌「むめのかを」の 1 首が、舶載料紙に散らし書きされる。12.5 × 11.5cm。	比企郡川島町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・6・27	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
3	源頼朝筆書状	1 幅	文治 3 年。源頼朝の貴重な自筆書状。宮廷の文官であろう山城介に、伊勢斎宮の税についての指示をした内容。26.7 × 74.0cm。	比企郡川島町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・12・18	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
4	大般若經	456 帖	建暦元年より建保 6 年まで。下野国足利鶏足寺慶弁の一筆經。全 600 卷のうち。慶弁は高麗氏の末裔と伝える。	日高市新堀 833	高麗神社	昭 38・2・14	J R 川越線 高麗川駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)
5	宋版一切經	4686 帖	南宋の印刷。毛利輝元から徳川家康を経て喜多院へと伝わる。宋版のほかに、元版 1789 帖、宋写本 33 帖、江戸写本 144 帖を含む。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	昭 44・6・20	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)

(6) 考古資料

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	武蔵埼玉稲荷山古墳 出土品	一括	古墳時代後期、辛亥年七月在銘の金錯銘鉄剣をはじめ、神獸鏡、硬玉勾玉、金銅帶金具、工具類、武具類などを含む。	行田市埼玉 4834	国 (県立さきたま 史跡の博物館)	(県指定) 昭 51・3・30 (重文) 昭 56・6・9 (国宝) 昭 58・6・6	J R 高崎線 吹上駅 秩父鉄道 行田市駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	石造法華経供養塔 板碑	1 基 1 基	康永 3 年銘。緑泥片岩を 6 枚たてて幢身とし、笠石を乗せた六角形の法華経千部読誦供養塔。板碑には胎藏界大日の種子アを刻む。	比企郡小川 町下里 1857	大聖寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
2	武蔵国北足立郡熊野 神社境内古墳出土品 附 朱小塊若干	一括	玉類、石製模造品、銅製品等。昭和 3 年、墳頂部にある社殿改築の際に発見。	桶川市川田 谷 348	熊野神社	昭 28・11・14	J R 高崎線 桶川駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
3	板碑 附 板碑五基	1 基	元弘 3 年銘。無学祖元の臨剣頌を刻む。新田義貞の鎌倉攻めの際、幕府方として戦った道峯禅門(加治家貞の法名)の銘。緑泥片岩製、高さ 137.0cm。附指定の 5 基は建長 6 年、文永 7 年、嘉元 3 年、文和 3 年、応安元年、加治氏関係のもの。	入間市野田 158	円照寺	昭 38・2・14	西武池袋線 元加治駅
4	十鈴鏡	1 面	古墳時代。伝群馬県佐波郡玉村町大字小泉出土。側面に鈴を 10 個配し、この種のものの中で最大。面径 19.5cm。	行田市埼玉 4834	埼玉県 (県立さきたま 史跡の博物館)	昭 38・7・1	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
5	緑釉手附瓶 附 灰釉瓶一箇	1 箇	平安時代。旧岡部町(現深谷市)西浦北遺跡第四号住居跡出土。猿投窯(愛知県)産の手付瓶の代表的優品。高さ手附瓶 21.7cm、灰釉瓶 26.2cm。	深谷市菅沼 1019	深谷市	昭 61・6・6	秩父鉄道 武川駅 (東京国立博物 館に貸出)
6	瓦塔 瓦堂 附 須恵器二箇 土師器二十一箇	1 基 1 基	平安時代。美里町東山遺跡出土。9 輪の相輪をもつ五重の瓦塔・総高 115.7cm と、重層の瓦堂・総高 57.1cm。	熊谷市船木 台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収 蔵施設)	(県指定) 昭 62・3・24 (重文) 平 6・6・28	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
7	埼玉県生出塚埴輪窯跡 出土品 埴輪四十一 点 土師器五 点 石製品六 点 附 埴輪残欠十八点	一括	古墳時代後期。東日本最大規模の埴輪窯跡群出土遺物。円筒埴輪をはじめ、器財・家・人物・動物など各種の造形的にも優れた形象埴輪が出土。武装人物埴輪や正装男子埴輪は高さ 130cm。	鴻巣市中央 29-1	鴻巣市	(県指定・人物 埴輪のみ) 平 4・3・11 (重文) 平 17・6・9	J R 高崎線 鴻巣駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
8	埼玉県酒巻十四号墳 出土埴輪 附 形象埴輪残欠 一括	一括	6 世紀後半。径 42m の円墳から出土。 人物埴輪には褌をしめたもの、馬形埴輪 には鞍に簀笥を装着する蛇行状鉄器が表 現されている。構成は、人物埴輪 10 点、 馬形埴輪 4 点、円筒埴輪 79 点、朝顔形 円筒埴輪 2 点。	行田市本丸 17-23	行田市 (行田市郷土 博物館)	(県指定) 平 8・3・19 (重文) 平 19・6・8	秩父鉄道 行田市駅
9	埼玉県後谷遺跡出土品	一括	縄文時代後期～晩期。土器、土製品、木 器、木製品、漆製品、石器、石製品から 構成され当時の生業や技術、精神活動を 知る上で重要な一括資料。構成は、土器・ 土製品 324 点、木器・木製品 52 点、漆 製品 13 点、石器・石製品 256 点。	桶川市泉 1-3-28	桶川市 (桶川市歴史 民俗資料館)	平 23・6・27	J R 高崎線 桶川駅

(7) 歴史資料

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	埼玉県行政文書	11259 点	明治初年～昭和 22 年の県行政文書。年代、内容に偏りが少なく系統的に保存されており、県行政史研究の基本資料として学術的価値が高い。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	(県指定) 平 18・3・17 (重文) 平 21・7・10	J R 浦和駅
2	大工頭中井家関係資料 文書・記録類 3942 点 指図・絵図類 645 点 典籍類 515 点 書画・器物類 93 点	5195 点	徳川幕府の大工頭を務めた中井家伝来の資料群。初代中井正清から 10 代中井正居まで歴代の資料が残る。中でも、慶長～元和年間の作事関係資料が充実し、近世建築史研究上価値が高い。	和光市ほか	個人	平 23・6・27	(大阪市立住まいのミュージアムに寄託)

2 登録有形文化財

(1) 建造物

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
1	あさひ銀行川越支店 (旧第八十五銀行本店 本館)	1 棟	大正7年竣工。川越の近代史において貴重な洋風銀行建築で保岡勝也の設計。鉄骨鉄筋コンクリート造三階建、塔屋・金庫室付。建築面積 291㎡。	川越市幸町 4-2 (35.9226, 139.4831)	株式会社 埼玉りそな 銀行	平8・12・20	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
2	旧本庄商業銀行煉瓦 倉庫	1 棟	明治29年に、本庄商業銀行（明治27年設立）の倉庫として建設。煉瓦造二階建、瓦葺、建築面積 279㎡。「ローヤル洋菓子店」から名称変更。	本庄市銀座 1-5-16 (36.2406, 139.1834)	本庄市	平9・6・12 (名称変更) 平24・5・17	J R高崎線 本庄駅
3	浦和くらしの博物館 民家園展示棟（旧浦 和市農業協同組合三 室支所倉庫）	1 棟	大正8年に栃木県小山市に建設、昭和31年旧浦和市に移築、平成6年現在地に再移築。石造平屋、瓦葺、建築面積 197㎡。	さいたま市 緑区下山口 新田 1179-1 (35.8783, 139.7105)	さいたま市 (浦和くらしの 博物館民家園)	平9・7・15	J R武蔵野線 東浦和駅
4	カワモク本部事務所 棟（旧六軒町郵便局）	1 棟	昭和2年に木材店の銘木展示場として建設、その後郵便局に転用。木造二階建、鉄板葺、建築面積 81㎡。	川越市田町 5-1 (35.9169, 139.4772)	個人	平9・12・12	J R川越線 東武東上線 川越駅
5	吉田町立歴史民俗資 料館（旧武毛銀行本 店）	1 棟	大正7年に武毛銀行の本店として建設。煉瓦造二階建、瓦葺、建築面積 148㎡。	秩父市下吉 田 3871-1 (36.0421, 139.0362)	秩父市	平9・12・12	秩父鉄道 皆野駅
6	回漕問屋吉野屋土蔵	1 棟	明治時代中期建設。舟運で栄えた新河岸川沿いに建つ。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 20㎡。	ふじみ野市 福岡 3-4-12 (35.8856, 139.5230)	個人	平10・9・2	東武東上線 上福岡駅
7	川越商工会議所（旧 武州銀行川越支店）	1 棟	昭和2年に武州銀行の川越支店として建設。鉄筋コンクリート造地下一階地上二階建、建築面積 566㎡。	川越市仲町 1-12 (35.9210, 139.4834)	川越商工 会議所	平10・10・9	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
8	旧本庄仲町郵便局	1 棟	昭和9年に本庄郵便局として建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 158㎡。仲町郵便局の移転に伴い名称変更。	本庄市中央 1-8-2 (36.2407, 139.1863)	株式会社 諸井家	平10・10・9 (名称変更) 令3・2・4	J R高崎線 本庄駅
9	手打ちそば百丈（旧 湯宮釣具店）	1 棟	昭和5年に建設された店舗併用住宅、看板建築の好例。木造三階建、鉄板葺。面積 55㎡。	川越市元町 1-1-15 (35.9246, 139.4852)	個人	平11・10・14	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
10	佐久間旅館奥の間	1 棟	明治44年建設。書院造、木造二階建、瓦葺。建築面積 65㎡。	川越市松江 町 2-5 (35.9213, 139.4848)	個人	平11・10・14	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
11	埼玉県立深谷商業高 等学校記念館	1 棟	大正11年建設。木造二階建、瓦葺、塔屋付。当時の洋風校舎の特色を示す。建築面積 608㎡。	深谷市原郷 80 (36.1970, 139.2913)	埼玉県	平12・10・18	J R高崎線 深谷駅
12	児玉町旧配水塔	1 基	昭和6年竣工。鉄筋コンクリート造、高さ 18m。塔内下部のポンプ室、上部の筒型高架水槽からなる。	本庄市児玉 町児玉 323- 2 (36.1880, 139.1310)	本庄市	平12・10・18	J R八高線 児玉駅
13	間瀬堰堤	1 基	昭和12年建設。重力式コンクリート造、長さ 126m、高さ 28m。東日本現存最古の灌漑用コンクリートダム。	本庄市児玉 町小平地内 (36.1628, 139.1092)	美児沢用水 土地改良区	平12・10・18	J R八高線 児玉駅
14	間瀬堰堤管理橋	1 基	昭和13年建設。鉄筋コンクリート造桁橋。間瀬堰堤の下流にありそれと調和。長さ 9.5m、幅員 2.0m。	本庄市児玉 町小平地内 (36.1627, 139.1091)	美児沢用水 土地改良区	平12・10・18	J R八高線 児玉駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
15	島村家住宅土蔵	1 棟	天保7年、中山道桶川宿の穀物問屋に穀物蔵として建設。土蔵造三階建、瓦葺、建築面積 71㎡。	桶川市寿 2-1-2 (36.0009, 139.5661)	個人	平 12・12・4	J R 高崎線 桶川駅
16	旧 鋳物問屋鍋平別邸 主屋	1 棟	明治時代末期、鋳物問屋鍋平の別邸として建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 200㎡。	川口市金山町 15-2 (35.7957, 139.5661)	川口市	平 13・10・12	J R 京浜東北線 川口駅
17	旧 鋳物問屋鍋平別邸 離れ	1 棟	昭和 14 年、主屋東側に建設。木造平屋建、瓦葺、面積 82㎡。数寄屋風建築。	川口市金山町 15-2 (35.7957, 139.5661)	川口市	平 13・10・12	J R 京浜東北線 川口駅
18	旧 鋳物問屋鍋平別邸 蔵	1 棟	昭和 2 年、主屋の北西に建設。土蔵造二階建、瓦葺。外壁は石造風の丁寧な造り。建築面積 29㎡。	川口市金山町 15-2 (35.7957, 139.5661)	川口市	平 13・10・12	J R 京浜東北線 川口駅
19	旧埼玉県繊維工業試験場秩父支場本館	1 棟	昭和 5 年建設。木造平屋建、瓦葺、外装石積や内部装飾が特徴。建築面積 373㎡。	秩父市熊木町 500-1 ほか (35.9906, 139.0873)	秩父市	平 13・10・12	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
20	旧埼玉県繊維工業試験場秩父支場工場棟	1 棟	昭和 9 年、本館背後に建設。木造平屋建、瓦葺。鋸屋根の織物工場部分と染色工場部分から成る。建築面積 515㎡。	秩父市熊木町 500-1 ほか (35.9906, 139.0876)	秩父市	平 13・10・12	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
21	旧埼玉県繊維工業試験場秩父支場倉庫	1 棟	昭和 5 年、工場棟南に建設。木造平屋建、セメント瓦葺、建築面積 194㎡。	秩父市熊木町 500-1 ほか (35.9904, 139.0877)	秩父市	平 13・10・12	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
22	旧秩父駅舎	1 棟	大正 3 年建設、昭和 59 年現在地へ移築保存。木造平屋建、瓦葺、建築面積 231㎡。	秩父市大宮 5663-1 ほか (36.0062, 139.1011)	秩父市	平 13・10・12	秩父鉄道 秩父駅
23	日本聖公会川越キリスト教会礼拝堂	1 棟	大正 10 年建設。煉瓦造平屋建、スレート葺、建築面積 138㎡。尖塔アーチの窓などは中世ゴシック様式。	川越市松江町 2-4-13 (35.9211, 139.4853)	日本聖公会 北関東教区	平 13・11・20	西武新宿線 本川越駅
24	旧石川組製糸西洋館 本館	1 棟	大正 11 ～ 12 年頃、県内屈指の製糸会社の迎賓施設として建設。設計は室岡惣七。建築は、関根平蔵。木造二階建、瓦葺、建築面積 288㎡。	入間市河原町 13-13 (35.8445, 139.3888)	入間市 (入間市博物館)	平 13・11・20	西武池袋線 入間市駅
25	旧石川組製糸西洋館 別館	1 棟	本館の東側に接続して建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 149㎡。	入間市河原町 13-13 (35.8446, 139.3890)	入間市 (入間市博物館)	平 13・11・20	西武池袋線 入間市駅
26	武村旅館	1 棟	江戸時代末期、中山道桶川宿の旅籠として建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 102㎡。	桶川市南 1- 8-8 (35.9991, 139.5670)	個人	平 14・2・14	J R 高崎線 桶川駅
27	旧大井村役場	1 棟	昭和 12 年建設。木造二階建、鉄板葺、当初はスパニッシュ瓦葺。建築面積 121㎡。	ふじみ野市 苗間 34-6 (35.8551, 139.5151)	ふじみ野市	平 14・2・14	東武東上線 ふじみ野駅
28	旧柿原商店店舗及び 主屋	1 棟	大正期より繁栄した秩父銘仙の問屋として建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 601㎡。	秩父市本町 1404-4 (35.9970, 139.0826)	秩父市	平 14・8・21	秩父鉄道 秩父駅
29	旧柿原商店土蔵 A	1 棟	敷地北隅に建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 23㎡。	秩父市本町 1404-4 (35.9971, 139.0824)	秩父市	平 14・8・21	秩父鉄道 秩父駅
30	旧柿原商店土蔵 B	1 棟	敷地北西隅に建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 33㎡。	秩父市本町 1404-4 (35.9970, 139.0823)	秩父市	平 14・8・21	秩父鉄道 秩父駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
31	旧柿原商店土蔵C	1 棟	敷地西隅に土蔵Bと直交して建つ。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 41㎡。	秩父市本町 1404-4 (35.9970, 139.0824)	秩父市	平 14・8・21	秩父鉄道 秩父駅
32	旧柿原商店石堀	1 基	敷地北縁の道路に面して建つ。凝灰岩系の切石積、延長約 30m。アーチ式の通用口を設ける。	秩父市本町 1404-4 (35.9971, 139.0825)	秩父市	平 14・8・21	秩父鉄道 秩父駅
33	旧東京第二陸軍造兵 廠深谷製造所給水塔	1 基	昭和 19 年頃建設。鉄筋コンクリート造、五階建、高さ 18m、建築面積 41㎡。	深谷市原郷 1118 (36.1982, 139.3045)	個人	平 15・1・31	J R 高崎線 深谷駅
34	二木屋（旧小林英三 家住宅）主屋	1 棟	昭和 12 年建設。後に政治家の住宅として使用。木造平屋建（一部二階建）、瓦葺、建築面積 330㎡。	さいたま市 中央区大戸 4-14-2 (35.8680, 139.6414)	個人	平 15・1・31	J R 京浜東北線 北浦和駅
35	二木屋（旧小林英三 家住宅）門及び塀	1 棟	石造、間口 2.1m、延長 58m。西面中央に木製扉の門を開け、脇に通用口を設ける。	さいたま市 中央区大戸 4-14-2 (35.8679, 139.6412)	個人	平 15・1・31	J R 京浜東北線 北浦和駅
36	朝日屋原薬局主屋	1 棟	明治 45 年建設。街道に面して建つ店舗兼用住宅。木造二階建、瓦葺、建築面積 126㎡。	志木市本町 2-4-43 (35.8338, 139.5795)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
37	朝日屋原薬局土蔵	1 棟	土蔵造二階建。瓦葺一部鉄板葺。外壁は白漆喰塗り、腰は煉瓦積みとする。建築面積 35㎡。	志木市本町 2-4-43 (35.8338, 139.5797)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
38	朝日屋原薬局物置	1 棟	木造平屋建。鉄板葺。建築面積 50㎡。収納施設らしく長い柱を用いて内部を高くつくる。	志木市本町 2-4-43 (35.8338, 139.5798)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
39	朝日屋原薬局洋館	1 棟	木造平屋建、瓦葺。主家南側に建つ小規模洋風建築。建築面積 27㎡。	志木市本町 2-4-43 (35.8337, 139.5795)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
40	朝日屋原薬局離れ	1 棟	木造二階建、瓦葺一部鉄板葺。要所に数寄屋風の軽快な意匠がみられる。	志木市本町 2-4-43 (35.8337, 139.5801)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
41	朝日屋原薬局門及び塀	1 棟	木造、銅板葺。間口 1.8m、延長 6.7m。門は一間腕木門形式で、左右に縦板張、目板打の塀がつく。	志木市本町 2-4-43 (35.8337, 139.5794)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
42	朝日屋原薬局東雲不 動尊祠	1 棟	木造平屋建、鉄板葺。内法虹梁の絵様などに造形の冴えをみせる。建築面積 0.95㎡。	志木市本町 2-4-43 (35.8337, 139.5799)	個人	平 15・7・1	東武東上線 志木駅
43	旧新井商店店舗及び 主屋	1 棟	明治時代初期に建設。旧秩父往還に面する。木造二階建、瓦葺、建築面積 189㎡。	秩父市本町 1400 (35.9968, 139.0825)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 秩父駅
44	旧新井商店商品倉庫	1 棟	明治時代中期、店舗・主屋間の中庭に建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 29㎡。	秩父市本町 1400 (35.9968, 139.0824)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 秩父駅
45	旧新井商店倉庫	1 棟	明治時代中期、屋敷後方・主屋の南に建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 25㎡。	秩父市本町 1400 (35.9968, 139.0823)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 秩父駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
46	秩父鉄道御花畑駅舎	1 棟	大正 6 年、秩父～影森間鉄道開通に伴い建設。駅長事務室、プラットホーム、改札、待合室で構成。木造平屋建、スレート葺、建築面積 182㎡。	秩父市東町 1120-5 (35.9923, 139.0836)	秩父鉄道 株式会社	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
47	武甲酒造柳田絵本店 店舗	1 棟	江戸時代後期建設。木造二階建、金属板葺、建築面積 329㎡。市内に数少ない江戸期の佇まいをみせている。	秩父市宮側町 4389 (36.0003, 139.0843)	武甲酒造 株式会社	平 16・2・17	秩父鉄道 秩父駅
48	宮前家住宅主屋	1 棟	昭和 5 年建設。和風要素と洋風要素を融合させた建築。木造二階建、瓦葺、建築面積 140㎡。	秩父市番場町 993 (35.9960, 139.0842)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
49	宮前家住宅表門	1 棟	昭和 5 年建設。西側が通りに面した敷地西辺のほぼ中央に位置する。木造、瓦葺、間口 2.0㎡。	秩父市番場町 993 (35.9960, 139.0841)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
50	藺田家住宅主屋	1 棟	明治時代末期建設。武甲山麓の民家の部材を用いた秩父神社宮司宅。木造二階建、瓦葺、建築面積 252㎡。	秩父市番場町 994-1 (35.9961, 139.0836)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
51	藺田家住宅表門	1 棟	天保年間建設。ケヤキ材を用いた四脚門。木造、瓦葺、間口 3.0㎡、袖塀付。	秩父市番場町 994-1 (35.9961, 139.0839)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
52	秩父銘仙出張所一	1 棟	昭和時代初期建設。当時秩父銘仙で賑わった「買継通り」に面して建つ。出張所は織物工場の製品取引用施設。木造二階建、瓦葺、建築面積 68㎡。	秩父市番場町 1001 (35.9961, 139.0831)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
53	秩父銘仙出張所二	1 棟	昭和時代初期建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 88㎡。現在は飲食店として利用。	秩父市番場町 1001 (35.9964, 139.0832)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
54	秩父銘仙出張所三	1 棟	昭和時代初期建設。木造二階建、瓦葺、面積 81㎡。現在は喫茶店として利用。	秩父市番場町 1001 (35.9963, 139.0832)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
55	カフェ・パリー	1 棟	昭和 2 年建設。外観を洋風とした店舗兼用住宅。木造二階建、鉄板葺、建築面積 60㎡。	秩父市番場町 1036-1 (35.9942, 139.0836)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
56	安田屋	1 棟	昭和 5 年頃建設の店舗兼用住宅。木造二階一部三階建、鉄板葺、建築面積 43㎡。	秩父市番場町 1036 (35.9942, 139.0837)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
57	小池煙草店	1 棟	昭和時代初期建設。窓の縁取りや壁面装飾に店舗兼用住宅の特色を示す。木造二階建、鉄板葺、建築面積 61㎡。	秩父市番場町 1037-7 (35.9943, 139.0838)	個人	平 16・2・17	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
58	大谷家住宅主屋	1 棟	昭和 6 年建設。木造二階建、瓦葺。数寄屋風建築ながら、要所にステンドグラスを用いるなど洋風要素も取り入れる。建築面積 286㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1948, 139.2914)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
59	大谷家住宅洋館	1 棟	主屋と同時に建設。木造二階一部平屋建、スペイン瓦葺。縦長の窓はステンドグラス。建築面積 22㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1946, 139.2913)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
60	大谷家住宅本蔵	1 棟	明治時代後期建設。主屋に接続して建つ。外観は漆喰塗り。木造二階建、瓦葺、建築面積 69㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1949, 139.2913)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
61	大谷家住宅松庭湯	1 棟	昭和 6 年、敷地の北東隅に設けられた屋外浴室。木造平屋建、瓦葺、建築面積 3.0㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1949, 139.2916)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
62	大谷家住宅祠	1 棟	昭和 6 年、主屋の守り神として建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 0.37㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1948, 139.2913)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
63	大谷家住宅中門及び 塀	1 棟	昭和 6 年建設。現在の正門。木造、瓦葺、間口 2.4m、塀延長 28m。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1946, 139.2914)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
64	大谷家住宅裏門及び 塀	1 棟	昭和 6 年建設。木造、瓦葺、間口 2.5m。塀折れ曲がり延長 63m、木戸付。塀は上半漆喰壁、下半板壁。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1949, 139.2915)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
65	大谷家住宅櫓空庵	1 棟	大正時代初期建設の離れ。客人等の宿泊に利用。木造平屋建、瓦葺、建築面積 70㎡。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1953, 139.2911)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
66	大谷家住宅米蔵	1 棟	昭和 6 年建設。鉄筋コンクリート造二階建、瓦葺、建築面積 80㎡。個人宅でのコンクリート造土蔵は珍しい。	深谷市稲荷町 2-3-39 (36.1951, 139.2914)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 深谷駅
67	小林家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期に中山道桶川宿に旅籠として建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 104㎡。	桶川市寿 1- 14-11 (36.0013, 139.5651)	個人	平 16・2・17	J R 高崎線 桶川駅
68	旧小川忠次郎商店店 舗及び主屋	1 棟	大正 14 年棟上。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 88㎡。地元足袋産業の隆盛期を象徴する建物。	行田市忍 1- 4-6 (36.1417, 139.4569)	行田商工 会議所	平 16・7・23	秩父鉄道 行田市駅
69	割烹旅館二葉本店 本館	1 棟	昭和 8 年建設。「忠七めし」で知られる老舗割烹旅館。数寄屋風木造二階建、瓦葺、建築面積 461㎡。	比企郡小川町 大塚 32-5 (36.0556, 139.2609)	株式会社 二葉本店	平 16・7・23	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
70	割烹旅館二葉本店 六六亭	1 棟	昭和 8 年建設。本館東方の庭園池畔に建つ数寄屋造りの茶室。木造平屋建、瓦葺、建築面積 38㎡。	比企郡小川町 大塚 32-5 (36.0557, 139.3775)	株式会社 二葉本店	平 16・7・23	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
71	坂田医院旧診療所	1 棟	昭和 6 年建設の産科医院診療棟。鉄筋コンクリート造、平屋建。玄関ポーチ付、スクラッチタイル貼りの洋風近代建物。建築面積 217㎡。	熊谷市妻沼 1420 (36.2225, 139.3775)	熊谷市	平 16・7・23	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
72	太陽軒	1 棟	昭和 4 年頃建設。表現主義的な造形意匠を備えた商業建築。木造二階建、スレート葺、建築面積 154㎡。	川越市元町 1-1-23 (35.9241, 139.4848)	株式会社 太陽軒	平 16・11・8	西武新宿線 本川越駅
73	所沢郷土美術館主屋	1 棟	安政元年建設。川越藩の侍医を務めた医家の格式を伝える。木造平屋建、銅板葺、建築面積 184㎡。	所沢市久米 1447-1 (35.7801, 139.4644)	個人	平 17・2・9	西武新宿線 池袋線 所沢駅
74	所沢郷土美術館長屋 門	1 棟	安政 2 年建設。入母屋造で中央に門口を構える。木造平屋建、棧瓦葺、建築面積 60㎡。	所沢市久米 1447-1 (35.7800, 139.4646)	個人	平 17・2・9	西武新宿線 池袋線 所沢駅
75	所沢郷土美術館土蔵	1 棟	明治時代初期建設。開口部を黒漆喰で飾る。土蔵造二階建、棧瓦葺、建築面積 20㎡。	所沢市久米 1447-1 (35.7801, 139.4647)	個人	平 17・2・9	西武新宿線 池袋線 所沢駅
76	日本聖公会熊谷聖パ ウロ教会礼拝堂	1 棟	大正 8 年建設。焼過煉瓦を効果的に用いた煉瓦造。内部に木造シザーストラスを架ける。建築面積 141㎡。	熊谷市宮町 1-139 (36.1467, 139.3838)	日本聖公会 北関東教区	平 17・11・10	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
77	日本聖公会熊谷聖パ ウロ教会門	1 対	礼拝堂と同年建設。礼拝堂玄関ポーチに対応して建つ。門柱は煉瓦造。間口 4.5m。	熊谷市宮町 1-139 (36.1468, 139.3838)	日本聖公会 北関東教区	平 17・11・10	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
78	武蔵野銀行行田支店 店舗	1 棟	昭和9年竣工。鉄筋コンクリート造二階建。外壁スクラッチタイル貼りで意匠は昭和初期地方銀行の好例。建築面積 281㎡。	行田市行田 4-2 (36.1406, 139.4590)	株式会社 武蔵野銀行	平 17・11・10	秩父鉄道 行田市駅
79	細淵家住宅主屋	1 棟	大正 15 年建設の上質な民家建築。木造平屋建、寄棟造で檜の良材を多用。建築面積 129㎡。	さいたま市 南区沼影 1-17-8 (35.8436, 139.6446)	個人	平 18・3・2	J R 埼京線 武蔵野線 武蔵浦和駅
80	細淵家住宅長屋門	1 棟	主屋の東側に位置する。門口は出桁造で、岩槻城下にあった武家門を移築したという。建築面積 30㎡。	さいたま市 南区沼影 1-17-8 (35.8435, 139.6448)	個人	平 18・3・2	J R 埼京線 武蔵野線 武蔵浦和駅
81	近藤歯科医院	1 棟	昭和 2 年建設。木造二階一部平屋建、瓦葺。和洋の特徴を兼備した個人病院建築。建設面積 83㎡。	秩父市番場 町 1026-6 (35.9952, 139.0830)	個人	平 18・3・2	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
82	旧大月旅館別館	1 棟	大正 15 年建設。木造二階建、金属板葺の看板建築。交差点角地を占める際立った存在。建築面積 46㎡。	秩父市番場 町 1035-3 (35.9943, 139.0837)	個人	平 18・3・2	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
83	松本教室主屋	1 棟	昭和 4 年、旅館として建設。木造二階建、切妻造、棧瓦葺の町屋建築。正面に下屋を設ける。桁行 8 間の真壁造。建築面積 152㎡。	秩父市上町 1289-1 (35.9918, 139.0797)	個人	平 18・3・2	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
84	新井家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期建設。木造二階建、瓦葺。散居集落の形態を留めた元茅葺農家主屋。強風に備えた建具留め金具が残る。建築面積 163㎡。	春日部市倉常 757-1 (36.0206, 139.7854)	個人	平 18・3・27	東武伊勢崎線 東部野田線 春日部駅
85	高澤家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期建設。木造二階建、切妻造、棧瓦葺。桁行 11 間、梁間 6 間半の典型的な養蚕家屋。建築面積 303㎡。	行田市長野 3-5-41 (36.1395, 139.4733)	個人	平 19・5・15	秩父鉄道 東行田駅
86	高澤家住宅離れ	1 棟	明治 30 年頃建設。木造平屋建、西側寄棟造、東側切妻造。棧瓦形鉄板葺。建築面積 126㎡。	行田市長野 3-5-41 (36.1395, 139.4731)	個人	平 19・5・15	秩父鉄道 東行田駅
87	高澤家住宅土蔵	1 棟	江戸時代後期建設。土蔵造及び木造平屋建、鉄板葺。漆喰壁で簡素なつくり。建築面積 37㎡。	行田市長野 3-5-41 (36.1397, 139.4733)	個人	平 19・5・15	秩父鉄道 東行田駅
88	高澤家住宅納屋	1 棟	明治 3 年頃建設。木造中二階建、瓦葺。桁行 5 間半、梁間 3 間。建築面積 55㎡。	行田市長野 3-5-41 (36.1395, 139.4737)	個人	平 19・5・15	秩父鉄道 東行田駅
89	高澤家住宅長屋門	1 棟	棟札から安政 6 年建設。木造、瓦葺、間口 5.5m。往時の豪壮な表構えが伝えられる。	行田市長野 3-5-41 (36.1393, 139.4735)	個人	平 19・5・15	秩父鉄道 東行田駅
90	日野岡家住宅長屋門	1 棟	江戸時代後期建設。木造平屋建、茅葺(鉄板仮葺)。桁行 15.7m、梁間 4.6m、建築面積 74㎡。	比企郡鳩山 町須江 407 (36.0020, 139.3266)	個人	平 19・7・31	J R 八高線 明覚駅
91	十万石ふくさや行田 本店店舗	1 棟	明治 16 年棟上。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 96㎡。重厚な意匠で街路の歴史的景観に寄与している。	行田市行田 20-15 (36.1413, 139.4610)	株式会社 十万石 ふくさや	平 19・10・2	秩父鉄道 行田市駅
92	東玉大正館（旧中井 銀行岩槻支店）	1 棟	大正時代後期、銀行として建設。煉瓦造二階建、瓦葺、建築面積 130㎡。大正期地方銀行の好例。	さいたま市 岩槻区本町 3-2439-9 (35.9492, 139.6962)	個人	平 19・12・5	東武野田線 岩槻駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
93	旧荒井八郎商店事務所兼主屋	1 棟	昭和 12 ～ 13 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 213㎡。当時「足袋御殿」と称され、現在は料亭として使用されている。	行田市佐間 1-11-22 (36.1340, 139.4614)	行田市	平 19・12・5	秩父鉄道 行田市駅
94	旧荒井八郎商店大広間棟	1 棟	昭和時代前期建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 100㎡。贅をつくした内装。	行田市佐間 1-11-22 (36.1340, 139.4612)	行田市	平 19・12・5	秩父鉄道 行田市駅
95	旧荒井八郎商店洋館	1 棟	昭和時代前期建設。木造三階建、瓦葺、建築面積 46㎡。もとはゲストハウスで、三階は四方に窓を開く望楼である。	行田市佐間 1-11-22 (36.1340, 139.4611)	行田市	平 19・12・5	秩父鉄道 行田市駅
96	旧鏡山酒造明治蔵	1 棟	明治時代中期建設。土蔵造二階一部平屋建、瓦葺。桁行 21m、梁間 20m、建築面積 418㎡。外壁漆喰仕上げ、腰まわり下見板張。	川越市新富町 1-10-1 (35.9163, 139.4834)	川越市	平 20・3・7	西武新宿線 本川越駅
97	旧鏡山酒造大正蔵	1 棟	大正時代初期建設。土蔵造二階一部平屋建、瓦葺。桁行 22m、梁間 14m、建築面積 304㎡。外壁漆喰仕上げ、腰まわり下見板張。	川越市新富町 1-10-1 (35.9163, 139.4837)	川越市	平 20・3・7	西武新宿線 本川越駅
98	旧鏡山酒造昭和蔵	1 棟	昭和 6 年建設。土蔵造二階建、瓦葺。桁行 25m、梁間 9.1m、建築面積 231㎡。外壁漆喰仕上げ、腰まわりモルタル塗。	川越市新富町 1-10-1 (35.9161, 139.4839)	川越市	平 20・3・7	西武新宿線 本川越駅
99	寺坂橋	1 基	明治 22 年建設。石造単アーチ橋。橋長 7.6m。幅員 3.3m。関東に数少ない明治期建設の石橋。	本庄市若泉 2 (36.2437, 139.1857)	本庄市	平 20・3・7	J R 高崎線 本庄駅
100	賀美橋	1 基	大正 15 年建設。鉄筋コンクリート造単桁橋。橋長 6.3m。幅員 9.0m。高欄付。装飾的に凝ったつくり。	本庄市若泉 2 (36.2437, 139.1846)	本庄市	平 20・3・7	J R 高崎線 本庄駅
101	滝岡橋	1 基	昭和 3 年建設。鋼製八連桁橋。橋長 147m、幅員 7 m。高欄、橋台及び橋脚付。高欄、親柱に花崗岩を使用、曲面状の側面にイギリス積煉瓦を施すなど丁寧なつくり。	本庄市堀田 ～深谷市岡 (36.2244, 139.2345)	本庄市 深谷市	平 20・3・7	J R 高崎線 岡部駅
102	日本基督教団島村教会島村めぐみ保育園別館	1 棟	昭和 28 年建設。木造平屋建、切妻造瓦葺。外壁下見板張、妻壁上部漆喰塗。建築面積 61㎡。	深谷市横瀬 68-1 (36.2448, 139.2459)	日本基督教団 島村教会	平 20・4・18	J R 高崎線 岡部駅
103	大澤家住宅旧文庫蔵	1 棟	大正 15 年竣工。煉瓦造二階建、瓦葺、建築面積 42㎡。内部は漆喰仕上げ、トラス組で開口部に鉄扉を吊る。	行田市行田 9-5 (36.1381, 139.4607)	個人	平 20・7・8	秩父鉄道 行田市駅
104	岡野家住宅店蔵	1 棟	大正 4 年建設。土蔵造三階建、棧瓦葺、建築面積 53㎡。当初は外壁黒漆喰仕上げ。一階戸袋に銅板の亀甲崩し文様を施すなど意匠性に富む。	入間郡越生 町越生 796 (35.9629, 139.2981)	個人	平 20・7・8	J R 八高線 東武越生線 越生駅
105	岡野家住宅土蔵	1 棟	明治時代建設。土蔵造二階建、棧瓦葺、外壁白漆喰仕上げ。建築面積 28㎡。	入間郡越生 町越生 796 (35.9629, 139.2984)	個人	平 20・7・8	J R 八高線 東武越生線 越生駅
106	草加市立歴史民俗資料館（旧草加小学校西校舎）	1 棟	大正 15 年建設。鉄筋コンクリート造二階建、建築面積 333㎡。県内最初期の R C 造り校舎建築。	草加市住吉 1-11-29 (35.8321, 139.8043)	草加市	平 20・10・23	東武伊勢崎線 草加駅
107	逸見家住宅主屋	1 棟	明治時代前期建設。秩父往還に面する。木造二階建、瓦葺。桁行 13m、梁間 7.8m、建築面積 126㎡。	秩父市荒川 贅川 812 (35.9646, 138.9780)	個人	平 21・1・8	秩父鉄道 三峰口駅
108	旭橋	1 基	昭和 5 年建設。鉄筋コンクリート造単桁橋、橋長 10m、幅員 12m、高欄、袖高欄及び橋台付。幾何学的な意匠を施す。	所沢市御幸町 (35.7928, 139.4711)	所沢市	平 21・8・7	西武池袋線 新宿線 所沢駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
109	岸本家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期建設。旧日光街道に西面。関東大震災頃まで醤油製造業。木造平屋建、瓦葺、建築面積 129㎡。	幸手市中 2-6249-1 ほか (36.0726, 139.7185)	個人	平 21・11・2	東武日光線 幸手駅
110	旧和田家住宅（クロスケの家）主屋	1 棟	明治 35 年頃の建設と推定され、昭和 32 年に越生町より移築。製茶の過程で生の茶葉を広げるため、広い土間を有する。木造二階建、瓦葺、建築面積 211㎡。	所沢市三ヶ島 3-1169-1 (35.7912, 139.4071)	公益財団法人 トトロのふるさと基金	平 25・6・21	西武池袋線 小手指駅
111	旧和田家住宅（クロスケの家）製茶工場	1 棟	明治 35 年蚕室として建設され、茶工場とするため昭和 26 年に増築。木造平屋建、鉄板葺、建築面積 169㎡。	所沢市三ヶ島 3-1166-2 (35.7912, 139.4068)	公益財団法人 トトロのふるさと基金	平 25・6・21	西武池袋線 小手指駅
112	旧和田家住宅（クロスケの家）土蔵	1 棟	明治 20 年頃建設。製茶作業場のほか、労務者の宿泊所としても活用。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 50㎡。	所沢市三ヶ島 3-1169-1 (35.7909, 139.4071)	公益財団法人 トトロのふるさと基金	平 25・6・21	西武池袋線 小手指駅
113	藤城家住宅店舗	1 棟	昭和 11 年建設、平成 21 年曳家。日光街道旧草加宿のほぼ中央に位置。昭和初期の商家の典型。木造二階建、瓦葺、建築面積 59㎡。	草加市高砂 2-48-1 (35.8293, 139.8064)	個人	平 25・6・21	東武伊勢崎線 草加駅
114	藤城家住宅内蔵	1 棟	明治時代中期建設。重厚な造りの内蔵で、草加宿の典型的な屋敷景観を伝える。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 17㎡。	草加市高砂 2-48-1 (35.8293, 139.8064)	個人	平 25・6・21	東武伊勢崎線 草加駅
115	藤城家住宅外蔵	1 棟	明治時代初期建設。重厚な造りの外蔵で、草加宿の典型的な屋敷景観を伝える。土蔵造平屋建、瓦葺、建築面積 40㎡。	草加市高砂 2-48-1 (35.8293, 139.8064)	個人	平 25・6・21	東武伊勢崎線 草加駅
116	十一屋北西商店店舗	1 棟	昭和 5 年頃建設。旧鳩ヶ谷宿の面影を伝える数少ない建造物。木造二階建、切妻造棧瓦葺、建設面積 52㎡。	川口市鳩ヶ谷 本町 1-1773 (35.8329, 139.7398)	個人	平 25・12・24	埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
117	十一屋北西商店蔵	1 棟	昭和 5 年頃建設。旧鳩ヶ谷宿の面影を伝える数少ない建造物。土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺、建築面積 69㎡。	川口市鳩ヶ谷 本町 1-1773 (35.8328, 139.7398)	個人	平 25・12・24	埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
118	旧新井家住宅主屋	1 棟	明治時代中期建設。巾着田を見下ろす高台に建てられた、市内では珍しい大型の二階建て民家。木造二階建、瓦葺、建築面積 318㎡。	日高市高麗 本郷 245 (35.8864, 139.3108)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅
119	旧新井家住宅客殿	1 棟	明治 39 年建設。正面に唐破風造の車寄せを設け、2 階客間には高欄を設け、巾着田への眺望を確保するための配慮がなされている。木造二階建、瓦葺、建築面積 93㎡。	日高市高麗 本郷 245 (35.8864, 139.3106)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅
120	旧新井家住宅納屋	1 棟	明治 21 年建設。漆喰と板貼りの壁からなり、横位置の太い格子をはめた与力窓が設けられている。木造平屋建、瓦葺、建築面積 50㎡。	日高市高麗 本郷 245 (35.8863, 139.3110)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅
121	旧新井家住宅南土蔵	1 棟	明治時代中期建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 39㎡。	日高市高麗 本郷 245 (35.8864, 139.3112)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅
122	旧新井家住宅北土蔵	1 棟	明治時代中期建設。土間に甕が埋められており、食料品等の貯蔵用蔵であったと考えられる。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 20㎡。	日高市高麗 本郷 245 (35.8864, 139.3109)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅
123	旧新井家住宅石垣	1 基	明治時代中期建設。江戸時代末期～明治時代にかけてこの地方で活躍した八徳（やとく）の三吉による石積みとの言い伝えが残る。石造、延長 62m。	日高市高麗 本郷 245 (35.8862, 139.3108)	日高市	平 26・4・25	西武池袋線 高麗駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
124	金子家住宅主屋	1 棟	安政 5 年建設。生糸の仲買取引で財を成した越生屈指の豪商・嶋野伊右衛門により、店舗及び住居として建てられた。慶応 2 年の武州一揆の際につけられた斧や鉋などの刃物痕が残る。木造平屋一部二階建、瓦葺、建築面積 230㎡。	入間郡越生町越生 769 (35.9639, 139.2975)	個人	平 26・4・25	J R 八高線 東武越生線 越生駅
125	三重家住宅主屋	1 棟	昭和 6 年建設。木造平屋建入母屋造棧瓦葺屋根（むくり付）、外部真壁造一部下見板張。川越城下旧武家地の住宅街に建つ。居室と玄関を廊下で区分する近代住宅形式の好例。	川越市協田町 15-9 (35.9100, 139.4839)	個人	平 26・12・19	J R 川越線 東武東上線 川越駅
126	三重家住宅門	1 棟	昭和 6 年建設。1 間 1 戸の腕木門。切妻造平入り、銅板葺屋根（むくり付）、袖塀付で、右側袖塀に潜り戸。	川越市協田町 15-7 (35.9099, 139.4841)	個人	平 26・12・19	J R 川越線 東武東上線 川越駅
127	浜島家住宅土蔵	1 棟	明治時代前期建設。もと米穀商の座敷蔵で、旧粕壁宿の商家の数少ない歴史的建造物。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 50㎡。	春日部市粕壁 2-6084-3 (35.9836, 139.7521)	個人	平 27・3・26	東武伊勢崎線 東武野田線 春日部駅
128	木下半助商店店舗及び土蔵	1 棟	明治時代後期建設。明治時代の越谷における商家の面影をよく伝える。木造平屋建及び土蔵造二階建、鉄板葺及び銅板葺、建築面積 71㎡。	越谷市中町 4675 (35.8934, 139.7864)	個人	平 27・11・17	東武伊勢崎線 越谷駅
129	木下半助商店石蔵	1 棟	明治 42 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 32㎡。外壁に房州石をはり石造風にみせる。	越谷市中町 4675 (35.8934, 139.7864)	個人	平 27・11・17	東武伊勢崎線 越谷駅
130	木下半助商店主屋	1 棟	大正 6 年頃建設。瀟洒な意匠になる、離れ座敷のような趣の住宅。木造二階建、瓦葺、建築面積 48㎡。	越谷市中町 4675 (35.8934, 139.7864)	個人	平 27・11・17	東武伊勢崎線 越谷駅
131	木下半助商店稲荷社	1 棟	大正 6 年頃建設。ケヤキ造の一間社流造社殿で、銅板葺、建築面積 1.6㎡、覆屋付。	越谷市中町 4675 (35.8934, 139.7864)	個人	平 27・11・17	東武伊勢崎線 越谷駅
132	秋田家住宅店舗兼主屋	1 棟	明治時代後期建設。織物業で栄えた明治・大正期の所沢の面影を伝える。木造二階建、瓦葺、建築面積 112㎡。	所沢市寿町 527 (35.7913, 139.4681)	所沢市	平 28・2・25	西武新宿線 池袋線 所沢駅
133	秋田家住宅土蔵	1 棟	明治 15 年建設。店舗兼主屋の北西側に一体化して建つ。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 41㎡。	所沢市寿町 527 (35.7914, 139.4680)	所沢市	平 28・2・25	西武新宿線 池袋線 所沢駅
134	秋田家住宅離れ	1 棟	明治時代後期建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 35㎡。大正元年の陸軍特別大演習の際に伏見宮貞愛親王が宿泊。	所沢市寿町 527 (35.7915, 139.4680)	所沢市	平 28・2・25	西武新宿線 池袋線 所沢駅
135	秋田家住宅門及び塀	1 棟	明治時代後期建設。一間腕木門。木造、瓦葺、門の間口 1.6m、塀の総延長 9.7m。	所沢市寿町 527 (35.7915, 139.4681)	所沢市	平 28・2・25	西武新宿線 池袋線 所沢駅
136	岩槻郷土資料館（旧岩槻警察署本庁舎・附属庁舎及び演武場）	1 棟	昭和 5 年建設。合理主義様式を基調とし細部にアール・デコを施す。鉄筋コンクリート造二階一部木造平屋建、建築面積 373㎡。	さいたま市岩槻区本町 2-2322 ほか (35.9454, 139.6936)	さいたま市	平 28・8・1	東武野田線 岩槻駅
137	旧岩槻警察署附属掲示場	1 基	昭和 5 年建設。鉄筋コンクリート造、高さ 2.1m、面積 2.7㎡。道路拡幅工事に伴い旧庁舎入口から移築。	さいたま市岩槻区本町 2-2319-1 (35.9451, 139.6938)	さいたま市	平 28・8・1	東武野田線 岩槻駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
138	長谷川家住宅旧店蔵 及び主屋	1 棟	明治時代前期建設。長谷川家はもと木綿問屋。旧店蔵は土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 49㎡。主屋は木造平屋建、瓦葺、建築面積 53㎡。	さいたま市 岩槻区本町 3-2839-1 ほか (35.9512, 139.6964)	個人	平 28・8・1	東武野田線 岩槻駅
139	長谷川家住宅文庫蔵	1 棟	明治時代中期建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 23㎡。	さいたま市 岩槻区本町 3-2839-1 ほか (35.9513, 139.6963)	個人	平 28・8・1	東武野田線 岩槻駅
140	睡足軒	1 棟	江戸時代後期に建設された飛騨地方の民家に、松永安左エ門が嗜好を凝らした改変を加えて昭和 13 年に現在地へ移築。木造平屋建、鉄茅葺、建築面積 93㎡。	新座市野火 止 1-1172-1 (35.7894, 139.5624)	平林寺 (新座市)	平 28・8・1	J R 武蔵野線 新座駅
141	鈴木家住宅主屋	1 棟	江戸時代中期建設。木造平屋一部二階建、茅葺、建築面積 207㎡。外観や意匠に建築当時の時代性や地方色を表す特徴がみられる。	比企郡川島 町宮前 308-1 (35.9771, 139.4907)	個人	平 28・11・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
142	鈴木家住宅土蔵	1 棟	明治 10 年頃建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 40㎡。野地に割竹を用いる。	比企郡川島 町宮前 308-1 (35.9771, 139.4909)	個人	平 28・11・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
143	歓喜院籠堂	1 棟	明治 12 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 185㎡。南東に唐破風造銅板葺の玄関を設ける。	熊谷市妻沼 1511 (36.2283, 139.3752)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
144	歓喜院鐘楼	1 棟	宝暦 11 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 35㎡。石造とコンクリート造の二重の基壇上に建つ。	熊谷市妻沼 1511 (36.2283, 139.3750)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
145	歓喜院閼伽井堂	1 棟	江戸時代後期建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 15㎡。軒周りに精緻な彫刻を施す。	熊谷市妻沼 1511 (36.2279, 139.3751)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
146	歓喜院三宝荒神社	1 棟	天明 7 年建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 3.9㎡。聖天堂の背面側に建つ。大工棟梁は、聖天堂を建てた林兵庫正信。	熊谷市妻沼 1511 (36.2284, 139.3744)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
147	歓喜院五社大明神	1 棟	天明 3 年建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 15㎡。聖天堂の背面側に建つ。大工棟梁は林兵庫正信。	熊谷市妻沼 1511 (36.2283, 139.3744)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
148	歓喜院天満社	1 棟	天明 5 年建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 3.8㎡。聖天堂の背面側に建つ。大工棟梁は林兵庫正信。	熊谷市妻沼 1511 (36.2282, 139.3743)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
149	歓喜院仁王門	1 棟	明治 27 年建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 75㎡。中央間虹梁には花鳥の精緻な彫刻を飾る。	熊谷市妻沼 1511 (36.2280, 139.3752)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
150	歓喜院水屋	1 棟	明治時代中期建設。木造、瓦葺、建築面積 3.4㎡。虹梁、蓼股等に様々な彫刻を施す。	熊谷市妻沼 1511 (36.2279, 139.3753)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
151	歓喜院平和の塔	1 棟	昭和 33 年建設。木造多宝塔、銅板葺、建築面積 17㎡。第二次大戦後の記念碑的多宝塔の好例。	熊谷市妻沼 1511 (36.2288, 139.3751)	歓喜院	平 29・5・2	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
152	内木酒造店舗兼主屋	1 棟	明治 6 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 172㎡。内木酒造は安永 4 年創業で、さいたま市最古の酒蔵とされる。	さいたま市 桜区西堀 6-905-1 (35.8538, 139.6292)	個人	平 29・10・27	J R 埼京線 中浦和駅
153	内木酒造離れ	1 棟	大正時代後期建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 40㎡。	さいたま市 桜区西堀 6-905-1 (35.8538, 139.6293)	個人	平 29・10・27	J R 埼京線 中浦和駅
154	加藤家住宅主屋	1 棟	安政 6 年頃建設。木造二階建、瓦形銅板葺、建築面積 185㎡。加藤家は古ヶ場村の組頭を務めた旧家とされる。	さいたま市 岩槻区古ヶ 場字白水 68 (35.9808, 139.6959)	個人	平 29・10・27	東武野田線 岩槻駅
155	飯能織物協同組合事務所棟	1 棟	大正 11 年建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 221㎡。飯能市域の主産業の一つであった織物業に関わる同業組合の事務所。	飯能市仲町 (元原町分) 31 (35.8537, 139.3185)	ベアライズ 株式会社	平 29・10・27	西武池袋線 飯能駅
156	東京ゴルフ倶楽部クラブハウス	1 棟	昭和 38 年建設。一階鉄筋コンクリート造、二階木造、銅板葺、建築面積 1498㎡。建築家アントニン・レーモンドの作風が顕著に現れた円熟期の建物。	狭山市柏原 字通り窪 1957-5 (35.8966, 139.4064)	社団法人 東京ゴルフ 倶楽部	平 30・11・2	西武新宿線 新狭山駅
157	大島家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期建設。木造平屋建、茅葺（金属板仮葺）、建築面積 242㎡。地方的特色と格式を備えた大型の民家。	北足立郡伊 奈町大字小室 11064 (35.9997, 139.6063)	個人	平 30・11・2	埼玉新都市 交通ニュー シャトル 羽貫駅
158	大泉家住宅洋館	1 棟	昭和 13 年頃建設。大谷石の石造二階建、銅板葺、建築面積 209㎡。市南部の工場地帯にある実業家宅で、類例の少ない石造住宅としても貴重。	川口市領家 5-3900 (35.7888, 139.7411)	株式会社 大泉工場	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
159	大泉家住宅和館	1 棟	昭和 13 年頃建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 157㎡。	川口市領家 5-3900 (35.7890, 139.7409)	株式会社 大泉工場	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
160	永瀬昌文家住宅主屋	1 棟	昭和 13 年頃建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 202㎡。市中心部にある鋳物業者の住宅。東側面に接続する切妻造洋瓦葺の別棟に洋風の玄関と応接間を設ける。	川口市本町 1-100 (35.7945, 139.7242)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
161	永瀬孝男家住宅洋館	1 棟	大正 11 年頃建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 188㎡。市中心部にある鋳物業者の住宅。大正期の洋風住宅の趣向を示す。	川口市本町 1-1-21 (35.7964, 139.7244)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
162	永瀬孝男家住宅和館	1 棟	明治 38 年頃建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 71㎡。	川口市本町 1-1-21 (35.7964, 139.7246)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
163	永瀬孝男家住宅土蔵	1 棟	明治 38 年建設。土蔵造二階建の家財蔵。瓦葺、建築面積 20㎡。	川口市本町 1-1-21 (35.7964, 139.7246)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
164	永瀬孝男家住宅納屋	1 棟	大正時代後期建設。木造二階建、金属板葺、建築面積 39㎡。	川口市本町 1-1-21 (35.7965, 139.7245)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
165	永瀬孝男家住宅旧発電所	1 棟	明治 33 年頃建設。木骨煉瓦造平屋建、金属板葺、建築面積 63㎡。類例の少ない住宅附属の発電施設の遺構としても貴重。	川口市本町 1-1-21 (35.7961, 139.7247)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
166	永瀬孝男家住宅煉瓦蔵	1 棟	明治 44 年頃建設。木骨煉瓦造二階建の道具蔵。瓦葺、建築面積 19㎡。	川口市本町 1-1-21 (35.7961, 139.7245)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
167	永瀬孝男家住宅表門及び煉瓦塀	1 棟	大正時代前期建設。門は石造、間口 2.9m。塀は煉瓦造、延長 75m。	川口市本町 1-1-21 (35.7962, 139.7248)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 川口元郷駅
168	旧森龍織物主屋	1 棟	大正 13 年建設。木造平屋建、銅板葺、建築面積 159㎡。市北部の郊外にある工場併設住宅。	川口市大字 安行領根岸 字台 2219 (35.8461, 139.7239)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 新井宿駅
169	旧森龍織物工場	1 棟	大正 9 年建設。木造平屋建、金属板葺、建築面積 310㎡。鋸屋根の工場で、近代に発展した川口の工場制手工業の様相を伝える。	川口市大字 安行領根岸 字台 2219 (35.8460, 139.7243)	個人	平 31・3・29	埼玉高速鉄道 井宿駅
170	旧大野家住宅主屋	1 棟	明治 38 年頃建設。木造二階建、瓦葺、建築面積 162㎡。市中心部にあるもと商家。	越谷市越ヶ谷 本町 4552-1 (35.8947, 139.7865)	株式会社 中央住宅	平 31・3・29	東武伊勢崎線 越谷駅
171	旧大野家住宅土蔵	1 棟	明治時代中期建設。土蔵造二階建、瓦葺、建築面積 36㎡、渡廊下付。	越谷市越ヶ谷 本町 4552-1 (35.8947, 139.7865)	株式会社 中央住宅	平 31・3・29	東武伊勢崎線 越谷駅
172	旧強谷織物工場	1 棟	昭和 5 年建設の旧織物工場。木造平屋建、四連の鋸屋根棧瓦葺、屋根北面は鉄板葺で、天窓を設ける。建築面積 443㎡。	秩父市山田 字上西新木 1660-1 ほか (36.0087, 139.1114)	個人	令 1・9・10	秩父鉄道 大野原駅
173	栃谷八坂神社舞台	1 棟	明治 32 年建設。秩父盆地北部の神社にある地芝居舞台で、境内西側の広場に東面して建つ。寄棟造棧瓦葺の平屋建、正面は出桁造。建築面積 80㎡。	秩父市栃谷 字島府 402-2 (36.0273, 139.1193)	八坂神社	令 1・9・10	秩父鉄道 和銅黒谷駅
174	齋藤家住宅主屋	1 棟	江戸時代末期建設。旧往還西側の短冊状敷地に東面して建つ。木造平屋建。茅葺(金属板仮葺)、建築面積 164㎡。	北足立郡伊奈町大字小針新宿 227 (36.00857, 139.5936)	個人	令 1・12・5	埼玉新都市 交通ニュー シャトル 内宿駅
175	旧埼玉県立松山中学校校舎(埼玉県松山高等学校記念館)	1 棟	大正 12 年建設。木造二階建、金属板葺。旧制中学校の遺構として貴重。建築面積 324㎡。	東松山市松山町一丁目 1041 (36.04484, 139.3965)	埼玉県	令 2・4・3	東武東上線 東松山駅
176	島村老茶舗店舗兼主屋	1 棟	大正 15 年建設。旧桶川宿に位置し、中山道に西面して建つ商家。木造二階建、切妻造棧瓦葺平入の店舗とその背面に続く平屋建の主屋からなる。店舗二階の接客用に用いた床棚付の部屋等、内部は当初の姿をよく留める。建築面積 99㎡。	桶川市寿二丁目 1384 (36.00082, 139.5659)	個人	令 2・4・3	J R 高崎線 桶川駅
177	星野家住宅主屋及び袖蔵	1 棟	明治 41 年建造。木造二階建、瓦葺。主屋一階は前土間を持つ見世と奥に三室を配し、袖蔵は東側のミセに掛子塗の両開戸を開く。建築面積 127㎡。	入間郡越生町大字越生字町 729 (35.96385, 139.297)	個人	令 2・4・3	J R 八高線 東武東上線 越生駅
178	世界無名戦士之墓	1 棟	昭和 29 年建設。鉄筋コンクリート造三階建。戦後に身元不明の遺骨等を祀った礼拝施設。四分の一円弧平面の納骨室を建上げ、正面にフルーティングを施し、中央に半円形の礼拝室を構える。建築面積 210㎡。	入間郡越生町大字越生字岡崎 935 (35.96423, 139.2894)	一般財団法人 世界無名戦士 之墓顕彰会	令 2・4・3	J R 八高線 東武東上線 越生駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
179	百間小学校すべり台	1 棟	大正 15 年建設。高さ 3.1m、全長 6.8m。大正期の鉄筋コンクリート造のすべり台として希少。	南埼玉郡宮代町字西原 261-1 (36.01994, 139.7278)	宮代町	令 2・4・3	東武伊勢崎線 姫宮駅
180	田中家長屋	1 棟	木造二階建切妻造鉄板葺で、道なりに屈曲した平面をもつ。一、二階とも腰下見板張上部漆喰塗。小屋は二重梁和小屋。もと六軒長屋のうち五軒分が残る。建築面積 188㎡。	比企郡小川町大字小川字上町 177 (36.05404, 139.2611)	個人	令 3・2・4	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
181	旧壺春堂醫院主屋	1 棟	金子兜太の父で俳人・医師の金子元春の住宅兼医院。南北棟の木造二階建切妻造で、南妻が旧街道に面する。両妻に土台を入れ小屋を折置とした整形四間取の主屋に京呂組の客間を増築。建築面積 160㎡。	秩父郡皆野町大字皆野字原 1169-1 (36.07078, 139.0962)	個人	令 3・2・4	秩父鉄道 皆野駅
182	旧壺春堂醫院土蔵	1 棟	昭和 9 年建設。南北棟で二階建切妻造棧瓦葺。戸口は四段の掛子塗観音扉とし二階両妻にも三段掛子塗の窓を開ける。北妻に扇の鍍絵。建築面積 28㎡。	秩父郡皆野町大字皆野字原 1169-1 (36.07099, 139.0959)	個人	令 3・2・4	秩父鉄道 皆野駅
183	旧王成舎主屋	1 棟	明治 21 年建設、二階建入母屋造鉄板葺。明治中期の建築としては二階の建ちが高く、南縁にガラス戸を建て手摺を付す。もと養蚕生育法の伝習館。建築面積 90㎡。	比企郡小川町大字小川字町裏 197-4 (36.05316, 139.2614)	個人	令 3・2・26	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
184	旧王成舎主石倉	1 棟	昭和 36 年建設。主屋西に渡廊下で接続する。桁行 8.0m、梁間 5.0m の石造二階建切妻造棧瓦葺。大谷石積を化粧で現し、東面の開口は重厚なスチール製の開き戸とする。建築面積 41㎡。	比企郡小川町大字小川字町裏 197-4 (36.0531, 139.2616)	個人	令 3・2・26	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
185	金剛寺大日堂	1 棟	江戸中期。正面一間側背面二間室形造銅板葺。側廻りは角柱で切目長押、内法長押で緊結し、組物は舟肘木、軒は二軒繁垂木とする。外部の小壁を古式な蓼股や彫刻で飾る仏堂。建築面積 16㎡。	比企郡川島町大字中山字中廊 1198 (35.98929, 139.4514)	金剛寺	令 3・2・26	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
186	金剛寺山門	1 棟	境内南辺に南面して建つ切妻造棧瓦葺の四脚門。間口 3.0m。隅行に獅子鼻を掛けて、冠木上を龍の彫刻で飾った丁寧な造りの山門。	比企郡川島町大字中山字中廊 1198 (35.98978, 139.4519)	金剛寺	令 3・2・26	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
187	田島亀夫家住宅主屋	1 棟	明治 2 年頃建設。「有隣館」の屋号で蚕種業を営み、主屋 2 階は蚕種製造の場として利用された。木造総二階建、切妻造、棧瓦葺。	本庄市宮戸字西浦 650-3 (36.2404, 139.2398)	個人	令 3・6・24	J R 高崎線 岡部駅
188	須田家住宅（中屋）土蔵	1 棟	明治後期の建設、土蔵造二階瓦葺。白漆喰の外壁は、土壁の軒先の垂木・野地板まで塗り込め、耐火性を確保している。	草加市住吉 1-61-1 (35.83083, 139.8053)	個人	令 3・10・14	東武伊勢崎線 草加駅
189	久野家住宅店舗	1 棟	江戸末期の建設。木造瓦葺で二階軒先を出桁造とする。草加宿の町屋建築の正面外観を伝える。	草加市神明 1-35 (35.83446, 139.8059)	個人	令 3・10・14	東武伊勢崎線 草加駅
190	旧中村家住宅主屋	1 棟	旧大間野村の名主・中村家の旧宅。大正 3 年建設。主屋は四方に下屋を設け、南面西側には入母屋造の指揮台を付す。	越谷市大間野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅
191	旧中村家住宅納屋	1 棟	明治 21 年建設。木造平屋建、瓦葺、建築面積 23㎡。	越谷市大間野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
192	旧中村家住宅土蔵	1 棟	明治 27 年建設。土蔵造二階建、瓦葺、 建築面積 43㎡	越谷市大間 野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅
193	旧中村家住宅石蔵	1 棟	昭和前期の建設。石蔵造平屋建、瓦葺、 建築面積 37㎡	越谷市大間 野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅
194	旧中村家住宅御嶽社	1 棟	大正前期の建設。木造平屋建、銅板葺、 覆屋付、建築面積 3.4㎡。	越谷市大間 野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅
195	旧中村家住宅長屋門	1 棟	明治 19 年建設。木造平屋建、瓦葺、建 築面積 81㎡、左右袖塀付。	越谷市大間 野町 1-100-4 (35.8626, 139.7917)	越谷市	令 3・10・14	東武伊勢崎線 蒲生駅
196	青山茶舗店舗兼主屋	1 棟	浦和宿南近傍で中山道に西面する商家。 店舗正面の軒、下屋とも出桁造りとし、 内部は土間とミセを広く取る。	さいたま市 浦和区岸町 四丁目 84 (35.85507, 139.65484)	個人	令 4・2・17	J R 浦和駅
197	青山茶舗旧納屋 (楽風)	1 棟	真壁造り二階建てで、茶等の保管に使用 した。	さいたま市 浦和区岸町 四丁目 84 (35.85507, 139.65484)	個人	令 4・2・17	J R 浦和駅
198	田島亀夫家住宅蚕室	1 棟	二階建て、切妻造り棧瓦葺きで換気の越 屋根を二つ備える。一階は貯桑場、二階 は窓を連ね上蔭室として用いた。	本庄市宮戸 字西浦 650-3 (36.24570, 139.23815)	個人	令 4・2・17	J R 高崎線 岡部駅
199	恩田家住宅主屋	1 棟	寄棟造棧瓦葺き、入母屋造玄関を付す。 樫の大黒柱等、堅牢な造りとし、座敷書 院は組子等に繊細な細部意匠。	八潮市大字 二丁目字上 190 (35.823983, 139.846449)	個人	令 4・2・17	つくばエクス プレス八潮駅
200	恩田家住宅蔵	1 棟	切妻造棧瓦葺き、主屋側に下屋を付して 舟を吊る。	八潮市大字二 丁目字上 190 (35.823983, 139.846449)	個人	令 4・2・17	つくばエクス プレス八潮駅
201	八條八幡神社本殿	1 棟	一間社流造。側面羽目板は大日本帝国憲 法発布を題材とした一枚板浮彫で飾る。	八潮市大字 八條字堤外 4069 (35.855881, 139.838766)	八幡神社	令 4・2・17	東武伊勢崎線 草加駅つくば エクスプレス 八潮駅
202	本多流洗心洞（高木 道場）弓道場	1 棟	昭和 7 年頃建設。旧清久村の旧家に所在 する弓道場。木造平屋建、金属板葺、建 築面積 49㎡。	久喜市下清 久字鶴ノ谷 395-11 (36.07517, 139.64839)	個人	令 5・2・27	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
203	本多流洗心洞（高木 道場）的場	1 棟	昭和 7 年頃建設。近代和風建築の弓道場 の典型。木造平屋切妻造、金属板葺、建 築面積 14㎡。	久喜市下清 久字鶴ノ谷 395-13 (36.07493, 139.64823)	個人	令 5・2・27	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
204	都築家栴屋蔵	1 棟	昭和前期。日光街道越ヶ谷宿の味噌醸造 業商家の倉庫。鉄筋コンクリート造二階 建、銅板葺、建築面積 43㎡。	越谷市越ヶ 谷本町 4696-1 (35.89459, 139.78520)	個人	令 5・8・7	東武伊勢崎線 越谷駅
205	旧長島家住宅主屋	1 棟	江戸時代後期。当家は名主を務めた旧家。 木造平屋建、茅葺（銅板仮葺）一部瓦葺、 建築面積 209㎡。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07950, 139.43687)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
206	旧長島家住宅米蔵	1 棟	大正 9 年建設。石造二階建、瓦葺、建築 面積 50㎡。外壁は大谷石を積み、小屋は 木造トラス組。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07926, 139.43715)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
207	旧長島家住宅前蔵	1 棟	大正 10 年、石造二階建、切妻造棧瓦葺、 建築面積 59㎡。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07939, 139.43708)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
208	旧長島家住宅裏蔵	1 棟	大正 3 年、石造二階建、切妻造棧瓦葺、 建築面積 53㎡。座敷蔵。外壁は大谷石を 積む。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07957, 139.43675)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
209	旧長島家住宅表門	1 棟	江戸時代後期、木造、間口 2.8m。一間 一戸葉医門で東西に袖塀を設け、東に潜 戸を開く。屋根は反りを持つ切妻造棧瓦 葺。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07925, 139.43717)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
210	旧長島家住宅木戸門	1 棟	江戸時代後期、木造、切妻造棧瓦葺、間 口 1.5m。主屋前方の庭園東辺を仕切る 塀の間に設けた門。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07943, 139.43690)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
211	旧長島家住宅長屋塀	1 棟	江戸時代後期。木造平屋建、切妻造瓦葺、 建築面積 72㎡。外壁は白漆喰塗仕上、腰 は大谷石張とする。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07912, 139.43687)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
212	旧長島家住宅外塀	1 基	大正時代。石造、総延長 136m。自然石積 の基礎の上に、直方体に加工した大谷石を 六段積、最上部に大谷石の笠木を置く。	熊谷市小八 林字大境 1022 (36.07925, 139.43653)	公益財団法人 長島記念財団	令 6・3・6	J R 高崎線 吹上駅
213	常盤園茶舗倉庫	1 棟	茶商の商品兼家財用の倉庫。二階建切妻 造棧瓦葺。一階は煉瓦が一枚半積で内法 高まで立上げ、上部は土台を据えて木造 とし、壁面を煉瓦半枚積とする混構造。	深谷市仲町 145 (36.19477, 139.28305)	個人	令 6・12・3	J R 高崎線 深谷駅
214	わらび幼稚園円形園舎	1 棟	昭和 38 年建設。鉄筋コンクリート造二 階建の円形平面で、一階は中央遊戯室の 周りに保育室を配し、二階は一階より一 回り小さく、外周を屋上テラスとする。 建築家坂本鹿名夫による設計。	蕨市南町 2-12-5 (35.81999, 139.69749)	学校法人 わらび学園	令 6・12・3	J R 京浜東北線 西川口駅
215	越谷久伊豆神社本殿	1 棟	寛政元年。木造平屋建、銅板葺、建築面 積 34㎡。精緻な素木の彫刻を付し、装飾 華やかな建物。	越谷市越ヶ 谷 1700 (35.90180, 139.79052)	久伊豆神社	令 7・3・13	東武伊勢崎線 越谷駅
216	越谷久伊豆神社神楽殿	1 棟	明治前期。木造平屋建、銅板葺、建築面 積 20㎡。正面は方一間の舞台で背面に楽 屋を付した入母屋造妻入銅板葺。正面寄り の軒は、吹寄の扇垂木とした丁寧なつくり。	越谷市越ヶ 谷 1700 (35.90141, 139.79062)	久伊豆神社	令 7・3・13	東武伊勢崎線 越谷駅
217	越谷久伊豆神社手水舎	1 棟	江戸末期。木造、銅板葺、面積 4.4㎡、 手水鉢付。随所を彫刻で飾り軒唐から破 風と相まって華麗な外観を持つ手水舎。	越谷市越ヶ 谷 1700 (35.90125, 139.79042)	久伊豆神社	令 7・3・13	東武伊勢崎線 越谷駅
218	旧山崎家住宅（油長） 内蔵	1 棟	江戸後期。土蔵造 2 階建、瓦葺、建築面 積 24㎡。越ヶ谷宿中心部に位置するかつ ての肥料商の家財蔵。小規模ながら丁寧 なつくり。現在は地域交流拠点として活用。	越谷市越ヶ 谷 3-4663-6 (35.89207, 139.78718)	越谷市	令 7・3・21 (答申)	東武伊勢崎線 越谷駅

(2) 歴史資料

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	登録年月日	最寄り駅 (備考)
1	工業技術資料（日本 工業大学収集）	178 点	同大工業技術博物館開設にあわせ、系統 的に収集された工作機械を中心とする工 業技術関係のコレクション資料。その多 くを稼働可能な状態で公開する方針が採 られている。	南埼玉郡宮 代町学園台 4-1-1	学校法人 日本工業大学	平 20・3・7	東武伊勢崎線 東武動物公園駅

3 重要無形文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地	保持者・ 保持団体	認定（指定） 年月日	最寄り駅 （備考）
1	細川紙		原料は楮のみで、伝統的製法と製紙用具により、細川紙の色沢、地合等の特質を保持する製紙技術。江戸時代、和歌山の細川奉書を漉き始めたものとされ、小川町、東秩父村等に伝えられている。	比企郡小川町 ※協会事務所 所在地	細川紙 技術者協会	昭 53・4・26 (昭 53・4・26)	
2	鉄釉陶器		原氏は、陶芸全般にわたる広い知識をもとに、伝統的作風の鉄釉の特質を生かした独自の作風を確立した。特に過度な技巧を抑制し、おおらか且つ洗練された作風で、従来の鉄釉技法の新しい展開を表出するものとして高い評価を得ている。	大里郡寄居町	原 清	平 17・8・30 [第 52 次認定] (平 17・8・30)	
3	髹漆		漆塗を主とする漆芸技法。素地の材料の選択に始まり、下地工程を経て、上塗・仕上げ工程に至る領域にわたる。	春日部市	増村紀一郎	平 20・9・11 [第 55 次認定] (昭 49・4・20)	

4 民俗文化財

(1) 重要有形民俗文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	秩父祭屋台	6 基	12月2日・3日の秩父神社例大祭に曳き出される屋台と笠鉦。屋台は張り出し舞台を左右に出し、毎年交代で歌舞伎を上演。笠鉦は3層の花笠をつけ神霊を迎える要素をよく備える。	秩父市	(秩父市)	昭 37・5・23	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
	中近笠鉦	1 基		秩父市中近	中近笠鉦 保存委員会		
	下郷笠鉦	1 基		秩父市下郷	下郷笠鉦 保存会		
	宮地屋台	1 基		秩父市宮地	宮地屋台 保存会		
	上町屋台	1 基		秩父市上町	上町屋台 保存委員会		
	中町屋台	1 基		秩父市中町	中町屋台 保存会		
	本町屋台	1 基		秩父市本町	本町会		
2	秩父の山村生産用具	238 点	秩父地方の山林関係を中心とする生産用具類。林業に関する用具の他、木地師用具、運搬用具、漆かき用具、狩猟用具、仕事着等。質・量ともに備わっており地域的特色を示す。	秩父郡皆野 町皆野 3610	個人 (皆野町)	昭 42・6・17	秩父鉄道 皆野駅
3	荒川水系の漁撈用具	252 点	荒川水系の上流域を中心とする地域で使用された漁撈用具類。釜、突、釣、網、鵜飼等の各種漁撈用具をはじめとして舟や運搬用具にいたるまで網羅的に取りまとめられており、地域的特色を示す。	秩父郡皆野 町皆野 3610	個人 (皆野町)	昭 46・12・15	秩父鉄道 皆野駅
4	東秩父及び周辺地域の 手漉和紙の製作用具 及び製品	585 点	規川流域の秩父郡東秩父村や比企郡小川町の手漉き和紙に関する、原材料から各工程にわたる関係用具、服飾、燈火用具及びその製品等。地域の職能の様相を示す。	秩父郡東秩 父村御堂 1461-9	東秩父村	昭 50・9・3	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
5	木曽呂の富士塚	1 基	寛政 12 年、富士講の一派丸参講の信者が築造。高さ 5.4m、直径 20m。関東地方に見られる富士塚の中でも古い築造であり、庶民信仰の様相を示すものとして貴重。	川口市東内野 594-6 ほか (35.8638, 139.7185)	川口市	昭 55・4・24	J R 武蔵野線 東浦和駅
6	北武蔵の農具	1640 点	行田市周辺地域を中心に収集された地域的特色を示す生産生業関係用具。水田、畑作、綿作、養蚕、運搬、農具製作、藁仕事、信仰儀礼等の用具、仕事着等。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	昭 58・4・13	東武野田線 大宮公園駅
7	行田の足袋製造用具 及び関係資料	5484 点	行田の足袋産業に係る製造用具と関係資料を収集した資料群。製造用具 4219 点、関係資料 1265 点。	行田市本丸 17-23	行田市 (行田市郷土 博物館)	(登録) 平 27・3・2 (指定) 令 2・3・16	秩父鉄道 行田市駅
8	志木の田子山富士塚	1 基	富士信仰に基づいて明治 5 年に築かれた、大規模な富士塚。胎内穴も現存。	志木市本町 2-1705 (35.8334, 139.5819)	敷島神社 (田子山富士 保存会)	(県指定) 平 18・3・17 (国指定) 令 2・3・16	東武東上線 志木駅
9	上尾の摘田・畑作用 具	750 点	上尾市域で行われていた摘田と呼ばれる稲の直播栽培や、麦やサツマイモなどの畑作に使用された農耕用具の資料群。	上尾市本町 3-1-1	上尾市 (上尾市教育 委員会)	(登録) 平 28・3・2 (指定) 令 3・3・11	J R 高崎線 上尾駅

(2) 重要無形民俗文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地	保護団体	指定（認定） 年月日	最寄り駅 （備考）
1	鷺宮催馬楽神楽		1月1日、2月14日、4月10日、7月31日、10月10日、12月初西日に鷺宮神社神楽殿で奉奏。関東の江戸神楽の源流とされ、催馬楽を神楽歌に取り入れる点特徴的。	久喜市鷺宮	催馬楽神楽保存会	昭51・5・4	東武伊勢崎線 鷺宮駅
2	秩父祭の屋台行事と神楽		12月3日、秩父神社例大祭で行われる。4基の屋台・2基の笠鉦の曳行と屋台ばやしの演奏、屋台上で上演される歌舞伎芝居、神楽殿で奉納される神楽等の行事。	秩父市	秩父祭保存委員会	昭54・2・3	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
3	猪俣の百八燈		8月15日に行われる行事。6歳から18歳までの青少年が、堂前山の尾根に百八基の塚を築き、火を灯す。地元では、猪俣小兵六範綱の霊を慰めるものと伝えられている。	児玉郡美里町猪俣	猪俣百八燈保存会	昭62・1・8	J R 八高線 用土駅
4	川越氷川祭の山車行事		10月第三土・日曜の川越氷川祭りの付け祭りとして行われる山車行事。慶安元年に川越城主の松平信綱が江戸の天下祭りにならって興したといわれる。	川越市	川越氷川祭の山車行事保存会	平17・2・21	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
5	岩槻の古式土俵入り		子どもの健やかな成長を祈願し行われる、子ども達による様式的な土俵入り。笹久保の篠岡八幡大神社と釣上の神明社でそれぞれ秋に奉納される。	さいたま市 岩槻区	釣上の子ども相撲土俵入り保存会、 笹久保の古式子ども土俵入り保存会	平17・2・21	東武野田線 岩槻駅
6	玉敷神社神楽		2月1日、5月5日、7月15日、12月1日に公開される、一社相伝の神楽。多くが様式的な舞であるが、一部に演劇的な江戸里神楽が含まれている。	加須市騎西	玉敷神社神楽保存会	平20・3・13	東武伊勢崎線 加須駅
7	鴻巣の赤物製作技術		赤物と呼ばれる玩具を製作する技術。赤物とは、桐のおが屑と正麩糊を練った生地を型に入れて成形し、赤く塗った獅子や人形のことで、子どもの疱瘡除けとして広く流通したもの。	鴻巣市	鴻巣の赤物保存会	平23・3・9	J R 高崎線 鴻巣駅
8	秩父吉田の龍勢		棕神社の秋季例大祭に、龍勢と呼ばれる打ち上げ式の煙火を製造し、五穀豊穡や天下泰平等を祈願して奉納する行事。	秩父市下吉田	吉田龍勢保存会	平30・3・8	秩父鉄道 皆野駅

(3) 登録有形民俗文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地等	所有者等	登録年月日	最寄り駅 (備考)
1	狭山茶の生産用具	255 点	入間市域から収集された狭山茶の栽培から加工に関する焙炉やこくり板、冷摺機などの用具群。高林謙三考案の高林式粗揉機を含む。	入間市二本木 100	入間市 (入間市博物館)	平 19・3・7	西武池袋線 入間市駅

(4) 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択無形民俗文化財）

No.	名 称	員数	概 要	所在地	保護団体	指定（認定）年月日
1	正月行事		日本において正月は、盆と共に1年の重要な節目と考えられ、信仰の色彩をともなう儀礼や行事が多く行われている。	埼玉県ほか 10 県		昭 29・11
2	鷲宮催馬楽神楽		国・重要無形民俗文化財No.1 参照	北葛飾郡鷲宮 町大字鷲宮	催馬楽神楽 保存会	昭 45・6・8 (国指定昭 51・5・4)
3	横瀬人形		県・無形民俗文化財No.2 参照	秩父郡横瀬町 横瀬	横瀬人形 保存会	昭 46・4・21 (県指定昭 52・3・29)
4	閨戸の式三番		県・無形民俗文化財No.1 参照	蓮田市上閨戸	上閨戸式三番 保存会	昭 47・8・5 (県指定昭 52・3・29)
5	白久の串人形		県・無形民俗文化財No.3 参照	秩父郡荒川村 白久	白久人形座	昭 48・11・5 (県指定昭 52・3・29)
6	玉敷神社神楽		国・重要無形民俗文化財No.6 参照	北埼玉郡騎西 町騎西	玉敷神社神楽 保存会	昭 49・12・4 (国指定平 20・3・13)
7	秩父神社神楽		国・重要無形民俗文化財No.2 参照	秩父市番場町	秩父神社神楽 保存会	昭 50・12・8 (国指定昭 54・2・3 秩父祭の屋台行事と神楽)
8	盆行事		日本では、盆は年中行事において重要な節目として意識され、儀礼・行事を伴う。盆行事は、仏教の影響を強く受けているものの、民間の行事の実際には祖霊を祀って供養するという、固有の先祖祭りや魂祭りの性格が伝えられている。	埼玉県ほか 11 府県		昭 52・6
9	関東の大風揚げ習俗		埼玉県・千葉県・神奈川県の一部に見られる、5月の端午の節供に子どもの初誕生を祝って大きな風を揚げる習俗。埼玉県では、県東北部の江戸川に沿った一帯で現在も大風を揚げる習俗が継承される。	埼玉県春日部 市ほか		平 3・2・2
10	河原沢のオヒナゲエ		県・無形民俗文化財No.31 参照	秩父郡小鹿野 町河原沢	河原沢のおひ なげえ保存会	平 10・12・1 (県指定昭 63・2・26)
11	東松山上岡観音の 絵馬市の習俗		毎年2月19日、妙安寺上岡観音の縁日に絵馬市が立つ習俗。関東地方の絵馬頒布の様相をよく伝える。	東松山市上岡 (上岡観音)		平 10・12・1
12	脚折の雨乞行事		鶴ヶ島市脚折地区に伝わる4年に1度の雨乞行事。竹や麦藁で作られた蛇体を大勢の男性たちが担ぎ、白鬚神社から雷電池まで練り歩く。雷電池に着くと、池の中に蛇体を入れて降雨や五穀豊穡を祈願する。	鶴ヶ島市脚折	脚折雨乞行事 保存会	(県選択) 平 9・3・18 (国選択) 平 17・2・21
13	中津川の鉄砲堰製作 技術		埼玉県秩父市中津川に伝承される鉄砲堰を作る技術。鉄砲堰は、鉄砲流しと呼ばれる木材流送に用いられる。鉄砲堰を沢や小河川に設け、貯めた水を一気に放水することで木材を下流に押し流す。	秩父市中津川	中津川鉄砲堰 保存会	平 20・3・13
14	坂戸の大宮住吉神楽		県・無形民俗文化財No.5 参照	坂戸市塚越	大宮住吉 神楽保存会	平 22・3・11

※所在地及び保護団体については、選択された時点での名称としている。

※現在、鷲宮町は久喜市、荒川村は秩父市、騎西町は加須市となっている。

5 特別史跡名勝天然記念物・史跡名勝天然記念物

(1) 史跡

【特別史跡】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	埼玉古墳群		全国一を誇る大型円墳と武蔵最大の前方後円墳を含む大型古墳が群集する。	行田市埼玉 56 ほか (36.1263, 139.4792)	埼玉県 (行田市)	(史跡) 昭 13・8・8 (名称変更) 昭 32・7・31 (追加指定) 平 1・9・22 平 25・10・17 平 30・10・15 (特別史跡) 令 2・3・10	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅

【史跡】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	吉見百穴		古墳時代後期の 230 余の横穴墓群。	比企郡吉見 町北吉見 325 ほか (36.0397, 139.4213)	個人 (吉見町)	大 12・3・7	東武東上線 東松山駅
2	南河原石塔婆	2 基	文応 2 年銘および文永 2 年銘の 2 基。多くの人名を刻む。	行田市南河 原 1503 (36.1798, 139.4251)	観福寺 (行田市)	昭 3・2・7	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
3	野上下郷石塔婆	1 基	応安 2 年己酉銘。現存する板石塔婆中最大。地上高 5.37m。	秩父郡長瀬 町野上下郷 39 (36.1340, 139.1278)	小坂区 (長瀬町)	昭 3・2・7	秩父鉄道 樋口駅
4	小見真観寺古墳	1 基	古墳時代後期。横穴式石室を 2 か所持つ大型の前方後円墳。	行田市小見 1124-1 ほか (36.1595, 139.4768)	真観寺 (行田市)	昭 6・3・30	秩父鉄道 東行田駅
5	水殿瓦窯跡	4 基	鎌倉時代の瓦窯跡。押花蝶文様、剣菱紋の字瓦も発見されている。	児玉郡美里 町沼上 428-1 ほか (36.1911, 139.1625)	美里町ほか (美里町)	昭 6・11・26	J R 八高線 松久駅
6	鉢形城跡		関東管領上杉氏と後北条氏の北関東支配の拠点の城で、荒川右岸断崖上の天然の要害地に縄張りされている。指定面積約 24ha、空堀・土塁が現存する。天正 18 年秀吉の小田原攻めに際し開城し、その後廃城となった。	大里郡寄居 町鉢形 2559-1 ほか (36.1097, 139.1958)	寄居町ほか (寄居町)	昭 7・4・19	J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
7	塙保己一旧宅	1 棟	群書類従を編纂した、江戸中期～後期の国学者塙保己一の旧宅。	本庄市児玉 町保木野 325 (36.2040, 139.1162)	個人 (本庄市)	昭 19・11・13	J R 八高線 児玉駅
8	高麗村石器時代住居跡	2 基	縄文時代中期の円形の竪穴住居跡 2 軒が、重複して検出された。	日高市台 79-1 (35.8833, 139.3039)	個人 (日高市)	昭 26・12・26	西武池袋線 高麗駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
9	宮塚古墳	1 基	古墳時代末期の上円下方墳。上円部直径10m 余、下方部西辺 24m、東辺 17m。	熊谷市広瀬 字山王 608 (36.1516, 139.3452)	個人 (熊谷市)	昭 31・5・15	秩父鉄道 大麻生駅
10	大谷瓦窯跡	1 基	7 世紀後半の登り窯跡。鎧瓦（蓮華紋）出土。	東松山市大 谷 2192-1 (36.0706, 139.4024)	東松山市	昭 33・10・8	東武東上線 東松山駅
11	水子貝塚		縄文時代前期の大規模な地点貝塚。環状に分布して形成されている。3.9ha。	富士見市水子 2003-1 ほか (35.8456, 139.5612)	富士見ほか (富士見市)	昭 44・9・9	東武東上線 みずほ台駅
12	栃本関跡		信州・甲州への道を押さえる位置にあり、大村氏が代々番士をつとめる。役宅は江戸後期。	秩父市大滝栃 本 1623 ほか (35.9447, 138.8627)	個人	昭 45・11・12	秩父鉄道 三峰口駅
13	比企城館跡群		畠山重忠の居館跡と伝える菅谷館跡（嵐山町）に、松山城跡（吉見町）、杉山城跡（嵐山町）、小倉城跡（ときがわ町・嵐山町・小川町）が追加指定されたもので、総じて保存状態が良好な、比企郡内の 4 中世城館跡で構成される。県内初の広域指定。	比企郡	埼玉県、 吉見町、 嵐山町、 ときがわ町 ほか (埼玉県、 嵐山町、 吉見町、 小川町、 ときがわ町)	(「菅谷館跡」に 他 3 城跡を追加 指定・名称変更 し誕生) 平 20・3・28	東武東上線 武蔵嵐山駅
	菅谷館跡			嵐山町菅谷字 城 732 ほか (36.0354, 139.3226)		(県指定) 大 12・3・31 (国指定) 昭 48・5・26 (追加指定) 昭 52・2・3 (名称変更) 平 20・3・28	
	松山城跡			吉見町北吉見 字城山 1 番 1 ほか (36.0367, 139.4208)		(県指定) 大 14・3・31 (国指定) 平 20・3・28 平 29・10・13	
	杉山城跡			嵐山町杉山 字中窪 513 番 1 ほか (36.0629, 139.3117)		(県指定) 昭 21・3・31 (国指定) 平 20・3・28	
	小倉城跡			ときがわ町 田黒 1137-1 ほか (36.0327, 139.2969)		(県指定) 昭 11・3・31 (国指定) 平 20・3・28	
14	真福寺貝塚		岩槻台地に所在する縄文時代後・晩期の環状貝塚、及び低湿地遺跡。径 150m。	さいたま市 岩槻区城南 3 丁目 (35.9406, 139.7061)	さいたま市 ほか (さいたま市)	昭 50・7・19 (追加指定) 平 2・1・30 (追加指定) 平 14・12・19 (追加指定) 平 28・10・3 (追加指定) 平 29・10・13 (追加指定) 平 30・10・15 (追加指定) 令元・10・16 (追加指定) 令 2・10・6	東武野田線 岩槻駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
15	見沼通船堀		見沼代用水路と芝川間を接続する閘門式運河。享保 16 年開通、全長約 1 km。通船差配鈴木家住宅、木曽呂の富士塚（重要有形民俗文化財）、水神社を含む。	さいたま市緑区大間木 152-3 ほか、川口市東内野 594-6 ほか (35.8630, 139.7148)	見沼代用水土地改良区ほか (さいたま市・川口市)	(県指定) 昭 30・11・1 (国指定) 昭 57・7・3 (追加指定) 平 14・12・19	J R 武蔵野線 東浦和駅
16	河越館跡		河越重頼等の居館跡。土塁・空堀等の一部が現存する。	川越市上戸 192-1 ほか (35.9309, 139.4520)	川越市ほか (川越市)	昭 59・12・6	東武東上線 霞ヶ関駅
17	黒浜貝塚		縄文時代前期を中心とした貝塚を伴う集落遺跡。黒浜式土器の標式遺跡であり、縄文時代の生業や自然環境を考える上できわめて重要な遺跡である。	蓮田市黒浜 1886 ほか (35.9920, 139.6625)	蓮田市ほか (蓮田市)	(県指定) 昭 50・3・31 (国指定) 平 18・7・28 (追加指定) 平 25・10・17	J R 宇都宮線 蓮田駅
18	下里・青山板碑製作遺跡		鎌倉時代から戦国時代の板碑製作遺跡。武蔵国における板碑の中心的な生産地であったと考えられ、板碑の生産と流通だけでなく、板碑に象徴される中世の精神文化を知る上でも重要な遺跡である。	比企郡小川町大字下里字林殿谷 2724-1 ほか (36.0356, 139.2738)、字西坂下前 2953 ほか (36.0331, 139.2856)、字内寒沢 1979 ほか (36.0387, 139.2900)	小川町ほか (小川町)	平 26・10・6	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
19	幡羅官衙遺跡群		古代幡羅郡家及び祭祀場等からなる官衙遺跡群。深谷市の幡羅官衙遺跡と熊谷市の西別府祭祀遺跡で構成され、古代においては武蔵国幡羅郡に属する。深谷市教育委員会による調査では、正倉をはじめとする多数の建物群や区画施設、鍛冶工房等の実務官衙域、道路など郡家を構成する諸施設が検出されている。熊谷市教育委員会による調査では、7 世紀後半から 11 世紀前半にかけての、湧水に対する石造模造品を主として用いた祭祀が、土器を用いた祭祀へと変遷していく過程が判明した。			平 30・2・13	J R 高崎線 籠原駅
	幡羅官衙遺跡			深谷市東方字森吉ほか (36.1931, 139.3263)	深谷市・熊谷市ほか (深谷市・熊谷市)	平 30・2・13 (追加指定) 令和 2・3・10	
	西別府祭祀遺跡			熊谷市西別府字西方ほか (36.1933, 139.3302)		平 30・2・13	
20	神明貝塚		奥東京湾最北部の汽水域に形成された縄文時代後期前半の馬蹄形貝塚を伴う集落遺跡の中でも最大級の規模を持つ遺跡。面積 19876.94㎡。集落域と貝層のほぼ全体が良好な状態で保存されており、豊富な動植物遺存体と出土石器等から、集落を営んだ人々の生業形態とその地域性を知ることができる。	春日部市西親野井字神明 622 番 1 ほか (35.79607, 139.6264)	春日部市ほか (春日部市)	令 2・3・10	東武野田線 南桜井駅
21	午王山遺跡		埼玉県東南部、荒川を望む独立丘陵上に位置する弥生時代後期の大規模な環濠集落。面積 13425.24㎡。150 棟以上の竪穴建物と丘陵縁辺部に掘削された多重の環濠が検出された。北関東系や南関東系の複数の他地域の出土遺物が認められ、関東における弥生時代後期の地域間交流の実態を考える上で重要な集落遺跡。	和光市新倉三丁目 2831-1 ほか (35.796065, 139.626449)	和光市ほか (和光市)	令 2・3・10 (追加指定) 令 3・3・26 (追加指定) 令 4・11・10 (追加指定) 令 6・10・11	東武東上線 東京メトロ有楽町線・副都心線 和光市駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
22	鎌倉街道上道		鎌倉街道のうち鎌倉から武蔵国・上野国を経て信濃国・越後国へ向かう道を上道と呼んだ。道路遺構だけではなく、宿場と墓域、その境界という一体的な空間が良好に残されており、中世の街道の状況を明らかにする重要な遺跡。	埼玉県入間郡毛呂山町大字市場大林坊ほか (35.95760, 139.34428)	毛呂山町 ほか	令 4・11・10	東武越生線 武州長瀬駅
23	山王塚古墳		我が国最大規模の上円下方墳であり、その形状や構築方法は、武蔵国の地域的な要素と畿内的な要素の双方が確認される。武蔵国における最終段階の大型古墳のひとつであり、大型古墳築造の終焉を考える上でも重要。	川越市大塚一丁目 21 番 12 ほか (35.89971, 139.46176)	川越市ほか (川越市)	令 5・3・20	JR 川越線 川越駅 西武新宿線 南大塚駅
24	南比企窯跡		6 世紀前半から 10 世紀中頃にかけて総数 500 基超の窯が操業し、その数は東日本最多。古代において関東の窯業生産の中心的役割を果たすとともに、国分寺造営における労働力編成の一端を示す窯跡として重要。	比企郡鳩山町大字赤沼字石田 1415-1 ほか (35.98894, 139.33934)	鳩山町ほか (鳩山町)	(一部県指定) 平 8・3・19 (国指定) 令 5・3・20	東武越生線 武州長瀬駅
25	デーノタメ遺跡		縄文時代中期後葉から後期前葉に営まれた大規模な環状集落跡。台地の下には水場遺構を伴い、当時の植物資源の利用実態と生活の変遷を示している。東日本における縄文時代中期から後期に至る社会の変革と集落の様相を知る上で重要。	北本市大字下石戸下字久保耕地 643-1 ほか (36.01599, 139.53559)	北本市ほか (北本市)	令 6・10・11	J R 高崎線 北本駅

(2) 名 勝

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	長瀬		荒川中流に位置する、三波川変成帯に形成された峡谷であり、景勝の地。明治大正期から遊覧の地として知られ、現在でもライン下りや川遊びに多くの人を訪れる。親鼻橋上流地点から高砂橋まで、延長約 4 km。	秩父郡長瀬町・皆野町 (36.0933, 139.1163)	国ほか (長瀬町)	大 13・12・9	秩父鉄道 長瀬駅、 上長瀬駅
2	三波石峡		神流川上流に位置する、三波川変成帯に形成された峡谷であり、江戸時代から景勝の地として知られる。延長約 1.5km。	児玉郡神川町矢納 1-1 ほか (36.1299, 139.0265)	延命寺ほか (神川町・群馬県藤岡市)	昭 32・7・3	J R 八高線 丹荘駅
3	おくのほそ道の風景地 草加松原		松尾芭蕉『おくのほそ道』に関連する風景地 12 県 26 ヶ所が、後世の人々の風景観に影響を与えた一連の風致景観として指定されている。 草加松原は、『おくのほそ道』にも登場する草加宿の北側に位置する、綾瀬川沿いの約 1.5km の松並木。江戸時代から日光街道の名所として知られ、幹周り約 2m にも及ぶ老樹を含め、今なお当時の雰囲気伝える優れた風致景観を有する。	草加市栄町 1 丁目、2 丁目、3 丁目、神明 2 丁目 (35.8422, 139.8048)	草加市	平 26・3・18	東武伊勢崎線 獨協大学前 〈草加松原〉 駅

(3) 天然記念物

【特別天然記念物】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	田島ヶ原サクラソウ 自生地		荒川沿いに残されたサクラソウの自生地。 サクラソウをはじめ、約 250 種の植物が 生育している。江戸時代にはサクラソウ 見物や園芸化が盛んに行われ、親しまれ た。現在は火入れにより氾濫原特有の植 生が保たれている。4.12ha。	さいたま市 桜区西堀字 南原 3137 ほか (35.8380, 139.6146)	さいたま市	(天然記念物) 大 9・7・17 (追加指定) 昭 2・5・14 (特別天然記念物) 昭 27・3・29 (名称変更) 昭 32・7・31	J R 武蔵野線 西浦和駅
2	牛島のフジ	1 本	幹は根元から分岐し、総根回り約 10m。 花穂は長さ 2.7m に達する、随一のノダフ ジ園芸品種。	春日部市牛 島 786 (35.9851, 139.7734)	個人	(天然記念物) 昭 3・1・18 (特別天然記念物) 昭 30・8・22	東武野田線 藤の牛島駅
3	御嶽の鏡岩		金鑽神社の背後、御嶽山の中腹にある、 岩盤に生じた断層鏡肌。赤鉄石英片岩。 表面は極めて平滑で鏡のように磨かれて いる。高さ 4m、幅 9m。	児玉郡神川 町二ノ宮 751、渡瀬 1418-2 (36.1788, 139.0706)	金鑽神社 ほか (神川町)	(天然記念物) 昭 15・8・30 (特別天然記念物) 昭 31・7・19	J R 八高線 丹荘駅

地域を定めず指定したもの（うち埼玉県が主な生息地に含まれるもの）

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
4	カモシカ		本州・四国・九州の山岳地帯に生息する、 日本特産の哺乳動物。	(埼玉県ほ か 29 都府 県が主な生 息地)		(天然記念物) 昭 9・5・1 (特別天然記念物) 昭 30・2・15	

【天然記念物】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	石戸蒲ザクラ	1 本	エドヒガンとヤマザクラの自然雑種と考 えられている。指定時は 4 つの幹からな り、根周り 10.9m あった。同じ日に全国 で 5 件のザクラが天然記念物に指定され、 日本五大桜といわれた。現在の樹高は 14.7m、幹周り 3.03m・1.55m・0.66m (H22 時点)。	北本市石戸 宿 3-119 (36.0065, 139.5128)	東光寺 (北本市)	大 11・10・12 (追加指定) 令和 3・10・11	J R 高崎線 北本駅
2	長瀬		結晶片岩の岩石段丘である岩畳や、世界 で初めて発見された紅廉石を多く含む紅 廉石片岩、褶曲、断層、ポットホールとい った様々な地質現象が観察できる。親鼻橋 上流地点から高砂橋まで、延長約 4 km。	秩父郡長瀬 町・皆野町 (36.0933, 139.1163)	国ほか (長瀬町)	大 13・12・9	秩父鉄道 長瀬駅、 上長瀬駅
3	吉見百穴ヒカリゴケ 発生地		生涯の一時期に球状のレンズ状細胞を多 くもち、蛍光色の反射光を出すため光っ て見える。主に本州中部以北の冷涼な山 地に分布し、関東平野に発生するのは植 物学上貴重。	比企郡吉見 町北吉見 393 (36.0397, 139.4213)	個人 (吉見町)	昭 3・11・30	東武東上線 東松山駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
4	与野の大カヤ	1 本	カヤの巨樹として有数であり、応永年間(1394-1428)からその名が知られていたともいわれる。現在の樹高は21.7m、幹周り7.66m(H22時点)。	さいたま市中央区鈴谷1083-1(35.8720, 139.6271)	妙行寺 (さいたま市)	昭7・7・25	J R埼京線 南与野駅
5	武甲山石灰岩地特殊植物群落		武甲山北側の石灰岩地には、特殊な環境に適応し、チチブイワザクラなどの特産種や好石灰岩植物、ミヤマスカシユリなどの分布上貴重な種が、数多く生育している。その一部が天然記念物に指定されている(鉱区のため立入り不可)。	秩父郡横瀬町横瀬	武甲共有山組合	昭26・6・9 (追加指定) 昭58・3・29 (一部解除) 昭63・3・29	西武秩父線 横瀬駅
6	三波石峡		三波石と呼ばれ庭石としても珍重された御荷鉾緑色岩類や三波川結晶片岩類がよく露出し、その転石も多い。三波川変成帯の名前の由来にもなっており、地質学上重要。延長約1.5km。	児玉郡神川町矢納1-1ほか(36.1299, 139.0265)	延命寺ほか (神川町・群馬県藤岡市)	昭32・7・3	
7	宝蔵寺沼ムジナモ自生地		植物学者牧野富太郎が発見した沈水性食虫植物ムジナモの、国内最後の自生地。台風による流出や環境変化により一時は見られなくなって放流が続けられ、近年は科学的知見に基づいた保護の取り組みが実り、継続した越冬が実現し自生状態が復活した。	羽生市三田ヶ谷1302ほか(36.1707, 139.5994)	羽生市	昭41・5・4 (追加指定) 平2・4・27	東武伊勢崎線 秩父鉄道 羽生駅
8	平林寺境内林		東京近郊では貴重となった、武蔵野の雑木林の面影の残る広大な境内林。コナラ林やアカマツ林等からなる。43ha。平成26年度から令和2年度まで平林寺境内林天然記念物再生事業が行われた。	新座市野火止3-1083ほか(35.7934, 139.5586)	平林寺ほか	昭43・5・28 (追加指定) 昭51・5・12	J R武蔵野線 新座駅
9	古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群		新生代新第三紀中新世、秩父盆地周辺に広がっていた「古秩父湾」の誕生から終焉までを物語る露頭(6件)と、当時の生物群集及び古環境の変遷を示す重要な海棲哺乳類の化石標本(9件)。			平28・3・1	
	前原の不整合		奥秩父の山々を構成する古生代～中世代の地層が一度隆起して浸食された上に、新生代の「古秩父湾」の地層が不整合の関係で堆積している。両層の地質年代には1億年以上の開きがある。	秩父郡皆野町大字大淵字橋場429ほか(36.0691, 139.0858)	個人 (皆野町)	(県指定) 平7・3・17 (国指定) 平28・3・1	秩父鉄道 皆野駅
	犬木の不整合		中生代白亜紀(恐竜時代)の地層「山中層群」の上に、新生代(哺乳類が繁栄していった時代)の「古秩父湾」の地層が堆積した不整合。付近からはパレオパラドキシア三山標本も発掘されている。	秩父郡小鹿野町三山字小金沢19ほか(36.0244, 138.9624)	個人 (小鹿野町)	(県指定) 平7・3・17 (国指定) 平28・3・1	秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
	取方の大露頭		高さ約50m、幅約800mの大露頭。関東山地一帯の沈降により古秩父湾が深海の時代を迎えたことを示す、海底地滑りにより形成された砂岩と泥岩の互層を観察することができる。	秩父市下吉田字番戸山7999の一部ほか(36.0383, 139.0469)	国ほか	平28・3・1	秩父鉄道 皆野駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
9	ようばけ		高さ約 100 m、幅約 400 mの大露頭。古秩父湾は再び浅くなり、同時代の地層からは多くの化石が産出する。大正 5 年、盛岡高等農林学校 2 年次の宮沢賢治が地質巡検で訪れたともいわれている。	秩父郡小鹿野町長留字サス 1 ほか (36.0168, 139.0470)	個人 (小鹿野町)	(町指定) 昭 37・9・20 (県指定) 平 27・3・13 (国指定) 平 28・3・1	秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
	大野原パレオパラドキシア化石産地		昭和 47 年に発見され、昭和 50・52 年に発掘された、パレオパラドキシア大野原標本の産出地。国内 2 例目、秩父地域初の全身骨格。近隣からはチチブクジラなど多くの化石が発見されている。	秩父市大野原字築瀬 2123 地先 (36.0285, 139.0868)	国	平 28・3・1	秩父鉄道 大野原駅
	新田橋の礫岩露頭		断層運動に伴って東側が隆起し、古秩父湾が終焉に向かった時期を代表する露頭。周辺の陸域から供給された角がとがった礫を含む地層を観察することができる。	秩父郡横瀬町大字横瀬字寺坂 1902-1 ほか (35.9878, 139.1054)	横瀬町	平 28・3・1	西武秩父線 横瀬駅
	海棲哺乳類化石群	9 件	秩父市大野原産出パレオパラドキシア骨格化石 小鹿野町般若産出パレオパラドキシア骨格化石 小鹿野町三山産出パレオパラドキシア骨格化石 秩父市寺尾産出パレオパラドキシア頭骨化石 皆野町大淵産出パレオパラドキシア化石 秩父市栃谷産出パレオパラドキシア骨格化石 秩父市大野原産出チチブクジラ骨格化石 秩父市蓼沼産出チチブクジラ骨格化石 小鹿野町般若産出オガノヒゲクジラ頭骨化石	秩父郡長瀬町大字長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の博物館)	(一部県指定) 平 11・3・19 平 17・3・22 (国指定) 平 28・3・1	秩父鉄道 上長瀬駅

地域を定めず指定したもの（うち埼玉県が主な生息地に含まれるもの）

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
10	越ヶ谷のシラコバト		灰色にバラ色が混じった色で、首に黒い首輪模様のある、小型のハト。関東一円に生息したが一時激減し、保護が必要な著名の動物として指定された。生垣防風林等に営巣。埼玉県の県鳥であり、県のマスコット「コバトン」のモデル。近年都市化の影響等により減少している。	(主な生息地が越谷市とその周辺)		昭 31・1・14	
11	ミヤコタナゴ		関東地方だけに分布する全長 3～5.5cm の小形の淡水魚。かつて県内各地に分布したが、現在は野生絶滅。所沢市・滑川町で人工繁殖による系統保存と野生復帰を目指す取り組みが進められている。	(主な生息地が埼玉県・栃木県・千葉県・神奈川県)		昭 49・6・25	
12	ヤマネ		1 属 1 種の日本特産の齧歯類で、本州・四国・九州の山地帯に生息する。冬季は樹洞などでボール状になって冬眠する。	(主な生息地が本州・四国・九州)		昭 50・6・26	

6 登録記念物
(1) 名勝地関係

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者	登録年月日	最寄り駅 (備考)
1	旧山崎氏別邸庭園		川越の菓子店亀屋の5代目嘉七の隠居所として、保岡勝也(近代建築家辰野金吾の弟子)の設計に基づき、大正15年頃に完成した枯山水及び茶庭。和館・洋館の建築とともに、保岡勝也が設計した茶庭を含む和風庭園の事例として意義深い。	川越市松江町2-7-8 (35.9216, 139.4845)	川越市	平23・2・7	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅

7 重要伝統的建造物群保存地区

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者	選定年月日	最寄り駅 (備考)
1	川越市川越伝統的 建造物群保存地区		江戸時代以来の町人地を中核に、札の辻を北端、仲町を南端とする約 7.8ha の地域。江戸時代後期から明治中期・末期の蔵造り町家、近代洋風建築や社寺建築等変化に富む。	川越市幸町 全域元町 1 丁目、元町 2 丁目及び仲 町の各 1 部		平 11・12・1	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅

8 選定保存技術

No.	名 称	員数	概 要	保持者住所	保持者	認定（選定） 年月日	備考
1	木工品修理		伝統的な木工品から金属製品を主とする考古資料の修理・復元に至るまで幅広い技術を有する。	新座市	桜井 洋	平 9・6・6 (平 9・6・6)	
2	唐紙製作		雲母や絵具を用い、木版摺の技術で紙に模様を付ける技術。文化財保存に不可欠なもの。	草加市	小泉 幸雄	平 29・10・2 (平 11・6・21)	
3	表具用木製軸首製作		木工挽物の技術によって木製の軸首を製作する。掛幅形式の文化財の保存に不可欠なもの。	熊谷市	花輪 滋實	令 3・10・28 (令 3・10・28)	

県指定等文化財

1 有形文化財

(1) 建造物

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	安楽寺三重塔	1 基	江戸時代前期。銅板葺（もとこけら葺）、方三間3層、和様。安楽寺の中興開山杲鏡法印の造営。	比企郡吉見町御所 374 (36.0546, 139.4384)	安楽寺	昭 28・3・26	埼文指第 1 号	東武東上線 東松山駅
2	秩父神社社殿 付 神輿一基 天正二十年の 棟札 一枚	1 棟	江戸時代前期。三間社流造の本殿に幣殿・拝殿を付した複合社殿、銅板葺。桃山風、天和 2 年増築。	秩父市番場町 1-1 (35.9976, 139.0841)	秩父神社	昭 30・11・1	埼文指第 37 号	秩父鉄道 秩父駅
3	花蔵院の四脚門	1 棟	江戸時代中期。切妻造、棧瓦葺、細部禅宗様。昭和 27 年江戸川改修工事に伴い現在地に移築。	春日部市西金野井 339-5 (35.9864, 139.8070)	花蔵院	昭 30・11・1	埼文指第 38 号	東武野田線 南桜井駅
4	三芳野神社社殿及び 末社蛭子社・大黒社 付 明暦二年の 棟札一枚	3 棟	三間社の本殿に幣殿・拝殿を付した複合社殿、銅板葺。川越城主酒井忠勝が幕命を受けて寛永元年に造営。	川越市郭町 2-25-11 (35.9242, 139.4925)	三芳野神社	昭 30・11・1 (末社追加指定) 平 4・3・11	埼文指第 39 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (棟札は川越市立博物館寄託)
5	喜多院番所	1 棟	江戸時代。山門の右側に隣接、起り屋根、棧瓦葺の小建築。	川越市小仙波町 1-20-1 (35.9179, 139.4901)	喜多院	昭 31・3・23	埼文指第 69 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
6	鶴ヶ丸八幡神社本殿 付 棟札一枚	1 棟	寛永 4 年の棟札。三間社流造、こけら葺。和様を基本。	川口市芝 6843 (35.8460, 139.6891)	鶴ヶ丸八幡神社	昭 31・11・1	埼文指第 72 号	J R 京浜東北線 蔵駅
7	香取神社本殿	1 棟	高欄の擬宝珠に寛永 16 年の刻銘。一間社流造、こけら葺。昭和 26 年に現在地に移築。	春日部市西金野井 1053 (35.9926, 139.8139)	香取神社	昭 31・11・1	埼文指第 73 号	東武野田線 南桜井駅
8	氷川神社本殿 付 造営関係 文書四冊	1 棟	江戸時代後期。三間社入母屋造、銅瓦葺、向拝付。全面に精巧な彫刻を施す。	川越市宮下町 2-11-3 (35.9275, 139.4885)	氷川神社	昭 31・11・1	埼文指第 74 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
9	八坂神社社殿	1 棟	入母屋造、桁行三間、梁間二間社、銅瓦棒葺。寛永 14 年、江戸城二ノ丸東照宮内宮として建立。明暦 2 年に縮小移築、明治 5 年に再移築。	川越市宮下町 2-11-3 (35.9276, 139.4884)	氷川神社	昭 31・11・1	埼文指第 75 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
10	秩父札所一番観音堂	1 棟	元禄 10 年。入母屋造、銅瓦葺。向拝付、禅宗様。大工藤田徳左衛門吉久。	秩父市栃谷 418 (36.0273, 139.1207)	四萬部寺	昭 33・3・20	埼文指第 89 号	秩父鉄道 秩父駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
11	長光寺惣門	1 棟	江戸時代。切妻造、銅板葺（もと茅葺）の四脚門。軒二重垂木。桁行 2.74m、梁間 2.74m。	飯能市下直竹 1056 (35.8428, 139.2750)	長光寺	昭 33・3・20	埼玉指 第 90 号	西武池袋線 飯能駅
12	龍泉寺の観音堂	1 棟	江戸時代。方形造、銅板葺（もと茅葺）。方三間、細部は和唐折衷風。	熊谷市善ヶ島 187 (36.2155, 139.4001)	龍泉寺	昭 34・3・20	埼玉指 第 115 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
13	三峯神社	7 棟		秩父市三峰 298	三峯神社	昭 36・3・1 (追加指定) 令 5・3・17	埼玉指 第 147 号	秩父鉄道 三峰口駅
	本殿 付棟札一枚 柄（墨書）一本	1 棟	寛文元年。一間社隅木入春日造、銅板葺。方二間、向拝付、正面及び両側面に縁・高欄を巡らす。 (35.9255,138.9305)					
	拝殿	1 棟	寛政 12 年。正面五間、側面三間、入母屋造の銅板葺。正面向拝一間、背面張出二間。本殿と同様に柱は黒漆、壁面は朱塗、組物や蓑股など極彩色。(35.92537,138.93035)					
	隨身門	1 棟	寛政 4 年。大工棟梁は妻沼の林兵庫正信。屋根形式は切妻造の銅板葺で軒唐破風が付く。県内有数の大規模な八脚門。軒唐破風に極彩色の彫刻。(35.92447,138.93149)					
	国常立神社	1 棟	宝暦 11 年。もとは本地堂または護摩堂と呼ばれ、十一面観音立像と不動像が安置。 (35.92522,138.93063)					
	日本武神社	1 棟	嘉永 6 年。かつての役行者堂を神社としたもので、向拝を持つ妻入社殿の典型的な構造。 (35.92519,138.93074)					
	手水舎	1 棟	嘉永 6 年。切妻造両軒唐破風。四面に極彩色の彫刻をあしらう。彫刻は当初、彩色は変化の可能性。 (35.92524,138.93007)					
	秩父宮台臨記念館	1 棟	昭和 6 年。木造平屋建の寄棟造（一部方形屋根）、鉄瓦棒葺。宮殿建築の性格。設計者の関根要太郎（1889～1959）は秩父の生まれで、台臨記念館は秩父地域に現存する唯一の関根作品。 (35.92377,138.93209)					
14	五社神社本殿	1 棟	江戸時代前期。五間社流造、銅板葺（もと茅葺）。向拝付、蓑股秀作。県内唯一の五間社。	南埼玉郡宮代町東 90 (36.0013, 139.7313)	五社神社	昭 37・3・10	埼玉指 第 159 号	東武伊勢崎線 姫宮駅
15	多宝塔	1 基	慶長 12 年。多宝塔、本瓦葺。方三間。もと大阪府高槻市梶原の畠山神社に所在、昭和 35 年移築。	所沢市上山口 2213 狭山山不動寺 (35.7704, 139.4163)	西武リアルティ ソリューションズ	昭 38・3・29	埼玉指 第 171 号	西武狭山線 山口線 西武球場前 駅
16	雷電神社本殿 付 扉一組（二枚）	1 棟	桃山から江戸時代初期。一間社流造、銅瓦棒葺。向拝付。成田氏が大檀那となって建立。	熊谷市上之 16 (36.1560, 139.4158)	上之村神社	昭 41・3・8	埼玉指 第 211 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
17	上之村神社本殿	1 棟	江戸時代前期。一間社流造、銅板葺。蓑股に十二支を彫刻。	熊谷市上之 16 (36.1561, 139.4159)	上之村神社	昭 41・3・8	埼玉指 第 212 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
18	川越城本丸御殿及び 家老詰所	2 棟	嘉永元年。入母屋造、棧瓦葺。 中央に大唐破風、霧よけ付の 玄関。家老詰所は上福岡市星 野家へ移築されていたものを 昭和 62 年に再移築。	川越市郭町 2-13-1 (35.9244, 139.4915)	川越市	昭 42・3・28 (追加指定) 平 3・3・15	埼玉指 第 217 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
19	八幡神社本殿 付 棟札一枚	1 棟	一間社流造、板葺。本殿前面 のみ床をつけた見世棚造、向 拝付。棟札は慶長 13 年銘で、 屋根板を利用したもの。	所沢市久米 2428 (35.7768, 139.4579)	八幡神社	昭 43・3・29	埼玉指 第 225 号	西武池袋線 西武新宿線 所沢駅
20	喜多院慈恵堂	1 棟	寛永 16 年。入母屋造、銅板葺 (もと棧瓦葺)、向拝付、桁行 九間、梁間六間。前方三間を 外陣、後方二間を内陣とする 喜多院の本堂。	川越市小仙波 町 1-20-1 (35.9175, 139.4890)	喜多院	昭 43・12・17	埼玉指 第 230 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
21	喜多院多宝塔	1 基	寛永 16 年と伝える。三間多 宝塔、本瓦葺。昭和 48 年度 復原修理。	川越市小仙波 町 1-20-1 (35.9179, 139.4893)	喜多院	昭 43・12・17	埼玉指 第 231 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
22	競進社模範蚕室	1 棟	明治 27 年。木造二階建、切 妻造、棧瓦葺。桁行 22m、梁 間 7m。蚕業建築物の遺構。	本庄市児玉町 児玉 2514-27 (36.1915, 139.1338)	本庄市	昭 45・3・30	埼玉指 第 234 号	J R 八高線 児玉駅
23	内谷氷川神社本殿	2 棟	一間社流造、板葺。見世棚造、 向拝付。同型の小社を二社並 列する珍しい例。	さいたま市南 区内谷 2-2- 17 (35.8342, 139.6346)	氷川社	昭 46・3・31	埼玉指 第 238 号	J R 京浜東北線 武蔵野線 南浦和駅
24	旧本庄警察署	1 棟	明治 16 年。木造二階建、棧瓦 葺。洋風建築。昭和 55 年修理、 市立歴史民俗資料館として活 用したが、令和 2 年 2 月閉館。	本庄市中央 1-2-3 (36.2419, 139.1848)	本庄市	昭 47・3・28	埼玉指 第 248 号	J R 高崎線 本庄駅
25	西福寺三重塔 付 元禄六年 棟札一枚	1 基	元禄 6 年。方三間の三重塔、 銅瓦棒葺(もと檜皮葺)。和様。 甲子の年に「塔のぼせ」の行 事。	川口市西立野 420 (35.8564, 139.7492)	西福寺	昭 47・3・28	埼玉指 第 249 号	J R 武蔵野線 東川口駅、 埼玉高速鉄道 戸塚安行駅
26	平林寺	4 棟	臨済宗妙心寺派の専門道場。 寛文 3 年、松平信綱の遺志に より子の輝綱が岩槻から現在 地に移す。	新座市野火止 3-1-1	平林寺	昭 48・3・9	埼玉指 第 258 号	J R 武蔵野線 新座駅
	惣 門	1 棟	四脚門、禅宗様、切妻造、茅葺。軒は二重繁垂木。桁行 4.1m、梁間 3.4m。(35.7891,139.5618)					
	三 門	1 棟	寛文 4 年の棟札。三間一戸の楼門。入母屋造、茅葺。禅宗様。石川丈山筆「凌霄閣」の額。上層に十六羅漢安置。(35.7893,139.5612)					
	仏 殿	1 棟	江戸時代前期。入母屋造、茅葺。五間四面、禅宗様、桁行 11.6m、梁間 10.7m。三門の細部と意匠が似ている。(35.7895,139.5608)					
	中 門	1 棟	切妻造、茅葺の四脚門。桁行 3 m、梁間 2.5m。解体再建の痕跡あり。(35.7895,139.5606)					

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
27	法養寺薬師堂	1 棟	室町時代末期。寄棟造、茅葺型銅板葺（もと棧瓦葺）。向拝付、方三間。内陣小壁に慶長3年の落書。	秩父郡小鹿野町両神薄2301-1 (36.0069, 138.9720)	法養寺薬師堂奉賛会	昭 49・3・8	埼玉指第 267 号	秩父鉄道三峰口駅
28	成就院三重塔	1 基	享保14年の棟札。一間三重塔、銅瓦棒葺。法印芳宥の造営。小規模、簡素。	行田市長野7618 (36.1332, 139.4897)	成就院	昭 50・3・31	埼玉指第 274 号	秩父鉄道東行田駅
29	安楽寺本堂	1 棟	寛文元年の棟札あり。寄棟造、銅瓦棒葺（もと檜皮葺）。方五間。前二間が外陣、後三間の中央三間が内陣、左右一間が脇陣。	比企郡吉見町御所 374 (36.0543, 139.4383)	安楽寺	昭 52・3・29	埼玉指第 288 号	東武東上線東松山駅
30	桶川宿本陣遺構	1 棟	中山道桶川宿本陣のうちの座敷構。上段の間、座敷、湯殿、廁等が残る。	桶川市寿2-2-4 (36.0021, 139.5653)	個人	昭 55・3・29	埼玉指第 301 号	J R 高崎線桶川駅
31	龍穩寺経蔵	1 棟	天保12年。三間四面の方形造、銅板葺。唐破風向拝付。土蔵造の壁面には、彫師岸亦八による「道元禪師一代記」が彫刻されている。	入間郡越生町龍ヶ谷 452 (35.9540, 139.2447)	龍穩寺	昭 58・3・22	埼玉指第 319 号	J R 八高線東武越生線越生駅
32	大牧氷川女体神社本殿 付 寛永十三年棟札一枚 貞享元年棟札一枚	1 棟	寛永13年。一間社流造、板葺。見世棚造、向拝付。見世棚造の年代判定の基準例。	さいたま市緑区東浦和6-23-1 (35.8747, 139.7062)	個人	昭 62・3・24	埼玉指第 333 号	J R 武蔵野線東浦和駅
33	八幡神社社殿及び銅製鳥居	1 棟	本殿、幣殿、拝殿の連結した複合社殿。和様に禅宗様を加味。鳥居は銅製鑄造の明神鳥居。高さ 5.58m。	本庄市児玉町児玉 198 (36.1890, 139.1335)	八幡神社	平 2・3・28	埼玉指第 364 号	J R 八高線児玉駅
34	下新堀久伊豆神社本殿 付 棟札二枚	1 棟	宝永6年と文化10年の棟札あり。一間社流造、こけら葺。壁面に彫刻がつく早い例。	久喜市菖蒲町新堀 600 (36.0650, 139.5965)	下新堀久伊豆神社	平 3・3・15	埼玉指第 370 号	J R 高崎線桶川駅
35	常楽院不動堂 付 棟札二枚 扣帳二冊	1 棟	嘉永2年。五間四面。内陣に外陣を付設。密教寺院の仏堂の特色をもつ。	飯能市高山346 (35.9401, 139.2192)	常楽院	平 4・3・11	埼玉指第 379 号	西武秩父線西吾野駅
36	高麗神社本殿	1 棟	室町時代後期。一間社流造、檜皮葺。向拝付。円柱の向拝柱、彩色一部残存。覆堂内。	日高市新堀833 (35.8985, 139.3226)	高麗神社	平 4・3・11	埼玉指第 380 号	J R 川越線八高線高麗川駅
37	長光寺本堂 付 銅鐘一口 伽藍配置図一枚	1 棟	寛永15年。寄棟造、銅板葺（もと茅葺）。近世曹洞宗建造物の典型。前面に土間を配した二列八室形式。内陣等に壁画。	飯能市下直竹1056 (35.8439, 139.2750)	長光寺	平 5・3・10	埼玉指第 392 号	西武池袋線飯能駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
38	白鬚神社本殿	1 棟	江戸時代初期。一間社流造、板葺。墓股の意匠に特徴。屋根修理の際に文和 4 年の御正体発見。覆屋内。	飯能市唐竹 8 (35.8588, 139.2306)	白鬚神社	平 5・3・10	埼玉指 第 393 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
39	日本赤十字社埼玉県支部旧社屋	1 棟	明治 38 年旧浦和市に建設。木造平屋建の洋風建築。軒飾り廊下等にコロニアルスタイルを模倣。昭和 58 年、現在地に移築、校舎として活用。	比企郡嵐山町 鎌形字東上原 2231-1 ほか (嵐山町立嵐 山幼稚園) (36.0258, 139.3117)	嵐山町	平 6・3・16	埼玉指 第 401 号	東武東上線 武蔵嵐山駅
40	古尾谷八幡神社社殿 付 享保七年銘 棟札一枚	1 棟	享保 7 年。入母屋造、銅瓦棒葺（もと瓦葺）の本殿と拝殿を銅板平葺の幣殿で繋ぐ複合社殿。簡素化された権現造。	川越市古谷本 郷 1408-1 (35.9040, 139.5491)	古尾谷八幡 神社	平 7・3・17	埼玉指 第 416 号	J R 川越線 南古谷駅
41	古尾谷八幡神社旧本殿 付 天正五年銘 棟札一枚	1 棟	天正 5 年。二間社流造、銅板葺。室町の様式を遺す。珍しい二間社の見世棚造。	川越市古谷本 郷 1408-1 (35.9041, 139.5490)	古尾谷八幡 神社	平 7・3・17	埼玉指 第 417 号	J R 川越線 南古谷駅 (棟札は川 越市立博物 館に寄託)
42	本太氷川神社旧本殿 付 慶安三年護摩 札一枚	1 棟	慶安 3 年の護摩札あり。一間社流造、板葺。素朴な見世棚造の社殿。	さいたま市 浦和区本太 4-27 (35.8665, 139.6578)	氷川神社	平 7・3・17	埼玉指 第 418 号	J R 浦和駅
43	安楽寺仁王門	1 棟	元禄年間。三間一戸の八脚門。切妻造、銅板葺（もと瓦葺）。三棟造。	比企郡吉見町 御所 374 (36.0540, 139.4386)	安楽寺	平 7・3・17	埼玉指 第 419 号	東武東上線 東松山駅
44	諸井家住宅	1 棟	明治 10 年。木造二階建、切妻造、棧瓦葺。塗屋造、漆喰の天井、ベランダ、色ガラスを入れたアーチ窓等随所に洋風建築の影響。	本庄市中央 1-8-1 (36.2409, 139.1864)	株式会社 諸井家	平 10・3・17	埼玉指 第 442 号	J R 高崎線 本庄駅
45	旧秩父橋 付 初代秩父橋 橋脚二基及び 親柱二本	1 基	昭和 6 年。鉄筋コンクリート造、三連アーチ橋。橋長 134.6m、幅員 6.0m、川床から橋面までの高さ 21m。初代秩父橋は明治 18 年竣工の洋式木橋。	秩父市阿保町 3795-1 地先 ほか (36.0186, 139.0866)	秩父市	平 11・3・19	埼玉指 第 450 号	秩父鉄道 大野原駅
46	名栗川橋	1 基	大正 13 年。鉄筋コンクリート造、一径間上路のアーチ橋。橋長 31.4m、幅員 3.9m。	飯能市下名栗 278-1 地先ほ か (35.8605, 139.1885)	飯能市	平 11・3・19	埼玉指 第 451 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
47	甚左衛門堰	1 基	明治 27 年。煉瓦造、二連アーチ型樋門。堰長 5.66m、幅員 1.84m、全高 3.0m、アーチスパン 1.84m、ライズ 0.6m。	草加市神明 2-145-1 ほか (35.8359, 139.8084)	草加市	平 11・3・19	埼玉指 第 452 号	東武伊勢崎線 草加駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
48	清風亭	1 棟	大正 15 年東京都世田谷区に建築。鉄筋コンクリート造平屋建、切妻造、施釉瓦葺。建物ほぼ中央に大きく広間、その東側にベランダをつける。平成 11 年現在地に移築。	深谷市起会字 唐言 110-1 (36.2228, 139.2756)	深谷市	平 16・3・23	埼玉指 第 493 号	J R 高崎線 深谷駅
49	氷川女體神社社殿 付寛文七年銘 棟札一枚	1 棟	寛文 7 年銘の棟札あり。三間社流造、本殿と拝殿を幣殿でつなぐ複合社殿。	さいたま市緑 区宮本 2-17-1 (35.8869, 139.6938)	氷川女體神社	平 19・3・16	埼玉指 第 508 号	J R 武蔵野線 東浦和駅
50	八宮神社社殿及び青 麻三光宮本殿 付 棟札四枚	2 棟	八宮神社本殿は、天保 4 年建立。棟梁は、妻沼の林兵庫。石原常八らによる精巧な彫刻が施される。本殿とやや時代が下がる拝殿を幣殿でつないだ複合社殿。青麻三光宮本殿も、林兵庫による建立。八宮神社の天保 4 年銘棟札 2 枚、青麻三光宮の天保 13 年銘棟札 2 枚あり。	比企郡小川町 小川 991-1 (36.0559, 139.2753)	八宮神社	平 24・3・16	埼玉指 第 525 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
51	横瀬神社本殿及び拝 殿 付 幣殿一棟 本殿覆屋一棟 棟札五枚	2 棟	本殿は安永 7 年建立。棟梁は岩瀬求馬正藤原治賢。全体に、前原藤次郎らにより精巧な彫刻が施される。一間社入母屋造、銅板葺。拝殿は明治 32 年再建。細部に本殿の技法や意匠を受け継ぐ。入母屋造、棧瓦葺、平入。安永 7 年本殿棟札、明治 41 年本殿棟札写し、文化 6 年拝殿棟札、明治 32 年拝殿再建棟札、明治 44 年拝殿修繕遷宮棟札あり。	深谷市横瀬 1358 (36.2377, 139.2452)	横瀬神社	平 27・3・13	埼玉指 第 534 号	J R 高崎線 岡部駅
52	五ヶ門樋 付 中庄内樋管一基 排水機跡一基	1 基	明治 25 年。煉瓦造、アーチ型樋門。幅約 3m、高さ約 2m、長さ約 8m。周辺には関連する各時期の排水施設の遺構が残る。	春日部市水角 1899 地先 (35.9688, 139.7870)	春日部市	平 27・3・13	埼玉指 第 535 号	東武伊勢崎線 一ノ割駅
53	諏訪神社本殿	1 棟	延享 3 年。一間社流造、正面千鳥破風付、檜皮葺、向拝付。覆屋内。大工棟梁は三ヶ尻村の内田清八郎、彫物大工棟梁は上州花輪村の石原吟八郎ら。全体が精巧で緻密な彫刻により装飾される。	熊谷市上新田 227 (36.1316, 139.3181)	諏訪神社	平 28・3・15	埼玉指 第 543 号	秩父鉄道 大麻生駅
54	金鑽神社社殿	1 棟	江戸中期～末期。木造平屋建。本殿は享保 9 年、幣殿は嘉永 3 年、拝殿は安永 7 年の建立と伝わる複合社殿、透塀付。児玉郡神川町二ノ宮に所在する金鑽神社の遙宮として創建されたと伝えられる。祭神は、天照大神、素戔鳴尊、日本武尊の三柱。	本庄市千代田 3-2-3 (36.2432, 139.1770)	金鑽神社	平 29・3・24	埼玉指 第 550 号	J R 高崎線 本庄駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
55	めがね橋（旧倉松落 大口逆除） 付 倉松落大口逆 除之碑	1 基	明治 24 年。煉瓦造、アーチ 型樋門。橋長 12.5m、橋幅 9.2m、 測量による樋門の復元規模 は、径間 1.95m のアーチ 4 連 よりなり、翼壁幅は約 3.5m。 大落古利根川から倉松落への 逆流を防止するために建設さ れた旧「倉松落大口逆除」で、 現在は橋として利用されてい る。	春日部市八丁 目 710 (35.9876, 139.7612)	春日部市	平 31・2・22	埼文指 第 562 号	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
56	中山神社旧本殿	1 棟	二間社流造長板葺で、三方縁 床、向拝柱前方に木階付き。 見世棚造の形式を基本にしな がら、身舎柱前面の縁床（大 床）を向拝柱まで延ばしその 前方に木階を組み、身舎側面 にも縁を廻したものであり、 見世棚造から流造へ移行する 過渡的な状態を示す。	さいたま市見 沼区大字中川 143 (35.900135、 139.664033)	中山神社	令 2・2・21	埼文指 第 567 号	J R 高崎線 さいたま新 都心駅

(2) 絵画

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	絹本着色十三仏像	1 幅	室町時代初期。絹本着色。諸尊皆金色、截金文多用。十三仏を5段に配列。106.0 × 49.0cm。	秩父郡小鹿野町小鹿野1823	十輪寺	昭29・10・23	埼玉指第20号	秩父鉄道秩父駅
2	鷹絵額	12 面	江戸時代前期、伝狩野探幽筆。板絵、金砂子地に彩色。寛永14年阿部対馬守重次奉獻の墨書。各64.2 × 51.5cm。	川越市小仙波町1-21-1	仙波東照宮	昭29・10・23	埼玉指第21号	J R川越線東武東上線川越駅、西武新宿線本川越駅(川越市立博物館に寄託)
3	松図格天井画 華山筆	1 枚	天保3年、渡辺華山筆。「壬辰春月華山登」の落款。40.3 × 40.3cm。	熊谷市三ヶ尻3712	龍泉寺	昭30・11・1	埼玉指第41号	秩父鉄道大麻生駅
4	北野天神社縁起付 旧軸木七本	7 幅	室町時代。絹本着色。菅原道真の一代絵物語。元亀3年補修。114.0 × 81.2cm。	所沢市小手指元町3-28-44	北野天神社	昭30・11・1	埼玉指第42号	西武池袋線小手指駅(県立歴史と民俗の博物館に寄託)
5	元照和尚画像	1 幅	南北朝時代末期。絹本着色。曲沓倚坐全身像、賛なし。大興寺開山の陽嶽元照和尚頂相。88.7 × 42.7cm。	児玉郡美里町広木2618	大興寺	昭30・11・1	埼玉指第43号	J R八高線松久駅
6	月江正文和尚頂相	1 幅	室町時代。絹本着色。曲沓倚坐全身像。賛なし。普門院開山の頂相。71.0 × 35.5cm。	さいたま市大宮区大成町2-402	普門院	昭31・11・1	埼玉指第76号	J R東武野田線埼玉新都市交通ニューシャトル大宮駅(県立歴史と民俗の博物館に寄託)
7	絹本着色不動明王画像	1 幅	室町時代後期。絹本着色。左右に二童子侍立。248.0 × 112.7cmの大幅。	飯能市高山346	常楽院	昭33・3・20	埼玉指第91号	西武秩父線西吾野駅
8	絹本着色両界曼荼羅	2 幅	南北朝時代。絹本着色。画面の周囲に仏具の描表装。各95.0 × 76.0cm。	さいたま市北区吉野町1-36-2	清浄院	昭33・3・20	埼玉指第92号	埼玉新都市交通ニューシャトル今羽駅
9	龍派禅珠頂相	1 幅	江戸時代。紙本着色。曲沓倚坐全身像。自賛。長徳寺の中興開山の頂相。85.5 × 38.8cm。	川口市芝6303	長徳寺	昭33・3・20	埼玉指第93号	J R京浜東北線(県立歴史と民俗の博物館に貸出)
10	中峰明本頂相	1 幅	絹本着色。曲沓倚坐全身像。自賛(笹の葉書)。中国銭塘の禅僧の頂相。113.0 × 49.4cm。	川口市芝6303	長徳寺	昭33・3・20	埼玉指第94号	J R京浜東北線蕨駅(県立歴史と民俗の博物館に貸出)

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
11	石燕の納額 景清の ろう破り	1 面	江戸時代中期、鳥山石燕筆。 檜材の板絵に彩色、工芸的装飾。 87.0 × 58.3cm。	秩父市下影森 348	円融寺	昭 35・3・1	埼玉指 第 132 号	秩父鉄道 影森駅
12	紙本淡彩双雁図	2 幅	天保 2 年、渡辺崋山 39 歳の筆。 紙本淡彩。各 123.1 × 56.5cm。	熊谷市三ヶ尻 3712	龍泉寺	昭 35・3・1	埼玉指 第 133 号	秩父鉄道 大麻生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
13	三芳野天神縁起 付 金梨地漆塗 外箱	1 巻	江戸時代前期。紙本着色。三 芳野神社の創建から遷宮に至 るまでの絵巻物。松平伊豆守 信綱奉納。	川越市郭町 2-25-11	三芳野神社	昭 35・3・1	埼玉指 第 134 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (川越市立博 物館に寄託)
14	北斎筆徐福図	1 幅	弘化 2 年、葛飾北斎 86 歳の 作。紙本着色。徐福は中国秦 時代の伝説上の人物。 122.3 × 54.4cm。	深谷市	個人	昭 37・3・10	埼玉指 第 160 号	(県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
15	徳川家康画像	1 幅	江戸時代初期。紙本着色。 壮年期の家康像。 101.0 × 51.0cm。	行田市本丸 12-5	東照宮	昭 37・3・10	埼玉指 第 161 号	秩父鉄道 行田市駅
16	叔悦禅師頂相	1 幅	室町時代。紙本着色。曲糸倚 坐全身像。叔悦は太田道灌の 弟で円覚寺住職、養竹院の開 山。82.5 × 36.5cm。	比企郡川島町 表 9	養竹院	昭 39・3・27	埼玉指 第 175 号	J R 高崎線 桶川駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
17	氷川神社行幸絵巻 付 原本一巻 下絵一巻	1 巻	絹本着色。明治元年の明治天 皇の武蔵一の宮行幸の絵巻。 川越氷川神社祠官の山田衛居 作。40.3 × 1332.0cm。	さいたま市大 宮区高鼻町 1-407	氷川神社	昭 39・11・17	埼玉指 第 195 号	J R 東武野田線 埼玉新都市 交通ニュー シャトル 大宮駅
18	伝武田信玄陽雲院夫 妻画像	1 幅	寛文 9 年、狩野元俊筆。絹本 着色、定本的な作例。 32.3 × 33.0cm。	児玉郡上里町 金久保 701	陽雲寺	昭 43・3・29	埼玉指 第 226 号	J R 高崎線 神保原駅
19	絹本着色足利政氏像	1 幅	室町時代。絹本着色。曲糸倚 坐全身像。上部に永正 18 年 の賛、政氏の寿像。 107.7 × 52.7cm。	久喜市本町 7-2-18	甘棠院	昭 51・3・30	埼玉指 第 280 号	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
20	絹本着色両界曼荼羅	2 面	室町時代。絹本着色。 各 82 × 68cm。現在額装。	さいたま市 浦和区仲町 2-13-22	玉蔵院	昭 53・3・28	埼玉指 第 293 号	J R 浦和駅
21	三覚院本堂格間板絵	25 面	文政 13 年、鶯甫筆。琳派の 流れをくむ。花鳥画。	草加市	三覚院	昭 53・3・28	埼玉指 第 294 号	東武伊勢崎線 獨協大学前 (草加松原) 駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
22	絹本着色徳川家康画像	1 幅	江戸時代。絹本着色。上部に天海の賛。束帯姿の家康像。77.0 × 36.8cm。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	昭 55・3・29	埼玉指 第 302 号	J R 八高線 明覚駅
23	絹本着色天海僧正画像	1 幅	江戸時代。絹本着色。上部に墨書による偈。僧正の盛装姿の天海像。77.0 × 41.2cm。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	昭 55・3・29	埼玉指 第 303 号	J R 八高線 明覚駅
24	絹本着色阿弥陀廿五菩薩来迎図	1 幅	鎌倉時代末期。絹本着色。阿弥陀如来及び二十五菩薩が往生人をめざして乗雲来迎。108.5 × 82.8cm。	鴻巣市本町 8-2-31	勝願寺	昭 63・2・26	埼玉指 第 348 号	J R 高崎線 鴻巣駅
25	絹本着色長江晴楼図 橋本雅邦筆	1 幅	明治 33 年頃、橋本雅邦筆。絹本着色。中国揚子江の幽遠広大な景観を描いた晩年の代表作。66.9 × 139.8cm。	さいたま市浦和区常盤 9-30-1	埼玉県 (県立近代美術館)	平 3・3・15	埼玉指 第 371 号	J R 京浜東北線 北浦和駅
26	絹本着色虚空蔵菩薩像	1 幅	鎌倉時代末期。絹本着色。正系の伝統を保持する虚空蔵画像。86.0 × 67.8cm。	八潮市八條 1763	清勝院	平 5・3・10	埼玉指 第 395 号	東武伊勢崎線 草加駅 つくばエクス プレス 八潮駅
27	絹本着色如意輪観音像	1 幅	鎌倉時代末期～南北朝時代。絹本着色。濃紺地。半跏する六臂の如意輪観音像。86.0 × 39.9cm。	久喜市菖蒲町菖蒲字宮本 655	吉祥院	平 6・3・16	埼玉指 第 402 号	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
28	絹本着色地藏菩薩像	1 幅	鎌倉時代末期。絹本着色。踏割蓮華座に立つ地藏菩薩。左斜め向きに來迎。81.8 × 36.2cm。	久喜市菖蒲町菖蒲字宮本 655	吉祥院	平 6・3・16	埼玉指 第 403 号	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
29	絹本着色五大尊像	1 幅	鎌倉時代末期。絹本着色。不動を中央に四尊を周囲に配置。106.3 × 39.7cm。	久喜市菖蒲町菖蒲字宮本 655	吉祥院	平 6・3・16	埼玉指 第 404 号	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
30	絹本着色仏涅槃図	1 幅	鎌倉時代中期。絹本着色。小ぶり、縦長の涅槃図。截金を多用した優美な作。86.5 × 42.8cm。	飯能市中山 520	智観寺	平 7・3・17	埼玉指 第 420 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
31	紙本着色太平記絵巻 (巻第一、二、六、七、十)	5 巻	江戸時代前期。紙本着色。全 12 巻のうち、『太平記』を題材にした現存最古の絵巻。海北友雪筆と推定。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平 8・3・19 (名称変更・追加指定) 平 9・3・18 平 14・3・22 平 15・3・18	埼玉指 第 426 号	東武野田線 大宮公園駅
32	一の谷合戦図屏風 海北友雪筆	1 双	江戸時代前期、海北友雪筆。紙本着色、六曲一双。『平家物語』の「敦盛の段」。各 160.8 × 357.8cm。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平 8・3・19	埼玉指 第 427 号	東武野田線 大宮公園駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
33	絹本着色太田資頼像	1 幅	室町時代。曲糸倚坐全身像。資頼は岩付城主で太田道灌の孫。寿像。66.9 × 34.6cm。	比企郡川島町表 9	養竹院	平 11・3・19	埼玉指 第 453 号	J R 高崎線 桶川駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
34	紙本着色達磨図 信方印	1 面	桃山時代。近世初期洋風画の一例として貴重。左下隅に信方の落款。60.1 × 28.2cm。現在、額装。	比企郡川島町表 9	養竹院	平 11・3・19	埼玉指 第 454 号	J R 高崎線 桶川駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
35	絹本着色両界曼荼羅 付 旧箱書一枚	2 幅	箱書から寛正 6 年の作とわかる室町時代の基準作。金剛界曼荼羅 131.9 × 107.1cm、胎蔵界曼荼羅 132.2 × 106.7cm。	比企郡吉見町御所 146-1	息障院	平 15・3・18	埼玉指 第 482 号	東武東上線 東松山駅
36	絹本着色両界曼荼羅	2 幅	胎蔵界曼荼羅は、鎌倉時代末期で県内最古。金剛界曼荼羅も室町時代中期を下らない作品。胎蔵界：142.6 × 122.0cm。金剛界：141.3 × 122.8cm。	入間郡越生町越生 704	法恩寺	平 18・3・17	埼玉指 第 504 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
37	紙本着色鯉亀図 葛飾北斎筆	1 幅	文化 10 年、葛飾北斎 54 歳の作。横長の画面に、泳ぐ鯉 2 尾と亀 2 匹を立体感豊かに描く。26.8 × 91.8cm。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平 20・3・14	埼玉指 第 514 号	東武野田線 大宮公園駅
38	紙本着色鳴鶏 小茂田青樹筆	2 曲 1 双	川越出身の日本画家小茂田青樹の昭和 5 年の作品。二曲一双。雄鶏が口を開けて鳴いた一瞬を描いたもので、凛とした古典的な格調の高い代表作。各 165.0 × 172.0cm。	さいたま市浦和区常盤 9-30-1	埼玉県 (県立近代美術館)	平 25・3・12	埼玉指 第 528 号	J R 京浜東北線 北浦和駅
39	絹本着色清拙正澄画像	1 幅	南北朝時代。曲糸倚坐全身像。上部欠失(賛なし)。開善寺(長野県飯田市)開山の頂相。97.2 × 48.0cm。	本庄市中央 2-8-26	開善寺	平 28・3・15	埼玉指 第 544 号	J R 高崎線 本庄駅
40	絹本着色釈迦十六善神像	1 幅	南北朝時代。釈迦如来を本尊として、般若経及びその持経者を守護する十六善神などを両側に配した仏画。107.0 × 53.5cm。	北足立郡伊奈町大字小室 4228-1	法光寺	平 31・2・22	埼玉指 第 563 号	埼玉新都市交通ニューシャトル 丸山駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)

(3) 彫 刻

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	菊水寺聖観音像	1 躯	平安時代末期。檜材の一木造、彫眼、内刳なし。宝冠をつける。像高 88.0cm の立像。	秩父市下吉田 桜井 1104	菊水寺	昭 29・3・4	埼玉指 第 8 号	秩父鉄道 皆野駅
2	真観寺聖観音像	1 躯	平安時代後期。檜材の寄木造、彫眼、漆箔。像高 103.0cm の立像。	行田市小見 1124	真観寺	昭 29・3・4	埼玉指 第 9 号	秩父鉄道 東行田駅
3	木造不動明王坐像	1 躯	鎌倉時代。檜材の寄木造、彫眼。像高 80.9cm。洗練された中央の作。	比企郡吉見町 御所 146-1	息障院	昭 29・10・23	埼玉指 第 22 号	東武東上線 東松山駅
4	鉄造阿弥陀三尊立像	3 躯	鎌倉時代末期。铸铁製。善光寺式三尊。像高中尊 47.6cm、両脇侍各 30.0cm。	飯能市虎秀 71	福德寺	昭 29・10・23	埼玉指 第 23 号	西武池袋線 東吾野駅
5	木造薬師如来坐像	1 躯	鎌倉時代初期。檜材の寄木造、玉眼、漆箔。慶派の仏師作と伝わる。像高 80.9cm。	坂戸市小山 259	三福寺	昭和 30・11・1	埼玉指 第 44 号	東武東上線 坂戸駅
6	銅造阿弥陀如来立像	1 躯	鎌倉時代中期。铸銅造。善光寺式三尊の中尊、両脇侍は欠失。像高 47.9cm。	羽生市下村君 2278	永明寺	昭 30・11・1	埼玉指 第 45 号	東武伊勢崎線 秩父鉄道 羽生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
7	木造地藏菩薩立像	1 躯	平安時代後期。檜材の一木造、彫眼、素地仕上げ、内刳なし。在地仏師の作。像高 67.9cm。	さいたま市 浦和区仲町 2-13-22	玉蔵院	昭 31・11・1	埼玉指 第 77 号	JR京浜東北線 北浦和駅
8	木造大日如来坐像	1 躯	平安時代後期。檜材の寄木造、彫眼、彩色。金剛界大日。像高 93.9cm。	川口市上青木 2-18-30	安楽寺	昭 31・11・1	埼玉指 第 78 号	JR京浜東北線 西川口駅
9	木造天海僧正坐像	1 躯	江戸時代初期。檜材の寄木造、玉眼。胎内墨書銘「寛永廿癸未歳八月吉日 大仏師式部卿」、寿像。像高 69.1cm。	川越市小仙波 町 1-20-1	喜多院	昭 31・11・1	埼玉指 第 79 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
10	木造薬師如来坐像	1 躯	檜材の寄木造、玉眼、漆箔。胎内墨書銘「貞治六年」「武蔵国太田庄北方永明寺」云々。定朝様。像高 84.8cm。	羽生市下村君 2278	永明寺	昭 33・3・20	埼玉指 第 95 号	東武伊勢崎線 秩父鉄道 羽生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
11	木造聖僧文殊坐像	1 躯	寄木造、木眼（修復仕様）。胎内墨書銘「永仁三年丙申十月仏師光慶」。像高 93.6cm。	比企郡ときが わ町西平 386	慈光寺	昭 33・3・20	埼玉指 第 96 号	J R 八高線 明覚駅
12	阿弥陀如来坐像 付 胎内仏・十字架	1 躯	江戸時代前期。寄木造、彫眼、漆箔。胎内にマリア観音像、銅造十字架を納入。像高 29.3cm。	川口市芝西 1-19-17	如意輪 観音堂	昭 34・3・20	埼玉指 第 116 号	JR京浜東北線 蕨駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
13	木造阿弥陀如来坐像	1 躯	鎌倉時代末期。檜材の寄木造、玉眼、衣部漆箔。正慶元年大檀那沙門唯信の銘。像高 57.4cm。	行田市持田 5967	長福寺	昭 34・3・20	埼玉指 第 117 号	秩父鉄道 持田駅 (行田市郷土博物館に寄託)
14	木造阿弥陀如来立像	1 躯	鎌倉時代中期。寄木造、玉眼、漆箔。裸形像、中央仏師の作。像高 64.3cm。	白岡市白岡 961	興善寺	昭 35・3・1	埼玉指 第 135 号	J R 宇都宮線 白岡駅
15	金銅勢至菩薩立像	1 躯	鎌倉時代。鋳銅製。善光寺式三尊の脇侍。像高 29.6cm。	川口市舟戸町 1-29	善光寺	昭 36・3・1	埼玉指 第 148 号	J R 京浜東北線 川口駅
16	木造来迎阿弥陀如来立像	1 躯	鎌倉時代後期。寄木造、玉眼、漆箔。快慶の影響を受けた仏師の作。像高 51.3cm。	飯能市上名栗 3198	鳥居観音	昭 36・3・1	埼玉指 第 150 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
17	木造峻翁令山像	1 躯	室町時代。檜材の寄木造、玉眼、彩色。国済寺開山の頂相。像高 59.5cm。	深谷市国済寺 521	国済寺	昭 36・3・1	埼玉指 第 151 号	J R 高崎線 深谷駅
18	木造誕生釈迦仏立像	1 躯	鎌倉時代末期から室町初期。寄木造、玉眼、截金多用。像高 48.3cm。	秩父郡東秩父村御堂 362	浄蓮寺	昭 38・3・29	埼玉指 第 172 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
19	木造金剛力士立像	2 躯	室町時代。檜材の寄木造、彫眼、彩色。像高阿形 187.7cm、吽形 187.0cm。	秩父郡小鹿野町小鹿野 1823	十輪寺	昭 38・3・29	埼玉指 第 173 号	秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
20	木造如意輪観音半跏像	1 躯	応保 2 年銘。榧材の割矧造、彫眼。関東最古の在銘像。像高 81.0cm。	入間郡越生町如意 600	如意輪観世音檀徒	昭 39・3・27	埼玉指 第 176 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅
21	木造阿弥陀如来立像	1 躯	檜材の寄木造、玉眼。来迎印。永仁元年、大勧進唯信の銘。像高 99.1cm。	加須市大門町 18-51	龍蔵寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 182 号	東武伊勢崎線 加須駅
22	木造僧形八幡坐像 付 紙本墨書造像願文等 三十七点	1 躯	弘安 5 年。檜材の寄木造、玉眼、彩色。県内神像彫刻の秀作。像高 24cm。	川口市峯 1304	峯ヶ岡八幡神社	昭 39・3・27	埼玉指 第 183 号	J R 京浜東北線 川口駅 (付は県立歴史と民俗の博物館に寄託)
23	木造大日如来坐像	1 躯	平安時代後期。寄木造、彫眼、漆箔。胎藏界大日。像高 102.5cm。	さいたま市桜区西堀 2-6-17	医王寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 184 号	J R 埼京線 中浦和駅
24	木造阿弥陀如来立像	1 躯	鎌倉時代後期。檜材の寄木造、玉眼。像高 83.2cm。	秩父市東町 17-19	惣円寺	昭 42・3・28	埼玉指 第 218 号	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
25	木造阿弥陀如来坐像	1 躯	平安時代後期。檜材の寄木造、彫眼、漆箔。内刳、螺髪切付。定朝様を示す。像高 107cm。	北足立郡伊奈町大字小針新宿 463	西光寺	昭 47・3・28	埼玉指 第 250 号	埼玉新都市交通ニューシャトル 内宿駅
26	鉄造阿弥陀如来坐像	1 躯	鎌倉時代。鋳鉄製。鉄仏中の美作。像高 34.1cm。	比企郡ときがわ町西平 445	霊山院	昭 48・3・9	埼玉指 第 259 号	J R 八高線 明覚駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
27	木造地藏菩薩坐像	1 軀	至徳3年銘。檜材の寄木造、玉眼、彩色。法衣垂下像。像高40.8cm。	飯能市坂石町分333-1	法光寺	昭49・5・28	埼玉指第270号	西武秩父線 吾野駅
28	木造地藏菩薩坐像	1 軀	南北朝時代。檜材の寄木造、玉眼、彩色。法衣垂下像。像高49.5cm。	さいたま市西区高木446	地藏堂 (個人管理)	昭50・3・31	埼玉指第275号	J R川越線 西大宮駅 (さいたま市立博物館に寄託)
29	木造薬師如来坐像	1 軀	鎌倉時代初期。寄木造、彫眼、漆箔。剛健質朴な在地仏師の作。像高137.7cm。	川越市古谷本郷1383	灌頂院	昭52・3・29	埼玉指第289号	J R川越線 南古谷駅
30	木造釈迦如来坐像	1 軀	平安時代後期。櫟材の一木造、彫眼、漆箔。内刳、螺髪切付。像高87.2cm。	久喜市鷲宮3-6-1	霊樹寺	昭53・3・28	埼玉指第295号	東武伊勢崎線 鷲宮駅
31	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	鎌倉時代。檜材の寄木造、玉眼、漆箔、螺髪切付。慶派の作風を示す。像高87.0cm。	入間郡毛呂山町滝ノ入117	高福寺	昭53・3・28	埼玉指第296号	東武越生線 東毛呂駅
32	木造宝冠阿弥陀如来坐像	1 軀	鎌倉時代。檜材の寄木造、玉眼、漆箔。宝冠・宝髻を欠失。慶派仏師の作。像高56.5cm。	比企郡ときがわ町西平386	慈光寺	昭55・3・29	埼玉指第304号	J R八高線 明覚駅
33	木造不動明王立像	1 軀	鎌倉時代前期。檜材の寄木造、玉眼、古色。清新で動感あふれる慶派仏師の作。像高53.0cm。	川口市桜町5-5-39	地藏院	昭55・3・29	埼玉指第305号	J R京浜東北線 西川口駅、 埼玉高速鉄道 新井宿駅 (奈良国立博物館に寄託)
34	木造伝正観音菩薩坐像	1 軀	寄木造、金泥。背板部に嘉元2年の墨書銘、膝裏部に戯画。像高84.0cm。	越谷市増林3818	林泉寺	昭56・3・27	埼玉指第310号	東武伊勢崎線 越谷駅
35	観音菩薩及び勢至菩薩立像	2 軀	鎌倉時代前期。檜材の割刳造、彫眼、漆箔。定朝様の流れをくむ作風。像高観音105.8cm、勢至105.6cm。重要文化財・阿弥陀如来坐像の両脇侍。	比企郡滑川町和泉1681	泉福寺	昭57・3・23	埼玉指第312号	J R高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
36	木造阿弥陀如来坐像 木造聖観音菩薩立像	2 軀	鎌倉時代中期。ともに檜材の寄木造、玉眼、漆箔。慶派正系の作、もと三尊像か。像高阿弥陀86.6cm、観音107.6cm。	秩父郡小鹿野町河原沢442	真福寺	昭59・3・27	埼玉指第322号	秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
37	木造阿弥陀三尊像	3 軀	鎌倉時代。檜材の寄木造、玉眼、肉身部金泥。定朝様を示す。像高阿弥陀86.0cm、観音99.0cm、勢至101.5cm。	本庄市児玉町児玉100	実相寺	昭59・3・27	埼玉指第323号	J R八高線 児玉駅
38	木造千手観音立像	1 軀	室町時代。檜材の寄木造、彫眼。頭部に天文18年の墨書銘。体部は享和2年再興。坂東札所9番観音堂の本尊。像高265.0cm。	比企郡ときがわ町西平379	慈光寺	昭60・3・5	埼玉指第328号	J R八高線 明覚駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
39	木造伝釈迦如来坐像	1 軀	平安時代。榿材の一木造、彫眼。平安初期一木彫刻の伝統を伝える。像高 74.4cm。	入間郡毛呂山町滝ノ入 814	桂木寺	昭 60・3・5	埼玉指 第 329 号	東武越生線 武州長瀬駅 (毛呂山町歴史民俗資料館に寄託)
40	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	鎌倉時代初期。寄木造、玉眼、衣部漆箔。定朝様の特色をよく伝える。像高 88.0cm。	さいたま市浦和区北浦和 3-15-22	廓信寺	昭 61・3・22	埼玉指 第 332 号	J R 京浜東北線 北浦和駅
41	木造安達藤九郎盛長坐像	1 軀	南北朝時代。寄木造、玉眼、彩色。中世肖像彫刻の県内数少ない遺例。像高 75.7cm。	鴻巣市糠田 1435	放光寺	平 1・3・17	埼玉指 第 360 号	J R 高崎線 鴻巣駅
42	木造薬師如来立像	1 軀	平安時代。檜材の一木造。頭部、胸部、背面、両腕の臂より先を欠失。平成 4～6 年修理。現状像高 138.6cm。	入間郡越生町黒山 49	黒山区 (越生町)	平 3・12・6	埼玉指 第 377 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
43	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代後期。一木造、彫眼、内刻なし。像高 69.8cm。	飯能市高山 346	常楽院	平 6・3・16	埼玉指 第 405 号	西武秩父線 西吾野駅
44	木造聖観音坐像 付 胎内納入品 四点	1 軀	南北朝時代。檜材寄木造、玉眼、漆箔。像高 58.2cm。法衣垂下像。	飯能市白子 260	長念寺	平 6・3・16	埼玉指 第 406 号	西武池袋線 武蔵横手駅
45	円空作木造薬師如来立像	1 軀	江戸時代前期。檜材一木造。像高 57.5cm。丸材を 2 つに割り、頭部、肩、胸部、足元を比較的浅く切り込む。	さいたま市見沼区南中野 451	正法院	平 6・3・16	埼玉指 第 407 号	東武野田線 大和田駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
46	円空作木造十二神将立像	12 軀	江戸時代前期。檜材一木造。頭部に十二支を表す動物の形をいただき、背面にその名を墨書する。	さいたま市見沼区南中野 451	正法院	平 6・3・16	埼玉指 第 408 号	東武野田線 大和田駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
47	円空作木造千手観音立像	1 軀	江戸時代前期。像高 243.0cm。頭頂に十一面を刻み、上半身は杉材、下半身は樺の白を 2 つに割って縦に重ねる。県内最大の円空仏。	八潮市八條 3877	大経寺	平 6・3・16	埼玉指 第 409 号	東武伊勢崎線 草加駅 つくばエクスプレス 八潮駅
48	木造他阿真教上人坐像	1 軀	南北朝時代。寄木造、玉眼、彩色。像高 83.7cm。他阿真教上人は、時宗第二祖で法台寺開山。	新座市道場 1-10-13	法台寺	平 9・3・18	埼玉指 第 438 号	東武東上線 朝霞台駅
49	矢島家 円空仏群	18 軀	江戸時代前期。旧本山修験南学院に伝来。秋葉大権現及び両脇侍像、十一面観音菩薩立像、役行者倚像、善女竜王立像、金剛童子立像、制吒迦童子・矜羯羅童子立像、稲荷神立像、愛宕大権現立像、恵比須・大黒立像、毘沙門天立像、観音菩薩立像、護法神像（三軀）。像高 4.9～77.0cm。	蓮田市	個人	平 10・3・17	埼玉指 第 443 号	(県立歴史と民俗の博物館及び蓮田市文化財展示館に貸出)

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
50	木造十二神将立像 木造日光菩薩・月光菩薩立像	12 軀 2 軀	天正 13 ～ 14 年。寄木造、玉眼、彩色。鉢形城主北条氏邦とその家臣らが檀那となり造立。像高 90cm 前後。	秩父郡小鹿野町	法養寺薬師堂 奉賛会	平 11・3・19	埼玉指 第 455 号	秩父鉄道 三峰口駅、 西武秩父線 西武秩父駅
51	木造五大明王像	5 軀	平安時代末期。割矧造、彫眼。藤原彫刻の伝統をひく平安時代末期の地方仏師の作。像高、不動 89.3cm、軍荼利 103.2cm、大威徳 96.8cm、金剛夜叉 105.8cm、降三世 100.3cm。	入間郡越生町 黒岩 303-2	黒岩区	平 12・3・17	埼玉指 第 464 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
52	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	榧材、寄木造、彫眼、漆箔。県内を代表する鎌倉時代初頭の仏像のひとつ。胎内に「貞和 3 年 大旦那沙弥妙賢 平清胤」等の墨書修理銘。像高 107.6cm。	比企郡とき がわ町玉川 4031	龍福寺	平 13・3・16	埼玉指 第 471 号	J R 八高線 明覚駅
53	小淵観音院 円空仏群	7 軀	江戸時代前期の遊行僧円空の作品。旧本山派修験観音院に伝来。聖観音菩薩立像、不動明王立像、毘沙門天立像、蔵王権現立像、役行者倚像、夜叉明神像、護法大善神像。像高 28.8 ～ 194.0cm。	春日部市小淵 1638	観音院	平 14・3・22	埼玉指 第 477 号	東武伊勢崎線 北春日部駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
54	銅造伝薬師如来立像	1 軀	鎌倉時代後期。鋳銅製で前後の合わせ型による鑄像。この時期の金銅仏は全体的に小作りが多い中で、94.0cm の像高をもつ。両手先欠失。	行田市真名板 1532-2	真名板薬師堂 文化財保存会	平 17・3・22	埼玉指 第 498 号	J R 高崎線 鴻巣駅
55	銅造誕生釈迦仏立像	1 軀	平安時代。鋳銅製で前後合わせ型。鍍金なし。例外的に左手を挙げた珍しい誕生仏であり、県内最古。総高 15.6cm、像高 11.0cm。	東松山市下野 本 662	無量寿寺	平 19・3・16	埼玉指 第 509 号	東武東上線 東松山駅
56	木造虚空蔵菩薩坐像	1 軀	14 世紀後半の法衣垂下像。寄木造、玉眼嵌入、胡粉下地・弁柄漆地に金泥彩、白毫に水晶を嵌入。総高 64.2cm、像高 46.3cm。全身の彩色、像底部矧目の布貼り、持物の宝珠、光背、台座、宝冠及び装飾は、後補。	飯能市川寺 43-1	大光寺	平 27・3・13	埼玉指 第 537 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
57	木造大日如来坐像	1 軀	平安時代後期の胎藏界大日如来像。檜材の寄木造で、彫眼、肉身部は弁柄漆地に金泥彩、着衣部は黒漆地に漆箔とし、各種の截金文を施す。白毫珠は水晶嵌入。像底地付部から像内立ち上がりにかけては、布貼り鍍漆仕上げとする。像高 93.8cm。	深谷市横瀬 1360	華蔵寺	平 29・3・24	埼玉指 第 551 号	J R 高崎線 岡部駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
58	木造飛天像	1 軀	平安時代初期。一木造。漆箔。像高 29.3cm。福島県河沼郡湯川村の勝常寺に所在する木造薬師如来坐像（国宝）光背の飛天像と酷似し、本来は同像と一具のものであった可能性が高い。	秩父市中町 25-12	札所十四番 護持会	令 5・3・17	埼玉指 第 575 号	秩父鉄道御 花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
59	木造釈迦如来坐像	1 軀	鎌倉時代初期、寄木造。肉身漆箔、着衣彩色。玉眼。像高 112.2cm。	美里町大字甘 粕 394	多宝寺	令 5・3・17	埼玉指 第 576 号	JR 八高線松 久駅
60	木造阿弥陀如来立像 附 光背	1 軀	13 世紀前半。一木割矧造、玉眼、漆箔。像高 69.0cm。快慶もしくは快慶周辺の仏師による制作と考えられる。	熊谷市桜木町 2-33-2	東善寺	令 6・3・15	埼玉指 第 580 号	JR 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (熊谷市立熊谷 図書館に寄託)

(4) 工芸品

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
1	聖天院応仁鰐口	1 口	応仁2年。大工洪江満五郎作。径 21.1cm。「武州崎西郡鬼窪郷佐那賀谷村」等の刻銘。	日高市新堀 990-1	聖天院	昭 29・3・4	埼玉指 第 11 号	西武池袋線 高麗駅、 J R 川越線 八高線 高麗川駅
2	太刀 無銘（伝一文字）	1 口	鎌倉時代中期。無銘。長さ 71.1cm、反り 2.6cm。備前福岡一文字派最盛期の作。古伝「吉平」。	行田市	個人	昭 29・3・4	埼玉指 第 13 号	(行田市郷土博物館に寄託)
3	太刀 銘「守家」	1 口	鎌倉時代中期。銘「守家」。長さ 69.2cm、反り 1.7cm。守家は備前国畠田の刀工。	美里町	個人	昭 29・3・4	埼玉指 第 16 号	
4	さわりの壺	1 口	高さ 17.5cm。大正 12 年、八幡神社玉垣の神門下から出土、中に少量の靱と金銀の箔。さわりは錫と銅の合金。	狭山市入間川 3-6-14	八幡神社	昭 29・10・23	埼玉指 第 26 号	西武新宿線 狭山市駅
5	刀 銘「繁慶」	1 口	桃山時代。銘「繁慶」。長さ 68.9cm、反り 1.4cm。繁慶はもと鉄砲鍛冶の野田清堯。	入間市	個人	昭 29・10・23	埼玉指 第 30 号	
6	銅造クジャク文磬	1 口	鎌倉時代。蓮華文の撞座を挟んで孔雀文を陽鑄。裾張最大 16.2cm。「日興」「上青木」「正応四」等の銘は追刻か。	川口市上青木 2-31-8	宗信寺	昭 30・11・1	埼玉指 第 47 号	J R 京浜東北線 西川口駅
7	銅製双鶴蓬萊文鏡	1 面	鎌倉時代末期。直径 19.5cm。鈕は亀甲。上方 2 ヶ所に穴。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	昭 31・11・1	埼玉指 第 80 号	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (久喜市立郷土資料館に寄託)
8	銅鐘	1 口	寛永 18 年。総高 120.3cm、口径 66.5cm。川口の名主宇田川氏が、鋳物師長瀬守久に造らせたもの。	川口市本町 2-4-37	錫杖寺	昭 33・3・20	埼玉指 第 98 号	J R 京浜東北線 川口駅
9	経箱	1 合	鎌倉時代。外面黒漆、内面朱漆塗、螺鈿を施す。33 × 20 × 16cm。国宝の法華経を納入と伝える。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	昭 34・3・20	埼玉指 第 118 号	J R 八高線 明覚駅
10	紵糸斗帳	1 枚	中国明時代。濃紺地に紅糸で鴛鴦と雲の連続文。墨書銘あり。147.0 × 170.0cm。	熊谷市妻沼 1627	歓喜院	昭 34・3・20	埼玉指 第 119 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
11	太刀 銘「長光」	1 口	鎌倉時代後期。銘「長光」。長さ 71.9cm、反り 2.2cm。長光は備前長船派二代。伝信州真田家伝来。	川口市	個人	昭 35・3・1	埼玉指 第 136 号	

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
12	刀 銘 表 日州古屋之住実忠作 裏 永禄十二年五月五日	1 口	永禄 12 年。長さ 70.8cm、反り 1.3cm。銘「日州古屋之住実忠作」等。実忠の作は希少。	飯能市	個人	昭 35・3・1	埼玉指 第 137 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅 (飯能市立博物館に寄託)
13	銅懸仏	1 面	長享 2 年。鏡面二重縁、如来合掌形坐像浮彫。径 22.2cm、像高 8.4cm。金屋鋳物師中林家次作。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 36・3・1	埼玉指 第 152 号	東武野田線 大宮公園駅
14	鰐口	1 口	暦応 2 年。径 31.0cm。銘「武州福河庄聖天堂常住也」「大檀那当庄住人沙弥来阿」等。	熊谷市妻沼 1627	歓喜院	昭 36・3・1	埼玉指 第 153 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
15	螺鈿鞍	1 背	鞍骨に寛永 9 年墨書銘。櫛材黒漆塗、螺鈿鶴丸紋所、丸にかたばみの紋所散らし。儀式用。	さいたま市岩槻区宮町 2-6-55	久伊豆神社	昭 37・3・10	埼玉指 第 164 号	東武野田線 東岩槻駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
16	石燈籠	1 基	室町時代。花崗岩製、般若寺型。高さ 1.7m。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 37・3・10	埼玉指 第 165 号	東武野田線 大宮公園駅
17	太刀 (安家作)	1 口	正和年間。長さ 96.1cm。銘「備前国住安家作」等。号「寒念仏」。熊谷の旧本陣竹井家に伝来。	熊谷市	個人	昭 39・3・27	埼玉指 第 177 号	(県立歴史と民俗の博物館に寄託)
18	銅製桐文方鏡 付 沈金彫桐文笥一合	1 面	室町時代末期。方形の白銅鏡、鏡背全面に桐文を鋳出。23.0 × 18.0cm。箱も完備。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	昭 39・3・27	埼玉指 第 185 号	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (久喜市立郷土資料館に寄託)
19	銅製御正体	2 面	文安 2 年及び長禄 2 年銘。円鏡形、両肩に鐙。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	昭 39・3・27	埼玉指 第 186 号	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (久喜市立郷土資料館に寄託)
20	銅製蓬萊文鏡	1 面	室町時代。背面に蓬萊山を鋳出。直径 22.0cm。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	昭 39・3・27	埼玉指 第 187 号	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (久喜市立郷土資料館に寄託)
21	銅鐘	1 口	南北朝時代。総高 111.0cm、口径 59.5cm。鐘身は細身で端正。	戸田市美女木 7-9-1	美女木八幡社	昭 39・3・27	埼玉指 第 188 号	J R 埼京線 北戸田駅 (戸田市立郷土博物館へ貸出)
22	銅鐘	1 口	元禄 9 年。総高 190cm、口径 101cm。江戸の鋳物師椎名伊予良寛の作。三富新田開拓ゆかりの鐘。	入間郡三芳町上富 1542	多福寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 189 号	西武新宿線 所沢駅、 東武東上線 鶴瀬駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
23	銅鐘	1 口	宝永 2 年。佐野天明の鋳物師藤原金氏作。秩父妙見宮へ奉納されたものを享保 6 年に源蔵寺へ移す。総高 138.5cm、口径 78.2cm。	秩父市大野原 936	源蔵寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 190 号	秩父鉄道 大野原駅
24	銅鐘	1 口	宝暦 8 年。比企郡上小用村の清水武左衛門清長作。札所本尊と御詠歌を鐘の周囲に鋳出。総高 137.8cm、口径 77.2cm。	秩父市桜木町 21-3	定林寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 191 号	秩父鉄道 秩父駅
25	銅鐘	1 口	正慶 2 年。文明 11 年、同 13 年の追銘。戦国期に 2 回の移動を示す。総高 99.5cm、口径 52.0cm。	秩父郡東秩父村御堂 362	浄蓮寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 192 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
26	銅鐘	1 口	宝永 8 年。金屋の鋳物師倉林太左衛門金貞作。総高 136cm、口径 76cm。	本庄市児玉町金屋 142-1	天龍寺	昭 39・3・29	埼玉指 第 193 号	J R 八高線 児玉駅
27	銅鐘	1 口	元禄 8 年。佐野天明の鋳物師井上元峰作。縦帯中央に仏像を陽鋳。総高 190cm、口径 98.3cm。	児玉郡上里町金久保 701	陽雲寺	昭 39・3・27	埼玉指 第 194 号	J R 高崎線 神保原駅
28	拵え付太刀 長吉作	1 口	至徳 4 年。長さ 71.4cm。備前長船派の刀工長吉作。川越城主が三芳野神社へ寄進。	川越市郭町 2-25-11	三芳野神社	昭 39・11・17	埼玉指 第 196 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (川越市立博物館に寄託)
29	刀	1 口	鎌倉時代末期。長さ 68.4cm。備前長船派の兼光初期の代表作。「兼光(花押)」「寛永」の金粉銘。	深谷市	個人	昭 46・3・31	埼玉指 第 239 号	(県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
30	氷川女體神社神輿	1 基	桃山時代末期。黒漆塗、檜材、和様を基調、総高 106.5cm。「御船祭」に使用と伝えられる。	さいたま市緑区宮本 2-1-17	氷川女體神社	昭 47・3・28	埼玉指 第 251 号	J R 武蔵野線 東浦和駅
31	三鱗文兵庫鎖太刀	1 口	鎌倉時代。金銅太刀拵。帯袂に三筋の兵庫鎖、拵に三鱗文を彫す。伝北条泰時奉納。	さいたま市緑区宮本 2-1-17	氷川女體神社	昭 47・3・28	埼玉指 第 252 号	J R 武蔵野線 東浦和駅
32	椿文鎌倉彫笈	1 背	室町時代。檜材、前面に椿文、立ぬきに菊花文、鎌倉彫の箱笈。総高 87.5cm。	さいたま市	個人	昭 47・3・28	埼玉指 第 253 号	(県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
33	牡丹文瓶子	2 口	室町時代の古瀬戸とされてきたが、製法や胎土に中国産の特徴が見られる。高さ 32.5cm と 31.4cm。「御船祭」に使用。	さいたま市緑区宮本 2-1-17	氷川女體神社	昭 48・3・9	埼玉指 第 260 号	J R 武蔵野線 東浦和駅 (東京国立博物館に寄託)
34	龍穩寺銅鐘	1 口	寛文 12 年堀山城守清光作、全高 166.7cm、口径 78.0cm。朝鮮様式を模す。	入間郡越生町龍ヶ谷 452	龍穩寺	昭 48・3・9	埼玉指 第 261 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
35	銅製鍍金八角釣燈籠	1 基	総高 38.0cm、火袋に「熊野山新宮 神之蔵 本願龍蔵坊 針井長吉 永禄十年丁卯八月日」銘。	さいたま市	個人	昭 53・3・28	埼玉指 第 297 号	(さいたま市立浦和博物館に寄託)
36	縹糸威最上胴丸具足	1 領	室町時代。装飾を排した実戦用。久喜市甘棠院伝来。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 57・11・30	埼玉指 第 314 号	東武野田線 大宮公園駅
37	源氏車紋鞍 付 障泥一對 鐙一對 轡一口	1 背	居木に「天正三年」の墨書。桐材、黒漆塗。実戦用。鐙は鉄製、黒漆塗。久喜市甘棠院伝来。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 57・11・30	埼玉指 第 315 号	東武野田線 大宮公園駅
38	武州河越住新儀惣兵衛允則重作 太刀	1 口	寛永 17 年 12 月、川越藩士増井但久が地元の刀工則重に鍛えさせた奉納太刀、鑄造、庵棟。長さ 87.8cm。	川越市郭町 2-25-11	三芳野神社	昭 59・3・27	埼玉指 第 324 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (川越市立博物館に寄託)
39	藤枝太郎英義作 刀	1 口	慶応 2 年 8 月銘、川越藩工の英義の会心作。鑄造、庵棟。長さ 84.0cm。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 63・2・26	埼玉指 第 344 号	東武野田線 大宮公園駅
40	道憲作十文字槍	1 口	室町時代。道憲作。伝古河公方足利政氏所持、久喜市甘棠院伝来、穂の長さ 29.6cm、横幅 23.3cm。	さいたま市大宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 63・2・26	埼玉指 第 345 号	東武野田線 大宮公園駅
41	銅造阿弥陀三尊懸仏	1 面	鎌倉時代後期。直径 77.4cm。円型鏡板中央に阿弥陀如来、左右に勢至菩薩、十一面観音を配す。	川越市古谷本郷 1408-1	古尾谷八幡神社	昭 63・2・26	埼玉指 第 346 号	J R 川越線 南古谷駅 (川越市立博物館に寄託)
42	銅製秋草双雀鏡	1 面	背面に秋草と 2 羽の雀を鑄出、直径 19.0cm。鏡面に「奉納神器(中略)建武式歳舍乙亥春三月十五日」の銘。	川口市芝 5379-1	羽盡神社	平 1・3・17	埼玉指 第 361 号	J R 京浜東北線 蕨駅
43	白鬚神社御正体	4 面	南北朝時代。鑄銅製、東国鑄物師の作と考えられる。寄進者と紀年銘を有する。	飯能市唐竹 8	白鬚神社	平 5・3・10	埼玉指 第 394 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
44	永楽通宝紋鞍 付 鐙一双	1 背	黒漆塗り、前輪と後輪に永楽通宝紋の蒔絵、居木に永正 2 年の年紀と花押を陰刻。後輪の切組に墨書の花押。鐙には真鍮象嵌。	上尾市原市 975	妙厳寺	平 10・3・17	埼玉指 第 444 号	埼玉新都市 交通ニュー シャトル 原市駅
45	雲版	1 面	応安 4 年銘。「武州入西浅羽圓接禪寺」「大工金刺重弘」等の銘文あり。昭和 8 年に出土。県内では数少ない中世の雲版。	比企郡鳩山町赤沼 24-1	圓正寺	平 12・3・17	埼玉指 第 465 号	東武東上線 坂戸駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
46	三嶋神社鰐口	1 口	「応永二年乙亥三月廿七」「武蔵国男衾郡塚田宿三嶋宮鰐口」の刻銘あり。縁起では、秩父荒川村の土中から発見され、刻字の内容から塚田の庄屋を経て納められたとされる。塚田道禅作と推定され、室町時代前期の塚田宿の繁栄と塚田鋳物師の活躍をうかがわせる。径19.9cm、厚さ3.8cm。	大里郡寄居町 赤浜 1973	三嶋神社	平 16・3・23	埼玉指 第 494 号	東武東上線 男衾駅
47	吉定寺銅鐘	1 口	もと鉢形城の陣鐘で、落城の際に城の内堀（御手洗池）へ投げ込まれたものを文禄2年に引き上げ、吉定寺にかけたと伝えられる。一時、坂戸の西光寺に移され、安永5年に買い戻された。総高127.0cm、口径72.5cm。比較的古格を保つ剛健なつくり。	大里郡寄居町 立原 505	吉定寺	平 16・3・23	埼玉指 第 495 号	J R 八高線 折原駅
48	三十二間筋兜	1 頭	室町時代。総高17.2cm。三十番神と鬼子母神、十羅刹女の神号を各行毎に銀と真鍮で象嵌する。鉢形城主北条氏邦所用と伝える。	秩父市下吉田 7377	椋神社	平 19・3・16	埼玉指 第 510 号	秩父鉄道 皆野駅、 西武秩父線 西武秩父駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
49	金銅装説相箱及び 戒体箱	4 点	15世紀。当住頼曇の文明16年銘説相箱2口、当住栄曇銘説相箱1口、頼曇の文明18年銘戒体箱1合。いずれも木箱で、外側に金銅製の板及び彫金金具による装飾を施す。	入間郡越生町 越生 704	法恩寺	平 28・3・15	埼玉指 第 545 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
50	黒地小花模様小紋帷子	1 領	江戸時代初期。身丈136.0cm。天台宗寺院喜多院に伝来した小紋染の帷子。麻地の一枚仕立て、三つ葉葵の五つ紋付。模様は小紋染。染色技法は型染が採られている。	川越市小仙波 町 1-20-1	喜多院	平 30・2・27	埼玉指 第 558 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
51	白綾地松竹鶴亀宝尽 模様産衣	1 領	江戸時代前期。身丈117.4cm。天台宗寺院喜多院に伝来した産衣。浮織の単衣仕立てで、三つ葉葵の五つ紋付。織模様は宝尽模様と若松、竹などが軽快に散らされている。葵紋の下には吉祥模様が刺繍で表されている。	川越市小仙波 町 1-20-1	喜多院	平 30・2・27	埼玉指 第 559 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
52	刺繍三十番神像	1 幅	江戸時代前期。玉敷神社に伝来した、三十番神を刺繍で表した神像図。縦188.5cm、横100.0cmで、掛幅装に表装されている。基壇の上に立つ三十番神が重なるように配置された群像表現を採用している。	加須市騎西 552-1	玉敷神社	平 31・2・22	埼玉指 第 564 号	東武伊勢崎線 加須駅

(5) 書跡・典籍・古文書

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
1	日蓮上人墨蹟及び日向記	一括	紙本墨書。子安大本尊（日蓮宗宗宝）、日向記（弘安元年3月～5月）、消息断片。	戸田市新曽2438	妙顕寺	昭29・3・4	埼玉指 第10号	J R埼京線 戸田駅
2	寒松日記及び寒松稿	75 枚	江戸時代初期。長徳寺中興開山龍派禅珠（寒松）の日記。寒松稿は慶長6～寛永10年の詩文集。	川口市芝6303	長徳寺	昭30・11・1	埼玉指 第52号	J R京浜東北線 蕨駅 （県立歴史と 民俗の博物館 に貸出）
3	武蔵志及び贍民録版本	17 冊	武蔵志は、江戸後期大間村名主福島東雄著の地誌。贍民録は、天保8年農民救荒食糧の教え。	鴻巣市	個人	昭30・11・1	埼玉指 第53号	
4	龍泉寺本訪貳録	2 冊	天保年間。渡辺華山の貳尻（三ヶ尻）調査録写本。実弟如山筆。絵は如山の弟子山本梧庵。	熊谷市三ヶ尻3712	龍泉寺	昭30・11・1	埼玉指 第54号	秩父鉄道 大麻生駅
5	忍藩割役名主御公用日記	130 冊	宝永5年から幕末に至る160年間のもの。松本家、高野家のものが大部分を占める。	秩父市上町3-6-27	秩父市 (秩父市立図書館)	昭31・11・1	埼玉指 第81号	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
6	北潜日抄	1 冊	慶応4年。日向飢肥藩出身の儒者安井息軒が避難先の足立郡領家村（川口市）に滞在した際の日記。	川口市	個人	昭31・11・1	埼玉指 第82号	
7	児玉南柯日記及び関係書籍	53 冊 60 点	安永9年～文政8年の日記と著作物。南柯は岩槻藩校遷喬館の創設者。	さいたま市 浦和区常盤6-4-4	さいたま市	昭31・11・1	埼玉指 第83号	J R浦和駅 （県立文書館 に寄託）
8	中山信吉木碑	1 基	寛永21年。徳川頼房の養育にあたった中山信吉（寛永19年没）の木碑。信吉の子、信正の依頼で林道春（羅山）が撰文。櫟材、高さ151cm。	飯能市中山520	智観寺	昭33・3・20	埼玉指 第99号	西武池袋線 飯能駅、 J R八高線 東飯能駅
9	川俣関所関係文書 付 関所関係用具	一括	日光脇往還利根川渡河点の川俣関所番士の文書及び関係用具。	羽生市	個人	昭33・3・20	埼玉指 第100号	（県立歴史と 民俗の博物館 に一部寄託）
10	長享二年秩父札所番付	1 巻	室町時代。秩父札所1番から33番までの寺名と本尊名を記したもの。	秩父郡小鹿野町般若2661	法性寺	昭34・3・20	埼玉指 第120号	秩父鉄道 秩父駅
11	篠井家文書	16 点	戦国～江戸時代初期。本山派修験観音堂関係の文書。聖護院門跡御教書他。	狭山市	個人	昭34・3・20	埼玉指 第121号	
12	持田家文書	22 通 4 冊	室町～江戸時代初期。鉢形城主北条氏邦印判状他22通及び文禄検地帳4冊。	深谷市	個人	昭34・3・20	埼玉指 第122号	（県立文書館 に寄託）
13	寛永の五人組帳	1 冊	寛永20年。秩父郡品沢村（現秩父市）のもの。前書と38条の条文。	秩父市上町3-6-27	秩父市 (秩父市立図書館)	昭37・3・10	埼玉指 第162号	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
14	町田家文書	14 通	南北朝時代。丹党の高麗氏関係の中世文書。高麗季澄の着到状ほか。	日高市	個人	昭 37・3・10	埼玉指 第 163 号	
15	鷲宮神社文書 付 棟札一枚 文書三点	23 点	室町～戦国時代。古河公方足利氏(12点)、小田原北条氏(9点)、岩付太田氏(2点)が鷲宮神社宛に出した中世文書。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	昭 39・3・27 (追加指定) 昭 56・3・27	埼玉指 第 178 号	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (久喜市立郷土 資料館に寄託)
16	法華寺文書	9 点	南北朝～江戸時代初期。後醍醐天皇を始め足利尊氏、岩付太田氏等の法華寺宛の文書。	さいたま市 岩槻区飯塚 1361	法華寺	昭 41・3・8	埼玉指 第 213 号	東武野田線 岩槻駅 (県立文書館 に寄託)
17	小谷三志関係資料	文書 記録 171 点 遺品 27 点	江戸時代後期。小谷三志は富士講第八代の大導師。三志自筆の日記や教義書等富士講の重要資料。	川口市鳩ヶ谷 本町 2-1-22	川口市 (川口市立 文化財センター 「郷土資料館」)	昭 42・3・28 (追加指定) 昭 55・3・29	埼玉指 第 219 号	埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
18	陽雲寺所蔵文書	7 点	戦国時代。武田信玄自筆の起請文、書状、判物等 6 点と古河公方足利政氏の判物 1 点。	児玉郡上里町 金久保 701	陽雲寺	昭 43・3・29	埼玉指 第 227 号	J R 高崎線 神保原駅
19	道祖土文書	26 点	戦国時代。岩付太田氏(17点)や小田原北条氏(9点)の発給文書。	比企郡川島町	個人	昭 43・3・29	埼玉指 第 228 号	(県立文書館 に寄託)
20	三峯神社日鑑	125 冊	安永 8 年～明治 45 年の神社日誌。美濃判。	秩父市三峰 298	三峯神社	昭 46・3・31	埼玉指 第 240 号	秩父鉄道 三峰口駅
21	浄国寺日鑑	77 冊	享保元年～明治 6 年の浄国寺歴代住職による日記。	さいたま市 岩槻区加倉 1-25-1	浄国寺	昭 46・3・31	埼玉指 第 241 号	東武野田線 岩槻駅
22	榎本弥左衛門覚書 付 榎本弥左衛 門夫婦画像 二幅 文政元年銘 桐箱一合	2 冊	江戸時代前期。4 代目弥左衛門忠重の筆。「万之覚」は寛永～万治の覚、「三ッ子よりの覚」は編年体の追想記述。	川越市	個人	昭 46・3・31	埼玉指 第 242 号	(川越市立博 物館に寄託)
23	紙本墨書大般若波羅 蜜多經 付 經櫃三口 請箱三三口	539 卷	南北朝時代。河越氏のために写経され、戦国時代には太田氏のために真読された。中世史の貴重な資料。	さいたま市緑 区宮本 2-17-1	氷川女體神社	昭 47・3・28	埼玉指 第 254 号	J R 武蔵野線 東浦和駅 (さいたま市 立浦和博物館 に寄託)
24	玉蔵院文書	328 通	真言宗の醍醐三宝院流教義伝達に関わる印信類。最古は嘉禎 2 年の道教付法状(室町時代印融が加点)。	さいたま市 浦和区仲町 2-13-22	玉蔵院	昭 47・3・28	埼玉指 第 255 号	J R 浦和駅
25	清河寺文書	7 点	室町～戦国時代。鎌倉公方足利持氏、岩付太田氏の発給文書。寺領や寺僧等にかかわるもの。	さいたま市西 区清河寺 792	清河寺	昭 48・3・9	埼玉指 第 262 号	J R 川越線 西大宮駅 (県立文書館 に寄託)

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
26	光西寺松井家文書	26 点	鎌倉～江戸時代。旧川越城主松井松平家伝来の文書。光西寺は同家の菩提寺。	川越市小仙波町 5-4-7	光西寺	昭 53・3・28	埼玉指 第 298 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に 2 点 貸出、 川越市立博物 館に 24 点 寄 託)
27	天海関係文書 付 紙本着色天 海画像一幅	10 点	江戸時代初期。川越仙波喜多院を再興した天海関係の文書。画像は天海晩年の像。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	昭 56・3・27	埼玉指 第 311 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
28	斎藤家中世文書	10 点	戦国時代。北条氏康感状、北条氏邦印判状等、当時の鉢形領の動向を伝える文書。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	昭 57・3・23	埼玉指 第 313 号	J R 浦和駅
29	安保文書	37 点	鎌倉時代末期～戦国時代。武蔵七党丹党安保氏の家伝の文書。関東の中世史研究上、貴重。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	昭 57・11・30	埼玉指 第 316 号	J R 浦和駅
30	野火止新田開発関係 資料	9 点	寛文元年の検地帳 6 冊のうちの 5 冊と、同年及び 2 年の年貢割付状 4 通。	新座市野火止 2-9-37	新座市 (新座市立歴史 民俗資料館)	昭 58・3・22	埼玉指 第 320 号	J R 武蔵野線 新座駅
31	金子家文書	41 点	武蔵七党村山党金子家忠の後裔金子家に伝わる中世文書。西遷して伊予国で活躍した時期のものが主体。	さいたま市	個人	昭 59・3・27	埼玉指 第 325 号	(県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
32	紙本墨書大般若経 付 経櫃三口 経箱六十口	599 帖	明応 7 年、現美里町の円福寺で書写。当地の土豪桜沢氏の信仰を知る上で貴重。近世初期に長久寺の所蔵となったと考えられている。	行田市桜町 2-20-44	長久寺	昭 63・2・26	埼玉指 第 347 号	秩父鉄道 東行田駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に一部貸出)
33	赤堀文書	2 点	戦国時代。天文 15 年の上杉憲政書状(河越夜戦に関するもの)と、長享 2 年の上杉顕定書状。収集文書。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	平 8・3・19	埼玉指 第 428 号	J R 浦和駅
34	三戸文書	2 点	戦国時代。天文 16 年の上杉憲当書状と年未詳の梶原政景書状。収集文書。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	平 8・3・19	埼玉指 第 429 号	J R 浦和駅
35	平岩文書	2 点	岩付城攻めに参加した平岩家に伝来。天正 18 年の豊臣秀吉朱印状と織田信雄書状。収集文書。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	平 8・3・19	埼玉指 第 430 号	J R 浦和駅
36	長谷部家文書	13 点	戦国～江戸時代初期。鉢形城主北条氏邦の発給文書 9 点と近世初頭の地方文書 4 点。	深谷市	個人	平 8・3・19	埼玉指 第 431 号	(県立文書館 に寄託)

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
37	明星院文書	12 点	戦国～江戸時代初期。岩付太田氏の発給文書 3 点、小田原北条氏発給文書 4 点、慶長・元和期の寺院法度等 5 点。	桶川市倉田 150	明星院	平 8・3・19	埼玉指第 432 号	J R 高崎線 桶川駅 (県立文書館に寄託)
38	逸見家文書	11 点	戦国～江戸時代初期。鉢形城主北条氏邦の発給文書 5 点、乙千代発給文書 3 点、小田原北条氏発給文書 1 点、近世初頭の検地帳 2 点。	さいたま市	個人	平 9・3・18	埼玉指第 439 号	(県立文書館に寄託)
39	平林寺文書	22 点	戦国～江戸時代初期。岩付太田氏及び小田原北条氏の発給文書 8 点を含む豊富な内容の文書。作成当初の姿を伝える。	新座市野火止 3-1-1	平林寺	平 11・3・19	埼玉指第 456 号	J R 武蔵野線 新座駅
40	喜多院日鑑	98 冊	宝暦 8 年～明治 3 年。住職の下で寺内の事務を統括した知事に就任した真珠院が作成した記録。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	平 12・3・17 (追加指定) 平 26・3・11	埼玉指第 466 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
41	喜多院日鑑	9 冊	宝暦 8 年～明治 3 年。住職の下で寺内の事務を統括した知事に就任した真珠院が作成した記録のうち 9 冊。	川越市三久保町 2-9	川越市 (川越市立 中央図書館)	平 12・3・17 (追加指定) 平 26・3・11	埼玉指第 467 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅 (喜多院に貸出)
42	栗橋関所日記及び 関係資料	94 点	日光道中利根川渡河点の栗橋関所番士により作成された元禄 10 年～明治 2 年の関所記録及び由緒書類。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	平 15・3・18	埼玉指第 483 号	J R 浦和駅
43	浄蓮寺文書	5 点	扇谷上杉朝興及び松山城主上田氏による浄蓮寺の支配に関する文書。現在は、一巻の卷子に仕立てられている。	秩父郡東秩父村御堂 362	浄蓮寺	平 17・3・22	埼玉指第 499 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
44	蓮馨寺日鑑	70 冊	正徳 4 年～慶応 2 年。寺の公用日記。内容は多岐にわたり、質量ともに充実している。	川越市連雀町 7-1	蓮馨寺	平 21・3・17	埼玉指第 518 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
45	大野家文書	5 点	北条氏による領国支配の実態を伝える、元亀 3～天正 18 年の文書。小切紙 3 点を含む。	川越市郭町 2 丁目 30 - 1	川越市 (川越市立 博物館)	平 27・3・13	埼玉指第 538 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
46	出浦家文書	7 通	戦国時代。南図書助判物、北条氏邦判物・感状・朱印状 3 通、北条氏直書状。甲斐武田氏との合戦など、北条氏の秩父地方における動向を伝える。	秩父郡小鹿野町	個人	平 28・3・15	埼玉指第 546 号	

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
47	浄蓮寺過去帳	3 冊	慶長 8 年に浄蓮寺第十五世日真上人により作成され、十八世日尋まで約 100 年にわたって使用された過去帳。松山城主上田氏の情報を知ることができる。	秩父郡東秩父村大字御堂 362	浄蓮寺	令 2・2・21	埼玉指第 568 号	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
48	北爪文書	5 点	足利長尾氏、後北条氏に属し、江戸時代に新堀新田（現熊谷市）に移住した、北爪家に伝来した古文書。後北条氏の上野進出を巡り、長尾氏や関東の在地領主の動向が分かる。	寄居町大字鉢形 2496-2	寄居町 (鉢形城歴史館)	令 4・3・18	埼玉指第 573 号	J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
49	稲生家文書	1970 点	三河譜代の旗本稲生家に伝わった古文書。埼玉県内に伝存する旗本関係史料の中では質量共に最も充実。	坂戸市	個人	令 6・3・15	埼玉指第 581 号	(県立文書館に寄託)
50	紺紙金字法華経	8 卷	円仁筆の伝承を持つ延暦寺蔵紺紙銀字法華経の 12 世紀頃の転写本。徳性寺本は、制作当初の見返絵が唯一完存。延暦寺銀字本及びその系統の法華経写経を研究するうえ重要。	加須市大越 1984	徳性寺	令 7・3・14	埼玉指第 584 号	東武伊勢崎線 加須駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)

(6) 考古資料

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
1	笑う埴輪	1 体	古墳時代後期。児玉郡児玉町生野山出土。農夫の姿。高さ 62cm。	行田市埼玉 4834	埼玉県 (県立さきたま 史跡の博物館)	昭 29・3・4	埼玉指 第 12 号	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
2	銅経筒	1 口	享保年間に平沢寺の裏山から出土したと伝える。無節円筒式。蓋を欠失。久安 4 年銘。高さ 23.8cm、口径 12.3cm。	比企郡嵐山町 平沢 977	平沢寺	昭 29・10・23	埼玉指 第 24 号	東武東上線 武蔵嵐山駅 (県立嵐山史 跡の博物館に 寄託)
3	丸木舟	1 隻	縄文時代。川越市中老袋地内入間大橋上流約 30m 地点から出土。全長 5.4m。榧材。	川越市郭町 2-30-1	川越市 (川越市立 博物館)	昭 29・10・23	埼玉指 第 25 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
4	青石塔婆	9 基	弘安、徳治、元亨、嘉暦、康永、文和、貞治、寛正年間の、緑泥片岩製の板石塔婆。9 基から構成される板碑の内、十三仏板碑は平成 26 年破損。修復後慈光寺本堂内にて保管。	比企郡ときが わ町西平 395	慈光寺	昭 30・11・1	埼玉指 第 48 号	J R 八高線 明覚駅
5	矢那瀬の石どう	1 基	明応 8 年。庚申供養のため数名の結縁者により造立。高さ 1.6m。車石付。	秩父郡長瀬町 矢那瀬 958	地藏堂	昭 30・11・1	埼玉指 第 49 号	秩父鉄道 波久礼駅・ 樋口駅
6	古瓦	338 個	飛鳥～江戸時代。柴田常恵氏の収集品。出土地が正確で貴重。	行田市埼玉 4834	埼玉県 (県立さきたま 史跡の博物館)	昭 30・11・1	埼玉指 第 50 号	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
7	水鳥埴輪	1 体	埼玉古墳群中の小円墳から出土。総高 79cm。	行田市	個人	昭 30・11・1	埼玉指 第 51 号	(東京国立博 物館に寄託)
8	大日種子板石塔婆	1 基	銘「右為父母現当也左近将監敬白」「嘉禎二年丙申八月廿一日彼岸第六」。高さ 193cm。	行田市佐間 3-8-9	行田市 (行田市埋蔵 文化財センター)	昭 36・3・1	埼玉指 第 154 号	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
9	廿一仏板石塔婆	1 基	銘「申待供養」「天正三年八月吉日」。高さ 153cm。	越谷市	個人	昭 36・3・1	埼玉指 第 155 号	
10	曼荼羅板石塔婆	1 基	中央に胎藏界曼荼羅の中台八葉院を種子で表す。「寛元元年癸卯八月十七日敬白」の銘がある。青石塔婆の中でも初期の作で、美術的にも優れる。高さ 137cm。	大里郡寄居 町富田谷津 2063	大日堂 (個人管理)	昭 36・3・1	埼玉指 第 156 号	東武東上線 男衾駅
11	板石塔婆及び蔵骨器	1 基 2 口	延慶 3 年銘板石塔婆は、高さ 295cm。塔婆下出土の瓶子(高さ 24.9cm)と水注(高さ 16.4cm)は鎌倉時代の古瀬戸。	入間郡毛呂山 町川角 1098- 2、大類 535-1	毛呂山町 (毛呂山町歴史 民俗資料館)	昭 40・3・16	埼玉指 第 199 号	東武越生線 武州長瀬駅
12	板石塔婆	1 基	貞永 2 年銘。上部が水平。阿弥陀三尊像を刻む。高さ 160cm。	北本市石戸宿 3-119	東光寺 (北本市)	昭 40・3・16	埼玉指 第 200 号	J R 高崎線 北本駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
13	板石塔婆	2 基	正安 3 年銘。変形不動曼荼羅と変形五輪塔を刻む。	朝霞市岡 2-7-22	朝霞市 (朝霞市教育 委員会)	昭 40・3・16	埼玉指 第 201 号	J R 武蔵野線 北朝霞駅、 東武東上線 朝霞台駅
14	万福寺の板石塔婆	1 基	徳治 2 年銘。浅羽小太夫行成の供養のために建立。胎蔵界大日種子。高さ 211cm。	坂戸市北浅羽 193	万福寺 (北浅羽区)	昭 40・3・16	埼玉指 第 202 号	東武東上線 坂戸駅
15	板石塔婆	1 基	嘉元 4 年銘。来迎阿弥陀三尊像を線刻。高さ 168cm。	東松山市岡 498	光福寺	昭 40・3・16	埼玉指 第 203 号	東武東上線 東松山駅
16	板石塔婆	1 基	貞和 2 年銘。日蓮上人 65 回忌の供養のため建立。高さ 160cm。	東松山市神戸 1121	妙昌寺	昭 40・3・16	埼玉指 第 204 号	東武東上線 東松山駅
17	板石塔婆	1 基	永仁 4 年銘。阿闍如来を主尊とし銘文に法華經千部誦誦を刻す。高さ 202cm。	比企郡ときが わ町西平 445	靈山院	昭 40・3・16	埼玉指 第 205 号	J R 八高線 明覚駅
18	板石塔婆（七基連立）	1 基	文禄 4 年銘。妙法蓮華經の塔婆 7 本を 1 石に刻む。高さ 102cm。	秩父郡東秩父 村御堂 361	浄蓮寺	昭 40・3・16	埼玉指 第 206 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
19	板石塔婆（三連形）	1 基	正嘉 2 年銘。3 基を 1 石に刻む。高さ 204cm。	本庄市児玉町 元田 263	元田自治会	昭 40・3・16	埼玉指 第 207 号	J R 八高線 児玉駅
20	板石塔婆	1 基	鎌倉時代。表に善光寺式三尊を浮彫り、裏に釈迦三尊の種子を刻む。高さ 178cm。	熊谷市妻沼 1629	熊谷市	昭 40・3・16	埼玉指 第 208 号	J R 高崎線
21	板石塔婆	1 基	延慶 4 年銘。唯願法師が真仏法師に対し報恩供養のために建立したもの。蓮台上に南無阿弥陀仏の文字を大きく刻む。高さ 4 m。	蓮田市馬込 2795	蓮田市	昭 40・3・16	埼玉指 第 209 号	J R 宇都宮線 蓮田駅
22	板石塔婆	1 基	南北朝時代。俱利伽羅不動と胎蔵界大日を刻む。修験道系板石塔婆の代表。高さ 123cm。	春日部市西親 野井 462	大王寺	昭 40・3・16	埼玉指 第 210 号	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
23	蔵骨器 付 慈光寺開山塔 出土品 一括	1 口	平安時代。開山塔の下から出土した須恵器甕。高さ 51.6cm。	比企郡ときが わ町西平 386	慈光寺	昭 41・3・8	埼玉指 第 214 号	J R 八高線 明覚駅
24	法台寺板石塔婆 付 致得元年銘の 板石塔婆 一基	10 基	六字名号塔婆。時宗の特色を持つ。「致得」は「至徳」か。	新座市道場 1-10-13	法台寺	昭 42・3・28	埼玉指 第 220 号	東武東上線 朝霞台駅
25	智観寺板石塔婆	3 基	武蔵七党丹党中山氏関係の板碑。仁治 2 年、3 年、永仁 6 年銘。	飯能市中山 520	智観寺	昭 49・3・8	埼玉指 第 268 号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
26	関山式土器	8 点	縄文時代前期。蓮田市関山貝塚出土。羽状縄文、鋸歯状文、蕨手状文のある深鉢形土器。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収 蔵施設)	昭 51・3・30	埼玉指 第 282 号	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に一部貸出)
27	長坂聖天塚古墳出土品	630 点	古墳時代中期。鏡、刀子、勾玉、白玉、鉄製品などの出土品。	児玉郡美里町 木部 574	美里町	昭 51・3・30	埼玉指 第 284 号	J R 高崎線 本庄駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
28	農夫埴輪	1 体	古墳時代後期。熊谷市東別所出土。脚部は円筒、菅笠、鍬をかつぎ、腰に刀子状の工具。	行田市埼玉 4834	埼玉県 (県立さきたま 史跡の博物館)	昭 57・11・30	埼玉指 第 317 号	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
29	蕨手刀 付 足金物 二点 秩父市大野原 古墳出土	1 口	7 世紀末から 8 世紀。明治 41 年に大野原村立小学校庭内の小円墳から出土。ほぼ完形。全長 44.8cm、刀身 32.6cm。	秩父市黒谷 261-1	秩父市 (和銅鋳物館)	昭 62・3・24	埼玉指 第 335 号	秩父鉄道 和銅黒谷駅
30	亀形土製品及び伴出 遺物 東北原遺跡第二号住 居跡出土	一括	縄文時代晩期。全長 24.7cm、三叉文や帯縄文で飾られ、赤彩が施された亀形土製品をはじめ、人面付土版等計 97 点。	さいたま市大 宮区高鼻町 2-1-2	さいたま市 (さいたま市 立博物館)	昭 62・3・24 (名称変更) 平 14・3・22	埼玉指 第 336 号	J R 東武野田線 埼玉新都市 交通ニュー シャトル 大宮駅
31	権現山遺跡方形周溝 墓出土底部穿孔土器	13 点	方形周溝墓の溝中から一括出土した底部が穿孔された壺形土器 13 点、うち 12 点は焼成前の穿孔。	春日部市粕壁 東 3-2-15	春日部市	昭 62・3・24	埼玉指 第 337 号	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
32	光福寺宝篋印塔出土品	一括	重要文化財光福寺宝篋印塔の塔身及び塔下から発見。白磁四耳壺(蔵骨器) 1 口、付蓋石 1 個、水晶製数珠 9 顆、銅製五輪塔 1 基、舍利 10 粒。	東松山市岡 498	光福寺	昭 62・3・24	埼玉指 第 338 号	東武東上線 東松山駅
33	鎧塚古墳出土土器	一括	5 世紀後半～末。帆立貝式前方後円墳の、墓前祭祀跡と考えられる 2 ヶ所の遺構より出土。須恵器 4 点及び土師器 32 点。	熊谷市千代 329	熊谷市 (熊谷市立 江南文化財セ ンター)	昭 63・2・26	埼玉指 第 349 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
34	目沼九号墳出土品	一括	6 世紀前半。20 基程ある古墳群の中央部の南西にある古墳より出土。鈴杏葉 3 点、直刀 1 口、鐙子 1 口を含む武器、馬具、土師器等。	北葛飾郡杉戸 町清地 2-9- 29	杉戸町 (杉戸町教育 委員会)	昭 63・2・26	埼玉指 第 350 号	東武伊勢崎線 東武動物公 園駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に寄託)
35	灰釉蔵骨器 付 須恵器蓋 八王子出土	1 口	10 世紀初頭。さいたま市中央区八王子より出土。宝珠形のつまみのつく須恵器蓋がつき、内に一体分の火葬人骨を埋納。高さ 25.7cm、口径 12.7cm。	さいたま市大 宮区高鼻町 2-1-2	さいたま市 (さいたま市 立博物館)	昭 63・2・26 (名称変更) 平 14・3・22	埼玉指 第 351 号	J R 東武野田線 埼玉新都市 交通ニュー シャトル 大宮駅
36	嘉禄三年銘板石塔婆	1 基	嘉禄 3 年銘。日本最古の在銘板石塔婆。上半部に阿弥陀如来坐像及び 2 菩薩を彫出、下半部に 7 行の銘文を陰刻。高さ 115cm。	熊谷市千代 329	熊谷市 (熊谷市立 江南文化財セ ンター)	平 2・3・28	埼玉指 第 365 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
37	安貞二年銘板石塔婆	1 基	安貞 2 年銘。高さ 126cm。県内で 2 番目に古い銘。	熊谷市樋春 297	真光寺	平 2・3・28	埼玉指 第 366 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
38	寛喜二年銘板石塔婆	1 基	寛喜 2 年銘。高さ上半 90cm、 下半 92cm。上半部に阿弥陀 如来立像及び両脇侍 2 菩薩。 下半部に 9 行の銘文を陰刻。	熊谷市千代 329	熊谷市 (熊谷市立 江南文化財セ ンター)	平 2・3・28	埼玉指 第 367 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
39	平林寺遺跡住居跡出土 土器	9 箇	古墳時代初期。さいたま市平 林寺遺跡出土。壺・器台・甕・ 高坏など。在地のほか、畿内・ 東海北陸地方の土器を含む。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 4・3・11	埼玉指 第 381 号	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
40	八王子遺跡出土須恵器 付 土師器 四箇	2 箇	5 世紀中葉。さいたま市八王 子遺跡出土。樽型甕と高坏の 須恵器はほぼ完形で優品。同 一土坑内からは 4 点の土師器 を伴う。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 4・3・11	埼玉指 第 382 号	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
41	白鉄遺跡出土須恵器 壺 付 土師器 二箇	1 箇	5 世紀後半。さいたま市白鉄 遺跡出土。大阪陶器窯跡群で 生産された須恵器及び同時期 の 2 点の土師器が一括出土。	さいたま市	個人 (さいたま市 教育委員会)	平 4・3・11	埼玉指 第 383 号	(さいたま市 立浦和博物館 保管)
42	飾馬埴輪 伝児玉町 出土	1 体	大型で均整のとれた優品。馬 具の装着状態をよく表す。 体長 89cm、体高 94cm。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収 蔵施設)	平 4・3・11	埼玉指 第 384 号	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
43	宮戸薬師堂山経塚出土 経筒及び外容器	4 口	12 世紀後半。鋳銅製の経筒と 常滑製の外容器のそろった好 資料。	朝霞市岡 2-7-22	朝霞市 (朝霞市教育 委員会)	平 4・3・11	埼玉指 第 386 号	J R 武蔵野線 北朝霞駅、 東武東上線 朝霞台駅
44	崇徳寺跡出土蔵骨器	4 口	常滑焼壺 1、古瀬戸瓶子 1、 瓦質壺 2、14 ～ 15 世紀の蔵 骨器の好資料。	入間郡毛呂山 町大類 535-1	毛呂山町 (毛呂山町歴史 民俗資料館)	平 4・3・11	埼玉指 第 387 号	東武越生線 武州長瀬駅
45	中砂遺跡出土旧石器	一括	所沢市中砂遺跡出土。旧石器 時代。ナイフ形石器を主体と し、細石器・尖頭器等のほぼ 連続する 3 時期以上にわたる 石器群。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 5・3・10	埼玉指 第 396 号	J R 高崎線 吹上駅
46	赤城遺跡出土祭祀関 係遺物	一括	鴻巣市赤城遺跡出土。縄文時 代中期から晩期の土版・岩版・ 石棒・石剣・独鈷石等の祭祀 関係遺物。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 5・3・10	埼玉指 第 397 号	J R 高崎線 吹上駅
47	大刀埴輪 黒田一七 号古墳出土	1 点	深谷市黒田古墳群出土。高さ 97.4cm。県内唯一の大刀埴輪 の完形品。古墳時代の大刀の 形状を忠実に著す。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 5・3・10	埼玉指 第 398 号	J R 高崎線 吹上駅
48	白草遺跡出土旧石器	一括	深谷市白草遺跡出土。旧石器 時代終末期。細石刃を中心と した彫器・搔器を伴う石器群。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 6・3・16	埼玉指 第 410 号	J R 高崎線 吹上駅
49	雅楽谷遺跡出土土器	15 点	縄文時代後・晩期。蓮田市雅 楽谷遺跡出土。一時期の器種 の組合せを構成するもの。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収 蔵施設)	平 6・3・16	埼玉指 第 411 号	J R 高崎線 吹上駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
50	花ノ木遺跡住居跡出土遺物	一括	平安時代。和光市花ノ木遺跡出土。焼失竪穴住居跡からの出土遺物。須恵器を主体とする多量の土器や火熨斗、倉庫の鍵等の道具類。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収蔵施設)	平 7・3・17	埼玉指 第 421 号	J R 高崎線 吹上駅
51	広木上宿遺跡出土 金属製小型宝塔 小型持蓮華 付 漆箱残欠	5 基 5 箇	美里町広木上宿遺跡出土。中世寺院跡の遺構から漆箱に納めて埋納した状態で出土。金銅・金・銀・銅・鉄製の宝塔及び持蓮華がセット。学術的・美術工芸的に重要。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収蔵施設)	平 7・3・17	埼玉指 第 422 号	J R 高崎線 吹上駅
52	円照寺裏墓跡出土 蔵骨器及び板石塔婆 付 板石塔婆 残欠 六	5 箇 1 基	中世墓跡から出土した常滑焼・渥美焼・瓦質陶器の蔵骨器と、建武元年銘の板石塔婆。	入間市二本木 100	入間市 (入間市博物館)	平 7・3・17	埼玉指 第 423 号	西武池袋線 入間市駅
53	大光寺裏遺跡出土 中世陶磁器等遺物	8 点	14～16 世紀。児玉郡上里町勅使河原出土。古瀬戸瓶子・天目茶碗・青銅香炉及び中国龍泉窯産の青磁香炉・青磁碗。分銅、軸金具等の金銅製品。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収蔵施設)	平 9・3・18	埼玉指 第 440 号	J R 高崎線 吹上駅
54	羽沢遺跡出土縄文土器	11 点	縄文時代中期。富士見市羽沢遺跡第 40 号住居跡出土の勝坂式土器の一括資料。	富士見市水子 2003-1	富士見市 (富士見市立水子貝塚資料館)	平 10・3・17	埼玉指 第 445 号	東武東上線 みずほ台駅
55	塚越向山遺跡出土 注口土器及び収納石器	31 点	縄文時代中期。注口土器の中に磨製石斧・黒曜石・チャート製の剥片が収められ、黒曜石塊が乗る。	秩父郡小鹿野町小鹿野 123	小鹿野町 (小鹿野町教育委員会)	平 10・3・17	埼玉指 第 446 号	秩父鉄道 秩父駅
56	西久保遺跡出土旧石器	一括	旧石器時代後期、砂川期。ナイフ形石器・搔器・削器類、彫器・石核等。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収蔵施設)	平 10・3・17	埼玉指 第 447 号	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
57	馬場小室山遺跡出土 土偶装飾土器・人面画土器	2 点	縄文時代。さいたま市馬場小室山遺跡出土。男女一対の土偶及び写実的な人面画を配した深鉢形土器。	さいたま市緑区三室 2458	さいたま市 (さいたま市立浦和博物館)	平 10・3・17	埼玉指 第 448 号	J R 京浜東北線 北浦和駅
58	横間栗遺跡再発掘出土遺物	一括	弥生時代。熊谷市大字西別府字横間栗出土。再発掘群から出土した壺形土器と石器。	熊谷市千代 329	熊谷市 (熊谷市立江南文化財センター)	平 11・3・19	埼玉指 第 457 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
59	妙善院五輪塔	1 基	県内最古の年号を持つ。梵字の左右に「了存順寂六十二才」「嘉暦四年三月二日」と刻む。高さ 117cm。	所沢市三ヶ島 3-1410	妙善院	平 11・3・19	埼玉指 第 458 号	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
60	殿山遺跡出土旧石器	一括	上尾市大字畔吉字中出土。関東地方で初めて国府型ナイフ形石器が黒曜石製のナイフ形石器と同一層位から出土。	上尾市本町 3-1-1	上尾市 (上尾市教育委員会)	平 12・3・17	埼玉指 第 468 号	J R 高崎線 上尾駅
61	本郷貝塚出土縄文土器及び石器	9 点	松伏町大字築比地字大宮出土。縄文時代後期堀之内期の一括資料。土壌内に様々な器形の土器と石器を残す。	北葛飾郡松伏町松伏 2424	松伏町 (松伏町教育委員会)	平 12・3・17	埼玉指 第 469 号	東武伊勢崎線 北越谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
62	金蔵院宝篋印塔出土 白磁四耳壺及び渥美大甕	2 口	吉見町大串出土。金蔵院宝篋印塔の保存修理工事に伴う確認調査で発見された。塔は鎌倉時代の大串次郎の墓と推定され、白磁四耳壺は美術工芸資料としての価値も有する優品。	比企郡吉見町 下細谷 411	吉見町	平 13・3・16	埼玉指 第 472 号	東武東上線 東松山駅
63	古凍古墳群内土壙出土 鉄製壺鐙及び馬具	一括	東松山市大字古凍字根岸裏出土。古墳祭祀に伴う馬の殉葬墓から出土した馬具類の一括資料。特に鉄製壺鐙は、完全な形状をとどめた優品。	東松山市下野 本 528-1	東松山市 (東松山市教育委員会)	平 14・3・22	埼玉指 第 478 号	東武東上線 東松山駅 高坂駅
64	四十塚古墳出土 鉄製短甲及び出土品	一括	旧岡部町（現深谷市）大字岡出土。昭和 7 年に出土したと伝えられていた幻の資料が、平成 10 年に再発見され現代に甦った。短甲は県内では初報告の資料、また五鈴鏡板付轡は全国的にも出土例が少ない。	深谷市菅沼 1019	深谷市	平 15・3・18	埼玉指 第 484 号	秩父鉄道 武川駅
65	須釜遺跡再葬墓出土 遺物	一括	東日本の弥生時代中期の遺跡に見られる特徴的な再葬墓から出土。県東部の弥生文化を知る上で貴重。	春日部市粕壁 東 3-2-15	春日部市 (春日部市郷土資料館)	平 17・3・22	埼玉指 第 500 号	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
66	酒巻一五号墳出土品 大刀形埴輪 軋形埴輪 鞍形埴輪 円筒埴輪 その他	3 点 2 点 1 点 3 点 一括	6 世紀後半。長さ 34m の前方後円墳から出土。大刀形埴輪のうち、1 点の柄部には 6 個の三輪玉、鞍部には赤彩された 2 本の紐が表現される。	行田市本丸 17-23	行田市 (行田市郷土博物館)	平 19・3・16	埼玉指 第 511 号	秩父鉄道 行田市駅
67	黒浜貝塚群出土品	一括	黒浜貝塚群は、縄文時代前期中葉の標式遺跡。炭釜屋敷貝塚、宿下遺跡、宿上遺跡、天神前遺跡出土品で構成される。土器 28 点、石器 9 点、装飾品 7 点の計 44 点。出土土器群は黒浜式の変遷を示す。	蓮田市黒浜 2801 - 1	蓮田市 (蓮田市教育委員会)	平 20・3・14	埼玉指 第 515 号	J R 宇都宮線 蓮田駅
68	吉ヶ谷遺跡竪穴住居 跡出土品	23 点	弥生時代後期吉ヶ谷式土器の標式資料。単一の竪穴住居跡から一括出土した土器群が主体で、土製紡錘車、土製勾玉も含まれる。	東松山市下野 本 528-1	東松山市 (東松山市教育委員会)	平 21・3・17	埼玉指 第 519 号	東武東上線 高坂駅
69	西別府祭祀遺跡出土 品	一括	遺跡は、古墳時代から平安時代にかけて継続的に形成された祭祀遺跡で、7 世紀後半から 11 世紀までの継続した水辺の祭祀を物語る。出土品は、石製模造品や墨書土器など、計 359 点。	熊谷市千代 329	熊谷市 (熊谷市立江南文化財センター)	平 23・3・18	埼玉指 第 523 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
70	池上遺跡出土品	67 点	熊谷市池上遺跡出土。関東地方における、灌漑水稻耕作定着期の特徴をよく示しており、他地域の交流や交差編年を検討する上で、有益な一括土器群である。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 30・3・24	埼玉指 第 554 号	J R 高崎線 吹上駅
71	午王山遺跡出土品	121 点	中部高地系、東京湾岸系、東海東部系など、多系統の土器が混生しており、弥生時代における人間集団の移動や交流を考える上で重要である。出土土器は、弥生時代後期の荒川下流域における土器型式の変遷を特徴的に示している。	和光市諏訪 3-20	和光市	平 30・2・27	埼玉指 第 560 号	東武東上線 東京メトロ 有楽町線・ 副都心線 和光市駅
72	小敷田遺跡方形周溝墓出土土器	15 点	小敷田遺跡は熊谷市から行田市にかけて所在する遺跡。本遺跡で検出された方形周溝墓群は関東地方における初現期のものである。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	平 31・2・22	埼玉指 第 566 号	J R 高崎線 吹上駅
73	三ツ和遺跡出土木簡 附 井戸杵十一点 須恵器杯一点 須恵器及び土 師器残欠十一点 木簡を除く井 戸杵補強材三十一一点	4 点	三ツ和遺跡は、古墳時代、平安時代、中世を中心とした集落が営まれた複合遺跡。出土した 4 点の木簡からは、「出挙」の実態や、労働の際の稲の支給の実態、木簡の再利用の実態を知ることができる。	川口市鳩ヶ谷 本町 2-1-22	川口市 (川口市立 文化財センター 郷土資料館)	令 4・3・18	埼玉指 第 574 号	埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
74	前原遺跡玉作工房関係遺物	55 点	桶川市前原遺跡第 2 号住居跡（古墳時代前期）より出土の玉作関係遺物。勾玉未製品 25 点、管玉未製品 10 点、剥片 15 点、勾玉 1 点、砥石 4 点。玉製作工程を具体的に示す資料として貴重。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	令 5・3・17	埼玉指 第 577 号	J R 高崎線 吹上駅
75	反町遺跡玉作工房関係遺物	172 点	東松山市反町遺跡第 48 号住居跡（古墳時代前期）より出土の勾玉未製品 12 点、管玉未製品 106 点、剥片 44 点、石製品 2 点、鉄針 6 点、同住居跡と第 56 号住居跡が重複する部分から出土した砥石 2 点。古墳時代前期における玉類の生産を考える上で極めて重要。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	令 5・3・17	埼玉指 第 578 号	J R 高崎線 吹上駅
76	反町遺跡玉作工房関係遺物	1 点	東松山市反町遺跡第 206 号住居跡から出土のガラス小玉鋳型 1 点。同遺跡第 48 号住居跡出土の玉作工房関係遺物とともに一体のものとして高く評価。	東松山市大字 下野本 528-1	東松山市 (東松山市 埋蔵文化財 センター)	令 5・3・17	埼玉指 第 579 号	東武東上線 東松山駅 高坂駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定 番号	最寄り駅 (備考)
77	小敷田遺跡出土木簡 附 第九十七号土坑 出土土器十五点 第百五号土坑 出土土器二十三点	10 点	弥生時代から平安時代にかけての遺跡。文字が判読できる木簡は、古代における出挙の制度や地方における文字利用の実態を示すもので、古代の経済、社会、文化を考える上で欠かすことのできない資料。	熊谷市船木台 4-4-1	埼玉県 (県文化財 収蔵施設)	令 6・3・15	埼玉指 第 582 号	J R 高崎線 吹上駅

(7) 歴史資料

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	本太氷川神社宮殿 付 木鉾二本 案一基	1 基	宮殿の屋根裏に「宝徳三年九月廿四日」、案に「文安五年六月五日」の墨書銘がある。小型かつ素朴な意匠。	さいたま市浦和区本太4-3-33	氷川神社	昭 45・3・30	埼玉指 第 236 号	J R 浦和駅
2	秩父神社文書	9 点	鎌倉時代の社殿造営に関する古文書の写本。万治 2 年修補の奥書。	秩父市番場町1-1	秩父神社	昭 48・3・9	埼玉指 第 263 号	秩父鉄道 秩父駅
3	黒糸威二枚胴具足 付 櫃一合	1 領	朱塗の本小札を用い、黒糸で威す。伝松平忠明着用。	行田市本丸12-5	東照宮	昭 49・5・28	埼玉指 第 271 号	秩父鉄道 行田市駅 (行田市郷土博物館に寄託)
4	定勝寺銅鐘	1 口	寛文 9 年。二郷半領の地名の由来を示す銘あり。鑄工田中丹波守藤原重正。全高 168cm、口径 92cm。	吉川市三輪野江 1553	定勝寺	昭 51・3・30	埼玉指 第 281 号	J R 武蔵野線 吉川美南駅
5	正法寺銅鐘	1 口	元亨 2 年。武州比企郡岩殿寺の銘。全高 146.3cm、口径 77.3cm。	東松山市岩殿 1229	正法寺	昭 52・3・29	埼玉指 第 290 号	東武東上線 高坂駅
6	徳川将軍献上太刀	6 口	4 代家綱、5 代綱吉、7 代家継、9 代家重、10 代家治の寄進。金梨子地の太刀拵付。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	昭 52・3・29	埼玉指 第 291 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
7	不動院文書	12 点	戦国時代末期から江戸時代前期にかけての関東における修験道の動向を知る文書。葛飾郡小湊村（現春日部市）の不動院に伝来。	さいたま市浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	昭 57・11・30	埼玉指 第 318 号	J R 浦和駅
8	塙保己一遺品及び関係資料	98 点	江戸時代の国学者塙保己一（本庄市児玉町保木野出身）関係資料群。「和学講談所規程書」「上京日記」「保己一の借用証」「短冊」等。	本庄市児玉町八幡山 368	本庄市	平 3・3・15	埼玉指 第 376 号	J R 八高線 児玉駅
9	弘安四年銘板石塔婆	1 基	弘安 4 年。武蔵七党児玉党の小代氏が小代重俊と先祖の供養のため建立。西国下向に直面した小代氏一族の結合の強化を示す貴重な在銘資料。高さ 223.0cm、下幅 61.0cm、阿弥陀一尊。	東松山市正代 864-1	青蓮寺	平 15・3・18	埼玉指 第 485 号	東武東上線 高坂駅
10	高岸家文書	8 通	武蔵国秩父郡上吉田村大棚部（現秩父市）の旧家、高岸家に伝来した 16 世紀後半の文書。北条氏の秩父地方における軍事行動、家臣団編成、領国支配や、戦国時代における山間村落の実態を伝える史料。	秩父市荒川久那 3805-7	秩父市 (浦山歴史 民俗資料館)	平 29・3・24	埼玉指 第 552 号	秩父鉄道 浦山口駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
11	小室家資料	7622 点	比企郡番匠村（現ときがわ町）の在村医として開業し、村政・領主とも関係を持ち、近隣の文化人らとも交流を重ね、後に好古家のネットワークの中でも活動を行った小室家の歴史とともに形成された資料群。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	平 29・3・24	埼玉指 第 553 号	J R 浦和駅
12	旧日本煉瓦製造株式会社関係資料	1459 点	明治 20 年に渋沢栄一や益田孝らによって創設され、平成 19 年に解散した日本煉瓦製造株式会社に関係する資料群。会社経営関係、煉瓦焼成窯関係、書状、写真などに分類される。	深谷市上敷免 28-10	深谷市	平 31・2・22	埼玉指 第 565 号	J R 高崎線 深谷駅 (県立文書館に 1324 点寄託)
13	稲生家資料	169 点	三河譜代の旗本稲生家に伝わった資料群。装束、旗指物、装身具のほか、旗本家の女性に関わる生活用品からなる。県指定文化財「稲生家文書」と関連。	さいたま市大 宮区高鼻町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民 俗の博物館)	令 6・3・15	埼玉指 第 583 号	東武野田線 大宮公園駅

2 無形文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地	保持者	指定（認定） 年月日	指定・ 認定番号	最寄り駅 （備考）
1	長板中型		染色技術。江戸期に江戸を中心に広まり、主に浴衣染めとして用いられる。表裏の模様が重なるように型付けするのが特徴。			昭 30・11・1	埼玉指 第60号	
				八潮市大瀬	初山 寛	(平 16・3・23)	埼玉認 第8-11号	つくばエクスプレス 八潮駅
				八潮市古新田	大熊敏男	(平 16・3・23)	埼玉認 第8-12号	つくばエクスプレス 八潮駅
2	江戸木目込人形		工芸技術。桐塑の生地衣裳に合わせて筋彫をし、そこに布地を木目込んで作る。第二次世界大戦時の空襲疎開により東京から岩槻に伝わる。	さいたま市 岩槻区	岩槻江戸 木目込人形 技術保存会	平 16・3・23 (追加認定) (平 23・3・18)	埼玉指 第496号 埼玉認 第10-3号	東武野田線 岩槻駅

3 民俗文化財

(1) 有形民俗文化財

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	認定番号	最寄り駅 (備考)
1	秩父札所四番石仏群		金昌寺に寄進、建立された1300余体の石仏。天明、寛政、享和頃の造立が多い。奉納者は武蔵をはじめ江戸、上州、相州など広域にわたり、その信仰圏を示す金石文としても貴重。	秩父市山田1816 (36.0066, 139.1135)	金昌寺	昭 34・3・20	埼玉指 第125号	秩父鉄道 秩父駅
2	川越氷川祭山車 付 絵馬一枚 絵巻一卷	10台	10月第三土・日曜日に行われる川越氷川祭で曳行される人形山車。セイゴ台の上に二重の鉦を組み、囃子台がつく。 各山車の人形は、秀郷(喜多町)、翁・小狐丸(幸町)、弁慶(志多町)、山王(元町二丁目)、浦島(松江町二丁目)、羅陵王(仲町)、鉦女(大手町)、鉦女(今成)、三番叟(六軒町)。	川越市元町 ほか9町	川越市元町 ほか9町	昭 43・3・29	埼玉指 第229号	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅 (絵馬・絵巻 は川越市立博 物館寄託)
	秀郷の山車	1台		川越市喜多町	喜多町 自治会			
	翁の山車	1台		川越市幸町	幸町雪塚会			
	弁慶の山車	1台		川越市志多町	志多町 自治会			
	山王の山車	1台		川越市元町	元町二丁目 自治会			
	浦島の山車	1台		川越市松江 町2丁目	松江町二丁 目自治会			
	羅陵王の山車	1台		川越市仲町	仲町陵王会			
	小狐丸の山車	1台		川越市幸町	幸町金山会			
	鉦女の山車	1台		川越市大手町	大手町 自治会			
	三番叟の山車	1台		川越市六軒町	六軒町 自治連合会			
	今成の山車	1台		川越市今成町	今成地区 山車囃子 保存会			
3	出牛人形(浄瑠璃人形・道具)	一式	秩父郡皆野町金沢に伝わる人形芝居に使用される道具一式。三人遣いの人形、首・手・足・胴・衣裳・大道具・小道具など。	秩父郡皆野町金沢196	出牛浄瑠璃 人形保存会	昭 45・3・30	埼玉指 第237号	秩父鉄道 皆野駅
4	上中尾の猪垣		猪の被害を防ぐため作られた石垣。全長45m、高さ1m前後。明治3年に構築された。	秩父市大滝 上中尾 (35.9462, 138.8832)	個人	昭 47・3・28	埼玉指 第256号	
5	細川紙紙すき家屋	1棟	細川紙を漉いた江戸時代の紙すき茅葺民家。寄棟造りで茅葺きの中規模の農家である。東秩父村奥沢から昭和62年に移築復原。	秩父郡東秩父村御堂436 (36.0514, 139.2036)	東秩父村	昭 49・3・8	埼玉指 第244号の2	J R八高線 東武東上線 小川町駅
6	竹間沢車人形用具	一式	竹間沢の人形芝居に使用されていた道具、ならびにその製作用具。道具箱や首に至るまで座元の前田家の左吉、民部父子の自作。	入間郡三芳町	個人 (三芳町)	昭 50・3・31	埼玉指 第277号	(三芳町立歴史民俗資料館に寄託)

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	認定番号	最寄り駅 (備考)
7	小鹿野祭屋台	4基	4月第3土曜日とその前日に行われる小鹿神社春祭りに曳行。江戸時代末期の屋台の特徴をよく表している。歌舞伎上演の際は、張り出し舞台を出し両側の民家が楽屋や衣裳部屋になる。	秩父郡小鹿野町小鹿野		昭51・3・30	埼玉指第285号	秩父鉄道 秩父駅
	春日町屋台	1基		秩父郡小鹿野町小鹿野93-3	春日町	昭51・3・30	埼玉指第285号	
	上町屋台	1基		秩父郡小鹿野町小鹿野1823-1	上一丁目・上二丁目	昭51・3・30	埼玉指第285号	
	新原笠鉾	1基		秩父郡小鹿野町小鹿野914-2	新井・原町	(追加指定) 平11・3・19	埼玉指第285-ウ号	
	腰之根笠鉾	1基		秩父郡小鹿野町小鹿野1432	腰之根	(追加指定) 平11・3・19	埼玉指第285-エ号	
8	竹間沢の神楽面・面芝居面 付 衣裳	143枚	神楽師前田家が自作し使用していた神楽面91枚、面芝居面52枚。神楽および面芝居の面は、かつての江戸里神楽の伝統を伝える。	入間郡三芳町	個人	昭55・3・29	埼玉指第306号	
9	萩平歌舞伎舞台 付 芝居道具	1棟	秩父地域を代表する歌舞伎舞台。間口9.08m、奥行6.36mの茅葺（現在は藁葺）の寄せ棟造り。	秩父市寺尾1012 (36.0324, 139.0872)	個人共有 (秩父市)	昭55・3・29	埼玉指第307号	秩父鉄道 大野原駅
10	萩平精進堂	1棟	天保年間の建築と伝える。三間四方で茅葺（現在は藁葺）の入母屋造りである。間口、奥行とも5.45m。精進潔斎の場だったが若者宿としても利用。	秩父市寺尾1012 (36.0325, 139.0870)	個人共有 (秩父市)	昭55・3・29	埼玉指第308号	秩父鉄道 大野原駅
11	赤山洪生産用具及び 洪小屋	99点	江戸時代中期以降、県南部の足立郡赤山領を中心に生産された柿洪の生産用具及び洪小屋。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭62・3・24	埼玉指第340号	東武野田線 大宮公園駅
12	柴の猪垣		猪から農作物を守るために緑泥片岩割石を積んで築かれた石垣。「シシヨケ」とも呼ばれる。	秩父郡東秩父村大字坂本	個人 (東秩父村)	平2・3・28	埼玉指第368号	
13	岡田家芝居衣裳・用具	462点	神楽の余興として行われていた芝居の衣装・小道具など。自作のものが多く、種類・点数が多いことが特徴。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平6・3・16	埼玉指第412号	東武野田線 大宮公園駅
14	石山家芝居衣裳・用具 及び芝居台本	291点	新座市野火止で神楽師を務めた石山家が使用していた芝居用具。大小1組の回り舞台や多数の台本を含む。明治から昭和30年代の地方における芸能文化を示す資料。	さいたま市大宮区高鼻町4-219	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	平6・3・16	埼玉指第413号	東武野田線 大宮公園駅
15	武蔵野台地北部の 畑作用具	434点	武蔵野台地上に立地する地区で使用された畑作用具。製茶・畜産・運搬など、農具だけでなく畑作に結びつく関係資料を含む体系的な収集資料。	ふじみ野市苗間40-39	ふじみ野市 (ふじみ野市立大井郷土資料館)	平6・3・16	埼玉指第414号	東武東上線 ふじみ野駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	認定番号	最寄り駅 (備考)
16	中本家神楽師用具	294 点	大宮氷川神社を中心に活躍した中本家の神楽及び芝居関係資料。衣装の種類や点数も豊富で自作のものが多い。	さいたま市 大宮区高鼻 町 2-1-2	さいたま市 (さいたま市 立博物館)	平 11・3・19 (名称変更) 平 12・3・17	埼玉指 第459号	J R 東武野田線 埼玉新都市 交通ニュー シャトル 大宮駅
17	中本家神楽師用具	257 点	大宮氷川神社を中心に活躍した中本家の神楽及び芝居関係資料。神楽資料は散逸することなく一括保存されており、そのまま一座を上演できる資料構成。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民 俗の博物館)	平 11・3・19 (名称変更) 平 12・3・17	埼玉指 第460号	東武野田線 大宮公園駅
18	押絵羽子板面相師 関係資料	5584 点	所沢を仕事場にした面相師親子2代が使用した製作用具・原材料・製品等。特色的資料として押絵羽子板の絵柄の基礎となる下絵図群がある。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民 俗の博物館)	平 11・3・19	埼玉指 第461号	東武野田線 大宮公園駅
19	高梨家神楽師用具	427 点	葛西系統の神楽の正統を引き継ぎ、越谷を基点に活躍した高梨家の神楽師用具。神楽・面芝居・地芝居・歌舞伎物に関する衣装や道具類。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民 俗の博物館)	平 12・3・17	埼玉指 第470号	東武野田線 大宮公園駅
20	江戸川の船大工用具 と漁船 付 船図面二 点・流し 台一点	1206 点	旧庄和町で3代続いた船大工長島家が昭和50年頃まで使用していた和船製造のための船大工用品と漁船など。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と民 俗の博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第486号	東武野田線 大宮公園駅
21	荒川水系戸田周辺の 漁撈用具	586 点	荒川下流の感潮河川域で使用された漁撈用具の体系的なコレクション。	戸田市新曽 1707	戸田市 (戸田市立郷土 博物館)	平 18・3・17	埼玉指 第507号	J R 埼京線 戸田駅
22	飯能の西川材関係用具	448 点	飯能市域における機械化以前の西川材生産用具の全体像を示すコレクション。東京近郊の育成林業地域の特色を示す。	飯能市飯能 258-1	飯能市 (飯能市立博物 館)	平 19・3・16	埼玉指 第512号	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
23	秩父地方の養蚕用具 及び関係資料	1245 点	秩父市・小鹿野町・長瀬町・皆野町の範囲から収集された養蚕用具とその関連資料。養蚕各工程に使用される用具が網羅され、秩父地方の養蚕用具の全容を示す。	秩父郡皆野 町皆野 3602	個人 (皆野町)	平 20・3・14	埼玉指 第516号	秩父鉄道 皆野駅
24	合角ダム水没地域の 民俗資料	3496 点	昭和63年から平成11年にかけて、合角ダム水没地域(小鹿野町合角・日尾)から収集された生活用具のコレクション。人々が営んだ様々な生業に関わる道具の他、衣食住に関する生活用具まで、山間地域の生活文化の全体像を理解することができる。	秩父郡小鹿 野町小鹿野 123	小鹿野町	平 26・3・11	埼玉指 第532号	秩父鉄道 秩父駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	認定番号	最寄り駅 (備考)
25	竹縄製作用具と製品 及び工程図会	123 点	竹縄製作に必要な用具を網羅し、半製品・製品、製作に関連する衣類や運搬用具を加えたコレクション。明治41年に宮崎玄育が竹縄製作の主要工程を描いた「竹縄工程図会」も含む。	秩父郡東秩父村御堂441	東秩父村	平30・2・27	埼文指第561号	東武東上線 小川町駅
26	横瀬の人形芝居舞台	一式	「横瀬の人形芝居」を上演する芝居舞台。組立式で、会場に合わせて大きさを変えることができる。人形芝居舞台としては全国的にも珍しい回り舞台を備える。	秩父郡横瀬町	個人	令4・3・18	埼文指第572号	西武秩父線 横瀬駅
27	木魂神社の舞台	1棟	昭和25年竣工、瓦葺の寄棟造りで、間口約10m、奥行約5.4m。花道、常設の棧敷、二重舞台を備える。高低差を利用して神社の本殿・拝殿、観客席、舞台が設けられ、毎年5月3日の木魂神社例大祭で、歌舞伎や神楽が上演される。	秩父郡小鹿野町下小鹿野3301	木魂神社	令7・3・14	埼文指第585号	秩父鉄道 秩父駅

(2) 無形民俗文化財

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体	指定年月日	指定番号 (指定証書 番号)	最寄り駅 (備考)
1	閨戸の式三番	10 月第 2 土曜日に愛宕神社脇の常設舞台で奉納される。能大成後の舞で、宝永期に復活して伝承された民俗芸能。	蓮田市閨戸	閨戸の式三番 保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 1 号	J R 宇都宮線 蓮田駅
2	横瀬の人形芝居	5 月第 2 日曜日と秋に開催のよこぜまつり等に公演。一人遣い指人形で説経節にあわせ演じる。「小栗判官実道記」「江戸紫恋緋鹿子」「芦屋道満大内鑑」「日高川入相桜」等を上演。	秩父郡横瀬町 横瀬	横瀬人形芝居 保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 2 号	西武秩父線 横瀬駅
3	白久の人形芝居	4 月第 3 日曜日、豆早原公会堂で公開。義太夫の語りに合わせ、一体の人形を 2 人で操り手を竹串で動かす。「御所桜堀川夜討」などが上演。	秩父市荒川白久	白久串人形 芝居保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 3 号	秩父鉄道 白久駅
4	やったり踊り	7 月 15 日に近い土曜日、香取神社祭礼で公開。笛・太鼓・音頭に合わせて若衆が「手踊り」と「扇子踊り」を踊る。弥勒踊りの一種。	春日部市大畑	やったり踊り 保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 4 号	東武伊勢崎線 武里駅
5	坂戸の大宮住吉神楽	2 月 23 日、4 月第 1 日曜日、11 月 23 日等到大宮住吉神社で公開。神社の氏子によって演じられる。一曲一座形式で、22 座の演目が伝わり、江戸里神楽の古い伝統を守る。	坂戸市塚越	大宮住吉神楽 保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 5 号	東武東上線 坂戸駅
6	萩日吉神社神楽	4 月 29 日に太々神楽が、1 月第 3 日曜日に小神楽が公開。一神一座形式で 36 座ある。秩父神社系統と上州系の神楽の影響が見られる。	比企郡ときが わ町西平	萩日吉神社 神楽保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 6 号	J R 八高線 明覚駅
7	駒衣の伊勢音頭	駒衣の八坂神社祭礼である 7 月 25 日に公開。屋台の行く沿道の農家の庭や神社の境内で若衆が演ずる。曲目は「手踊」と「段物」に大別される。	児玉郡美里町 駒衣	駒衣伊勢音頭 保存会	昭 30・11・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 7 号	J R 八高線 松久駅
8	南大塚の餅つき踊り	成人の日の前日、西福寺と菅原神社で公開。西福寺から菅原神社への移動では臼を引きずりながら餅をつく「ひきずり餅」が行われる。3 人や 6 人でつく曲づきに特徴がある。	川越市南大塚	南大塚餅つき 踊り保存会	昭 34・3・20 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 9 号	西武新宿線 南大塚駅
9	川越祭りばやし	春秋の地元の祭礼や 10 月第 3 土・日曜日の川越氷川祭で公開。神田流囃子の系統。中台（王蔵流）、今福（芝金杉流）。	川越市今福	中台囃子連中 今福囃子連中	昭 34・3・20 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 17 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
10	金谷の餅つき踊り	11 月 23 日、氷川神社で公開。坂上田村麻呂の悪竜退治にまつわる起源が伝承される。県内で広く行われていた帯解き餅が芸能化したもの。	東松山市上野本	金谷の餅つき 踊り保存会	昭 35・3・1 (指定替) 昭 52・3・29	埼文証 第 10 号	東武東上線 東松山駅

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体	指定年月日	指定番号 (指定証書 番号)	最寄り駅 (備考)
11	内ヶ島の万作	公開は不定期。手踊り（七福神、松づくし等）、段物（お半長右衛門、鬼神お松等）を伝承している。県北の伊勢音頭を基盤とする代表的万作。	深谷市内ヶ島	内ヶ島万作踊り 保存会	昭 41・3・8 (指定替) 昭 52・3・29	埼玉証 第 12 号	J R 高崎線 深谷駅
12	貴布祢神社神楽	春祭（4月3日）、秋祭（10月第1日曜日）に公開。一曲一座形式で36座。神話を題材とした黙劇風の里神楽で西秩父の代表的なものである。	秩父市下吉田 字井上	貴布祢神社 神楽保存会	昭 42・3・28 (指定替) 昭 52・3・29	埼玉証 第 13 号	秩父鉄道 皆野駅
13	老袋の万作	4月第2日曜日、氷川神社で公開。踊りは、下妻踊りを基調とする県西部を代表する万作。段物では「焼山峠」「笠松峠」等が公開される。	川越市下老袋	老袋万作 保存会	昭 48・3・9 (指定替) 昭 52・3・29	埼玉証 第 15 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
14	小鹿野の歌舞伎芝居	11月第3日曜日とその前日ほか小鹿野町内で公開。旧大和座の系統を引く地芝居。現在、演じられるのは「熊谷陣屋」「奥州安達原」等である。	秩父郡小鹿野 町小鹿野	小鹿野歌舞伎 保存会	昭 50・3・31 (指定替) 昭 52・3・29	埼玉証 第 16 号	秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
15	入曽の獅子舞	10月中旬の土・日曜日、金剛院・入間野神社で公開。「前狂い」「後狂い」の2庭がある一曲形式の獅子舞である。入間地域の典型的な獅子舞。	狭山市北入曽	入曽の獅子舞 保存会	昭 33・3・20 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 18 号	西武新宿線 入曽駅
16	越畑の獅子舞	7月25日前後の日曜日の八宮神社夏祭り等で公開。伊勢山田から習い受けたと伝えられている。「初庭」と「二庭」で構成され、付属芸能に棒術がある。	比企郡嵐山町 越畑	越畑八宮神社 獅子舞保存会	昭 33・3・20 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 19 号	東武東上線 武蔵嵐山駅
17	芦ヶ久保の獅子舞	8月16日に白鬚神社で公開。宝暦年間に越後から伝授されたと言い伝えられる。幣掛け・眼忍び・蛇掛け・十文字・花掛け・女獅子隠し・竿掛け・白刃の8庭が伝承される。	秩父郡横瀬町 芦ヶ久保	芦ヶ久保 獅子舞保存会	昭 33・3・20 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 20 号	西武秩父線 芦ヶ久保駅
18	西金野井の獅子舞	海の日に近い日曜日に公開。悪疫退散や雨乞い等を祈願し奉納舞や辻切りを行う。竜頭型の獅子頭で舞われる。本県東部系統であり、辻切りなどが特色。	春日部市 西金野井	西金野井 獅子舞保存会	昭 33・3・20 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 21 号	東武野田線 南桜井駅
19	原馬室の獅子舞	7月中旬、8月18日、観音堂等で公開。天正2年に田楽師が伝授したと伝えられる。一曲形式で、県中央部系統の代表的獅子舞。付属芸能に棒術がある。	鴻巣市原馬室	原馬室獅子舞 棒術保存会	昭 37・3・10 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 22 号	J R 高崎線 鴻巣駅
20	浦山の獅子舞	8月16日には盆獅子として、10月第4土・日曜日には祈願獅子として昌安寺・大日堂で公開される。秩父地域を代表する獅子舞。	秩父市浦山	浦山大日堂 獅子舞保存会	昭 37・3・10 (指定替) 昭 54・3・27	埼玉証 第 23 号	秩父鉄道 浦山口駅

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体	指定年月日	指定番号 (指定証書 番号)	最寄り駅 (備考)
21	皆野棕神社の獅子舞	10月7・8日の棕神社例大祭の付 祭りで公開。12頭の獅子と4人の 仲立ちで舞う16人ザサラが有名。 舞踊的・様式的性格を持つ獅子舞。	秩父郡皆野町 皆野	棕神社 古典芸能 保存会	昭37・3・10 (指定替) 昭54・3・27	埼玉証 第24号	秩父鉄道 皆野駅
22	下間久里の獅子舞	7月第3日曜日に香取神社で奉納 後、悪疫退散・五穀豊穡を祈願し ながら村回りを行う。祈祷獅子の 形態を保持し、県東部系統の特色 を持つ。	越谷市下間久里	下間久里 獅子舞連中	昭37・3・10 (指定替) 昭54・3・27	埼玉証 第25号 埼玉指 第169号	東武伊勢崎線 大袋駅
23	石原の獅子舞	4月第3土・日曜日に観音寺で公 開。県中央部系統の中で川越周辺 を代表する獅子舞。	川越市石原町	石原のささら 獅子舞保存会	昭55・3・29	埼玉証 第26号	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
24	下中条の獅子舞	8月18日に近い日曜日に公開。県 北部系統の獅子舞のなかでも、鐘 の中の大蛇を獅子が退治する内容 の鐘巻等、特色のある演目をもつ。 付属芸能に棒術。	行田市下中条	下中条 獅子舞保存会	昭55・3・29	埼玉証 第27号	秩父鉄道 武州荒木駅
25	下名栗の獅子舞	8月25日に近い土・日曜日下名栗 諏訪神社で公開。入間西部におけ る獅子舞の特色をよく残し、巻物・ 秘伝書等の資料も保存している。	飯能市下名栗	下名栗 諏訪神社 獅子舞保存会	昭62・3・24	埼玉証 第29号 埼玉指 第342号	西武池袋線 飯能駅、 J R八高線 東飯能駅
26	飯田八幡神社の祭り	12月第2日曜日とその前日に行わ れる祭りで、通称「鉄砲祭」。神馬・ 大名行列、神輿徒御と川瀬神事等 からなる神事の部分と笠鉦・屋台 曳行等のつけ祭りと呼ばれる部分 に大別できる。	秩父郡小鹿野 町飯田	八幡神社祭り 保存会	昭62・3・24	埼玉証 第30号 埼玉指 第343号	秩父鉄道 秩父駅
27	白久のテングウ祭り	7歳から15歳までの男子が行事 1ヶ月前に川原や山に麦藁で小屋 を立て、旧暦11月15日に火難除 けなどを願って小屋に火を付けて 燃やす行事。	秩父市荒川白 久字原	原区	昭63・2・26	埼玉証 第33号 埼玉指 第354号	秩父鉄道 白久駅
28	大波見のドンド焼き	1月14日の朝、子供が門松や松飾 りなどを集め、川原に竹で小屋を 掛け松飾りで葺き、夜、小屋に火 をつけて燃やす行事。	秩父市上吉田 字大波見	大波見区	昭63・2・26	埼玉証 第34号 埼玉指 第355号	秩父鉄道 皆野駅
29	半平の天王焼き	海の日の前日に行われる夏の火祭 り行事。小中学生の男子が竹で小 屋を作り、麦藁で葺き、午後、小 屋へ集まり松明に火をつけ小屋を 燃やす行事。	秩父郡小鹿野 町三山字半平	半平の 天王焼き 保存会	昭63・2・26	埼玉証 第35号 埼玉指 第356号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
30	橋詰のドウロク神焼き	1月第3土曜日の小正月の火祭り 行事。河原沢川の川原で行われる。 昼頃から門松等を集めて小屋がけ をし、小屋の中に2体のドウロク 神と呼ばれる自然石を納め、夕方 頃に焼く。	秩父郡小鹿野 町河原沢字橋 詰	橋詰のドウロク 神焼き保存会	昭63・2・26	埼玉証 第36号 埼玉指 第357号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体	指定年月日	指定番号 (指定証書 番号)	最寄り駅 (備考)
31	河原沢のオヒナゲエ (お雛粥)	子ども達が桃の節供の日に川原に出て、雛人形を飾り粥を食べ、川遊びなどして節供を祝う行事。毎年4月3日。	秩父郡小鹿野町河原沢	河原沢 おひなげえ 保存会	昭 63・2・26 (名称変更) 平 11・3・19	埼玉証 第 37 号 埼玉指 第 358 号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
32	塚越の花まつり	5月3・4日に行われる灌仏会の行事。3日、子供達が熊野神社に集まって野山の花で花御堂を作り、翌朝、米山薬師に花御堂と釈迦誕生仏を運び上げる。	秩父市上吉田 字塚越	塚越花まつり 保存会	平 2・3・28	埼玉証 第 38 号 埼玉指 第 369 号	秩父鉄道 皆野駅
33	大瀬の獅子舞	7月第1土曜日及びその翌日に行われる浅間神社・氷川神社祭礼で公開。7月第4日曜には「祈祷獅子」と呼ばれる村回りが行われる。寛文年間創始との伝承をもつ、県東南部を代表する獅子舞。	八潮市大瀬	大瀬獅子舞 保存会	平 3・3・15	埼玉証 第 39 号 埼玉指 第 372 号	つくばエクス プレス 八潮駅
34	梅宮神社の甘酒祭り	2月10・11日の梅宮神社大祭で行われる頭屋製の行事。古い饗宴形式を残す座揃式を行う。	狭山市上奥富	梅宮神社 甘酒祭保存会	平 4・3・11	埼玉証 第 40 号 埼玉指 第 388 号	西武新宿線 新狭山駅
35	有氏神社の盤台祭り	11月19日の行事。ふんどし姿になった男性が赤飯入りの盤台を神輿のようにもみ、赤飯を見物に集まった参拝者に投げる。	児玉郡神川町 下阿久原	有氏神社 裸祭保存会	平 4・3・11	埼玉証 第 41 号 埼玉指 第 389 号	J R 八高線 丹荘駅
36	台町の獅子舞	7月中旬の土・日曜日に八坂神社で公開。切歌形式の舞いの特徴をもつ児玉地域の代表的な獅子舞。寛文年間創始との伝承を持ち、当時の古い獅子頭が保存されている。	本庄市本庄	台町獅子舞 保存会	平 5・3・10	埼玉証 第 42 号 埼玉指 第 390 号	J R 高崎線 本庄駅
37	老袋の弓取式	上・中・下老袋と東本宿の氷川神社の氏子によって2月11日に行われる行事。手製の弓での射り、天候や作物の豊凶を占う。	川越市下老袋	老袋の弓取式 保存会	平 8・3・19	埼玉証 第 43 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
38	出原の天気占い	出原の諏訪神社で2月25日に行われる的射の行事。手製の弓での射を射て、天候や豊凶を占う。	秩父郡小鹿野町両神薄	出原の 天気占い 保存会	平 8・3・19	埼玉証 第 44 号	秩父鉄道 三峰口駅
39	ほろ祭	敬老の日の前日の古尾谷八幡神社本祭で行われる男子の成長を祝う行事。ほろしよいっこと呼ばれる男子がほろを背負って神輿を先導する。	川越市古谷本郷	ほろ祭保存会	平 10・3・17	埼玉証 第 46 号	J R 川越線 南古谷駅
40	出雲伊波比神社の やぶさめ	11月3日に、出雲伊波比神社境内の馬場で氏子の無病息災や五穀豊穡、養蚕倍増を祈願して奉納される。祭馬3頭で「朝的・夕的」を行う。	入間郡毛呂山町岩井西	出雲伊波比神社 やぶさめ 保存会	平 17・3・22	埼玉証 第 47 号 埼玉指 第 501 号	J R 八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
41	萩日吉神社のやぶさめ	3年に1度の1月第3日曜日に旧大河村旧明覚村の氏子が萩日吉神社に奉納し、無病息災や五穀豊穡、養蚕倍増を祈願する。祭馬2頭で「朝的・夕的」を行う。	比企郡ときがわ町西平	萩日吉神社 流鏑馬保存会	平 17・3・22	埼玉証 第 48 号 埼玉指 第 502 号	J R 八高線 明覚駅

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体	指定年月日	指定番号 (指定証書 番号)	最寄り駅 (備考)
42	大野の送神祭	4月第2日曜日に行われる大野神社の例大祭にあわせて実施される。疫病退散を願った神送りの行事。悪霊を神輿に封じ込めて村境に追い払う。	比企郡ときがわ町大野	大野地域文化財保存会	平19・3・16	埼玉指第513号	J R 八高線 明覚駅
43	北川崎の虫追い	7月24日に行われる稲の害虫を集落外へ追い払う行事。川崎神社から始まり、麦藁製の松明を持ち、鉦を叩き、唱えごとを唱えながら、集落の境まで虫を追う。	越谷市北川崎	北川崎自治会	平20・3・14	埼玉指第517号	東武伊勢崎線 せんげん台駅
44	棕神社御田植祭	3月第1日曜日に豊作を祈願して行われる予祝儀礼。参道を神田に見立て、稲作作業を田植え歌を歌いながら模擬的に行う。代掻きに馬が登場する。	秩父市蒔田	棕神社御田植祭保存会	平21・3・17	埼玉指第520号	秩父鉄道 秩父駅
45	秩父神社御田植祭	4月4日に豊作を祈願して行われる予祝儀礼。田植え歌を歌いながら、竹で作った鉦や馬等を用いて、苗代作りから、田植えまでの稲作作業を模擬的に行う。	秩父市番場町	秩父神社御田植祭保存会	平21・3・17	埼玉指第521号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
46	平方祇園祭のどろいんきょ行事	7月下旬に開催される平方祇園祭の一要素として行われる行事。水をまいた庭で白木造りの神輿を転がし、悪疫退散を祈願する。	上尾市平方	平方のどろいんきょ保存会	平23・3・18	埼玉指第524号	J R 高崎線 上尾駅
47	白石の神送り	毎年5月第2日曜日に開催される行事。災厄の神を檜の葉と竹でつくった御輿に乗せ集落外に送り出す行事。	秩父郡東秩父村白石	白石地区	平24・3・16	埼玉指第526号	東武東上線 小川町駅
48	松原の真言	真言をとえながら小太鼓・大太鼓を演奏する民俗芸能。房のついた撥を投げあいながら演奏するのが特徴的。現在は泉福寺花祭り・施餓鬼の際に奉納。	桶川市川田谷字松原	松原真言保存会	平25・3・12	埼玉指第529号	J R 高崎線 桶川駅
49	西久保観世音の鉦はり	4基の双盤鉦と1基の太鼓を用い、特殊な節をつけて「南無阿弥陀仏」を唱える、双盤念仏と呼ばれる民俗芸能。毎年1月17日と8月17日に西久保観音堂にて奉納される。	入間市宮寺	西久保観世音鉦はり保存会	平28・3・15	埼玉指第547号	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
50	落合西光寺双盤念仏	毎年4月12日、10月12日の薬師堂の縁日等に行われる。4基の双盤鉦と1基の太鼓を用いた引声念仏の一種。	飯能市落合	西光寺浅草流双盤念仏保存会	平29・3・24	埼玉指第555号	西武池袋線 飯能駅
51	秩父川瀬祭の川瀬と屋台の行事	毎年7月19日頃から20日にかけて行われる、お水取り、神輿洗いと、日御碕神社例大祭の付け祭として屋台4基・笠鉦4基を子供たちが中心となり市中を曳き回す行事。	秩父市	川瀬祭保存会	令3・7・30	埼玉指第570号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅

(3) 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択無形民俗文化財）

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体等	選択年月日	選択番号	最寄り駅 (備考)
1	猪俣の百八燈	国・重要無形民俗文化財No.3 参照	児玉郡美里町 猪俣	子供中	昭 30・11・1	埼玉選 第 1 号	
2	梅宮神社の甘酒祭	県・無形民俗文化財No.34 参照	狭山市下奥富	梅宮神社	昭 30・11・1	埼玉選 第 2 号	
3	出雲伊波比神社の やぶさめ	県・無形民俗文化財No.40 参照	入間郡毛呂山町	(代表者名)	昭 33・3・20	埼玉選 第 3 号	
4	萩日吉神社のやぶさめ	県・無形民俗文化財No.41 参照	比企郡都幾川村	(代表者名)	昭 33・3・20	埼玉選 第 4 号	
5	大野の送神祭	県・無形民俗文化財No.42 参照	比企郡都幾川 村大野	(代表者名)	昭 34・3・20	埼玉選 第 5 号	
6	ほろ祭	県・無形民俗文化財No.39 参照	川越市古谷本 郷古尾谷八幡 神社	(代表者名)	昭 35・3・1	埼玉選 第 6 号	
7	甘酒祭	7 月第 4 日曜日、熊野神社で行わ れる行事。氏子の若者が、悪霊や 疾病を払うため、甘酒をかけ合い、 酒樽を転がし、もみ合う。	秩父郡荒川村 白久猪鼻熊野 神社	(代表者名)	昭 35・3・1	埼玉選 第 7 号	秩父鉄道 三峰口駅
8	木宮神社座祭	10 月 14 日、木宮神社境内で行う 宮座形態の饗宴。現在は行われて いない。	児玉郡神川村 大字渡瀬木宮 神社	(代表者名)	昭 35・3・1	埼玉選 第 8 号	J R 八高線 丹荘駅
9	有氏神社盤台行事	県・無形民俗文化財No.35 参照	児玉郡神川町下 阿久原秩父瀬	(代表者名)	昭 36・3・1	埼玉選 第 9 号	J R 八高線 丹荘駅
10	老袋の弓取式	県・無形民俗文化財No.37 参照	川越市下老袋	(代表者名)	昭 37・3・10	埼玉選 第 10 号	
11	小川の百八灯	8 月 16 日の晩、小川地区の子供組 が行う盆送りの火祭り行事。	秩父郡吉田町 大字上吉田字 小川		昭 41・3・8	埼玉選 第 11 号	秩父鉄道 皆野駅
12	飯田八幡神社の祭り	県・無形民俗文化財No.26 参照	秩父郡小鹿野 町飯田		昭 41・3・8	埼玉選 第 12 号	
13	棕神社御田植神事	県・無形民俗文化財No.44 参照	秩父市蒔田	棕神社	昭 49・3・8	埼玉選 第 13 号	
14	秩父神社御田植神事	県・無形民俗文化財No.45 参照	秩父市大宮町	秩父神社	昭 49・3・8	埼玉選 第 14 号	
15	北川崎の虫追い	県・無形民俗文化財No.43 参照	越谷市北川崎	北川崎	昭 52・3・29	埼玉選 第 15 号	
16	棕神社の竜勢	国・重要無形民俗文化財No.8 参照	秩父郡吉田町 大字下吉田	棕神社	昭 52・3・29	埼玉選 第 16 号	
17	塚越の花まつり	県・無形民俗文化財No.32 参照	秩父郡吉田町 大字上吉田字 塚越	塚越地区	昭 53・3・28	埼玉選 第 17 号	
18	平方のどろいんきょ	県・無形民俗文化財No.46 参照	上尾市平方	平方のどろい んきょ保存会	平 4・6・17	埼玉選 第 18 号	
19	立沢の虫送り	8 月 16 日、梵天や紙の旗を持った 行列が練り歩き、害虫や悪疫を村 境から送り出す行事。	秩父郡皆野町 上日野沢	立沢区	平 4・6・17	埼玉選 第 19 号	秩父鉄道 皆野駅

No.	名 称	概 要	所在地	保護団体等	選択年月日	選択番号	最寄り駅 (備考)
20	門平の虫送り	8月16日、紙の旗を持った行列が練り歩き、害虫や悪疫を村境から送り出す行事。	秩父郡皆野町 上日野沢	門平区	平4・6・17	埼玉選 第20号	秩父鉄道 皆野駅
21	脚折の雨乞い	国・選択無形民俗文化財No.12参照。	鶴ヶ島市脚折	脚折雨乞行事 保存会	(県選択) 平9・3・18 (国選択) 平17・2・21	埼玉選 第21号	東武東上線 若葉駅
22	八潮市のオビシヤ	1月中旬の行事。天気占いや五穀豊穰、厄除け等を祈願する射、直会、当番渡しなどを行う。	八潮市木曽根・八潮市 鶴ヶ曽根	木曽根氷川神社弓ぶち保存会、鶴ヶ曽根上久伊豆神社まつり保存会、鶴ヶ曽根下久伊豆神社まつり保存会	平9・3・18	埼玉選 第22号	東武伊勢崎線 草加駅、つくばエクスプレス 八潮駅
23	伊豆沢の天気占い	2月11日、伊豆沢の沢浦集落の氏神諏訪神社の行事。弓的による天気占い。氏神祭がムラ祭に移行する特色を示す。	秩父郡小鹿野町伊豆沢	(代表者名)	平9・3・18	埼玉選 第23号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、西武秩父線 西武秩父駅
24	吉川市のオビシヤ	1月上旬の行事。無病息災、五穀豊穰と厄除けを祈願する。あられ投げ・射・直会・当番渡しなどが行われる。	吉川市木売・吉川・高富・高久	木売熊野神社氏子、吉川香取神社氏子、高富蕎高神社氏子、高久蕎高神社氏子	平10・3・17	埼玉選 第24号	JR武蔵野線 吉川駅
25	番匠免の大般若	7月8日の前後の土曜日、疫病退散・無病息災を願って大般若経を転読し、経典を納めた木箱を担いで町内各戸を回る行事。	三郷市番匠免	三郷市 番匠免町会	平10・3・17	埼玉選 第25号	つくばエクスプレス 三郷中央駅
26	馬上のクダゲエ (管粥)	1月14・15日、粥の中に管を入れて煮炊きし、取り出した管の中の状態により天気や作柄を占う行事。	秩父郡小鹿野町藤倉馬上	馬上耕地諏訪 神社氏子	平11・3・19	埼玉選 第26号	秩父鉄道 秩父駅 御花畑駅、西武秩父線 西武秩父駅
27	三郷市のオビシヤ	例年1月10日に行われる正月の行事。無病息災、五穀豊穰や厄除けを祈って子ども達が稲藁で作った蛇を担ぎ村回りをする。	三郷市三郷	大広戸香取 神社氏子	平14・3・22	埼玉選 第27号	JR武蔵野線 三郷駅
28	広木万場の道祖神焼き	児玉地方に広く分布した小正月行事の1つ。小学1年生から中学3年生までの男子によって正月の門松、注連縄、古い小札及び達磨などをお焚き上げる行事。	児玉郡美里町 広木万場	広木万場の 道祖神焼き保 存会	平18・3・17	埼玉選 第28号	J R 八高線 松久駅
29	西久保観世音の鉦はり	県・無形民俗文化財No.49参照	入間市宮寺	西久保観世音 鉦はり保存会	平21・3・17	埼玉選 第29号	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
30	落合西光寺双盤念仏	県・無形民俗文化財No.50参照	飯能市落合	西光寺 浅草流双盤念 仏保存会	平22・3・19	埼玉選 第30号	西武池袋線 飯能駅

※所在地及び保護団体については、選択された時点での名称とし、代表者個人名で告示されたものは「(代表者名)」としている。

※現在、都幾川村はときがわ町、荒川村は秩父市、神川村は神川町、吉田町は秩父市となっている。

4 史跡名勝天然記念物

(1) 史 跡

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	綾瀬貝塚		貝塚神社付近一帯に広がる縄文時代前期の貝塚。淡水産ヤマトシジミを主体とする主淡貝塚と海水産貝類を主体とする主鹹貝塚の2つで構成される。	蓮田市貝塚字塚本 (36.0129, 139.6448)	個人	大 11・3・29		JR宇都宮線 蓮田駅
2	伊奈忠次墓	4 基	関東郡代伊奈忠次の墓と並んで子忠治及び忠次と忠治夫人の墓。	鴻巣市本町 8-2-31 (36.0555, 139.5133)	勝願寺	大 11・3・29		J R 高崎線 鴻巣駅
3	新郷貝塚		縄文時代後期・晩期（称名寺・堀之内・加曾利 B・安行式期）に属する貝塚、馬蹄形の典型。	川口市東貝塚 25 ほか (35.8350, 139.7631)	川口市ほか	大 12・3・31		JR京浜東北線 川口駅
4	栄光院貝塚		縄文時代後期に属するヤマトシジミを主体とする主淡貝塚。	北葛飾郡松伏町築比地 1747 ほか (35.9536, 139.8350)	栄光院ほか	大 12・3・31		東武伊勢崎線 せんげん台駅
5	源義賢墓	1 基	五輪塔。木曾義仲の父帯刀先生義賢の墓。久寿 2 年源義平に殺される。	比企郡嵐山町大蔵 66 (36.0275, 139.3317)	個人	大 13・3・31		東武東上線 武蔵嵐山駅
6	中山信吉墓	1 基	徳川頼房の養育にあたった中山信吉（中山家範二男）の墓。智観寺内。宝篋印塔、寛永 19 年「源盛院殿道立心圓居士」。	飯能市中山 519 (35.8631, 139.3187)	智観寺	大 13・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
7	小貝戸貝塚		縄文時代前期に属する主淡貝塚。	北足立郡伊奈町大字小室 9352 ほか (36.0021, 139.6288)	清光寺	大 13・3・31		埼玉新都市 交通ニュー シャトル 伊奈中央駅
8	畠山重忠墓	6 基	五輪塔。重忠墓は高さ約 1.69m、他の 5 基の高さは約 1.5m。	深谷市畠山 520 (36.1273, 139.2662)	井棕神社	大 13・3・31		秩父鉄道 武川駅
9	岡部六弥太忠澄墓	6 基	五輪塔。高さ 1.8m。武蔵七党の一つ猪俣党の岡部六弥太（建久 8 年没）の墓。	深谷市普濟寺 973 (36.2090, 139.2513)	普濟寺	大 13・3・31		J R 高崎線 岡部駅
10	黒岩横穴墓群		古墳時代後期に属する横穴墓群。	比企郡吉見町黒岩字百穴 1039 (36.0616, 139.4388)	吉見町 ほか	大 14・3・31 (名称変更) 平 3・3・15		東武東上線 東松山駅
11	滝の城跡		八王子城主北条氏照抱えの城と伝える。	所沢市城 537 ほか (35.8002, 139.5320)	城山神社 ほか	大 14・3・31		JR武蔵野線 東所沢駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
12	川越城跡		太田氏の築城（長禄年間）、江戸城の出城として重要。	川越市郭町 1、2 丁目 (35.9241, 139.4916)	川越市 ほか	大 14・3・31		J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
13	岩槻城跡		室町時代末期から明治時代まで 存続した岩槻城のうち、南端の 新曲輪、鍛冶曲輪。土塁、空堀、 角馬出などが残り、空堀は障子 堀。	さいたま市岩 槻区太田 3-4 ほか (35.9511, 139.7105)	さいたま市	大 14・3・31		東武野田線 岩槻駅
14	足利政氏館跡及び墓		古河公方足利成氏の子政氏の館 跡。五輪塔中央角石に銘「享禄 四年七月十八日 甘棠院殿吉 山」。	久喜市本町 7-2-18 ほか (36.0731, 139.6682)	甘棠院	大 14・3・31		JR 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
15	日光御成街道一里塚	1 基	日光御成道の一里塚。塚の一部 が残存する。	北葛飾郡杉戸 町下高野 329 (36.0505, 139.7009)	杉戸町	大 15・2・19		東武伊勢崎線 和戸駅
16	藤田康邦墓 付 夫人西福御 前墓	2 基	武蔵七党の一つ猪俣党の花園城 主藤田氏第十五代当主康邦夫妻 の墓所。康邦は、山内上杉氏に 仕えた四家老の一人といわれ、 天文 24 年没。高さ 1.1m、夫人 の西福御前は、山内上杉氏家老 の大石氏の出といわれ、永禄 5 年没。墓高さ 1.15m。ともに戦 国期を代表する宝篋印塔。	大里郡寄居町 藤田 101 (36.1236, 139.1818)	正龍寺	大 15・2・19		J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
17	北条氏邦墓 付 夫人大福御 前墓	2 基	鉢形城主北条氏邦の墓。高さ 1.18m。氏邦は、小田原北条氏 第三代当主氏康の四男で、領地 経営に長け、一時は北関東一円 を治めた、落城後は、前田氏に 預けられ、能登の七尾で慶長 2 年に没。夫人の大福御前は、文 禄 2 年、正龍寺で自害した。墓 1.13m。ともに戦国期を代表す る宝篋印塔。	大里郡寄居町 藤田 101 (36.1236, 139.1818)	正龍寺	大 15・2・19		J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
18	末野窯跡	1 基	平安時代の須恵器生産登り窯 跡。大きさは、3.6 m、幅約 1 m、深さ約 1 m。長軸の頂部に 径 40cm ほどの煙出し孔がある。 国分寺瓦を生産したともいわれ る。	大里郡寄居町 末野 2263-3 (36.1230, 139.1619)	個人	大 15・3・31		秩父鉄道 波久礼駅
19	一里塚		日光御成街道、岩槻宿一里塚か ら北へ一里の地点。	さいたま市岩 槻区相野原 211-1 (35.9856, 139.6990)	個人	昭 2・3・31		東武野田線 岩槻駅
20	一里塚	2 基	日光御成街道、相野原一里塚か ら北へ一里の地点、東西両塚現 存。	白岡市下野田 1116、1117 地 先 (36.0239, 139.6893)	白岡市	昭 2・3・31		JR 宇都宮線 白岡駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
21	一里塚	1 基	中山道一里塚、街道西側の 1 基 残存。	鴻巣市小松 4 丁 目4854-1、4855-5 (36.0365, 139.5302)	鴻巣市	昭 2・3・31		J R 高崎線 北本駅
22	一里塚	1 基	川越忍街道にある、往時の下忍 村・埼玉村・佐間村の境界地点 で、今は行田市に属す。東塚の み現存。	行田市下忍 525、 佐間 3287、埼玉 2160 (36.1234, 139.4707)	行田市	昭 2・3・31		J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
23	広見寺石経蔵		明和年間のもの。丘陵の斜面に 窟を造る。高さ 2.1m、面積 3.3 ㎡。大小の自然石に写した大般若 経。	秩父市下宮地 町 5351 (36.0168, 139.0934)	広見寺	昭 2・3・31		秩父鉄道 大野原駅
24	寛保治水碑	1 基	石燈籠。高さ 2.6m。利根川堤 防の修築記念碑。	久喜市鷲宮 1-6-1 (36.0998, 139.6551)	鷲宮神社	昭 3・3・31		東武伊勢崎線 鷲宮駅
25	上田朝直墓	3 基	松山城主の石造宝塔。高さ 1.2m。天正 10 年銘。	秩父郡東秩父 村御堂 360 (36.0505, 139.2040)	浄蓮寺	昭 5・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅
26	正法寺六面幢	1 基	板石塔婆 6 枚を六角形に組み合 わせたもの。高さ 1.15m、天正 10 年銘。蓋石に彫刻。	東松山市岩殿 1210 (36.0021, 139.3646)	正法寺	昭 5・3・31		東武東上線 高坂駅
27	金蔵院宝篋印塔	2 基	「応安六年三月」の銘、高さ 1.72m のものと、「永和二年丙 辰十一月沙弥隆保」の銘のある 高さ 1.94m のもの 2 基。	比企郡吉見町 大串 2244-1、 2201-3 先 (36.0216, 139.4687) (36.0222, 139.4679)	金蔵院 ・吉見町	昭 5・3・31		J R 高崎線 鴻巣駅
28	天王山塚	1 基	栢間古墳群の主墳。全長 107m の前方後円墳。	久喜市菖蒲町 上栢間 3288 ほか (36.0393, 139.5749)	神明神社 ほか	昭 6・3・27		J R 高崎線 桶川駅
29	山根六角塔	1 基	緑泥石片岩製、高さ 1.15m。六 角形、一面欠。貞和 2 年、道教 による建立。	入間郡毛呂山 町宿谷 39-1 (35.9151, 139.3084)	毛呂山町	昭 6・3・27		J R 八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
30	大島有隣遺跡		有隣は心学者。大島村に恭俛舎 を建立。江戸参前舎の主宰。	北葛飾郡杉戸 町大島 117 ほか (36.0480, 139.720)	大島有隣 遺跡保存会	昭 6・3・27		東武日光線 杉戸高野台 駅
31	石灰焼場跡		慶長年間からはじめられたとさ れる石灰焼きの遺跡。	飯能市上直竹 下分 240 (35.8419, 139.2499)	飯能市	昭 7・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
32	観音窟石龕		緑泥石片岩製石龕。貞和2年比丘元燈造立。	飯能市坂石 1164-1 (35.9050, 139.2218)	法光寺	昭9・3・2		西武秩父線 吾野駅
33	足利持氏、同春王、 同安王供養塔	3基	宝篋印塔（室町期の形式）、古河公方足利成氏の時建立したと伝える。応永の銘あり。高さ88cm。	加須市上崎 1890 (36.1087, 139.5477)	龍興寺	昭9・3・2		J R高崎線 鴻巣駅
34	帰依仏塔	1基	銘「帰依佛 正安」。高さ1.96m。名僧一山一寧が奥羽地方巡錫の途次、自書と伝える。	北葛飾郡松伏町大川戸 2215-1 (35.9417, 139.8092)	光厳寺	昭9・3・2		東武伊勢崎線 せんげん台駅
35	伊奈氏屋敷跡		江戸幕府代官頭の伊奈備前守忠次の陣屋。その後、幕末まで旗本伊奈氏の陣屋敷として利用。戦国時代に作られた障子堀あり。	北足立郡伊奈町大字小室 280ほか (35.9748, 139.6292)	埼玉県・ 伊奈町ほか	昭9・3・31		埼玉新都市 交通ニュー シャトル 丸山駅
36	人見館跡		武蔵七党猪俣党の支族人見氏の館跡。	深谷市人見 1513ほか (36.1729, 139.2667)	個人	昭9・3・31		J R高崎線 深谷駅
37	馬室埴輪窯跡	3基	昭和7年発掘。大宮台地の西斜面を利用。長さ7m、幅1.6m、深さ1m。床3段、斜度30度。2基重複。	鴻巣市原馬室 字赤台 2915-2 (36.0355, 139.5072)	鴻巣市	昭9・3・31 (名称変更) 平22・3・19		J R高崎線 鴻巣駅
38	大蔵館跡		源為義の二男で木曾義仲の父、帯刀先生義賢の居館跡と伝える。	比企郡嵐山町 大蔵 522ほか (36.0275, 139.3290)	大蔵神社	昭9・3・31		東武東上線 武蔵嵐山駅
39	幸春院六地藏塔	1基	花崗岩、火山岩製。銘「□□権律師□□ 文亀三天□□月仏生日」。高さ1.85m。	児玉郡神川町 関口 40-1 (36.2215, 139.0990)	幸春院	昭9・3・31		J R八高線 丹荘駅
40	青鳥城跡		平安から戦国期。外郭土塁・空堀残存。伝青鳥判官築城。	東松山市石橋 城山 2104ほか (36.0310, 139.3774)	個人	昭9・3・31		東武東上線 東松山駅
41	鷲窟磨崖仏		秩父31番霊場、崖面に多数の小仏像を彫刻する。俗に十万八千仏といわれる。	秩父郡小鹿野 町飯田 2226-1 (36.0410, 138.9537)	光源院・札 所三十一番 奉賛会	昭9・3・31		秩父鉄道 秩父駅、 西武秩父線 西武秩父駅
42	寛保洪水位磨崖標		寛保2年の荒川増水位を結晶片岩の岩壁に刻印したもの。	秩父郡長瀬町 野上下郷 1011 (36.1321, 139.1217)	個人	昭9・3・31		秩父鉄道 樋口駅
43	別府氏墓		大小の五輪塔及び板石塔婆、この地方の豪族、安楽寺中興の祖。	熊谷市西別府 2046-1 (36.1901, 139.3376)	安楽寺	昭11・3・31		J R高崎線 籠原駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
44	上田朝直建立青石塔婆	1 基	松山城主で案独斎と号した上田能登守朝直が元亀2年に建立したもの。日蓮宗の題目を刻す。高さ216cm。	東松山市神明1-12 (36.0346, 139.4059)	妙賢寺	昭11・3・31		東武東上線 東松山駅
45	龍興寺青石塔婆	1 基	銘「文永八年 奉造立青石卒都婆」云々。青石塔婆の名称と歴史を知る上で貴重。	加須市上崎1890 (36.1087, 139.5481)	龍興寺	昭12・3・31		J R 高崎線 鴻巣駅
46	龍派禅珠墓	1 基	長徳寺中興の祖。足利学校校長で学識者として知られた。墓石は小松石の無縫塔、高さ2m。	川口市芝 6303 (35.8419, 139.6902)	長徳寺	昭12・3・31		J R 京浜東北線 蕨駅
47	旧北根代官所		郷代官宇野家代々の居宅。江戸時代中期の建物と推定される。	深谷市北根260 (36.1452, 139.2525)	個人	昭13・3・31		秩父鉄道 永田駅
48	雉岡城跡		室町期、山内上杉氏居城と伝える。	本庄市児玉町八幡山446 ほか (36.1931, 139.1277)	本庄市ほか	昭13・3・31		J R 八高線 児玉駅
49	幸手義賑窮餓之碑		天明3年、浅間山噴火による災害飢饉の救済につとめ、その美拳を関東郡代伊奈氏に褒め称えられた幸手宿と上高野村の商人らの事績を後世に伝えるために建てられた碑。撰文は江戸の漢学者の松村延年。高さ1.7m、小松石。	幸手市北1-10-3 (36.0816, 139.7208)	正福寺	昭14・3・31		東武日光線 幸手駅
50	岩槻藩遷喬館		県内に現存する唯一の藩学舎。創立者は児玉南柯。	さいたま市岩槻区本町4-8-9 (35.9489, 139.6981)	さいたま市	昭14・3・31		東武野田線 岩槻駅
51	大達原高札場		文久～元治年間頃のものとして推定される。石積み土台の上に栗材、杉材で製作。	秩父市大滝532-1 地先 (35.9399, 138.9608)	秩父市	昭14・3・31		秩父鉄道 三峰口駅
52	本橋溪水筆塚	1 基	溪水は天明3年中山に生まれた和漢学者。七回忌に弟子らが師の筆を埋めて築く。	飯能市中山719 (35.8641, 139.3240)	加治神社	昭16・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
53	別府城跡		平安末から室町期まで別府氏の居館。	熊谷市東別府777 ほか (36.1872, 139.3440)	東別府神社	昭16・3・31		J R 高崎線 籠原駅
54	伝源経基館跡		台地末端、三方を水田に囲まれ、空堀・土塁現存。約100m四方、武蔵介源経基の館と伝える。	鴻巣市大間字城山1032-1 ほか (36.0585, 139.4999)	鴻巣市ほか	昭16・3・31		J R 高崎線 鴻巣駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
55	根古屋城跡		山城。応永の頃、山口高忠の築城と伝える土塁・空堀残存。	所沢市勝楽寺 436 ほか (35.7798, 139.4069)	東京都	昭 17・3・31		西武狭山線 山口線 西武球場前 駅
56	甲源一刀流逸見氏練 武道場	1 棟	甲源一刀流本家逸見氏代々の練武道場。	秩父郡小鹿野 町両神薄 167 (36.0231, 138.9882)	個人	昭 18・3・31		秩父鉄道 三峰口駅、 西武秩父線 西武秩父駅
57	八幡山古墳石室		古墳時代末期の古墳の石室で、その規模と用材が大きいことで知られる。	行田市藤原町 1-27-2 (36.1431, 139.4868)	行田市	昭 19・3・31		秩父鉄道 東行田駅
58	野火止用水		松平信綱が承応年間に開削、玉川上水から引水。	新座市野火止 ほか (35.7776, 139.5492)	新座市	昭 19・3・31		東武東上線 志木駅、 JR武蔵野線 新座駅
59	七曲井		漏斗状井戸の遺構。建仁 2 年掘鑿と伝える。昭和 45 年に発掘復原。発掘調査で確認された元の大きさは直径 20m 余、深さ 10m。	狭山市北入曾 1366 (35.8369, 139.4266)	常泉寺	昭 24・2・22		西武新宿線 入曾駅
60	赤沼古代瓦窯跡	1 基	長さ5.5mの登り窯。製品を坂戸市勝呂廃寺等へ供給。	比企郡鳩山町 赤沼 1482-2 (35.9870, 139.3385)	個人	昭 25・3・30 (名称変更) 平 7・3・17		東武東上線 坂戸駅
61	十条条里遺跡		大字小茂田、南十条、北十条、根木等に方一町ずつの区画が連続して残され、地名も条里に関する名称が残る。	児玉郡美里町 南十条 382 ほか (36.1956, 139.1738)	美里町	昭 26・3・31		J R 高崎線 本庄駅
62	中条氏館跡		中条氏は横山党、鎌倉幕府の法制家中条家長は貞永式目の制定に加わる。	熊谷市中上条 1160 (36.1819, 139.4074)	常光院	昭 26・3・31		J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
63	暦応の古碑	1 基	銘「暦応五年卯月十五日」。板石塔婆、無量寿院歴代住職名を刻す。高さ 2.32m、幅 62cm。	川越市小仙波 町 1-20-1 (35.9172, 139.4893)	喜多院	昭 29・10・23	埼玉指 第 31 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
64	桜ヶ丘組石遺跡		縄文期の遺構で、主として河原石を方形・円形に配してある。径 1 m 強、4 基保存。	深谷市緑ヶ丘 214-5 (36.1853, 139.2878)	深谷市	昭 31・3・23	埼玉指 第 71 号	J R 高崎線 深谷駅
65	松平伊豆守信綱夫妻 の墓	2 基	五輪塔。本小松石、高さ 2 m。川越城主・忍城主等をつとめ、武蔵野新田開発に尽くす。	新座市野火止 3-1079 (35.7901, 139.5589)	個人	昭 31・11・1	埼玉指 第 84 号	J R 武蔵野線 新座駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
66	大宮公園内遺跡 付 出土品		弥生時代後期に属する竪穴住居跡と方形周溝墓。弥生土器出土。	さいたま市大宮区高鼻町4-219 (35.9211, 139.6293)	埼玉県 (県立歴史と民俗の博物館)	昭 31・11・1 (名称変更) 平 24・3・16	埼玉指 第 86 号	東武野田線 大宮公園駅
67	方墳大塚古墳	1 基	古墳時代末期。底辺 25 × 21m の長方形、高さ 4 m。	さいたま市西区指扇 3708-1 ほか (35.9237, 139.5825)	個人	昭 33・3・20	埼玉指 第 107 号	J R 川越線 西大宮駅
68	円墳大塚古墳	1 基	直径 30m、高さ 5 m。積石による典型的な石室を有する円墳。両袖形プランを示す。	秩父郡皆野町皆野 95-3 ほか (36.0604, 139.0968)	個人 ・ 椋神社	昭 33・3・20	埼玉指 第 108 号	秩父鉄道 皆野駅
69	前方後円墳 雷電塚古墳	1 基	全長 50m の前方後円墳で、古墳時代後期に造られたと考えられている。	坂戸市小沼 269-1 ほか (35.9723, 139.4356)	東光寺	昭 33・3・20	埼玉指 第 109 号	東武東上線 坂戸駅
70	穴八幡古墳	1 基	一辺約 28.2m、高さ 5.6m。古墳時代終末期の方墳。整美な構造の石室を持つ。小川町に産する緑泥石片岩などの結晶片岩を使用。	比企郡小川町増尾 63-1 ほか (36.0553, 139.2494)	小川町ほか	昭 34・3・20 (追加指定) 平 1・3・17 平 3・3・17	埼玉指 第 126 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
71	石田堤		天正 18 年豊臣方の石田三成が忍城水攻めに際し築いた堤。現存長 282m、高さ 2 m 余、幅 5.5m。	行田市堤根字代官田通 (36.1057, 139.4743)	行田市ほか	昭 34・3・20	埼玉指 第 127 号	J R 高崎線 吹上駅
72	多武峯瓦塔遺跡 付 出土瓦塔片一括		標高 368m の山上にある瓦塔の単独遺跡。奈良末期～平安期と推定。	比企郡ときがわ町西平 1523 (35.9834, 139.2292)	個人	昭 34・3・20	埼玉指 第 128 号	J R 八高線 明覚駅
73	延慶の青石塔婆	1 基	緑泥石片岩。高さ1.6m、幅55cm。武蔵七党のうち丹党長田氏、中村氏が先祖供養のために造立。金石文としても貴重。	秩父市寺尾 2061 (36.0183, 139.0836)	光正寺	昭 34・3・20	埼玉指 第 129 号	秩父鉄道 秩父駅
74	将軍塚古墳	1 基	全長約 115m。大型前方後円墳。前期古墳として本県第 1 位の規模。	東松山市下野本 612 ほか (36.0181, 139.4125)	利仁神社	昭 35・3・1	埼玉指 第 141 号	東武東上線 東松山駅
75	塩古墳群	21 基	古墳時代前期の前方後方墳。方墳や後期の円墳など様々な形態の古墳が群集する古墳群。	熊谷市塩 328 ほか (36.1005, 139.3164)	熊谷市ほか	昭 35・3・1 (追加指定) 平 4・3・11	埼玉指 第 142 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
76	西念法師塔	1 基	鎌倉時代前期の宝塔。安山岩製、高さ 76cm。親鸞の高弟西念に関係ある県内唯一のもの。前面に「西念法師」と彫る。	吉川市木売 2-20-5 (35.8737, 139.8435)	清浄寺	昭 35・3・1	埼玉指 第 143 号	J R 武蔵野線 吉川駅
77	南无仏塔	1 基	高さ 2.03m。名僧一山一寧の筆になる板碑。銘「正安三年…」(下部欠)。	吉川市木売 2-20-5 (35.8737, 139.8435)	清浄寺	昭 35・3・1	埼玉指 第 144 号	J R 武蔵野線 吉川駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
78	地藏塚古墳	1 基	一辺 28m、高さ 4.5m の方墳。 胴張りプラン。凝灰岩石積石室 の側壁に陰刻線画を有す。	行田市藤原町 2-28-1 (36.1478, 139.4870)	行田市ほか	昭 38・3・29	埼玉指 第 174 号	秩父鉄道 東行田駅
79	若宮八幡古墳	1 基	直径 30 m の円墳で、凝灰岩の 横穴式石室を有する。石室は、 全長 8.8 m、玄室長 4.28 m、前 室長 2.55 m、羨道長 1.97 m の 複室構造をもつ。	東松山市石橋 字塚原 2440-1 (36.0265, 139.3691)	若宮八幡神社 (東松山市)	昭 39・3・27	埼玉指 第 179 号	東武東上線 東松山駅
80	大門宿本陣表門	1 基	日光御成道大門宿本陣の表門。 元禄 7 年の構築。間口 9 間、奥 行 3 間。寄棟造、茅葺。	さいたま市緑 区大門 2864-11 (35.8850, 139.7291)	個人	昭 41・3・8	埼玉指 第 216 号	埼玉高速鉄道 浦和美園駅
81	熊野神社古墳	1 基	直径 30m、高さ 6 m の大型円墳。 出土遺物は国指定重要文化財。	桶川市川田谷 347 ほか (35.9744, 139.5352)	熊野神社 ほか	昭 42・3・28 (追加指定) 昭 50・3・31	埼玉指 第 223 号	J R 高崎線 桶川駅
82	大田の高札場		石積の壇、切妻造、瓦葺、腕木 を受ける持送りや破風、懸魚に 立派な彫刻を施す。	秩父市太田字 三道沢 1343 (36.0592, 139.0650)	個人	昭 42・3・28	埼玉指 第 224 号	秩父鉄道 皆野駅
83	門平高札場		石積の壇、切妻造、亜鉛葺（も と杉皮葺）、破風に懸魚を付す。	秩父郡皆野 町上日野沢 1744-1 先 (36.0861, 139.0317)	門平地区	昭 46・3・31	埼玉指 第 245 号	秩父鉄道 皆野駅
84	鹿島古墳群	56 基	7～8 世紀初頭にかけての円墳 群、荒川中流の河岸段丘上に分 布。	深谷市本田字 台・鹿島・平 方裏 (36.1332, 139.3064)	深谷市ほか	昭 47・3・21	埼玉指 第 246 号	秩父鉄道 武川駅
85	真名板高山古墳	1 基	古墳時代後期、前方後円墳。全 長 90.5m、後円部高さ 7.3m。約 3m 下部が地中に埋没しており、 実際の規模は一回り大きい。	行田市真名板 字堂裏 1532-1 ほか (36.1336, 139.5225)	久伊豆神社 (真名板薬師 堂文化財保存 会)	昭 49・3・8	埼玉指 第 269 号	J R 高崎線 鴻巣駅
86	長坂聖天塚古墳	1 基	古墳時代の円墳。直径 50m、高 さ 5 m、墳頂に 6 か所の埋葬施 設。	児玉郡美里町 関 2044-1 (36.1859, 139.2000)	美里町	昭 50・3・31	埼玉指 第 279 号	J R 高崎線 本庄駅、 J R 八高線 松久駅
87	飯塚・招木古墳群	124 基	古墳時代後期。秩父地方最大の 円墳群。飯塚に 73 基、招木に 51 基、横穴式石室。直径 5～ 17m、高さ 1～4 m。	秩父市寺尾 226 ほか (36.0444, 139.0941)	個人	昭 51・3・30	埼玉指 第 286 号	秩父鉄道 和銅黒谷駅
88	金崎古墳群	4 基	古墳時代後期の群集墳（円墳）。 無袖型横穴式石室を有する古墳 を含め 4 基が現存する。	秩父郡皆野町 金崎 2-1 ほか (36.0847, 139.1113)	金崎神社 ほか	昭 51・3・30	埼玉指 第 287 号	秩父鉄道 上長瀨駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
89	五厘沼窯跡群		五厘沼に臨む緩斜面にある登り窯。6世紀後半～7世紀初頭。	比企郡滑川町 羽尾 4532-1 ほか (36.0541, 139.3584)	個人	昭 55・3・29	埼玉指 第 309 号	東武東上線 森林公園駅
90	蒲生の一里塚	1 基	県内の日光街道沿いに遺る唯一の一里塚。高さ 2m、東西 5.7m、南北 7.8m、長方形。	越谷市蒲生愛 宕町 876 (35.8557, 139.8003)	蒲生愛宕町 自治会	昭 60・3・5	埼玉指 第 330 号	東武伊勢崎線 新田駅
91	甲山古墳	1 基	直径約 90m、高さ 11.25m。円墳では県内第 2 位の大きさ。	熊谷市青山 1 ほか	個人	平 1・3・17	埼玉指 第 362 号	東武東上線 東松山駅、 J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
92	とうかん山古墳	1 基	6世紀後半の築造。全長約 74m、高さ約 7 m の前方後円墳。	熊谷市箕輪 99-1 ほか (36.0872, 139.4121)	保安寺	平 1・3・17	埼玉指 第 363 号	東武東上線 東松山駅、 J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
93	天神山横穴墓群		現在 1 基が開口。電気探査により 20 数基の所在が確認されている。	比企郡滑川町 福田 3218-3 ほか (36.0961, 139.3581)	個人	平 3・3・15	埼玉指 第 373 号	東武東上線 森林公園駅
94	中宿古代倉庫群跡		7世紀から8世紀初頭にかけての大規模倉庫群跡。榛沢郡衙の正倉跡と推定。	深谷市岡字中 宿 3286-2 ほか (36.2184, 139.2391)	深谷市	平 3・12・6 (追加指定) 平 5・11・25 平 7・3・17	埼玉指 第 378 号	J R 高崎線 岡部駅
95	腰越城跡		松山城の支城で、上田氏の領地大河原郷を守る拠点。上田氏重臣の山田氏の居城と伝える。	比企郡小川町 腰越字南城山 2375 ほか (36.0449, 139.2319)	小川町ほか	平 4・3・11	埼玉指 第 390 号	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
96	神庭洞窟		間口 13m、奥行き 9m。縄文草創期以降の土器。骨角器、鳥獣骨出土。	秩父市三峰字 女夫岩 139-1 (35.9376, 138.9436)	個人	平 5・3・10	埼玉指 第 400 号	秩父鉄道 三峰口駅
97	鷺山古墳	1 基	県内最古、最大級の前方後方墳。畿内、東海地方の影響を受けた壺形土器が出土。北武蔵の初現期古墳。	本庄市児玉町 下浅見 819-12 ほか (36.2084, 139.1622)	個人	平 13・3・16	埼玉指 第 473 号	J R 高崎線 本庄駅、 J R 八高線 児玉駅
98	亀の原窯跡群	1 件	南比企窯跡群中の平安期の大規模な窯跡群。9 基の瓦陶兼業窯跡が発見されており、武蔵国分寺と熊谷市寺内廃寺に瓦を供給していたことが判明している。	比企郡ときが わ町玉川字日 野原 880-1 ほか (36.0146, 139.3123)	ときがわ町 ほか	平 13・3・16	埼玉指 第 474 号	J R 八高線 明覚駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
99	柊塚古墳	1 基	荒川下流域の数少ない前方後円墳。墳丘長約 66m、2 基の埋葬施設があり、埴輪や土器が出土。6 世紀前葉築造。	朝霞市岡 3-29-1 ほか (35.8094, 139.6057)	朝霞市ほか	平 14・3・22	埼文指 第 479 号	東武東上線 朝霞駅
100	権現山古墳群 付 二号墳出土 土師器四箇 七号墳出土 土師器三箇	6 基	荒川下流の数少ない初期古墳群。2 号墳は前方後方形で墳丘が遺存。	ふじみ野市滝 1-5-1 ～ 4 ほか (35.8809, 139.5275)	ふじみ野市 ほか	平 14・3・22 (追加指定) 平 21・3・17	埼文指 第 480 号	東武東上線 上福岡駅
101	四ツ山城跡		比企地域の戦国期山城。両上杉氏の抗争と高見原合戦に係る城郭。	比企郡小川町 高見字四ツ山 1125 ほか (36.0901, 139.2648)	四津山神社 ほか	平 15・3・18	埼文指 第 487 号	東武東上線 東武竹沢駅、 東武東上線 J R 八高線 小川町駅
102	大堀山館跡		伝鎌倉街道上道に隣接する県内最大級の方形館跡。三重の堀と土塁がめぐる。	川越市下広 谷字牛原南 332-1 ほか (35.9570, 139.4328)	川越市土地 開発公社 ほか	平 16・3・23	埼文指 第 497 号	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
103	宍勝寺裏埴輪窯跡 付 靱形埴輪 四点		市教委による調査で、少なくとも 5 基の窯が良好な保存状態で確認されている。	本庄市北堀字 前山 2168 ほか (36.2185, 139.1847)	本庄市	平 21・3・17	埼文指 第 522 号	J R 高崎線 本庄駅
104	馬場小室山遺跡		環状盛土遺構を伴う縄文時代の集落遺跡。東側・西側は開発され遺構が失われているが、中央くぼ地部分と南北方向の盛土は縄文時代のままの地形が残されている。	さいたま市緑 区三室字東宿 2015 ほか (35.8858, 139.6847)	さいたま市	平 27・3・13	埼文指 第 539 号	J R 武蔵野線 東浦和駅
105	永明寺古墳		村君古墳群の一つ。墳丘長 78 m の前方後円墳。5 世紀末から 6 世紀前半の築造と考えられている。	羽生市下村君 字谷田 2277 ほか (36.2040, 139.5848)	永明寺ほか	平 27・3・13	埼文指 第 540 号	東武伊勢崎線 秩父鉄道 羽生駅

(2) 名 勝

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	天覧山の勝		飯能市街の北西、入間川を南に望む標高 195m の山。飯能市街～奥武蔵・奥多摩の山々が一望できる。	飯能市飯能 1125-1 ほか (35.8621, 139.3083)	能仁寺 (飯能市)	大 11・3・29		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
2	物見山岩殿山観音の勝		都幾川と越辺川に挟まれた岩殿丘陵に位置する。岩殿丘陵の最高峰である物見山(標高 135m)からは東側に関東平野を一望できる。	東松山市岩殿 1221 ほか、比 企郡鳩山町石 坂 (36.0000, 139.3630)	正法寺ほか (東松山市 ・鳩山町)	大 11・3・29		東武東上線 高坂駅
3	玉淀		寄居の扇状地を刻む、荒川最後の渓谷。瀬や淵、結晶片岩の象ヶ鼻や正喜橋付近の絶壁など、変化に富む。延長約 3 km。	大里郡寄居町 (36.1105, 139.1946)	埼玉県ほか	昭 10・3・31		J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
4	越生の梅林		越辺川河畔に位置し、古くから梅の名所として知られる。江戸時代後期(1810-1830)に編纂された『新編武蔵風土記稿』にも記述がある。	入間郡越生町 堂山字河原 ほか (35.9717, 139.2728)	(越生梅林保勝 会・越生町観光 協会)	昭 15・3・31 (名称変更) 昭 32・4・2		J R 八高線 東武越生線 越生駅
5	中津峡		荒川の支流中津川がつくる約 10km の峡谷(浜平～中津川間)。新緑や紅葉も美しい。下流部には滝沢ダムがある。	秩父市中津川 (35.9981, 138.8262)	(秩父市)	昭 18・3・31		秩父鉄道 三峰口駅
6	平林寺林泉境内		平林寺は川越藩主大河内松平家の菩提寺。県内の代表的な名園。造園年代は不詳。野火止用水から引水していた。	新座市野火止 3-1078 (35.7900, 139.5599)	平林寺	昭 19・3・31		J R 武蔵野線 新座駅
7	外秩父丸山の眺望		標高 960m の丸山山頂部。南～南東を除く約 300 度の範囲を一望でき、優秀な風致景観を有する。秩父盆地周辺の地形・地質をはじめ、土地利用も含めた人の暮らしと自然との関わりを俯瞰して観察することができ、「ジオパーク秩父」の全貌を捉えることができる。	横瀬町芦ヶ久 保 886-4,895-4 (35.9886, 139.1595)	埼玉県 (埼玉県 県民の森)	平 27・3・13	埼玉指 第 541 号	西武秩父線 芦ヶ久保駅

(3) 天然記念物

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
1	三峯モミ	1 本	三峯神社の鐘樓の傍らにある。指定時にはモミ属の 1 種とされていたが、現在はモミとウラジロモミの雑種と考えられている。樹高 18m、幹周り 2.3m (R7 時点)。	秩父市三峰 298-1 (35.9262, 138.9302)	三峯神社	大 11・3・29		秩父鉄道 三峰口駅
2	上谷の大クス	1 本	関東内陸では珍しいクスノキの巨木であり、幹周り県内最大(環境庁, H3)。指定時の樹高は約 29m、幹周り 12.4m。現在の樹高は 27.5m、根周り 16.0m (H22 時点)。	入間郡越生町 上谷 1316-ロ (35.9804, 139.2540)	個人 (越生町)	大 11・3・29		J R 八高線 東武越生線 越生駅
3	タラヨウジュ	1 本	タラヨウの古木。指定時の樹高は約 18.2m、幹周り 2.7m。現在の樹高は 12.0m、幹周り 3.4m (H25 時点)。慈覚大師(円仁、794-864)手植えとの伝説もある。	比企郡ときが わ町西平 386 (36.0114, 139.2322)	慈光寺	大 14・3・31		J R 八高線 明覚駅
4	カヤ	1 本	慈光寺七木の 1 本とされるカヤの巨木。指定時の樹高は約 15.2m、幹周り 6.1m。現在の樹高は 17.4m、幹周り 6.6m (H24 時点)。	比企郡ときが わ町西平 3965 (35.9953, 139.2420)	西平施業林 組合	大 14・3・31		J R 八高線 明覚駅
5	勘兵衛マツ		日光脇往還にある松並木。江戸時代には 100 本以上あったといい、指定時には 39 本を数えたが、台風被害等により現在はクロマツ 1 本になってしまった。樹高 11.7m、幹周り 2.4m (H22 時点)。	羽生市上新郷 6550 (36.1833, 139.5054)	埼玉県 (羽生市)	大 15・2・19		秩父鉄道 新郷駅
6	伊古乃速御玉比売神社社叢		滑川の右岸台地上に位置する。常緑広葉樹アラカシが優占し、アカシデや直径 1 m ほどのモミなども生育する。地域の潜在自然植生をうかがい知る上で重要な群落。	比企郡滑川町伊 古 1241、1242 (36.0742, 139.3397)	伊古乃速御 玉姫神社	昭 6・3・31		東武東上線 森林公園駅
7	入西のビャクシン	1 本	高麗川の段丘に位置する石上神社境内にある、イブキの古木。指定時の樹高は約 12m、幹周り約 3m。現在は、樹高 14.1m、幹周り 3.8m (H22 時点)。別称「ねじれっ木」と呼ばれる。	坂戸市北大塚 138 (35.9567, 139.3681)	石上神社	昭 6・3・31		東武東上線 坂戸駅
8	ステゴビル		明治 39 年に金山神社境内に自生するのが発見された、ヒガンバナ科の多年草ステゴビルの自生地。ステゴビルは本州中部に隔離的に分布し、その自生地は少ない。春に茎が伸び、夏にいったん枯れた後、花茎を伸ばして白い小さな花をつける。	坂戸市新堀 255-1 (35.9684, 139.3692)	金山神社	昭 6・3・31		東武東上線 坂戸駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
9	滝の入タブの木	1 本	タブノキは暖地の海岸沿いに多く、関東内陸では希少な巨木。浅間神社奥社から 40m ほど離れた東向きの山腹にある。指定時の樹高約 24.5m、幹周り 5.5m。現在は、樹高 20.0m、幹周り 6.9m (R4 時点)。	飯能市上直竹下分 302 (35.8459, 139.2532)	富士浅間神社	昭 6・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
10	堂平ヒカリゴケ自生地		堂平山頂近くの東斜面、通称「籠穴」の岩陰に自生。平成 10 年度の調査では籠穴は見つからず、崩落したものと推察され、周辺の岩陰にヒカリゴケの生育が確認された。	比企郡小川町腰越	小川町	昭 6・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅
11	脚折のケヤキ	1 本	樹高約 36m、幹周り 7.2m の巨木として指定された。昭和 47 年の風雨により、枝周り 3m もある大枝が幹の 1/3 を裂いて落下し、現在の樹高は約 17m、幹周り 4.8m (R6 時点)。	鶴ヶ島市脚折 6-10-9 (35.9414, 139.3899)	白鬚神社 (鶴ヶ島市)	昭 7・3・31		東武東上線 坂戸駅
12	清雲寺のサクラ	1 本	エドヒガンの枝垂れ桜の古木。文安 3 年、開山樗峯香禅師のお手植えともいわれる。指定時の樹高は約 14.1m、幹周り 4m。現在の樹高は 15m、幹周り 4.25m (R7 時点)。	秩父市荒川上田野 690 (35.9562, 139.0435)	清雲寺	昭 7・3・31		秩父鉄道 武州中川駅
13	大川戸の大イチョウ	1 本	八幡神社境内にある樹高約 23.6m、幹周り 8.5m のイチョウの巨木として指定された。萌芽幹が成長して主幹と融合し、現在の樹高は 29.2m、幹周り 8.9m となっている。	北葛飾郡松伏町大川戸 2414 (35.9468, 139.8061)	八幡神社	昭 7・3・31		東武伊勢崎線 せんげん台駅
14	馬蹄寺のモクコク	1 本	樹高 8.2m、幹周り 2.1m に達する盆栽状の美しい姿をしたモクコクの大木であるとして指定された。現在の樹高は 12.5m、幹周り 2.6m (H22 時点)。	上尾市平方 2088 (35.9462, 139.5520)	馬蹄寺	昭 7・3・31		J R 高崎線 上尾駅
15	並木の大クス	1 本	樹高約 31m、幹周り 4.2m のクスノキの巨木として指定された。当時は農家の前にあったが、現在は並木の大クス公園として整備されている。現在の樹高は 19.6m、幹周り 6.3m (R3 時点)。	川越市並木 277 (35.9015, 139.5211)	川越市	昭 9・3・31		J R 川越線 南古谷駅
16	金仙寺枝垂サクラ	1 本	エドヒガンの枝垂れ桜の老樹で、根本から 2 本に分枝、東側は幹周り 3.9m、枝張り 9.5m、西側は幹周り 1.6m、枝張り 8.5m、樹高 7.5m。(R7 時点)。	秩父市下影森 6650 (35.9869, 139.0700)	金仙寺	昭 10・3・31		秩父鉄道 影森駅
17	古寺鍾乳洞		槻川の支流、金嶽川の左岸にある秩父層群中の石灰岩の崖に開口する、横穴型鍾乳洞。石筍や鍾乳石の発達はよくないが、総延長約 220m と規模が大きく、形成期が新しい(完新生)点が特徴。現在閉鎖されており見学できない。	比企郡小川町古寺 176 ほか (36.0391, 139.2383)	小川町	昭 11・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
18	橋立鍾乳洞		武甲山をつくる石灰岩体の西側にある、縦穴型鍾乳洞。見学路の総延長は130～140m、比高は30m。洞窟生成物の発達が良いが、成長は停止している。県内唯一の観光洞。	秩父市上影森708 (35.9604, 139.0609)	大淵寺	昭11・3・31		秩父鉄道 浦山口駅
19	長徳寺のビャクシン	1本	長徳寺本堂の南側にあるイブキの大木。建長寺（鎌倉市）のイブキの実生由来といわれる。指定時の樹高は13m以上、幹周り3.3m。現在の樹高は14m、幹周り3.8m。	川口市芝6303 (35.8413, 139.6905)	長徳寺	昭12・3・31		JR京浜東北線 蕨駅
20	子の権現の二本スギ		かつては、樹高約37m・幹周り7.3m、樹高約24m・幹周り5.2mの南北2本あった。北側の1本はH14の台風で最後の大枝が折れて枯れ、現在は南側の1本が残る。樹高14.0m、幹周り7.95m（R3時点）。	飯能市南461 (35.9063, 139.1901)	子ノ権現 天竜寺	昭13・3・31		西武秩父線 西吾野駅
21	国神の大イチョウ	1本	古墳脇に植えられたといわれる、樹高約36m、幹周り8.2mの巨木。主幹の大部分は失われたが、萌芽幹が成長し、大きな樹体を作っている。現在の樹高は23m、幹周り8.2m（R6時点）。	秩父郡皆野町 国神577-2 (36.0813, 139.0915)	皆野町	昭15・3・31		秩父鉄道 皆野駅
22	下里の大モミジ	1本	かつては樹高約7.2m、幹周り3.9mの立派なイロハモミジであったが、現在は主幹は失われ、樹高5.6m、幹周り1.5mとなっている。	比企郡小川町 下里2582 (36.0456, 139.2768)	個人 (小川町)	昭16・3・31		J R八高線 東武東上線 小川町駅
23	久伊豆神社のフジ	1本	久伊豆神社の参道脇にある、花房が1mに及ぶノダフジの園芸品種。株周りは7.3m、地際で多数分岐し、枝張り東西14.5m、南北27.2mに及ぶ。	越谷市越ヶ谷1700 (35.9012, 139.7903)	久伊豆神社	昭16・3・31		東武伊勢崎線 越谷駅
24	多聞寺のムクロジ	1本	多聞寺境内にあるムクロジの古木。かつては樹高約27m、幹周り3.6mあった。現在は主幹上部が失われて胴吹き枝葉により生存。樹高8.3m、幹周り4.1m（H22時点）。	北本市本宿2-37 (36.0302, 139.5374)	多聞寺	昭16・3・31		J R高崎線 北本駅
25	見返坂の飯能ササ		日本近代植物学の黎明期、1926年に牧野富太郎博士が発見・命名した。現在ではアズマザサに含めるのが一般的だが、クマザサ・ミヤコザサの雑種とする説もある。	飯能市飯能1119-1 (35.8646, 139.3063)	西武鉄道 株式会社 (飯能市)	昭16・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R八高線 東飯能駅
26	道元平ウラジロ群落		暖地性の常緑のシダ植物で、西日本には多産し、正月飾りにも使われる。県内の自生地は県西南部の山あいによく、太平洋側内陸部の自生の北限に近い大規模な群落である。	比企郡ときがわ町田黒 (36.0256, 139.2960)	個人	昭18・3・31		東武東上線 武蔵嵐山駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
27	光照寺コウヤマキ	1 本	光照寺参道脇にあるコウヤマキの古木。かつて樹高 20m 以上あったというが、現在は樹勢が衰え、樹高 18.7m、幹周り 3.9m (H22 時点) となっている。	桶川市加納 1906 (36.0298, 139.5628)	光照寺	昭 18・3・31		J R 高崎線 桶川駅
28	蓮花院のムク	1 本	蓮花院本堂前にある、樹高約 27m、幹周り 6m の県内随一のムクノキの巨木として指定された。現在の樹高は 28.5m、幹周り 6.9m (H22 時点)。	春日部市大袈 53 (35.9802, 139.8015)	蓮花院	昭 19・3・31		東武野田線 南桜井駅
29	駒つなぎのケヤキ	1 本	今宮神社中央の池畔にある、樹高約 25.4m、幹周り 7.3m のケヤキの巨木として指定された。主幹は失われ大枝が南北に伸び、特徴的な樹形となっている。	秩父市中町 16-10 (35.9947, 139.0799)	秩父市	昭 19・3・31		秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
30	高山不動の大イチョウ	1 本	本堂下の広場と斜面の境にある巨木。気根が発達し「子育てイチョウ」とも呼ばれる。指定時の樹高は約 37m、幹周りは 9.7m、現在の樹高は 30.0m、幹周り 10.1m (R4 時点)。	飯能市高山 347-2 (35.9397, 139.2189)	常楽院	昭 22・3・25		西武秩父線 西吾野駅
31	土屋神社神木スギ	1 本	古墳上に祀られている土屋神社社殿裏のご神木。樹齢は 1 千年を超え、落雷などにより白骨化した部分が多いが、様々な樹勢回復措置がとられ樹勢は維持されている。樹高 17m、幹周り 8.6m (R7 時点)。	坂戸市浅羽野 2-2-11 (35.9524, 139.3813)	土屋神社	昭 23・3・17		東武東上線 坂戸駅
32	西善寺のコミネカエデ	1 本	西善寺本堂前にあるカエデの古木。樹種はイロハモミジ系とみられる。指定時の樹高は約 8m、幹周り 2.8m、現在の樹高は 7.3m、幹周り 3.9m (H22 時点)。	秩父郡横瀬町 横瀬 598 (35.9730, 139.1089)	西善寺	昭 25・3・30		西武秩父線 横瀬駅
33	妙行寺のモッコク	1 本	境内の塚にあるモッコクの古木。樹高約 19.7m、幹周り 3.4m の大木だったが、現在は幹が枯れ、胴吹き枝葉により維持されている。樹高 10.7m、幹周り 3.6m (H22 時点)。	さいたま市中央区 鈴谷 4-15-2 (35.8727, 139.6265)	妙行寺	昭 25・3・30		J R 埼京線 南与野駅
34	飯能の大ケヤキ	1 本	樹高約 24m、幹周り 6m のケヤキの大木として指定された。飯能市街の神明神社境内にある。現在の樹高は 30.5m、幹周り 7.8m。ケヤキらしい箒状の樹形を保っている。	飯能市川寺 392 (35.8465, 139.3247)	神明神社	昭 26・3・31		西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
35	ヒカゲツツジ		関東以西の山地の岩場などに自生する、シャクナゲに似た形状のクリーム黄色の花をつける常緑低木ヒカゲツツジの自生地。指定地は観音山の稜線東側にあり、珪石採掘の鉱区の中で保護されている。	秩父郡東秩父村 御堂 (36.0492, 139.1835)	東秩父村	昭 26・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
36	ツゲ	1 本	宅地山側に位置する樹高約 5m、幹周り 0.5m のツゲの太木として指定された。現在は近くに歩道だけがあり、樹高は 12.5m、幹周り 0.9m (H22 時点) となっている。	秩父郡東秩父村白石 917 (36.0223, 139.1730)	個人	昭 26・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅
37	皆谷のサカキ	1 本	宅地裏の小さな社にある、樹高約 10m、幹周り 1.2m のサカキの太木として指定された。現在は民家はなくなったが、樹高 15.8m、幹周り 1.6m (H22 時点) とその樹容を保っている。	秩父郡東秩父村皆谷 76-1 (36.0438, 139.1796)	個人	昭 26・3・31		J R 八高線 東武東上線 小川町駅
38	ミミカキグサとモウセンゴケ自生地		湿地性の食虫植物の自生地。かつて丘陵域各地の谷津田の水路脇や畔などに見られたが、生産活動の変化により激減。ミミカキグサ・ホザキノミミカキグサは県内では絶滅、指定地ではモウセンゴケのみ辛うじて維持されている。	大里郡寄居町鉢形 (36.0986, 139.2072)	日本デベロ株式会社 (寄居町)	昭 26・3・31 (追加指定及び一部解除) 平 4・3・11		東武東上線 鉢形駅
39	菖蒲のフジ	1 本	花穂の長さが 1 m にもなるノダフジの園芸品種。7 本ほどの幹からなり、根周り 4.5m、棚は 13.7m × 19m ほど (H22 時点)。	久喜市菖蒲町菖蒲 552 (36.0677, 139.6041)	菖蒲神社 (久喜市)	昭 27・3・31		JR 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
40	大宮藤園のフジ	3 本	花穂の長さが 1.2m を超えるノダフジの園芸品種で、3 本とも幹周り 2 m に及ぶ太木であるとして指定された。昭和 40 年に北区東大成町から現在地へ移植され、「青葉園のフジ」と呼ばれるようになった。	さいたま市大宮区三橋 5-934 (35.9064, 139.5924)	青葉園	昭 28・3・26	埼文指 第 4 号	J R 川越線 西大宮駅
41	ゴヨウツツジ自生地		釜伏山北方の断崖に、最大根周り 1.5m に及ぶシロヤシオ (ゴヨウツツジ) 30 数本をはじめ、ツツジ類が数百本群生した。現在、遷移の進行などによりシロヤシオは減少したが、ミツバツツジ等のツツジ科低木の群生が見られる。	大里郡寄居町風布 (36.0963, 139.1449)	個人 (寄居町)	昭 29・3・4	埼文指 第 18 号	秩父鉄道 波久礼駅
42	加須の浮野とその植物		氷期に形成された谷の上に泥炭が積もってできた泥炭層が厚く堆積した湿原であり、かつては地域一帯が浮き上がったといわれる。関東平野では希少な北方系の湿原植物トキソウ等希少野生植物が生育する。	加須市北篠崎 606、607 ほか (36.1330, 139.6292)	加須市・個人	昭 29・10・23	埼文指 第 33 号	東武伊勢崎線 加須駅
43	満蔵寺のお葉附イチョウ	1 本	葉の上に実をつける珍しいイチョウ。樹形にも特徴があり、枝が水平から斜め下に伸張する。指定時の樹高は 28m、幹周り 3m、現在の樹高は 19.6m、幹周り 3.16m (H22 時点)。	春日部市新方袋 253 (35.9793, 139.7302)	満蔵寺	昭 29・10・23	埼文指 第 34 号	東武野田線 豊春駅、 八木崎駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
44	碓神社のイヌグス	1 本	古利根川の右岸にある、関東内陸では珍しいタブノキの巨木。指定時の樹高は 12.1m、幹周り 4.3m、現在の樹高は 7.5m、幹周り 4.77m (H22 時点)。	春日部市粕壁東 2-2 (35.9827, 139.7573)	個人	昭 30・11・1	埼玉指 第 56 号	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
45	両神のフクジュソウ群落		春植物フクジュソウの自生地。秩父は戦前までフクジュソウの本場として知られ、秩父の名を冠した園芸品種もある。標高 600～1000m の山中、6 か所が指定されている。	秩父郡小鹿野町両神小森、両神薄	個人	昭 30・11・1 (名称変更) 平 23・3・18	埼玉指 第 57 号	秩父鉄道 三峰口駅
46	黒山の特殊植物群落		黒山三滝近くの岩壁に、暖地性シダ植物のアオネカズラやシシランが生育する。アオネカズラは自生の北限であり、埼玉県希少野生動植物種保護条例の指定種にもなっている。	入間郡越生町黒山 (35.9419, 139.2439)	個人 (黒山区)	昭 31・11・1 (追加指定) 昭 33・3・20	埼玉指 第 87 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅
47	清河寺の大ケヤキ	1 本	屋敷林中の神明社にある、樹高 32m、幹周り 8.5m のケヤキの巨木として指定された。主幹は折損したが大枝で樹勢が維持されており、現在の樹高は 32.4m、幹周り 8.3m。	さいたま市西区清河寺 778-2 (35.9358, 139.5836)	個人	昭 33・3・20	埼玉指 第 111 号	J R 川越線 西大宮駅
48	倉田の大カヤ	1 本	明星院本堂西の竹林中にある樹高 31.4m、幹周り 5.7m のカヤの名木として指定された。現在は周囲の竹は伐開され、樹高は 29.7m、幹周り 5.9m となっている。	桶川市倉田 150 (36.0106, 139.5886)	明星院	昭 33・3・20	埼玉指 第 113 号	J R 高崎線 桶川駅
49	骨波田のフジ	1 本	本堂向かって左手にある、根周り 3.5m のノダフジ。大小 7 本の幹からなり、花房 2m に達することもあるという。現在の根周りは 3.4m、棚の広さは 22.3m × 20.5m ほど (H22 時点)。	本庄市児玉町高柳 901 (36.1732, 139.1072)	長泉寺	昭 34・3・20	埼玉指 第 131 号	J R 八高線 児玉駅
50	秩父神社柞の森の ブッポウソウ		ブッポウソウは嘴と脚が赤く全身が青緑色のキジバト大の夏鳥であり、古来霊鳥とされる。市街地における貴重な営巣地であるとして指定された。	秩父市番場町 1-1 (35.9982, 139.0841)	秩父神社	昭 35・3・1	埼玉指 第 145 号	秩父鉄道 秩父駅
51	若御子断層洞及び断層群		若御子山北北西の山麓にある、秩父層群に属するチャート中にある断層洞。断層によって生じた破碎帯の粘土や角礫が、地下水などによって浸蝕されて生じた。	秩父市荒川上田野 2334、2335 のイ、ロ (35.9545, 139.0437)	清雲寺ほか	昭 35・3・1	埼玉指 第 146 号	秩父鉄道 武州中川駅
52	てんぐ岩のムカデラン		暖地性の寄生ラン。天狗岩の南南西～南南東の 12m × 23.5m の範囲に生育し、自生の北限地として指定された。現在は、イワヒバ等と混生し、範囲は 4m × 6m ほど (H22 時点)。	秩父市吉田阿熊 1345 (36.0681, 139.0306)	個人	昭 36・3・1	埼玉指 第 157 号	秩父鉄道 皆野駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
53	久那のステゴビル		ヒガンバナ科の多年草ステゴビルの自生地。本州中部に隔離的に分布し、その自生地は少ない。春に葉が出て夏には枯れ、その後花茎を伸ばして白い小さな花をつける。	秩父市久那 2565 (35.9703, 139.0444)	個人	昭 36・3・1 (追加指定) 平 31・2・22	埼玉指 第 158 号	秩父鉄道 浦山口駅
54	大高取山のコシダ群落		暖地性の常緑のシダ植物であり、関東内陸に位置する県内の自生地は限られる。指定地は大高取山東部の山腹南斜面にあり、面積約 2 ha。ウラボシも生育する。	入間郡越生町 越生 (35.9628, 139.2878)	越生町	昭 39・3・27	埼玉指 第 180 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅
55	三境のヒカリゴケ自生地		都幾川支流の源流部の谷に開口した間口 15m、高さ 1.5m、奥行 3～4m ほどの岩窟内に生育。関東平野中央の丘陵域に自生するのは貴重として指定された。	比企郡ときが わ町西平 (35.9867, 139.2203)	個人・国	昭 39・11・17	埼玉指 第 198 号	J R 八高線 明覚駅
56	金鑽神社のクスノキ	1 本	樹高 20m、幹周り 5.1m、暖地性の樹木クスノキが県北において巨木となったのは貴重として指定された。現在の樹高は 28.5m、幹周り 6.3m (H22 時点)。	本庄市千代田 3-2-3 (36.2430, 139.1773)	金鑽神社	昭 44・3・31	埼玉指 第 232 号	J R 高崎線 本庄駅
57	城山稲荷神社のケヤキ	1 本	社殿正面にあり、樹高 30m、幹周り 6.4m のケヤキの巨木として指定された。H 9 の台風などにより主幹が被害を受け、現在の樹高は 24.5m、幹周り 6.9m となっている (H22 時点)。	本庄市本庄 3-5 (36.2437, 139.1922)	城山稲荷 神社	昭 44・3・31	埼玉指 第 233 号	J R 高崎線 本庄駅
58	密厳院のイチヨウ	1 本	中川左岸の自然堤防上に位置し、高さ 30m、幹周り 5.3m、雌木としては珍しい巨木として指定された。子育てイチヨウとも呼ばれる。現在の樹高は 15.5m、幹周り 5.5m (R3 時点)。	吉川市高久 1-18-2 (35.8680, 139.8411)	密厳院	昭 47・3・28	埼玉指 第 257 号	J R 武蔵野線 吉川駅
59	徳星寺の大カヤ及び暖帯林		樹高 21m、幹周り 5.1m の盤根をもつカヤの巨木と、シラカシ・スダジイ・ヤブツバキ・ヒサカキ等からなる暖帯林として指定された。現在のカヤは樹高 21.8m、幹周り 5.5m (H22 時点)。	上尾市畔吉 751 ほか (35.9646, 139.5421)	徳星寺	昭 48・3・9	埼玉指 第 265 号	J R 高崎線 上尾駅
60	梅園神社のスダジイ林		急峻な斜面に成立したスダジイ・ヒノキ・アラカシ・サカキ等からなる暖帯性常緑広葉樹林であり、地域の自然植生を推定する上で重要。中間温帯の要素も見られる。	入間郡越生町 小杉1、2 (35.9720, 139.2756)	梅園神社	昭 49・5・28	埼玉指 第 272 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅
61	南川のウラボシガシ林		大山祇神社の社叢。ウラボシガシを主体とし、ツクバネガシ・ヤブツバキ・ヒサカキ等からなる暖帯性常緑広葉樹林。小規模であるが地域の自然植生を推定する上で重要。	飯能市南川 1521 ほか (35.9170, 139.1724)	個人	昭 49・5・28	埼玉指 第 273 号	西武秩父線 西吾野駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
62	神明神社の社叢		境内林と参道林からなる。遷移途上だが東部低地でまとまった林分は貴重であり、自然植生を推定する上で重要として指定された。現在はスダジイ・ヒノキ・ムクノキ等が優占 (H22 時点、境内西側)。	久喜市菖蒲町上栢間 3366 ほか (36.0459, 139.5756)	神明神社	昭 52・3・29	埼玉指 第 292 号	J R 高崎線 桶川駅
63	元荒川ムサシトミヨ生息地		元荒川源流の約 400m が指定地。ムサシトミヨは体長約 5 cm のトゲウオ科トミヨ属の希少淡水魚。埼玉～東京の湧水源をもつ細流に生息したが、現在は元荒川源流が唯一の生息地。世界的に見てもトミヨ属の南限に近く貴重。	熊谷市久下、佐谷田 (36.1319, 139.3968)	熊谷市	平 3・3・15 (追加指定) 平 8・3・19	埼玉指 第 374 号	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
64	桂木のタブノキ林		タブノキ林は暖地海岸沿いに多く、関東内陸では希少な群落。地域の原植生を指標する上で重要。傾斜地にあり、タブノキ・スダジイ・モチノキ等が高木層を構成。	入間郡毛呂山町滝ノ入 846 (35.9478, 139.2755)	個人	平 3・3・15	埼玉指 第 375 号	J R 八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
65	萩日吉神社社叢		アカガシと結びついたモミ壮齡林は関東では希少であり、暖温帯上部の特徴を示しており生態学的に重要。「児持杉」と呼ばれるスギの大木を含む。	比企郡ときがわ町西平字宮平 1198-1 ほか (35.9968, 139.2387)	萩日吉神社	平 4・3・11	埼玉指 第 391 号	J R 八高線 明覚駅
66	大久保の大ケヤキ	1 本	県内のケヤキの中で、幹周りでは最大の巨木。日枝神社参道脇にある。指定時の樹高約 20m、幹周り 9.4m。現在の樹高は 25.1m、幹周り 9.8m (H22 時点)。	さいたま市桜区大久保領家 433-4 (35.8667, 139.6043)	日枝社	平 6・3・16	埼玉指 第 415 号	J R 埼京線 与野本町駅
67	下里のスダジイ林		槻川左岸の愛宕山山頂、かつてあった愛宕神社の社叢。県内最大規模のスダジイ林であり、地域の原植生を示すものとして重要。暖温帯常緑広葉樹林の中核といえるスダジイ林の、内陸部における北限に近い。	比企郡小川町下里字愛宕山 1939 (36.0406, 139.2863)	八宮神社 (小川町)	平 8・3・19	埼玉指 第 437 号	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
68	廣瀬神社の大ケヤキ	2 本	入間川左岸に位置し、江戸時代後期 (1810-1830) に編纂された『新編武蔵風土記稿』にも登場する。境内中央の木は樹高 32m、幹周り 6.3m、神楽殿横の木は樹高 27m、幹周り 6.1m (H22 時点)。	狭山市広瀬 2-1612 (35.8586, 139.3895)	廣瀬神社	平 10・3・17	埼玉指 第 449 号	西武新宿線 狭山市駅
69	正龍寺玉垂のカエデ	2 本	主幹も支幹もよく屈曲し、枝垂れる優雅な樹形をもつ、県内では珍しいイロハモミジの品種。昭和 13 年指定の先代が枯死したことから、接ぎ木により特徴をよく引き継いだ 2 本が指定された。	大里郡寄居町藤田 101 (36.1235, 139.1827)	正龍寺	平 13・3・16	埼玉指 第 475 号	J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
70	無量院石重寺の夫婦 ウメ	1 本	枝垂れ性の八重咲き、花が2つ 並んで咲き実を結ぶ。昭和14 年指定の先代が枯死したことか ら、接ぎ木によって品種の特異 性と優雅な樹形を引き継いだこ の木が指定された。	児玉郡神川町 新宿 43-1 (36.1861 ,139.0663)	石重寺	平 13・3・16	埼玉指 第 476 号	J R 八高線 丹荘駅
71	玉敷神社のフジ	1 本	神社に隣接する公園にあり、根 周り 4.8m、枝張り約 700㎡、花 房 1 m の県内でも有数のノダフ ジ園芸品種として指定された。 現在の根周りは 5.1m、6 本程 度の幹からなる (H22 時点)。	加須市騎西 535-1 (36.1073, 139.5708)	玉敷神社	平 14・3・22	埼玉指 第 481 号	東武伊勢崎線 加須駅
72	川本町産出カルカロ ドン メガロドンの 歯群化石	7 点	新生代新第三紀中新世の大型 の肉食性サメの歯化石群。昭 和 61 年、荒川河床の約 1200 万 年前の地層から関根氏が発見し 65 点を採集、その後、内藤氏 らにより 8 点が採集された。1 個体分を網羅しており、学術上 貴重。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の 博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第 488 号	秩父鉄道 上長瀬駅
73	川本町産出カルカロ ドン メガロドンの 歯群化石	65 点	新生代新第三紀中新世の大型 の肉食性サメの歯化石群。昭 和 61 年、荒川河床の約 1200 万 年前の地層から関根氏が発見し 65 点を採集、その後、内藤氏 らにより 8 点が採集された。1 個体分を網羅しており、学術上 貴重。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の 博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第 489 号	秩父鉄道 上長瀬駅
74	川本町産出カルカロ ドン メガロドンの 歯群化石	1 点	新生代新第三紀中新世の大型 の肉食性サメの歯化石群。昭 和 61 年、荒川河床の約 1200 万 年前の地層から関根氏が発見し 65 点を採集、その後、内藤氏 らにより 8 点が採集された。1 個体分を網羅しており、学術上 貴重。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の 博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第 490 号	秩父鉄道 上長瀬駅
75	狭山市笹井産出アケ ボノゾウ骨格化石	56 点	新生代第四紀前期更新世に繁栄 した小型のステゴドン類の化 石。昭和 50 年、入間川左岸の 約 200 万年前の地層から笹井化 石林調査グループにより発見さ れた。狭山市所有のものと同一 個体。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の 博物館)	平 15・3・18	埼玉指 第 491 号	秩父鉄道 上長瀬駅
76	狭山市笹井産出アケ ボノゾウ骨格化石	3 点	新生代第四紀前期更新世に繁栄 した小型のステゴドン類の化 石。昭和 50 年、入間川左岸の 約 200 万年前の地層から笹井化 石林調査グループにより発見さ れた。埼玉県所有のものと同一 個体。	狭山市稲荷山 1-23-1	狭山市 (狭山市立博 物館)	平 15・3・18	埼玉指 第 492 号	西武池袋線 稲荷山公園駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
77	荒川の青岩礫岩		三波川帯の結晶片岩からなる礫岩。この付近に中央構造線が通っており、西側の三波川帯が隆起した際、結晶片岩が東側の領家帯側に剥落・堆積し、礫岩となったもの。崩れやすい結晶片岩にも関わらず直径1m以上の巨礫が含まれており、世界的にも類例を見ない地質現象。	大里郡寄居町 赤浜字川越岩 98、101 地先 (36.1174, 139.2496)	国 (国土交通省 関東地方整備 局荒川上流河 川事務所)	平 24・3・16	埼玉指 第 527 号	秩父鉄道 小前田駅
78	大山沢のシオジ林		シオジ、カツラ、サワグルミ、トチノキ等が混生する良好な溪畔林。シオジは関東以西太平洋側の山地溪流沿いに断続的に分布し、秩父地方は代表的な生育地。太平洋側の冷温帯における溪畔林を代表する群落。	秩父市中津川 字大山沢 530 の一部（中津 川県有林 7 林 班ろ・は・に・ ほ小班） (35.9629, 138.7564)	埼玉県	平 25・3・12	埼玉指 第 530 号	秩父鉄道 三峰口駅
79	龍穏寺の着生植物群		境内周辺や、寺域山林部の樹木に、湿潤な環境を好む暖地性の着生植物が多数生育している。地形・気候などの面から県内でも有数の生育地と考えられる。	入間郡越生町 龍ヶ谷 452-1、 452-4 (35.9544, 139.2450)	龍穏寺	平 25・3・12	埼玉指 第 531 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅
80	中川低地の河畔砂丘群 志多見砂丘		「中川低地の河畔砂丘群」は、榛名山や浅間山の火山灰等に由来する大量の砂が、平安時代～室町時代の寒冷期の強い季節風により、利根川の旧河道沿いに吹き溜められて形成された、全国的にも珍しい内陸砂丘。羽生市～越谷市にかけて、点々と分布する。 志多見砂丘は加須市志多見・馬内に位置する、幅 250m、長さ 2.5km に及ぶ、日本最大規模の河畔砂丘。指定地は東寄りの加須西中学校の敷地内。現状はアカマツ林となっており、南側に面した国道 125 号からも、砂丘の起伏や砂の様子を観察できる。指定地以外にも、むさしの村や立正佼成会裏手などに、良好な砂丘が残されている。	加須市馬内 3-1、3-3、9-1、 9-3、13-1 (36.1360, 139.5710)	加須市	平 26・3・11	埼玉指 第 533 号	東武伊勢崎線 加須駅、 南羽生駅
81	中川低地の河畔砂丘群 浜川戸砂丘		比較的小規模であるが、考古遺物から砂丘の形成時期・形成終了時期が判明している重要な砂丘の一つ。指定地は神社・公園裏手の小高い樹林地となっており、砂丘上を散策できる。	春日部市粕壁 字浜川戸 5597 の一部ほか (35.9818, 139.7425)	八幡神社 ・稲荷神社 ・春日部市	平 28・3・15	埼玉指 第 548 号	東武野田線 八木崎駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
82	中川低地の河畔砂丘群 西大輪砂丘		久喜市西大輪・東大輪・八甫に位置する、幅 150m、長さ 1.6km に及ぶ大規模な河畔砂丘。指定地は雷電社・西大輪神社の境内であり、起伏や砂の様子を観察することができる。指定地以外では、県道を挟んだ東大輪浅間神社や、北方の光厳寺付近などに、良好な砂丘が残されている。	久喜市西大輪 字原 243-1 ほか (36.0957, 139.6746)	雷電社・ 西大輪神社	平 28・3・15	埼玉指 第 549 号	JR 宇都宮線 東鷲宮駅
83	中川低地の河畔砂丘群 桑崎砂丘		比較的小規模な砂丘列で構成される。中川低地の河畔砂丘群の中では最も北に位置し、同低地の砂丘群の中では最上流部（起点）に位置づけられる。指定地の桑崎三神社境内は、3 列の砂丘列のうち東側の 1 列（長さ 450m、幅 50m）に位置する。神社の境内では、地表面の砂の状態を観察できる。本殿より北側に砂丘の高まりが残され、神社周辺の道路からの比高（1～1.5m 程度）が観察できる。	羽生市大字桑 崎字堀内 724-1 (36.1767, 139.5117)	桑崎三神社	平 29・3・24	埼玉指 第 556 号	秩父鉄道 新郷駅
84	中川低地の河畔砂丘群 高野砂丘		中川低地の河畔砂丘群の中では中流部、大落古利根川の東側に位置する。指定地である八幡神社境内及び隣接する下野の森は、大小 2 列で構成される砂丘列のうち東側の規模の大きな、長さ 2,800m、幅 85m の砂丘列上に位置する。指定地では、砂丘の起伏や堆積した砂の様子を良好に観察することができる。周辺は市街地化が進んでいる。	北葛飾郡杉戸 町大字下野字 山合 895-1 ほか (36.0574, 139.7021)	八幡神社・ 杉戸町	平 29・3・24 （追加指定） 平 30・2・27 （追加指定） 令 7・3・14	埼玉指 第 557 号	東武日光線 杉戸高野台駅
85	龍ヶ谷の障子岩（断層鏡肌）		林道梅本支線の最奥に位置する、チャートの露頭。高さ 50m、幅 56m。断層鏡肌は幅 13m、高さ 8m の範囲で露出し、周囲の光を反射するほど磨かれている。断層面の下部には運動時の摩擦によって刻まれた擦り傷が多数確認できる。	入間郡越生町 大字龍ヶ谷字 障子岩 1053-1 の一部ほか (35.9559, 139.2217)	個人	令 2・2・21	埼玉指 第 569 号	J R 八高線 東武越生線 越生駅、 西武秩父線 正丸駅
86	チチブサワラ骨格化石	一括	新生代新第三紀中新世の古秩父湾堆積層から算出した大型魚類の骨格化石。頭の骨を中心に多くの骨を残す同種のホロタイプ。当時のサワラ族の姿を知ることができ、古秩父湾の動物相の多様性を示す化石。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 （県立自然の 博物館）	令 3・7・30	埼玉指 第 571 号	秩父鉄道 上長瀬駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	指定番号	最寄り駅 (備考)
87	秩父山地のニホンオオカミ標本 毛皮標本	2 点	世界的にニホンオオカミの標本が少ない中、秩父地域周辺の民家には、江戸時代から明治時代にかけて秩父山地で獲られたと伝わる毛皮や頭骨などが複数残されている。これらは魔除けなどに利用されたもので、秩父地域の信仰や風俗慣習といった文化史的側面から重要であると同時に、絶滅した野生動物の自然史標本としても貴重なもの。本件のうち 1 枚は、明治 45 年(1912) 頃、三峰の奥でとれたものを猟師から譲り受けたと伝わる(秩父市蒔田伝来)。もう 1 枚は、名栗・青梅方面で獲れたもので大正 11 年(1922) 頃、病氣治癒の目的で畑 2 反歩を換金し入手したと伝わる(秩父市寺尾伝来)。	秩父市三峰 298-1	宗教法人 三峯神社 (秩父宮記念 三峰山博物館)	令 7・3・14	埼玉指 第 586 号	秩父鉄道 三峰口駅
88	秩父山地のニホンオオカミ標本 頭骨	1 点	江戸時代後期に先祖が近く(長瀬町周辺)で獲ったものと伝わる上顎骨。全体の形態的特徴を良く残し、大部分の歯と、一部に皮膚も残る。魔除け等のため貸し出されたもので、その際に削り取られないよう全体が墨で着色されている。頭頂部などに削り取られた跡がある。	長瀬町	個人	令 7・3・14	埼玉指 第 587 号	
89	秩父山地のニホンオオカミ標本 頭骨	1 点	鉄砲打ちをしていた先祖が飯盛峠(現ときがわ町柵平・飯能市北川の境)で獲ったものと伝わる上顎骨。全体の形態的特徴は残すが、頬骨周辺や歯は失われている。	ときがわ町	個人	令 7・3・14	埼玉指 第 588 号	
90	秩父鉾山産鉾物・岩石標本 附 関連資料一式	142 点	秩父市中津川にある秩父鉾山(昭和 30～40 年代)に採掘され、事業所内の標本室に収集・保管されてきたもので、国内でも第一級といえる稀有な産状を示す鉾物標本が多数含まれる。全体として、秩父鉾山の鉾床学的特徴や歴史を知ることができる。	秩父郡長瀬町 長瀬 1417-1	埼玉県 (県立自然の 博物館)	令 7・3・14	埼玉指 第 589 号	秩父鉄道 上長瀬駅

5 旧 跡

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	小谷場貝塚		縄文前期（関山・黒浜式期）の主淡貝塚。	川口市小谷場 1002 ほか	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 京 浜 東 北線 武蔵野線 南浦和駅
2	秩父氏館跡		坂東八平氏の一族、秩父氏代々の居館。	秩父市下吉田 3833	秩父市	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 皆野駅
3	赤山城跡		伊奈忠治以下十代 160 余年、関東郡代伊奈氏の陣屋跡。	川口市赤山 字陣屋敷	川口市ほか	大 11・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	J R 武蔵野線 東川口駅、 埼玉高速鉄道 新井宿駅
4	蕨城跡		足利氏の一支族渋川氏の居城。大永年間、北条氏綱に攻められ落城。	蕨市中央 4-21 ほか	蕨市ほか	大 14・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 京 浜 東 北線 蕨駅
5	見性院の墓	1 基	武田信玄の娘で、会津藩主保科肥後守正之の養育掛の墓。	さいたま市 緑区東浦和 5-18-9	清泰寺	昭 5・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 武蔵野線 東浦和駅
6	権田直助生地		平田篤胤門下の国学者、勤王志士権田直助の生地。邸宅は焼失。	入間郡毛呂 山町毛呂本郷 227	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
7	堀兼の井		武蔵野の高燥台地の漏斗状井戸跡。	狭山市堀兼 2220	堀兼神社	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	西武新宿線 入曽駅
8	太田道真退隠地		太田道灌の父道真の退隠後の居館「自得軒」の跡地。道真は明応元年没。	入間郡越生 町小杉陣屋	建康寺	昭 3・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 東武越生線 越生駅
9	難波田氏館跡		武蔵七党の一つ、村山党に属する難波田氏の館跡。	富士見市下 南畑 598 ほか	富士見市 ほか	昭 3・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	東武東上線 みずほ台駅
10	苦林野古戦場		足利基氏・芳賀禅可の合戦場、太田道灌・長尾景春方矢野兵庫助の合戦場。	入間郡毛呂 山町川角 2239 ほか	(毛呂山町)	昭 7・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	東武東上線 坂戸駅
11	仙覚律師遺跡		『万葉集註釈』を著した僧仙覚律師が文永年中にここに仮居すると、猿尾太郎種直の居城であるとも伝える。	比企郡小川 町大塚中城 351 ほか	八幡神社	昭 2・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
12	和銅採掘遺跡		慶雲 5 年秩父郡が初めて和銅を奉り、これをもって改元し「和銅」とした、その銅産出伝承の地。	秩父市黒谷 1918	個人 (和銅保存会)	大 11・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 和銅黒谷駅
13	岡登景能生地		岡登景能は、江戸時代初期に越後・上野・下野等の幕府領を支配し、荒野の開拓に功績があった代官。	本庄市児玉 町高柳 146-2	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 児玉駅
14	さらし井		朝貢絹布をさらした井戸と伝える万葉遺跡。万葉集巻 9「三栗的那賀に向える曝井の絶えず通はむそこに妻もが」の関連遺跡。	児玉郡美里 町広木字曝井 1407	大興寺	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 松久駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
15	深谷城跡		平城。康正年間に上杉房憲が築城したと伝える。寛永 11 年廃城。	深谷市仲町・本住町・田谷町	深谷市	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 深谷駅
16	万葉遺跡 小埼玉		「埼玉の津」万葉遺跡。万葉集巻 14「埼玉の津に居る船の風をいたみ綱は絶ゆとも言な絶えそね」巻 9「埼玉の小埼玉の沼に鴨ぞ翼きる己が尾に零り置ける霜を掃ふとならし」	行田市埼玉字小埼玉	行田市ほか	大 14・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 高崎線 北鴻巣駅
17	栗橋関跡		日光道中、利根川の関所。関東郡代伊奈氏が設置。	久喜市栗橋北 2 丁目地先	久喜市	大 15・2・19 (指定替) 昭 36・9・1	J R 宇都宮線 東武日光線 栗橋駅
18	小島庄右衛門墓	1 基	庄右衛門は、関東郡代伊奈氏の家臣。江戸川開削・下総国庄内領の開発に功があった。寛文年間没。	春日部市西宝珠花 327	小流寺	昭 7・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
19	女影原古戦場		交通の要路にあたり、建武 2 年の北条時行と足利直義との合戦場（中先代の乱）と伝わる。	日高市女影	(日高市)	昭 10・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 川越線 武蔵高萩駅
20	小手指原古戦場		越後上州方面から鎌倉への交通路にあたり、新田、足利の対立をはじめとする幾多の戦場として知られる。	所沢市北野 2-12-4	個人 (所沢市)	昭 11・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	西武池袋線 小手指駅
21	阿久原牧跡		古代武蔵国には牧場（官牧）が多かったが、現在地点が明らかなのは秩父牧のうち阿久原牧のみ。	児玉郡神川町上阿久原	(神川町)	昭 12・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 丹荘駅
22	川俣関所跡		日光脇往還、利根川の関所。	羽生市上新郷 7095 地先	(羽生市)	昭 12・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 新郷駅
23	秩父道しるべ	1 基	中山道と秩父往還の分岐点の標石。明和 3 年造立。	熊谷市石原 1-133-5	(熊谷市)	昭 12・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 石原駅
24	三峰施宿供養塔		病気や疲労などで難儀な者、参詣を禁じられていた女人の宿泊供養塔。	秩父市三峰	三峯神社	昭 12・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 三峰口駅
25	小谷三志居宅跡		三志は富士講先達行者。その徳行を慕う者が各地に万余もあったと伝える。	川口市桜町 1-1-12	個人	昭 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 京浜東北線 西川口駅、 埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
26	岡部藩陣屋跡		幕末の兵学者でわが国近代砲術の祖、高島秋帆が譏訴され、一時幽閉されたところ。	深谷市岡部 1201 ほか	深谷市	昭 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 高崎線 岡部駅
27	贈正五位 吉田市右衛門墓	1 基	市右衛門は下奈良村代々の名主役で、よく慈善事業に尽力。贈正五位。	熊谷市下奈良 551	個人	昭 14・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
28	秩父絹発祥地 城谷沢井		玉石でつめられた円形の井。水は石灰分を含み、冬でも氷結しない。この水により良質の絹が江戸期に生産された。	秩父郡横瀬町横瀬 649	(横瀬町)	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	西武秩父線 横瀬駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
29	太田資康 詩歌会跡		上杉定正を討とうとして、道灌の子資康がこの地に布陣した折、禅僧万里集九とここに詩歌会を催したと伝える。	比企郡嵐山町平沢	白山神社	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	東武東上線 武蔵嵐山駅
30	根岸友山墓	1 基	根岸友山は名主役として村治につくし、勤王家としても功績が多。村内の子弟育成にも尽力。明治 23 年没、贈従五位。	熊谷市青山 37	個人	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
31	奥貫友山墓	1 基	奥貫友山は、久下戸村の名主をつとめ、寛保 2 年の大洪水で難民を助けたのをはじめとし、多くの救済事業にあたった慈善家。贈従五位。	川越市久下戸 4511	個人	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 川越線 南古谷駅
32	斎藤義彦墓	1 基	義彦は幕末の神道家。歌人としても優れる。	秩父郡小鹿野町長留	個人	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 秩父駅
33	伝箕田館跡		平安時代の館跡。源経基の陣所とも箕田武蔵守源仕の居城とも伝わる。	鴻巣市箕田	氷川八幡神社	昭 16・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 北鴻巣駅
34	万葉遺跡 伝大伴部真足女遺跡		万葉歌人大伴部真足女の居住地と伝える。万葉集巻 20「枕太刀腰にとりはきまかなしきせろがまきこむ月のしらなく」の関連遺跡。	児玉郡美里町広木 1300	広木区長	昭 17・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 八高線 松久駅
35	福島東雄墓	1 基	東雄は武蔵志の著者、国学者。俳諧に長じる。享和 3 年没。	鴻巣市本町 8-2-31	勝願寺	昭 18・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 鴻巣駅
36	神道無念流戸賀崎氏練武遺跡		神道無念流の道場跡。	久喜市上清久 144	個人	昭 18・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
37	万葉遺跡 防人藤原部等母磨遺跡		万葉遺跡。万葉集巻 20「足柄の御坂に立して袖振らば家なる妹はさやに見もかも」「色深くせなが衣は染めましを御坂たばらばまさやかに見む」	行田市藤原町 1-27-2	行田市ほか	昭 18・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	秩父鉄道 東行田駅
38	万葉遺跡 古河渡		万葉遺跡。万葉集巻 14「まくらがの古河の渡りのから梶の音高しもな寝なへ子ゆゑに」ほか 2 首。	加須市向古河	加須市	昭 19・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	東武日光線 新古河駅
39	万葉遺跡 占肩の鹿見塚		万葉遺跡。万葉集巻 14「武蔵野に占へ肩灼きまさでにも告らぬ君が名うらにでにけり」	川越市富士見町 21-1	浅間神社	昭 21・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
40	諏訪神社奉祀跡		小田原北条氏滅亡後、諏訪頼忠が当地に移された際に建てたと伝わる。	比企郡小川町奈良梨 806 ほか	八和田神社	昭 21・3・29 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
41	万葉遺跡 葛飾早稲産地		万葉遺跡。万葉集巻 14「には鳥の葛飾早稲を饗すともその愛しきを外に立てめやも」	三郷市早稲田 8-17-8	(三郷市)	昭 21・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	J R 武蔵野線 三郷駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
42	万葉遺跡 浅羽野		万葉遺跡。万葉集巻14「紅の浅羽の野らに刈るかやの束の間もわれ忘れずな」	坂戸市浅羽野 2-2	土屋神社 (坂戸市)	昭22・3・25 (指定替) 昭36・9・1	東武東上線 坂戸駅
43	田代三喜生地		下総古河公方・足利政氏の侍医を務め、庶民の治療にもつくした室町期の名医、田代三喜（寛正6～天文6年）の生地。	入間郡越生町古池 464	個人	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	J R 八高線 東武東上線 越生駅
44	渋江鍔金遺跡		中世末期から近世初頭における鑄造工房遺跡。渋江鍔物師の工房跡といわれる。	さいたま市岩槻区村国	(さいたま市)	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	東武野田線 岩槻駅
45	森玄黄斎墓	1基	玄黄斎は細密な彫刻を得意とした彫刻師。明治19年没。	秩父郡小鹿野町下小鹿野 274	個人	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
46	奥原晴湖墓	1基	晴湖は明治時代の女流画家。大正2年没。	熊谷市上之 336	龍淵寺	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
47	中島孝昌墓	1基	孝昌は『三芳野名勝図会』の作者。至孝をもって知られる。	川越市喜多町 5-1	広済寺	昭24・2・22 (指定替) 昭36・9・1	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
48	横田柳几墓	1基	柳几は蕉風俳諧者。天明8年没。	鴻巣市本町 8-2-31	勝願寺	昭24・2・22 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 鴻巣駅
49	高山繁文墓	1基	繁文は川越藩主秋元但馬守の家老、俳人でもあった。享保3年没。	川越市石原町 1-4-9	本応寺	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
50	伝緑野寺旧跡		奈良時代の瓦出土。小字名から「城戸野廃寺」ともいわれている。	児玉郡神川町新宿	(神川町)	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R 八高線 丹荘駅
51	梵語学者盛典墓	1基	盛典は江戸中期の真言僧で、梵語学者。延享4年没。	桶川市下日出谷西 3-15-2	知足院	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 桶川駅
52	伝山吹の里		太田道灌の故事遺跡。「七重八重花は咲けども山吹の実の一つだになきぞ悲しき」	入間郡越生町西和田	(越生町)	昭29・10・23 (指定替) 昭36・9・1	J R 八高線 東武東上線 越生駅
53	元空綱夫妻墓	1基	江戸中期の狂歌師である空綱と妻智恵内子の墓。小松石製、位牌型、高さ1m。	比企郡嵐山町杉山 180	個人	昭29・10・23 (指定替) 昭36・9・1	東武東上線 武蔵嵐山駅
54	寿能城跡		岩槻城主太田資正の第4子、潮田出羽守資忠の居城とも言われる。	さいたま市大宮区寿能町 2-155	(さいたま市)	大15・3・31 (指定替) 昭37・10・1	東武野田線 大宮公園駅
55	三富開拓地割遺跡		元禄7年川越城主柳沢吉保の命により曾根権太夫が開発した地。当時の地割を整然と残す。	入間郡三芳町上富、所沢市中富、下富	(三芳町・所沢市)	昭3・3・31 (指定替) 昭37・10・1	東武東上線 鶴瀬駅、 西武新宿線 航空公園駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
56	伝範頼館跡		源範頼以下5代の居館と伝える。	比企郡吉見町御所 146-1	息障院	大 14・3・31 (指定替) 昭 37・10・1 (名称変更) 平 8・3・19	東武東上線 東松山駅
57	普寛行者生地		普寛は三峰山で修行、木曾御嶽神社教の開祖。享和元年没。	秩父市大滝 944	個人	大 15・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	秩父鉄道 三峰口駅
58	旧利根川堰堤跡		伊奈忠次の利根川改修によって残った堰堤。	加須市外野 1181 ほか	(加須市)	昭 2・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	東武伊勢崎線 加須駅
59	井上如常墓	1 基	社会救済事業に尽力し、秩父聖人と呼ばれる。明治 23 年没。	秩父市下影森 6650	個人	昭 10・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
60	金窪館跡		治承年間築城と伝える。新田義貞の臣、畑時能等の居館。	児玉郡上里町金久保 1626-4 ほか	(上里町)	昭 10・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	J R 高崎線 神保原駅
61	山口城跡		平安時代末期に武蔵七党の村山党から分かれた山口氏の居館跡。土塁の一部が残存。	所沢市山口 1517 ほか	個人	昭 17・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	西武狭山線 下山口駅
62	飯倉御厨跡		伊勢神宮（外宮）に寄進された御厨の跡とされ、昭和初期には豊受神宮の小祠があった。	本庄市児玉町飯倉 841	住吉神社 氏子総代	昭 16・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	J R 八高線 児玉駅
63	影森用水		安政 4 年、名主関田宗太郎が私財を投じて開削した用水路。	秩父市上影森 409 ほか	個人	昭 20・3・31 (指定替) 昭 37・10・1	秩父鉄道 影森駅
64	中山家範館跡		天正の頃、中山勘解由左衛門家範の居館跡。	飯能市中山 496-2 ほか	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
65	黒川丹波守正直墓	1 基	五輪塔、高さ約 3m。県内に領地を持ち、長崎奉行・大目付を歴任した旗本黒川正直（延宝 8 年 5 月没）の墓。	坂戸市石井 2332	大智寺	昭 5・3・27 (指定替) 昭 38・8・27	東武東上線 坂戸駅
66	加賀爪氏累代墓	6 基	宝篋印塔。加賀爪政尚、同夫人、その子直澄等の墓。	東松山市高坂 834	高済寺	昭 5・3・27 (指定替) 昭 38・8・27	東武東上線 高坂駅
67	畑時能供養祠	1 基	供養塔。時能は秩父出身の武将。新田義貞軍に従ってしばしば軍功があった。延元 4 年戦死。	児玉郡上里町金久保 701	陽雲寺	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 神保原駅
68	猪俣小平六墓	1 基	五輪塔。小平六は、猪俣党、猪俣時資四代の子孫。建久 3 年没。	児玉郡美里町猪俣 1575	高台院	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 八高線 用土駅
69	荘小太郎頼家供養塔	1 基	五輪塔。荘小太郎は、武蔵七党の児玉党から出た荘太郎家長の子で、一の谷合戦で戦死。	本庄市栗崎 155	宥勝寺	大 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27 (名称変更) 平 8・3・19	J R 高崎線 本庄駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
70	榛沢六郎供養塔		榛沢六郎は元久2年、二俣川で戦死。供養塔は享保8年建立。銘「奉建立石塔為成清菩提也」	深谷市後榛沢 437	八幡大神社	大 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 岡部駅
71	平田篤胤仮寓跡		江戸後期の国学者、秋田藩佐竹家の家臣であった平田篤胤の仮寓跡地といわれる。	越谷市越ヶ谷 1700	久伊豆神社	昭 7・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	東武伊勢崎線 越谷駅
72	川俣締切跡		利根川本流と支流（現在の会の川）間の締切跡。文禄3年、忍城主松平忠吉の命で造られた。	羽生市上新郷字西福寺 7066-1	(羽生市)	昭 12・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	秩父鉄道 新郷駅
73	安行苗木開発の祖 吉田権之丞の墓	1 基	小松石製、高さ 67.5cm。権之丞は、安行村における植木・苗木開発の祖といわれる。	川口市安行字吉岡 1361	金剛寺	昭 33・3・20 (指定替) 昭 38・8・27	J R 京 浜 東 北線 西川口駅、 埼玉高速鉄道 新井宿駅
74	忍城跡		15 世紀後半、成田顕泰の築城と伝える。廃藩置県と同時に廃城。土塁の一部が残存。	行田市本丸	行田市	昭 16・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	秩父鉄道 行田市駅
75	忍領石標	1 基	小松石角柱、高さ 1.88m。安永9年造立。「従是南忍領」と刻む。	熊谷市石原 115	(熊谷市)	昭 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
76	上杉憲英墓	1 基	宝篋印塔、高さ 1.7m。応永 11 年銘。憲英は庁鼻和城に住す、庁鼻和上杉氏の祖。応永 11 年没。	深谷市国済寺 521	国済寺 (深谷市)	昭 10・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 深谷駅
77	板石塔婆石材採掘遺跡		主として板石塔婆の材として用いられた緑泥片岩、雲母片岩等の原産地。	秩父郡長瀬町野上下郷 1082	個人	昭 22・3・25 (指定替) 昭 38・8・27 (名称変更) 平 8・3・19	秩父鉄道 樋口駅
78	日下部博貞墓	1 基	鉢形城開城後、徳川幕府のもとで鉢形支配を行った日下部定好の子孫、日下部博貞の墓所。博貞は、従五位下丹波守、大阪城勤務や長崎奉行を勤め、大里郡末野を領した。万治元年没。	大里郡寄居町立原 505	吉定寺	昭 5・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅
79	江ヶ崎城跡		中世の城館跡。台地上にある。伝来等不詳、堀・土塁の一部が残存。	蓮田市江ヶ崎	個人	昭 3・3・31 (指定替) 昭 39・10・5	J R 宇都宮線 蓮田駅
80	渋沢栄一生地		わが国財界の偉人、渋沢栄一（天保 11～昭和 6 年）の生地。	深谷市血洗島 247-2	深谷市	昭 26・3・31 (指定替) 昭 58・3・22	J R 高崎線 深谷駅

6 重要遺跡

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
1	大久保古墳群	古墳群	荒川の支流鴨川流域の大久保、白鯨地区に分布する9基の古墳。(5基は市指定史跡)	さいたま市桜区白鯨字木畔519、塚本字東105、上大久保字天神1137、五関字中島414ほか	昭44・10・1
2	側ヶ谷戸貝塚	貝塚	縄文時代前期(関山・黒浜式期)の地点貝塚。	さいたま市大宮区三橋4丁目692ほか	昭44・10・1
3	側ヶ谷戸古墳群	古墳群	鴨川流域左岸に分布する古墳群(5基は市指定史跡)。	さいたま市大宮区三橋4丁目	昭44・10・1
4	五味貝戸貝塚	貝塚	縄文時代早・前期の貝塚。	さいたま市西区指扇井戸尻610ほか	昭44・10・1
5	大和田陣屋跡	城館跡	室町時代の築造。東西130m、南北48mの長方形土塁が残存。	さいたま市見沼区大和田1-375ほか	昭44・10・1
6	永田陣屋跡	城館跡	江戸時代の築造。伊奈半十郎忠治が居住。	さいたま市西区土屋5ほか	昭44・10・1
7	膝子遺跡	泥炭層遺跡	綾瀬川流域の沖積低地にある縄文後・晩期の泥炭層遺跡。丸木舟が出土している。	さいたま市見沼区膝子	昭51・10・1
8	黒谷貝塚	貝塚	縄文時代前期、黒浜式期の貝塚。	さいたま市岩槻区黒谷字中道、本郷前、田畑前、貝塚前1674ほか	昭44・10・1
9	桜山貝塚	貝塚	縄文時代前期の貝塚。	さいたま市岩槻区慈恩寺南483ほか	昭51・10・1
10	柏崎貝塚	貝塚	縄文時代前期、諸磯式期の貝塚。	さいたま市岩槻区柏崎844ほか	昭51・10・1
11	裏慈恩寺南遺跡	集落跡	大宮台地慈恩寺支台にある縄文時代中期末から後期初頭の遺跡。一部発掘調査。	さいたま市岩槻区裏慈恩寺836ほか	昭51・10・1
12	前野宿貝塚	貝塚・集落跡	縄文時代後期・晩期(加曾利B・安行式期)の貝塚3地点、ヤマトシジミ、カキ、ハマグリ等で構成される。	川口市東本郷字大塚1586ほか	昭51・10・1
13	猿貝貝塚	貝塚・集落跡	縄文時代後・晩期(安行式期)の貝塚。ヤマトシジミ、ハマグリ、カキ等で構成される。	川口市安行字宮越990、大元790ほか	昭51・10・1
14	江戸袋貝塚	貝塚・集落跡	縄文時代後期(堀之内式)の貝塚。自然堤防上にある数少ない例。	川口市江戸袋1-20-32ほか	昭51・10・1
15	宮合遺跡	貝塚・集落跡	縄文時代後・晩期(堀之内・加曾利B・安行式期)の集落跡。貝塚2か所を含む。	川口市西立野字宮合	昭51・10・1
16	鍛冶谷・新田口遺跡	集落跡	荒川下流域沖積低地帯の遺跡。弥生～古墳時代の集落、方形周溝墓群。	戸田市上戸田5-16ほか	昭51・10・1
17	岡の城山	城館跡	戦国時代の築造。平山城。土塁・空堀がよく現存。	朝霞市岡字城戸3-386ほか	昭44・10・1
18	市場坂遺跡	遺物包含地	旧石器を包蔵する黒目川右岸遺跡群の1つ。ナイフ形石器、礫群が出土。	新座市新塚4727ほか	昭51・10・1
19	嵯峨山遺跡	集落跡	武蔵野台地上にある縄文時代中期の典型的な集落跡。	新座市堀ノ内1-1993ほか	昭51・10・1
20	宮前遺跡	集落跡	古墳から奈良・平安時代の大規模な集落跡。	鴻巣市宮前字本田1256ほか	昭51・10・1
21	三嶋神社古墳	前方後円墳	荒川の自然堤防上に築かれた前方後円墳。(市指定史跡)	鴻巣市明用123ほか	昭44・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
22	平方貝塚	貝塚	荒川左岸、奥東京湾の最奥部に位置する縄文時代早期の貝塚。 ヤマトシジミを主とし、ハイガイ等で構成される。	上尾市平方字南 767 ほか	昭 51・10・1
23	畔吉遺跡	集落跡	縄文時代、古墳時代の集落跡。	上尾市畔吉字八幡 486 ほか	昭 51・10・1
24	原山古墳群	古墳群	荒川左岸の台地上に立地。円墳 9 基残存。 (市指定史跡)	桶川市川田谷 7312 ほか	昭 44・10・1
25	三ツ木城跡	城館跡	室町から戦国時代の築造。三角形の囲郭、土塁・空堀残存。	桶川市川田谷字城山 2572 ほか	昭 44・10・1
26	石戸城跡	城館跡	室町時代の築造。本郭を中心として土塁・空堀残存。	北本市石戸宿 6-2 ほか	昭 44・10・1
27	八重塚古墳群	古墳群	荒川下流左岸の群集墳。現存は 4 基のうち 2 号墳のみ。3 号墳からは、大型の須恵器甕出土。	北本市荒井 6-102	昭 44・10・1
28	大山遺跡	生産遺跡	奈良・平安時代の製鉄遺跡。	北足立郡伊奈町大字小室 818 ほか	昭 51・10・1
29	牛塚古墳	前方後円墳	入間川左岸台地上にある前方後円墳。全長 47m。埋葬施設は横穴式石室。	川越市市場字牛塚 2473 ほか	昭 44・10・1
30	南大塚古墳群	古墳群	古墳時代後期の群集墳。	川越市大塚 1-6-2 ほか	昭 44・10・1
31	砂川遺跡	遺物包含地	ナイフ形石器を主体とする旧石器時代の遺跡。(一部市指定)	所沢市三ヶ島 3-1075 ほか	昭 51・10・1
32	北秋津横穴群	横穴群	柳瀬川に面する台地南斜面に所在。1 基調査。隣接斜面にも多数存在と推定される。	所沢市北秋津字阿間巖下 491 ほか	昭 51・10・1
33	滝之城横穴群	横穴群	県指定史跡滝之城跡の南斜面に所在。5 基発掘調査、副葬品出土。	所沢市城字本村	昭 51・10・1
34	小岩井渡場遺跡	集落跡	旧石器時代・縄文時代早・前期の集落跡。	飯能市小岩井字渡場	昭 51・10・1
35	城山砦跡	城館跡	上杉氏が北条氏康の侵攻に備えて築造したとされる砦。土塁・空堀残存。(市指定史跡)	狭山市柏原 2346-2 ほか	昭 44・10・1
36	宮地遺跡	集落跡	縄文時代中期の集落跡。敷石住居跡が発見されている。	狭山市笹井 1565 ほか	昭 51・10・1
37	東八木窯跡群	生産遺跡	入間川左岸にある奈良から平安時代の須恵器等の窯跡群。	狭山市笹井字東八木 3121 ほか	昭 51・10・1
38	坂東山遺跡	集落跡	縄文時代中期から後期にかけての大集落跡。	入間市小谷田字坂東山、中野原ほか	昭 51・10・1
39	東金子窯跡群	生産遺跡	加治丘陵の広町・新久・谷久保・前内出等に分布する瓦・須恵器の窯跡群。	入間市仏子、新久、小谷田ほか	昭 44・10・1
40	田波目城跡	城館跡	城主・築造年代ともに不明であるが、土塁・堀が残存する。	坂戸市多和目 1332-1 ほか	昭 44・10・1
41	勝呂廃寺	寺院跡	飛鳥時代創建の寺院跡。礎石、古瓦、瓦塔片、相輪等が出土している。	坂戸市石井 351-2 ほか	昭 51・10・1
42	斎藤氏館跡	城館跡	室町時代。斎藤美濃守富長とその子孫の居館と伝える。	入間郡毛呂山町平山 1-45-14 ほか	昭 44・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
43	毛呂氏館跡	城館跡	毛呂氏が創建した長栄寺の裏山に残る中世城館跡。「コ」の字状の土塁・空堀・平場が現存。	入間郡毛呂山町小田谷 698	昭 51・10・1
44	竜ヶ谷城跡	城館跡	室町時代の築造か。空堀一部残存。	入間郡毛呂山町阿諏訪 1561-2 ほか	昭 51・10・1
45	高岡窯跡群	生産遺跡	平安時代の須恵器、瓦の窯跡群。	日高市高岡字山境 258 ほか	昭 51・10・1
46	大寺廃寺跡	寺院跡	奈良から平安時代。布目瓦、須恵器片散布。建物跡を日高分で 3 棟、毛呂山分で 1 棟確認。（一部、日高市指定史跡）	日高市山根下大寺 1312、入間郡毛呂山町葛貫 1125-1 ほか	昭 51・10・1
47	古凍柏崎古墳群	古墳群	古凍地内に 5 基、柏崎地内に 10 基が残存。	東松山市古凍、柏崎	昭 44・10・1
48	番清水遺跡	集落跡	古墳から平安時代にかけての集落跡、大型方形周溝墓。昭和 42 年一部発掘調査。	東松山市柏崎字番清水	昭 44・10・1
49	五領遺跡	集落跡	弥生時代末期から古墳時代前期の集落跡。古墳時代前期の「五領式土器」の標式遺跡。（市指定史跡）	東松山市若松町 2 丁目ほか	昭 44・10・1
50	比丘尼山横穴群	横穴群	比丘尼山の南斜面に現在 3 基開口。他にも多数埋没。（市指定史跡）	東松山市大谷字花木	昭 44・10・1
51	大谷窯跡群	生産遺跡	国指定史跡「大谷瓦窯跡」の周辺にも数多く埋没する窯跡群。	東松山市大谷字谷中 2192 ほか	昭 44・10・1
52	諏訪山古墳群	古墳群	高坂台地北縁に所在。前方後円墳、前方後方墳を中心とする前期古墳を含む古墳群。（一部、市指定史跡）	東松山市西本宿	昭 44・10・1
53	旧正法寺跡	寺院跡	現在、正法寺と観音堂の他、正存院・正覚院・熊野神社等がある区域。	東松山市岩殿字藤井	昭 51・10・1
54	小代氏館跡	城館跡	高坂台地東端に位置する方形館。土塁、堀の一部が残存。	東松山市正代字中形	昭 51・10・1
55	野本氏館跡	城館跡	鎌倉時代の野本氏の居館と伝えられるが不明。土塁、空堀の一部残存。（市指定史跡）	東松山市下野本	昭 51・10・1
56	高坂館跡	城館跡	小田原北条氏の臣高坂刑部の屋敷跡と伝えられるが不明。土塁、空堀の一部が残存。	東松山市高坂 834 ほか	昭 51・10・1
57	岩鼻遺跡	集落跡	縄文から平安時代の集落跡。弥生時代後期「岩鼻式土器」の標式遺跡。	東松山市松山字岩鼻	昭 51・10・1
58	古凍遺跡	集落跡	古凍地区一帯にひろがる大集落跡。	東松山市古凍	昭 44・10・1
59	附川遺跡	集落跡	都幾川に面した台地上、南中学校校庭に方形周溝墓数基が見られた。	東松山市石橋字附川	昭 51・10・1
60	三千塚古墳群	古墳群	雷電山古墳等約 20 基が現存する群集墳。川越カントリーゴルフ場内に所在。（市指定史跡）	東松山市大谷	昭 51・10・1
61	西原古墳群	古墳群	小円墳数基。一部発掘調査、銅鏡出土。	東松山市上唐子字西原	昭 44・10・1
62	行人塚古墳群	古墳群	10 数基からなる近世塚群。	比企郡小川町上横田字峰、新屋敷 686 ほか	昭 44・10・1
63	青山城跡	城館跡	室町時代の築造。土塁、空堀一部残存。	比企郡小川町下里城山 2787 ほか	昭 44・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
64	古里古墳群	古墳群	山稜斜面に分布する古墳群で、現在 41 基残存。	比企郡嵐山町古里字岩根沢 340 ほか	昭 44・10・1
65	将軍沢窯跡群	生産遺跡	丘陵斜面に群をなしている古代窯業遺跡。	比企郡嵐山町将軍沢字鶴巻 824 ほか	昭 44・10・1
66	旧平沢寺跡	寺院跡	平沢寺本堂のほか、不動堂、白山社、経塚、井戸、湧水池。	比企郡嵐山町平沢字入 977 ほか	昭 51・10・1
67	稲荷塚古墳群	古墳群	荒川右岸自然堤防上の古墳群。	比企郡川島町下小見野	昭 44・10・1
68	茶白山古墳	方墳	一辺 28m、高さ 5 m、墳頂が一部破損している。	比企郡吉見町黒岩字茶白 762 ほか	昭 51・10・1
69	山の上古墳	前方後方墳	全長 54.8m の前期古墳。吉見丘陵における唯一の前方後方墳。別名「山ノ根 1 号墳」。	比企郡吉見町久米田字山の上 5 の耕地 746 ほか	昭 51・10・1
70	和名埴輪窯跡群	生産遺跡	和名沼に面する台地の南斜面、多数埋没。昭和 49 年に一部発掘調査。	比企郡吉見町和名字神明前 1016 ほか	昭 51・10・1
71	山田城跡	城館跡	戦国時代の築造。居住者不明。土塁・空堀等の保存状態は良好。	比企郡滑川町山田字城山 1924 ほか	昭 44・10・1
72	月輪古墳群	古墳群	昭和 26 年の調査では 44 基確認。現存 27 基平成 8 年からの調査で、54 基が消滅、現存 10 基。	比企郡嵐山町川島字屋田 2153 ほか、比企郡滑川町月輪字西新井前 733 ほか	昭 44・10・1
73	羽尾城跡	城館跡	松山城家人山崎若狭守居城と伝える。天正 18 年落城。	比企郡滑川町羽尾字金光寺 5344 ほか	昭 51・10・1
74	鳩山窯跡群	生産遺跡	鳩山町の丘陵斜面に所在する古代窯業遺跡群の総称。	比企郡鳩山町	昭 44・10・1
75	十郎横穴群	横穴群	山稜斜面を利用して穿ったもの。現在 3 基が開口。(町指定史跡)	比企郡鳩山町石坂字重郎	昭 44・10・1
76	興長寺跡	寺院跡	奈良・平安時代。形態、規模不詳。軒丸瓦出土。	比企郡鳩山町小用 137	昭 51・10・1
77	旧慈光寺跡	寺院跡	現慈光寺を中心に一山七五坊の痕跡が明らか。約 150 h a の範囲に 130 ヶ所余りの削平地が僧坊跡として雑壇造成されている。平安時代から江戸時代までの遺物が山内に散布する。ところにより礎石あり。	比企郡ときがわ町西平字都幾山 ほか	昭 51・10・1
78	大野原古墳群	古墳群	横瀬川両岸に分布する古墳群。20 数基現存。	秩父市大野原字下小川ほか	昭 44・10・1
79	狐塚古墳	円墳	秩父地方最大級の円墳。直径約 25m。(市指定史跡)	秩父市上影森字下原 787	昭 44・10・1
80	橋立岩陰遺跡	岩陰遺跡	石灰岩の断層崖を背にした岩陰遺跡。(市指定史跡)	秩父市上影森字下橋立	昭 44・10・1
81	諏訪城跡	城館跡	南北朝時代。鉢形城家臣諏訪氏居城と伝える。土塁、堀一部残存。	秩父市大野原字蓼沼 3228 ほか	昭 44・10・1
82	永田城跡	城館跡	室町時代。居住者不詳。土塁、堀一部残存。	秩父市上寺尾字永田 3600 ほか	昭 44・10・1
83	葉山遺跡	集落跡	丘陵西側斜面にひろがる縄文時代中期の集落跡。	秩父市田村字葉山 1439 ほか	昭 51・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
84	太田条里遺跡	条里遺跡	赤平川右岸段丘に広がる。約 40ha の規模。	秩父市太田	昭 51・10・1
85	彦久保岩陰遺跡	岩陰遺跡	縄文時代早期から古墳時代に至る遺物包含層がよく残る岩陰遺跡。(市指定史跡)	秩父市吉田阿熊字彦久保 110	昭 44・10・1
86	太田部古墳群	古墳群	県内最高所にある古墳群。12 基現存。	秩父市吉田太田部 1470 ほか	昭 51・10・1
87	熊倉城跡	城館跡	戦国時代の山城。長尾景春の居城ともいう。空堀残存。	秩父市荒川日野字呑だ熊 1285 ほか	昭 44・10・1
88	日尾城跡	城館跡	戦国時代。鉢形城の支城。諏訪部定勝居城。(町指定史跡)	秩父郡小鹿野町飯田字城山 2236 ほか	昭 51・10・1
89	塩沢城跡	城館跡	戦国時代の山城。長尾景春が鉢形城以後、熊倉城以前に居城と伝える。	秩父郡小鹿野町両神薄字柏沢谷 4486 ほか	昭 51・10・1
90	勝負沢岩陰遺跡	岩陰遺跡	金沢川の支流勝負沢の右岸。岩陰は 2 か所あり。縄文時代早期から中期遺物が出土。	秩父郡皆野町下日野沢 729	昭 51・10・1
91	駒形遺跡	集落跡	荒川右岸河岸段丘上の縄文時代中期から晩期の集落跡。敷石住居跡あり。(町指定史跡)	秩父郡皆野町皆野 2228-1 ほか	昭 51・10・1
92	竜ヶ谷城跡	城館跡	鉢形の家臣用土氏が居住したと伝わる山城。曲輪、空堀、堀切、土塁等が良好な状態で現存。	秩父郡皆野町三沢 2980 ほか	昭 51・10・1
93	西富田遺跡	集落跡	古墳時代中期の大集落跡。カマド出現期の住居群。	本庄市西富田字北原 342 ほか	昭 44・10・1
94	旭・小島古墳群	古墳群	組合せ箱式石棺を有する八幡山古墳を中心とする古墳群。	本庄市小島・下野堂、児玉郡上里町神保原ほか	昭 44・10・1
95	大久保山古墳群	古墳群	通称大久保山上に分布する東谷古墳を中心とする古墳群。	本庄市北堀字前山 2108 ほか	昭 51・10・1
96	大久保山寺院跡	寺院跡	鎌倉・室町時代。旧西光寺跡か。瓦、瀬戸蔵骨器出土。	本庄市栗崎 180 ほか	昭 51・10・1
97	長沖・高柳古墳群	古墳群	小山川にのぞむ丘陵の上に分布する古墳群。前方後円墳を含む約 150 基。	本庄市児玉町長沖、高柳	昭 44・10・1
98	秋山古墳群	古墳群	市指定史跡庚申塚古墳(円墳)を中心とする古墳群。15 基現存。(市指定史跡)	本庄市児玉町秋山字田中沢、甲斐	昭 51・10・1
99	生野山古墳群	古墳群	生野山から北十条にかけて分布する前方後円墳 2 基を含む古墳群。	本庄市児玉町児玉字生野山、児玉郡美里町北十条ほか	昭 51・10・1
100	帯刀古墳群	古墳群	神流川流域右岸に存在。円墳の 20 基が現存。	児玉郡上里町帯刀、五明、長浜	昭 51・10・1
101	五明廃寺跡	寺院跡	神流川の扇状地に造営された奈良時代の寺院跡。	児玉郡上里町五明字若宮 760 ほか	昭 51・10・1
102	羽黒山古墳群	古墳群	丘陵上に分布する古墳群。約 8 基現存。土地改良事業にかかり発掘調査。	児玉郡美里町白石字羽黒	昭 44・10・1
103	駒衣廃寺跡	寺院跡	台地上に造営された奈良・平安時代の寺院跡。	児玉郡美里町木部字上谷 49-1 ほか	昭 44・10・1
104	塚本山古墳群	古墳群	関越道にかかり 29 基を発掘調査。現在 140 基残存。	児玉郡美里町下児玉字東山、中山 ほか	昭 51・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
105	諏訪山古墳群	古墳群	帆立貝式の前方後円墳を中心とする古墳群。現在 21 基前後の円墳が残存。	児玉郡美里町阿那志字諏訪山ほか	昭 51・10・1
106	普門寺古墳群	古墳群	総数 20 基以上の群集墳。	児玉郡美里町猪俣字切通、白掛ほか	昭 51・10・1
107	広木大町古墳群	古墳群	両子塚古墳（前方後円墳）を主墳とする古墳群。現存 8 基。	児玉郡美里町広木	昭 51・10・1
108	青柳古墳群	古墳群	神流川右岸に所在する約 300 基からなる古墳群。10 支群に分けられる。	児玉郡神川町二ノ宮、新里、池田ほか	昭 44・10・1
109	池田遺跡	集落跡	児玉地方には数少ない縄文時代早・中・後・晩期の遺跡。	児玉郡神川町池田字東谷ほか	昭 51・10・1
110	白岩古墳群	古墳群	丘陵頂部に位置する前方後円墳 1 基、円墳 3 基で構成されている。	児玉郡神川町新里 2094 ほか	昭 51・10・1
111	横塚山古墳	前方後円墳	利根川・荒川の沖積地に築造された前方後円墳。朝顔形埴輪が出土。（市指定史跡）	熊谷市中奈良字横塚 511 ほか	昭 44・10・1
112	三ヶ尻遺跡	集落跡	弥生時代中期前半の集落跡、墓地。	熊谷市三ヶ尻字八幡	昭 51・10・1
113	西別府祭祀遺跡	祭祀遺跡	湯殿神社に隣接する湧水地から多数の石製模造品が出土。古墳から平安時代。（一部国指定史跡）	熊谷市西別府 1575 ほか	昭 51・10・1
114	瀬戸山古墳群	古墳群	台地上に分布する古墳群。現存 27 基。	熊谷市楊井字瀬戸山	昭 51・10・1
115	宮塚古墳群	古墳群	国指定史跡宮塚古墳（上円下方墳）を中心とする古墳群。現存 9 基。	熊谷市広瀬字山王	昭 51・10・1
116	飯塚遺跡	集落跡	利根川の自然堤防上にある。弥生時代中期の集落跡、墓地ほか。	熊谷市飯塚	昭 51・10・1
117	権現坂埴輪窯跡	生産遺跡	江南台地上、谷を挟み東西支群がある。西支群発掘調査。（市指定史跡）	熊谷市千代字富士山下 731 ほか	昭 44・10・1
118	高根横穴群	横穴群	高根山の北西尾根の南側中腹にある。現在開口しているもの 1 基。（市指定史跡）	熊谷市小江川字中谷 343-2 ほか	昭 51・10・1
119	野原古墳群	古墳群	和田川左岸の江南台地上に分布する終末期古墳群。現存 26 基。	熊谷市野原字境田、宮脇ほか	昭 51・10・1
120	疋鼻和城跡	城館跡	室町時代。疋鼻和上杉 4 代（憲英・憲光・憲長・憲信）の居城。（市指定史跡）	深谷市国済寺	昭 44・10・1
121	上敷免遺跡	集落跡	利根川沖積地内の自然堤防上に所在。弥生時代中期の集落跡、墓地ほか。	深谷市上敷免 658 ほか	昭 51・10・1
122	木の本古墳群	古墳群	福川右岸の台地上にある。12 基現存。（市指定史跡）	深谷市西島、城西、原郷、東方	昭 51・10・1
123	寅稻荷塚古墳	前方後円墳	全長 51m、高さ 3.5m の前方後円墳。一部発掘調査。（市指定史跡）	深谷市岡字二の丸 1685	昭 44・10・1
124	西谷遺跡	集落跡	縄文時代草創期の遺跡として著名。他に土師器・須恵器も散布。	深谷市針ヶ谷字西谷 182 ほか	昭 51・10・1
125	四十坂遺跡	集落跡	弥生時代の遺跡としては県内最古級。	深谷市岡字四十坂 1151 ほか	昭 51・10・1
126	貉山祭祀遺跡	祭祀遺跡	山崎山丘陵にあり、県内でも数少ない古墳時代に属する祭祀遺跡。土製模造品多数が出土（出土品は市指定）。	深谷市今泉字貉山 606	昭 51・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
127	橋屋遺跡	集落跡	荒川中流域左岸の河岸段丘上にある。県北を代表する縄文時代晩期の遺跡。	深谷市小前田字橋屋 408-1 ほか	昭 51・10・1
128	黒田古墳群	古墳群	荒川左岸の河岸段丘上に築造された後期古墳群。4 基現存。(市指定史跡)	深谷市黒田	昭 51・10・1
129	畠山館跡	城館跡	館跡内に県指定史跡畠山重忠墓がある。館跡北辺の堀発掘調査。	深谷市畠山字八幡 520 ほか	昭 44・10・1
130	本田城跡	城館跡	荒川右岸の江南台地の南緩斜面に築かれた居館跡。土塁、空堀残存。	深谷市本田字西上本田 5032 ほか	昭 44・10・1
131	大河内金兵衛陣屋跡	城館跡	鉢形開城後、徳川氏とともに代官として関東入国した大河内金兵衛秀綱（松平信綱の祖父）が設置した陣屋跡。鉢形城の物見櫓を転用したと伝わる。荒川とその支流の段丘面を利用して、二方を堀で区画している（現在は埋められている）。	大里郡寄居町鉢形字八幡台 966 ほか	昭 44・10・1
132	花園城跡	城館跡	猪俣党藤田氏十五代の居城。戦国時代の山城。複雑な堀割と曲輪の配置や石積みが良好に残る。	大里郡寄居町末野字城山、清見寺、浦山	昭 44・10・1
133	用土平遺跡	集落跡	弥生時代中期の集落跡で、関東地方西部の中期後半の特徴的な様式構成の出土遺物から、その成立過程と他地域との併行関係を考察するうえで貴重な遺跡。	大里郡寄居町用土字平 5790 ほか	昭 51・10・1
134	赤浜遺跡	集落跡	荒川右岸の台地上に所在。縄文～平安時代の複合遺跡。式内社小被神社は後世に遷座。	大里郡寄居町赤浜南側中町、南側下町ほか	昭 51・10・1
135	末野窯跡群	生産遺跡	荒川左岸に所在。16 支群で構成される古墳から平安時代の窯跡群。埼玉古墳群中の山古墳出土の須恵質埴輪の産地。国分寺瓦も焼成。	大里郡寄居町末野、桜沢、藤田 ほか	昭 51・10・1
136	馬騎の内廃寺跡	寺院跡	奈良～平安時代。鐘撞堂山麓に造成された山岳寺院跡。出土瓦は、須恵器製作技法で焼かれたことが確認されている。	大里郡寄居町桜沢字馬騎の内、岩山	昭 51・10・1
137	虚空蔵山古墳	前方後円墳	国指定史跡小見真観寺古墳を中心とする古墳群中の一基。後円部損壊。	行田市小見字屋敷通 1043 ほか	昭 44・10・1
138	旧盛徳寺跡	寺院跡	埼玉古墳群の東方 1.5km に造営された奈良時代の寺院跡。礎石が残る。	行田市埼玉字下埼玉 1118 ほか	昭 44・10・1
139	小針遺跡	集落跡	古墳から平安時代の遺跡。沖積地帯に深く埋没、一部発掘調査。	行田市小針字埜通 856 ほか	昭 51・10・1
140	水深遺跡	集落跡	土師器製作集団の集落跡。土師器窯を検出。東北自動車道にかかり一部発掘調査。	加須市水深字下原 2170-1 ほか	昭 51・10・1
141	鶴ヶ塚古墳	古墳	墳頂が削られ平坦。稲荷塚ともいう。前方後円墳か。靱形埴輪出土。	加須市町屋新田 633	昭 51・10・1
142	樋遣川古墳群	古墳群	御室塚、浅間塚、稲荷塚の現存 3 基。(市指定史跡)	加須市上樋遣川 4396 ほか	昭 51・10・1
143	毘沙門山古墳	前方後円墳	全長 64m、前方部高さ 5 m、後円部高さ 5 m。前方部一部削平。	羽生市西 1-1-1 ほか	昭 44・10・1
144	発戸遺跡	集落跡	縄文時代晩期、安行式期の遺跡。土面出土。	羽生市発戸字漆畑 1529 ほか	昭 51・10・1

No.	名 称		概 要	所在地	選定年月日
145	永明寺古墳	前方後円墳	全長 78m の前方後円墳。鉄製鋸等出土。衝角付冑挂甲。(県指定史跡 No.106 参照)	羽生市下村君字谷田 2278-1 ほか	昭 51・10・1
146	飯積遺跡	集落跡	旧渡瀬川の自然堤防上にある平安時代の遺跡。	加須市飯積 191-2 ほか	昭 51・10・1
147	花積貝塚	貝塚	縄文時代前・中期の貝塚。花積下層式土器の標式遺跡。(市指定史跡)	春日部市花積 114、117、118、道口蛭田 23、24 ほか	昭 44・10・1
148	内牧古墳群	古墳群	南埼玉郡下では数少ない古墳群。(市指定史跡)	春日部市内牧字塚内 1710 ほか	昭 44・10・1
149	神明貝塚	貝塚	縄文時代後期の典型的な環状貝塚。規模は東西 160m、南北 140m。(一部国指定史跡)	春日部市西親野井 646 ほか	昭 44・10・1
150	塚崎遺跡	集落跡	神明貝塚と同一台地。縄文後期、古墳後期の遺跡。地点貝塚を含む。	春日部市塚崎 162 ほか	昭 51・10・1
151	見田方遺跡	集落跡	県東南部中川低地にある古墳時代後期の集落跡。(一部市指定史跡)	越谷市レイクタウン 8-2 ほか	昭 51・10・1
152	黒浜貝塚	貝塚	縄文時代前期の地点貝塚群。黒浜式土器の標式遺跡。(一部国指定史跡)	蓮田市黒浜字馬場天神、新井、宿浦、江ヶ崎	昭 44・10・1
153	関山貝塚	貝塚	縄文時代前期の貝塚。関山式土器の標式遺跡。	蓮田市関山 1 丁目 3279-1 ほか	昭 44・10・1
154	栢間古墳群	古墳群	県指定史跡天王山塚(前方後円墳、全長 100m 超)を主墳とした古墳群。現存 10 基。	久喜市菖蒲町上栢間	昭 51・10・1
155	山崎遺跡	集落跡	旧石器時代、縄文時代早・中・後期の遺跡。	南埼玉郡宮代町山崎 173 ほか	昭 51・10・1
156	鷲宮神社境内遺跡	集落跡	鷲宮神社がある自然堤防上にひろがる縄文から奈良時代の複合遺跡。	久喜市鷲宮	昭 51・10・1
157	木津内貝塚	貝塚	縄文時代前期の貝塚。谷を挟んで 2 地区 6 地点。一部発掘調査。	北葛飾郡杉戸町木津内	昭 44・10・1
158	目沼浅間塚古墳	円墳	目沼古墳群のうち現存する唯一の古墳。全長 46m 以上の前方後円墳。(町指定史跡)	北葛飾郡杉戸町目沼字浅間 398	昭 51・10・1
159	山合遺跡	集落跡	古利根川左岸の沖積低地にある奈良・平安時代の遺跡。	北葛飾郡杉戸町下野字山合 830 ほか	昭 51・10・1
160	木野川古墳群	古墳群	円墳 8 基が残存する古墳群。	北葛飾郡杉戸町木野川 262 ほか	昭 51・10・1
161	本郷貝塚	貝塚	貝の散布地点が馬蹄形に並ぶ縄文時代前期～後期の貝塚。	北葛飾郡松伏町築比地 2277 ほか	昭 51・10・1

【市町村別指定等文化財一覧】

○さいたま市

(国宝・工) 太刀 銘 景光・景政	11
(国宝・工) 短刀 銘 景光	11
(国・工) 刀 (伝助真)	11
(国・歴) 埼玉県行政文書	16
(国・登) 浦和くらしの博物館民家園展示棟	17
(国・登) 二木屋 (旧小林英三家住宅)	
主屋ほか	19
(国・登) 細淵家住宅主屋・長屋門	22
(国・登) 東玉大正館 (旧中井銀行岩槻支店)	23
(国・登) 岩槻郷土資料館 (旧岩槻警察署本庁舎・ 附属庁舎及び演武場)	25
(国・登) 旧岩槻警察署附属揭示場	25
(国・登) 長谷川家住宅旧店蔵及び主屋ほか	26
(国・登) 内木酒造店舗兼主屋ほか	27
(国・登) 加藤家住宅主屋	27
(国・有民) 北武蔵の農具	33
(国・無民) 岩槻の古式土俵入り	34
(国・特天) 田島ケ原サクラソウ自生地	42
(国・史) 真福寺貝塚	38
(国・史) 見沼通船堀	39
(国・天) 与野の大カヤ	43
(県・建) 内谷氷川神社本殿	50
(県・建) 大牧氷川女体神社本殿	51
(県・建) 本太氷川神社旧本殿	52
(県・建) 氷川女體神社社殿	53
(県・建) 中山神社旧本殿	54
(県・絵) 月江正文和尚頂相	55
(県・絵) 絹本着色両界曼荼羅	55
(県・絵) 氷川神社行幸絵巻	56
(県・絵) 絹本着色両界曼荼羅	56
(県・絵) 絹本着色長江晴楼図	57
(県・絵) 紙本着色太平記絵巻	57
(県・絵) 一の谷合戦図屏風	57
(県・絵) 紙本着色鯉魚図	58
(県・絵) 紙本着色鳴鶏	58
(県・彫) 木造地藏菩薩立像	59
(県・彫) 木造大日如来坐像	60
(県・彫) 木造地藏菩薩坐像	61

(県・彫) 木造阿彌陀如来坐像	62
(県・彫) 円空作木造薬師如来立像	62
(県・彫) 円空作木造十二神将立像	62
(県・工) 鋳銅懸仏	66
(県・工) 螺鈿鞍	66
(県・工) 石燈籠	66
(県・工) 氷川女體神社神輿	67
(県・工) 三鱗文兵庫鎖太刀	67
(県・工) 椿文鎌倉彫笈	67
(県・工) 牡丹文瓶子	67
(県・工) 銅製鍍金八角釣燈籠	68
(県・工) 縹糸威最上胴丸具足	68
(県・工) 源氏車紋鞍	68
(県・工) 藤枝太郎英義作 刀	68
(県・工) 道憲作十文字槍	70
(県・書) 児玉南柯日記及び関係書籍	71
(県・書) 法華寺文書	71
(県・書) 浄国寺日鑑	71
(県・書) 紙本墨書大般若波羅蜜多經	71
(県・書) 玉蔵院文書	71
(県・書) 清河寺文書	71
(県・書) 斎藤家中世文書	72
(県・書) 安保文書	72
(県・書) 金子家文書	72
(県・書) 赤堀文書	72
(県・書) 三戸文書	72
(県・書) 平岩文書	72
(県・書) 逸見家文書	73
(県・書) 栗橋閑所日記及び関係資料	73
(県・考) 亀形土製品及び伴出遺物	77
(県・考) 灰釉蔵骨器	77
(県・考) 白鉄遺跡出土須恵器壺	78
(県・考) 馬場小室山遺跡出土 土偶裝飾土器・人面土器	79
(県・歴) 本太氷川神社宮殿	83
(県・歴) 不動院文書	83
(県・歴) 小室家資料	84
(県・歴) 稻生家資料	84
(県・無形) 江戸木目込人形	85
(県・有民) 赤山洪生産用具及び洪小屋	87
(県・有民) 岡田家芝居衣裳・用具	87

(県・有民) 石山家芝居衣裳・用具及び芝居台本	87
(県・有民) 中本家神楽師用具	88
(県・有民) 中本家神楽師用具	88
(県・有民) 押絵羽子板面相師関係資料	88
(県・有民) 高梨家神楽師用具	88
(県・有民) 江戸川の船大工用具と漁船	88
(県・史) 岩槻城跡	98
(県・史) 一里塚	98
(県・史) 岩槻藩遷喬館	101
(県・史) 大宮公園内遺跡	103
(県・史) 方墳大塚古墳	103
(県・史) 大門宿本陣表門	104
(県・史) 馬場小室山遺跡	106
(県・天) 妙行寺のモクコク	111
(県・天) 大宮藤園のフジ	112
(県・天) 清河寺の大ケヤキ	113
(県・天) 大久保の大ケヤキ	115
(県・旧) 見性院の墓	120
(県・旧) 渋江鍔金遺跡	123
(県・旧) 寿能城跡	123
(県・重遺) 大久保古墳群	126
(県・重遺) 側ヶ谷戸貝塚	126
(県・重遺) 側ヶ谷戸古墳群	126
(県・重遺) 五味貝戸貝塚	126
(県・重遺) 大和田陣屋跡	126
(県・重遺) 永田陣屋跡	126
(県・重遺) 膝子遺跡	126
(県・重遺) 黒谷貝塚	126
(県・重遺) 桜山貝塚	126
(県・重遺) 柏崎貝塚	126
(県・重遺) 裏慈恩寺南遺跡	126

【北足立郡・市】

○川口市

(国・建) 旧田中家住宅洋館ほか	7
(国・登) 旧鋳物問屋鍋平別邸主屋ほか	18
(国・登) 十一屋北西商店店舗ほか	24
(国・登) 大泉家住宅洋館ほか	27
(国・登) 永瀬昌文家住宅主屋	27
(国・登) 永瀬孝男家住宅洋館ほか	27・28
(国・登) 旧森龍織物主屋ほか	28

(国・有民) 木曾呂の富士塚	33
(国・史) 見沼通船堀	39
(県・建) 鶴ヶ丸八幡神社本殿	48
(県・建) 西福寺三重塔	50
(県・絵) 龍派禅珠頂相	55
(県・絵) 中峰明本頂相	55
(県・彫) 木造大日如来坐像	59
(県・彫) 阿弥陀如来坐像	59
(県・彫) 金銅勢至菩薩立像	60
(県・彫) 木造僧形八幡坐像	60
(県・彫) 木造不動明王立像	61
(県・工) 銅造孔雀文磬	65
(県・工) 銅鐘	65
(県・工) 太刀 銘「長光」	65
(県・工) 銅製秋草双雀鏡	68
(県・書) 寒松日記及び寒松稿	70
(県・書) 北潜日抄	70
(県・書) 小谷三志関係資料	71
(県・史) 新郷貝塚	97
(県・史) 龍派禅珠墓	101
(県・天) 長徳寺のビャクシン	110
(県・旧) 小谷場貝塚	120
(県・旧) 赤山城跡	120
(県・旧) 小谷三志居宅跡	121
(県・旧) 安行苗木開発の祖 吉田権之丞の墓	125
(県・重遺) 前野宿貝塚	126
(県・重遺) 猿貝貝塚	126
(県・重遺) 江戸袋貝塚	126
(県・重遺) 宮合遺跡	126

○草加市

(国・登) 草加市立歴史民俗資料館 (旧草加小学校西校舎)	23
(国・登) 藤城家住宅店舗ほか	24
(国・登) 須田家住宅(中屋)土蔵	29
(国・登) 久野家住宅店舗	29
(国・名) おくのほそ道の風景地 草加松原	41
(国・選技) 唐紙製作	47
(県・建) 甚左衛門堰	52
(県・絵) 三覚院本堂格間板絵	56

○蕨市

- (国・登) わらび幼稚園円形園舎…………… 31
- (県・旧) 蕨城跡…………… 120

○戸田市

- (県・工) 銅鐘…………… 66
- (県・書) 日蓮上人墨蹟及び日向記…………… 70
- (県・有民) 荒川水系戸田周辺の漁撈用具… 88
- (県・重遺) 鍛冶谷・新田口遺跡…………… 126

○朝霞市

- (国・建) 旧高橋家住宅…………… 7
- (県・考) 板石塔婆…………… 76
- (県・考) 宮戸薬師堂山経塚出土
経筒及び外容器…………… 78
- (県・史) 柵塚古墳…………… 106
- (県・重遺) 岡の城山…………… 126

○志木市

- (国・登) 朝日屋原薬局主屋ほか…………… 19
- (国・有民) 志木の田子山富士塚…………… 33

○新座市

- (国・登) 睡足軒…………… 26
- (国・天) 平林寺境内林…………… 43
- (国・選技) 木工品修理…………… 47
- (県・建) 平林寺惣門ほか…………… 50
- (県・彫) 木造他阿真教上人坐像…………… 62
- (県・書) 野火止新田開発関係資料…………… 72
- (県・書) 平林寺文書…………… 72
- (県・考) 法台寺板石塔婆…………… 76
- (県・史) 野火止用水…………… 102
- (県・史) 松平伊豆守信綱夫妻の墓…………… 102
- (県・名) 平林寺林泉境内…………… 107
- (県・重遺) 市場坂遺跡…………… 126
- (県・重遺) 嵯峨山遺跡…………… 126

○和光市

- (国・歴) 大工頭中井家関係資料…………… 16
- (国・史) 午王山遺跡…………… 39
- (県・考) 午王山遺跡出土品…………… 81

○鴻巣市

- (国・考) 埼玉県生田塚埴輪窯跡出土品…………… 14
- (国・無民) 鴻巣の赤物製作技術…………… 34
- (県・絵) 絹本着色阿弥陀廿五菩薩来迎図…………… 57
- (県・彫) 木造安達藤九郎盛長坐像…………… 62
- (県・書) 武蔵志及び贍民録版木…………… 70
- (県・無民) 原馬室の獅子舞…………… 91
- (県・史) 伊奈忠次墓…………… 97
- (県・史) 一里塚…………… 99
- (県・史) 馬室埴輪窯跡…………… 100
- (県・史) 伝源経基館跡…………… 101
- (県・旧) 伝箕田館跡…………… 122
- (県・旧) 福島東雄墓…………… 122
- (県・旧) 横田柳几墓…………… 123
- (県・重遺) 宮前遺跡…………… 126
- (県・重遺) 三嶋神社古墳…………… 126

○上尾市

- (国・有民) 上尾の摘田・畑作用具…………… 33
- (県・工) 永楽通宝紋鞍…………… 68
- (県・考) 殿山遺跡出土旧石器…………… 79
- (県・無形、選民) 平方祇園祭のどろいんきょ行事
(平方のどろいんきょ)…………… 94・95
- (県・天) 馬蹄寺のモクコク…………… 109
- (県・天) 徳星寺の大カヤ及び暖帯林…………… 114
- (県・重遺) 平方貝塚…………… 127
- (県・重遺) 畔吉遺跡…………… 127

○桶川市

- (国・彫) 木造阿弥陀如来坐像…………… 10
- (国・考) 武蔵国北足立郡
熊野神社境内古墳出土品…………… 14
- (国・考) 埼玉県後谷遺跡出土品…………… 15
- (国・登) 島村家住宅土蔵…………… 18
- (国・登) 武村旅館…………… 18
- (国・登) 小林家住宅主屋…………… 21
- (国・登) 島村老茶舗店舗兼主屋…………… 28
- (県・建) 桶川宿本陣遺構…………… 51
- (県・書) 明星院文書…………… 73
- (県・無民) 松原の真言…………… 94
- (県・史) 熊野神社古墳…………… 104

(県・天) 光照寺コウヤマキ	111
(県・天) 倉田の大カヤ	113
(県・旧) 梵語学者盛典墓	123
(県・重遺) 原山古墳群	127
(県・重遺) 三ツ木城跡	127

○北本市

(国・史) デーノタメ遺跡	40
(国・天) 石戸蒲ザクラ	42
(県・考) 板石塔婆	75
(県・天) 多聞寺のムクロジ	110
(県・重遺) 石戸城跡	127
(県・重遺) 八重塚古墳群	127

○伊奈町

(国・登) 大島家住宅主屋	27
(国・登) 齋藤家住宅主屋	28
(県・絵) 絹本着色釈迦十六善神像	58
(県・彫) 木造阿弥陀如来坐像	60
(県・史) 小貝戸貝塚	97
(県・史) 伊奈氏屋敷跡	100
(県・重遺) 大山遺跡	127

【入間郡・市】

○川越市

(国・建) 喜多院客殿ほか	4
(国・建) 東照宮本殿ほか	5
(国・建) 日枝神社本殿	5
(国・建) 大沢家住宅	6
(国・建) 旧山崎家別邸	8
(国・絵) 三十六歌仙額	9
(国・絵) 紙本着色職人尽絵	9
(国・工) 太刀(銘友成)	11
(国・工) 銅鐘	11
(国・工) 銅鐘	11
(国・書) 宋版一切経	13
(国・登) あさひ銀行川越支店 (旧第八十五銀行本店本館)	17
(国・登) カワモク本部事務所棟(旧六軒町郵便局)	17
(国・登) 川越商工会議所(旧武州銀行川越支店)	17
(国・登) 手打ちそば百丈(旧湯宮釣具店)	17

(国・登) 佐久間旅館奥の間	17
(国・登) 日本聖公会川越キリスト教会礼拝堂	18
(国・登) 太陽軒	21
(国・登) 旧鏡山酒造明治蔵ほか	23
(国・登) 三重家住宅主屋・門	25
(国・無民) 川越氷川祭の山車行事	34
(国・史) 河越館跡	39
(国・史) 山王塚古墳	40
(国・登記) 旧山崎氏別邸庭園	45
(国・伝建) 川越伝統的建造物群保存地区	46
(県・建) 三芳野神社社殿 及び末社蛭子社・大黒社	48
(県・建) 喜多院番所	48
(県・建) 氷川神社本殿	48
(県・建) 八坂神社社殿	48
(県・建) 川越城本丸御殿及び家老詰所	50
(県・建) 喜多院慈恵堂	50
(県・建) 喜多院多宝塔	50
(県・建) 古尾谷八幡神社社殿	52
(県・建) 古尾谷八幡神社旧本殿	52
(県・絵) 鷹絵額	55
(県・絵) 三芳野天神縁起	56
(県・彫) 木造天海僧正坐像	59
(県・彫) 木造薬師如来坐像	61
(県・工) 拵え付太刀 長吉作	67
(県・工) 武州河越住新儀惣兵衛允則重作 太刀	68
(県・工) 銅造阿弥陀三尊懸仏	68
(県・工) 黒地小花模様小紋帷子	69
(県・工) 白綾地松竹鶴亀宝尽模様産衣	69
(県・書) 榎本弥左衛門覚書	71
(県・書) 光西寺松井家文書	72
(県・書) 天海関係文書	72
(県・書) 喜多院日鑑	73
(県・書) 喜多院日鑑	73
(県・書) 蓮馨寺日鑑	73
(県・書) 大野家文書	73
(県・考) 丸木舟	75
(県・歴) 徳川将軍献上太刀	83
(県・有民) 川越氷川祭山車	86
(県・無民) 南大塚の餅つき踊り	90
(県・無民) 川越祭りばやし	90

(県・無民) 老袋の万作	91
(県・無民) 石原の獅子舞	92
(県・無民、選民) 老袋の弓取式	93
(県・無民、選民) ほろ祭	93
(県・史) 川越城跡	98
(県・史) 暦応の古碑	102
(県・史) 大堀山館跡	106
(県・天) 並木の大クス	109
(県・旧) 奥貫友山墓	122
(県・旧) 万葉遺跡 占肩の鹿見塚	122
(県・旧) 中島孝昌墓	123
(県・旧) 高山繁文墓	123
(県・重遺) 牛塚古墳	127
(県・重遺) 南大塚古墳群	127

○所沢市

(国・建) 旧台徳院霊廟勅額門ほか	4
(国・建) 小野家住宅	6
(国・建) 黄林閣	6
(国・登) 所沢郷土美術館主屋ほか	21
(国・登) 旭橋	23
(国・登) 旧和田家住宅 (クロスケの家) 主屋ほか	24
(国・登) 秋田家住宅店舗兼主屋ほか	25
(県・建) 多宝塔	49
(県・建) 八幡神社本殿	50
(県・絵) 北野天神社縁起	55
(県・考) 妙善院五輪塔	79
(県・史) 滝の城跡	97
(県・史) 根古屋城跡	102
(県・旧) 小手指原古戦場	123
(県・旧) 三富開拓地割遺跡	124
(県・旧) 山口城跡	127
(県・重遺) 砂川遺跡	127
(県・重遺) 北秋津横穴群	127
(県・重遺) 滝之城横穴群	127

○飯能市

(国・建) 福德寺阿弥陀堂	5
(国・彫) 木造軍荼利明王立像	10
(国・工) 雲版	12

(国・登) 飯能織物協同組合事務所棟	27
(県・建) 長光寺惣門	49
(県・建) 常楽院不動堂	51
(県・建) 長光寺本堂	51
(県・建) 白鬚神社本殿	52
(県・建) 名栗川橋	52
(県・絵) 絹本着色不動明王画像	55
(県・絵) 絹本着色仏涅槃図	57
(県・彫) 鉄造阿弥陀三尊立像	59
(県・彫) 木造来迎阿弥陀如来立像	60
(県・彫) 木造地藏菩薩坐像	61
(県・彫) 木造薬師如来坐像	62
(県・彫) 木造聖観音坐像	62
(県・彫) 木造虚空蔵菩薩坐像	63
(県・工) 刀 銘 表 日州古屋之住実忠作 裏 永禄十二年五月五日	66
(県・工) 白鬚神社御正体	68
(県・書) 中山信吉木碑	70
(県・考) 智観寺板石塔婆	76
(県・有民) 飯能の西川材関係用具	88
(県・無民) 下名栗の獅子舞	92
(県・無民、選民) 落合西光寺双盤念仏	94
(県・史) 中山信吉墓	97
(県・史) 石灰焼場跡	99
(県・史) 観音窟石龕	100
(県・史) 本橋溪水筆塚	101
(県・名) 天覧山の勝	107
(県・天) 滝の入タブの木	109
(県・天) 子の権現の二本スギ	110
(県・天) 見返坂の飯能ササ	110
(県・天) 高山不動の大イチョウ	111
(県・天) 飯能の大ケヤキ	111
(県・天) 南川のウラジロガンシ林	114
(県・旧) 中山家範館跡	124
(県・重遺) 小岩井渡場遺跡	124

○狭山市

(国・登) 東京ゴルフ倶楽部クラブハウス	27
(県・工) さわりの壺	65
(県・書) 篠井家文書	71
(県・無民) 入曽の獅子舞	91

(県・無民、選民) 梅宮神社の甘酒祭り (梅宮神社の甘酒祭)	93
(県・史) 七曲井	102
(県・天) 廣瀬神社の大ケヤキ	115
(県・天) 狹山市笹井産出アケボノゾウ骨格化石	116
(県・旧) 堀兼之井	120
(県・重遺) 城山砦跡	127
(県・重遺) 宮地遺跡	127
(県・重遺) 東八木窯跡群	127

○入間市

(国・建) 高倉寺観音堂	5
(国・考) 板碑	14
(国・登) 旧石川組製糸西洋館本館ほか	18
(国・登民) 狹山茶の生産用具	35
(県・工) 刀 銘「繁慶」	65
(県・考) 円照寺裏墓跡出土 蔵骨器及び板石塔婆	79
(県・無民、選民) 西久保観世音の鉦はり	94
(県・重遺) 坂東山遺跡	127
(県・重遺) 東金子窯跡群	127

○富士見市

(国・史) 水子貝塚	38
(県・考) 羽沢遺跡出土縄文土器	79
(県・旧) 難波田氏館跡	120

○ふじみ野市

(国・登) 回漕間屋吉野屋土蔵	17
(国・登) 旧大井村役場	18
(県・有民) 武蔵野台地北部の畑作用具	87
(県・史) 権現山古墳群	106

○坂戸市

(国・選民、県・無民) 坂戸の大宮住吉神楽	36
(県・彫) 木造薬師如来坐像	59
(県・古) 稲生家文書	74
(県・考) 万福寺の板石塔婆	76
(県・史) 前方後円墳 雷電塚古墳	103
(県・天) 入西のビャクシン	108
(県・天) ステゴビル	108

(県・天) 土屋神社神木スギ	111
(県・旧) 万葉遺跡 浅羽野	123
(県・旧) 黒川丹波守正直墓	124
(県・重遺) 田波目城跡	127
(県・重遺) 勝呂廃寺	127

○日高市

(国・建) 高麗家住宅	5
(国・工) 梵鐘	12
(国・書) 大般若経	13
(国・登) 旧新井家住宅主屋ほか	24
(国・史) 高麗村石器時代住居跡	37
(県・建) 高麗神社本殿	51
(県・工) 聖天院応仁鰐口	65
(県・書) 町田家文書	71
(県・旧) 女影原古戦場	121
(県・重遺) 高岡窯跡群	128
(県・重遺) 大寺廃寺跡	128

○鶴ヶ島市

(国・選民、県・選民) 脚折の雨乞行事 (脚折の雨乞い)	36
(県・天) 脚折のケヤキ	109

○毛呂山町

(国・建) 出雲伊波比神社本殿	4
(国・史) 鎌倉街道	40
(県・彫) 木造阿彌陀如来坐像	61
(県・彫) 木造伝釈迦如来坐像	62
(県・考) 板石塔婆及び蔵骨器	75
(県・考) 崇徳寺跡出土蔵骨器	78
(県・無民、選民) 出雲伊波比神社のやぶさめ	93
(県・史) 山根六角塔	99
(県・天) 桂木のタブノキ林	115
(県・旧) 権田直助生地	120
(県・旧) 苦林野古戦場	120
(県・重遺) 斎藤氏館跡	127
(県・重遺) 毛呂氏館跡	128
(県・重遺) 竜ヶ谷城跡	128
(県・重遺) 大寺廃寺跡	128

○越生町

(国・絵) 絹本着色高野明神像 丹生明神像	9
(国・絵) 絹本着色釈迦三尊及阿難迦葉像	9
(国・登) 岡野家住宅店蔵ほか	23
(国・登) 金子家住宅主屋	25
(国・登) 星野家住宅主屋及び袖蔵	28
(国・登) 世界無名戦士之墓	28
(県・建) 龍穩寺経蔵	51
(県・絵) 絹本着色両界曼荼羅	58
(県・彫) 木造如意輪観音半跏像	60
(県・彫) 木造薬師如来立像	62
(県・彫) 木造五大明王像	63
(県・工) 龍穩寺銅鐘	67
(県・工) 金銅装説相箱及び戒体箱	69
(県・名) 越生の梅林	107
(県・天) 上谷の大クス	108
(県・天) 黒山の特殊植物群落	113
(県・天) 大高取山のコシダ群落	114
(県・天) 梅園神社のスダジイ林	114
(県・天) 龍穩寺の着生植物群	117
(県・天) 龍ヶ谷の障子岩(断層鏡肌)	118
(県・旧) 太田道真退隠地	120
(県・旧) 田代三喜生地	123
(県・旧) 伝山吹の里	123

○三芳町

(県・工) 銅鐘	66
(県・有民) 竹間沢車人形用具	86
(県・有民) 竹間沢の神楽面・面芝居面	87
(県・旧) 三富開拓地割遺跡	123

【比企郡・市】

○東松山市

(国・建) 光福寺宝篋印塔	6
(国・建) 箭弓稻荷神社本殿・幣殿・拝殿	8
(国・彫) 木造阿彌陀如来坐像	10
(国・登) 旧埼玉県立松山中学校校舎 (埼玉県松山高等学校記念館)	28
(国・選民) 東松山上岡観音の絵馬市の習俗	36
(国・史) 大谷瓦窯跡	38
(県・彫) 銅造誕生釈迦仏立像	63

(県・考) 板石塔婆	76
(県・考) 板石塔婆	76
(県・考) 光福寺宝篋印塔出土品	77
(県・考) 古凍古墳群内土壙出土 鉄製壺鐙及び馬具	80
(県・考) 吉ヶ谷遺跡竪穴住居跡出土品	80
(県・歴) 正法寺銅鐘	83
(県・歴) 弘安四年銘板石塔婆	83
(県・無民) 金谷の餅つき踊り	90
(県・史) 正法寺六面幢	99
(県・史) 青鳥城跡	100
(県・史) 上田朝直建立青石塔婆	101
(県・史) 将軍塚古墳	103
(県・史) 若宮八幡古墳	104
(県・名) 物見山岩殿山観音の勝	107
(県・旧) 加賀爪氏累代墓	124
(県・重遺) 古凍柏崎古墳群	128
(県・重遺) 番清水遺跡	128
(県・重遺) 五領遺跡	128
(県・重遺) 比丘尼山横穴群	128
(県・重遺) 大谷窯跡群	128
(県・重遺) 諏訪山古墳群	128
(県・重遺) 旧正法寺跡	128
(県・重遺) 小代氏館跡	128
(県・重遺) 野本氏館跡	128
(県・重遺) 高坂館跡	128
(県・重遺) 岩鼻遺跡	128
(県・重遺) 古凍遺跡	128
(県・重遺) 附川遺跡	128
(県・重遺) 三千塚古墳群	128
(県・重遺) 西原古墳群	128

○小川町

(国・建) 吉田家住宅	6
(国・考) 石造法華経供養塔 板碑	14
(国・登) 割烹旅館二葉本店本館ほか	21
(国・登) 田中家長屋	29
(国・登) 旧王成舎主屋ほか	29
(国・無) 細川紙	32
(国・史) 比企城館跡群(小倉城跡)	38
(国・史) 下里・青山板碑製作遺跡	39

(県・建)	八宮神社社殿及び青麻三光宮本殿	53
(県・史)	穴八幡古墳	103
(県・史)	腰越城跡	105
(県・史)	四ツ山城跡	106
(県・天)	堂平ヒカリゴケ自生地	109
(県・天)	古寺鍾乳洞	109
(県・天)	下里の大モミジ	110
(県・天)	下里のスタジイ林	115
(県・旧)	仙覚律師遺跡	120
(県・旧)	諏訪神社奉祀跡	122
(県・重遺)	行人塚古墳群	128
(県・重遺)	青山城跡	128

○嵐山町

(国・彫)	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	10
(国・史)	比企城館跡群 (菅谷館跡・杉山城跡・小倉城跡)	38
(県・建)	日本赤十字社埼玉県支部旧社屋	52
(県・考)	鋳銅経筒	75
(県・無民)	越畑の獅子舞	91
(県・史)	源義賢墓	97
(県・史)	大蔵館跡	100
(県・旧)	太田資康 詩歌会跡	122
(県・旧)	元全網夫妻墓	123
(県・重遺)	古里古墳群	129
(県・重遺)	将軍沢窯跡群	129
(県・重遺)	旧平沢寺跡	129
(県・重遺)	月輪古墳群	129

○川島町

(国・建)	広徳寺大御堂	4
(国・建)	旧遠山家住宅東棟ほか	7
(国・絵)	紙本着色三十六歌仙切(頼基)	9
(国・絵)	絹本着色春靄起鴉図	9
(国・絵)	紙本着色布晒舞図	9
(国・工)	秋野蒔絵手箱	12
(国・書)	寸松庵色紙(むめのかを)	13
(国・書)	源頼朝筆書状	13
(国・登)	鈴木家住宅主屋ほか	26
(国・登)	金剛寺大日堂ほか	29
(県・絵)	叔悦禅師頂相	56

(県・絵)	絹本着色太田資頼像	58
(県・絵)	紙本着色達磨図 信方印	58
(県・書)	道祖土文書	71
(県・重遺)	稻荷塚古墳群	129

○吉見町

(国・史)	吉見百穴	37
(国・史)	比企城館跡群(松山城跡)	38
(国・天)	吉見百穴ヒカリゴケ発生地	42
(県・建)	安楽寺三重塔	48
(県・建)	安楽寺本堂	51
(県・建)	安楽寺仁王門	52
(県・絵)	絹本着色両界曼荼羅	58
(県・彫)	木造不動明王坐像	59
(県・考)	金蔵院宝篋印塔出土 白磁四耳壺及び渥美大甕	80
(県・史)	黒岩横穴墓群	97
(県・史)	金蔵院宝篋印塔	99
(県・旧)	伝範頼館跡	124
(県・重遺)	茶臼山古墳	129
(県・重遺)	山の上古墳	129
(県・重遺)	和名埴輪窯跡群	129

○鳩山町

(国・登)	日野岡家住宅長屋門	22
(国・史)	南比企窯跡	40
(県・工)	雲版	68
(県・史)	赤沼古代瓦窯跡	102
(県・名)	物見山岩殿山観音の勝	107
(県・重遺)	鳩山窯跡群	129
(県・重遺)	十郎横穴群	129
(県・重遺)	興長寺跡	129

○滑川町

(国・彫)	木造阿弥陀如来坐像	10
(県・彫)	観音菩薩及び勢至菩薩立像	61
(県・史)	五厘沼窯跡群	105
(県・史)	天神山横穴墓群	105
(県・天)	伊古乃速御玉比売神社社叢	108
(県・重遺)	山田城跡	129
(県・重遺)	月輪古墳群	129

(県・重遺) 羽尾城跡…………… 129

〇ときがわ町

(国宝・書) 法華経一品経……………	13
(国・建) 慈光寺開山塔……………	5
(国・工) 銅鐘……………	11
(国・工) 金銅密教法具……………	12
(国・書) 紙本墨書大般若経……………	13
(国・史) 比企城館跡群(小倉城跡) ……	38
(県・絵) 絹本着色徳川家康画像……………	57
(県・絵) 絹本着色天海僧正画像……………	57
(県・彫) 木造聖僧文殊坐像……………	59
(県・彫) 鉄造阿弥陀如来坐像……………	60
(県・彫) 木造宝冠阿弥陀如来坐像……………	61
(県・彫) 木造千手観音立像……………	61
(県・彫) 木造阿弥陀如来坐像……………	63
(県・工) 経箱……………	65
(県・考) 青石塔婆……………	75
(県・考) 板石塔婆……………	76
(県・考) 蔵骨器……………	76
(県・無民) 萩日吉神社神楽……………	90
(県・無民、選民) 萩日吉神社のやぶさめ……………	93
(県・無民、選民) 大野の送神祭……………	94
(県・史) 多武峯瓦塔遺跡……………	103
(県・史) 亀の原窯跡群……………	105
(県・天) タラヨウジュ……………	108
(県・天) カヤ……………	108
(県・天) 道元平ウラジロ群落……………	110
(県・天) 三境のヒカリゴケ自生地……………	124
(県・天) 萩日吉神社社叢……………	115
(県・天) 秩父山地のニホンオオカミ標本 頭骨……………	114
(県・重遺) 旧慈光寺跡……………	129

【秩父郡・市】

〇秩父市

(国・建) 内田家住宅……………	5
(国・登) 吉田町立歴史民俗資料館 (旧武毛銀行本店) ……	17
(国・登) 旧埼玉県繊維工業試験場秩父支場 本館ほか……………	18

(国・登) 旧秩父駅舎……………	18
(国・登) 旧柿原商店店舗及び主屋ほか……………	18・19
(国・登) 旧新井商店居宅兼店舗ほか……………	19
(国・登) 秩父鉄道御花畑駅舎……………	20
(国・登) 武甲酒造柳田総本店店舗……………	20
(国・登) 宮前家住宅主屋・表門……………	20
(国・登) 藺田家住宅主屋・表門……………	20
(国・登) 秩父銘仙出張所一〜三……………	20
(国・登) カフェ・パリー……………	20
(国・登) 安田屋……………	20
(国・登) 小池煙草店……………	20
(国・登) 近藤歯科医院……………	22
(国・登) 旧大月旅館別館……………	22
(国・登) 松本教室主屋……………	22
(国・登) 逸見家住宅主屋……………	23
(国・登) 旧強谷織物工場……………	28
(国・登) 栃谷八坂神社舞台……………	28
(国・有民) 秩父祭屋台……………	33
(国・無民) 秩父祭の屋台行事と神楽……………	34
(国・無民、県・選民) 秩父吉田の龍勢 (棕神社の竜勢) ……	34
(国・選民) 秩父神社神楽……………	36
(国・選民、県・無民) 白久の串人形 (白久の人形芝居) ……	36
(国・選民) 中津川の鉄砲堰製作技術……………	36
(国・史) 栃本関跡……………	38
(国・天) 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群 (取方の大露頭・大野原パレオパラドキシア化石産地) ……………	43・44
(県・建) 秩父神社社殿……………	48
(県・建) 秩父札所一番観音堂……………	48
(県・建) 三峯神社本殿ほか……………	49
(県・建) 旧秩父橋……………	52
(県・絵) 石燕の納額 景清のろう破り……………	56
(県・彫) 菊水寺聖観音像……………	59
(県・彫) 木造阿弥陀如来立像……………	60
(県・彫) 木造飛天像……………	64
(県・工) 銅鐘……………	67
(県・工) 銅鐘……………	67
(県・工) 三十二間筋兜……………	69
(県・書) 忍藩割役名主御公用日記……………	70

(県・書) 寛永の五人組帳	70
(県・書) 三峰神社日鑑	71
(県・考) 蕨手刀	77
(県・歴) 秩父神社文書	83
(県・歴) 高岸家文書	83
(県・有民) 秩父札所四番石仏群	86
(県・有民) 上中尾の猪垣	86
(県・有民) 萩平歌舞伎舞台	87
(県・有民) 萩平精進堂	87
(県・無民) 貴布祢神社神楽	91
(県・無民) 浦山の獅子舞	91
(県・無民) 白久のテングウ祭り	92
(県・無民) 大波見のドンド焼き	92
(県・無民) 秩父川瀬祭りの川瀬と屋台の行事	94
(県・無民、選民) 塚越の花まつり	93
(県・無民、選民) 棕神社御田植祭 (棕神社御田植神事)	94
(県・無民、選民) 秩父神社御田植祭 (秩父神社御田植神事)	94
(県・選民) 甘酒祭	95
(県・選民) 小川の百八灯	95
(県・史) 広見寺石経蔵	99
(県・史) 大達原高札場	101
(県・史) 延慶の青石塔婆	103
(県・史) 大田の高札場	104
(県・史) 飯塚・招木古墳群	104
(県・史) 神庭洞窟	105
(県・名) 中津峡	107
(県・天) 三峯モミ	108
(県・天) 清雲寺のサクラ	109
(県・天) 金仙寺枝垂サクラ	109
(県・天) 橋立鍾乳洞	109
(県・天) 駒つなぎのケヤキ	111
(県・天) 秩父神社柵の森のブッポウソウ	113
(県・天) 若御子断層洞及び断層群	113
(県・天) てんぐ岩のムカデラン	113
(県・天) 久那のステゴビル	114
(県・天) 大山沢のシオジ林	117
(県・天) 秩父山地のニホンオオカミ標本 毛皮標本	119
(県・旧) 秩父氏館跡	120

(県・旧) 和銅採掘遺跡	120
(県・旧) 三峰施宿供養塔	121
(県・旧) 普寛行者生地	124
(県・旧) 井上如常墓	124
(県・旧) 影森用水	124
(県・重遺) 大野原古墳群	129
(県・重遺) 狐塚古墳	129
(県・重遺) 橋立岩陰遺跡	129
(県・重遺) 諏訪城跡	129
(県・重遺) 永田城跡	129
(県・重遺) 葉山遺跡	129
(県・重遺) 太田条里遺跡	130
(県・重遺) 彦久保岩陰遺跡	130
(県・重遺) 太田部古墳群	130
(県・重遺) 熊倉城跡	130

○小鹿野町

(国・選民、県・無民) 河原沢のオヒナゲエ (お雛粥)	36
(国・天) 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群 (犬木の不整合・ようばけ)	43・44
(県・建) 法養寺薬師堂	51
(県・絵) 絹本着色十三仏像	55
(県・彫) 木造金剛力士立像	60
(県・彫) 木造阿弥陀如来坐像 木造聖観音菩薩立像	61
(県・彫) 木造十二神将立像 木造日光菩薩・月光菩薩立像	63
(県・書) 長享二年秩父札所番付	70
(県・書) 出浦家文書	73
(県・考) 塚越向山遺跡出土 注口土器及び収納石器	79
(県・有民) 小鹿野祭屋台	87
(県・有民) 合角ダム水没地域の民俗資料	88
(県・有民) 木魂神社の舞台	89
(県・無民) 小鹿野の歌舞伎芝居	91
(県・無民、選民) 飯田八幡神社の祭り	92
(県・無民) 半平の天王焼き	92
(県・無民) 橋詰のドウロク神焼き	92
(県・無民) 出原の天気占い	93
(県・選民) 伊豆沢の天気占い	96

(県・選民) 馬上のクダゲエ (管粥) ……	96
(県・史) 鷲窟磨崖仏 ……	101
(県・史) 甲源一刀流逸見氏練武道場 ……	102
(県・天) 両神のフクジュソウ群落 ……	113
(県・旧) 斎藤義彦墓 ……	122
(県・旧) 森玄黄斎墓 ……	123
(県・重遺) 日尾城跡 ……	130
(県・重遺) 塩沢城跡 ……	130

○長瀬町

(国・建) 旧新井家住宅 ……	6
(国・史) 野上下郷石塔婆 ……	37
(国・名、天) 長瀬 ……	41・42
(国・天) 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群 (海棲哺乳類化石群) ……	44
(県・考) 矢那瀬の石どう ……	72
(県・史) 寛保洪水位磨崖標 ……	100
(県・天) 川本町産出 カルカロドン メガロドンの歯群化石 ……	116
(県・天) 狭山市笹井産出アケボノゾウ骨格化石 ……	116
(県・天) チチブサワラ骨格化石 ……	118
(県・天) 秩父山地のニホンオオカミ標本 頭骨 ……	119
(県・天) 秩父鉾山産鉱物・岩石標本 ……	119
(県・旧) 板石塔婆石材採掘遺跡 ……	125

○皆野町

(国・登) 旧壺春堂醫院主屋ほか ……	29
(国・有民) 秩父の山村生産用具 ……	33
(国・有民) 荒川水系の漁撈用具 ……	33
(国・名、天) 長瀬 ……	41・42
(国・天) 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群 (前原の不整合) ……	43
(県・有民) 出牛人形 (浄瑠璃人形・道具) 一式 ……	86
(県・有民) 秩父地方の養蚕用具及び関係資料 ……	88
(県・無民) 皆野棕神社の獅子舞 ……	92
(県・選民) 立沢の虫送り ……	95
(県・選民) 門平の虫送り ……	96
(県・史) 円墳大塚古墳 ……	103
(県・史) 門平高札場 ……	104
(県・史) 金崎古墳群 ……	104

(県・天) 国神の大イチョウ ……	120
(県・重遺) 勝負沢岩陰遺跡 ……	130
(県・重遺) 駒形遺跡 ……	130
(県・重遺) 竜ヶ谷城跡 ……	130

○横瀬町

(国・選民) 横瀬人形 ……	36
(国・天) 武甲山石灰岩地特殊植物群落 ……	43
(国・天) 古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群 (新田橋の礫岩露頭) ……	43
(県・有民) 横瀬の人形芝居舞台 ……	89
(県・無民) 横瀬の人形芝居 ……	90
(県・無民) 芦ヶ久保の獅子舞 ……	91
(県・名) 外秩父丸山の眺望 ……	107
(県・天) 西善寺のコミネカエデ ……	111
(県・旧) 秩父絹発祥地 城谷沢井 ……	121

○東秩父村

(国・無) 細川紙 ……	32
(国・有民) 東秩父及び周辺地域の手漉和紙の 製作用具及び製品 ……	33
(県・彫) 木造誕生釈迦仏立像 ……	60
(県・工) 銅鐘 ……	67
(県・書) 浄蓮寺文書 ……	73
(県・書) 浄蓮寺過去帳 ……	74
(県・考) 板石塔婆 (七基連立) ……	76
(県・有民) 細川紙紙すき家屋 ……	86
(県・有民) 柴の猪垣 ……	87
(県・有民) 竹縄製作用具と製品及び工程図会 ……	89
(県・無民) 白石の神送り ……	94
(県・史) 上田朝直墓 ……	99
(県・天) ヒカゲツツジ ……	111
(県・天) ツゲ ……	112
(県・天) 皆谷のサカキ ……	112

【児玉郡・市】

○本庄市

(国・登) 旧本庄商業銀行煉瓦倉庫 ……	17
(国・登) 本庄仲町郵便局 ……	17
(国・登) 児玉町旧配水塔 ……	17
(国・登) 間瀬堰堤 ……	18

(国・登) 間瀬堰堤管理橋	18
(国・登) 寺坂橋	24
(国・登) 賀美橋	24
(国・登) 滝岡橋	24
(国・登) 田島亀夫家住宅主屋	29
(国・史) 塙保己一旧宅	37
(県・建) 競進社模範蚕室	50
(県・建) 旧本庄警察署	50
(県・建) 八幡神社社殿及び銅製鳥居	51
(県・建) 諸井家住宅	52
(県・建) 金讃神社社殿	53
(県・絵) 絹本着色清拙正澄画像	58
(県・彫) 木造阿弥陀三尊像	61
(県・工) 銅鐘	67
(県・考) 板石塔婆(三連形)	76
(県・歴) 塙保己一遺品及び関係資料	83
(県・無民) 台町の獅子舞	93
(県・史) 雉岡城跡	101
(県・史) 鷺山古墳	105
(県・史) 宥勝寺裏埴輪窯跡	106
(県・天) 骨波田のフジ	113
(県・天) 金鑽神社のクスノキ	114
(県・天) 城山稻荷神社のケヤキ	114
(県・旧) 岡登景能生地	120
(県・旧) 飯倉御厨跡	124
(県・旧) 荘小太郎頼家供養塔	124
(県・重遺) 西富田遺跡	130
(県・重遺) 旭・小島古墳群	130
(県・重遺) 大久保山古墳群	130
(県・重遺) 大久保山寺院跡	130
(県・重遺) 長沖・高柳古墳群	130
(県・重遺) 秋山古墳群	130
(県・重遺) 生野山古墳群	130

○上里町

(県・絵) 伝武田信玄陽雲院夫妻画像	56
(県・工) 銅鐘	67
(県・書) 陽雲寺所蔵文書	71
(県・旧) 金窪館跡	124
(県・旧) 畑時能供養祠	124
(県・重遺) 旭・小島古墳群	130

(県・重遺) 帯刀古墳群	130
(県・重遺) 五明廃寺跡	130

○美里町

(国・無民、県・選民) 猪俣の百八燈	34
(国・史) 水殿瓦窯跡	37
(県・絵) 元照和尚画像	55
(県・彫) 木造釈迦如来坐像	64
(県・工) 太刀 銘「守家」	65
(県・考) 長坂聖天塚古墳出土品	76
(県・無民) 駒衣の伊勢音頭	90
(県・選民) 広木万場の道祖神焼き	96
(県・史) 十条条里遺跡	102
(県・史) 長坂聖天塚古墳	104
(県・旧) さらし井	120
(県・旧) 万葉遺跡 伝大伴部真足女遺跡	122
(県・旧) 猪俣小平六墓	124
(県・重遺) 生野山古墳群	130
(県・重遺) 羽黒山古墳群	130
(県・重遺) 駒衣廃寺跡	130
(県・重遺) 塚本山古墳群	130
(県・重遺) 諏訪山古墳群	131
(県・重遺) 普門寺古墳群	131
(県・重遺) 広木大町古墳群	131

○神川町

(国・建) 金鑽神社多宝塔	4
(国・彫) 銅造阿弥陀如来立像	10
(国・特天) 御嶽の鏡岩	42
(国・名、天) 三波石峡	43
(県・無民、選民) 有氏神社の盤台祭り (有氏神社盤台行事)	93
(県・選民) 木宮神社座祭	95
(県・史) 幸春院六地藏塔	100
(県・天) 無量院石重寺の夫婦ウメ	116
(県・旧) 阿久原牧跡	119
(県・旧) 伝緑野寺旧跡	123
(県・重遺) 青柳古墳群	131
(県・重遺) 池田遺跡	131
(県・重遺) 白岩古墳群	131

【大里郡・市】

○熊谷市

(国宝・建) 歓喜院聖天堂……………	4
(国・建) 平山家住宅……………	6
(国・建) 歓喜院貴惣門……………	6
(国・絵) 絹本着色阿弥陀聖衆来迎図……………	9
(国・工) 錫杖……………	11
(国・考) 瓦塔 瓦堂……………	14
(国・登) 坂田医院旧診療所……………	21
(国・登) 日本聖公会熊谷聖パウロ教会 礼拝堂ほか……………	21
(国・登) 歓喜院籠堂ほか……………	26
(国・登) 旧長島家住宅主屋ほか……………	30・31
(国・史) 宮塚古墳……………	38
(国・史) 幡羅官衙遺跡群 (幡羅官衙遺跡 西別府祭祀遺跡)……………	39
(国・選技) 表具用木製軸首製作……………	47
(県・建) 龍泉寺の観音堂……………	49
(県・建) 雷電神社本殿……………	49
(県・建) 上之村神社本殿……………	49
(県・建) 諏訪神社本殿……………	53
(県・絵) 松岡格天井画 畢山筆……………	55
(県・絵) 紙本淡彩双雁図……………	56
(県・彫) 木造阿弥陀如来立像附 光背……………	64
(県・工) 紵糸巾帳……………	65
(県・工) 鰐口……………	66
(県・工) 太刀(安家作)……………	66
(県・書) 龍泉寺本訪謁録……………	70
(県・考) 板石塔婆……………	76
(県・考) 関山式土器……………	76
(県・考) 鎧塚古墳出土土器……………	77
(県・考) 嘉禄三年銘板石塔婆……………	77
(県・考) 安貞二年銘板石塔婆……………	77
(県・考) 寛喜二年銘板石塔婆……………	78
(県・考) 平林寺遺跡住居跡出土土器……………	78
(県・考) 八王子遺跡出土須恵器……………	78
(県・考) 飾馬埴輪 伝児玉町出土……………	78
(県・考) 中砂遺跡出土旧石器……………	78
(県・考) 赤城遺跡出土祭祀関係遺物……………	78
(県・考) 大刀埴輪 黒田一七号古墳出土……………	78
(県・考) 白草遺跡出土旧石器……………	78

(県・考) 雅楽谷遺跡出土土器……………	78
(県・考) 花ノ木遺跡住居跡出土遺物……………	79
(県・考) 広木上宿遺跡出土 金属製小型宝塔小型持蓮華……………	79
(県・考) 大光寺裏遺跡出土中世陶磁器等遺物……………	79
(県・考) 西久保遺跡出土旧石器……………	79
(県・考) 横間栗遺跡再葬墓出土遺物……………	79
(県・考) 西別府祭祀遺跡出土品……………	80
(県・考) 池上遺跡出土品……………	81
(県・考) 小敷田遺跡方形周溝墓出土土器……………	81
(県・考) 前原遺跡玉作工房関係遺物……………	81
(県・考) 反町遺跡玉作工房関係遺物……………	81
(県・考) 小敷田遺跡出土木簡……………	82
(県・史) 別府氏墓……………	100
(県・史) 別府城跡……………	101
(県・史) 中条氏館跡……………	102
(県・史) 塩古墳群……………	103
(県・史) 甲山古墳……………	105
(県・史) とうかん山古墳……………	105
(県・天) 元荒川ムサシトミヨ生息地……………	115
(県・旧) 秩父道しるべ……………	121
(県・旧) 贈正五位 吉田市右衛門墓……………	121
(県・旧) 根岸友山墓……………	122
(県・旧) 奥原晴湖墓……………	123
(県・旧) 忍領石標……………	125
(県・重遺) 横塚山古墳……………	131
(県・重遺) 三ヶ尻遺跡……………	131
(県・重遺) 西別府祭祀遺跡……………	131
(県・重遺) 瀬戸山古墳群……………	131
(県・重遺) 宮塚古墳群……………	131
(県・重遺) 飯塚遺跡……………	131
(県・重遺) 権現坂埴輪窯跡……………	131
(県・重遺) 高根横穴群……………	131
(県・重遺) 野原古墳群……………	131

○深谷市

(国・建) 日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設 ホフマン輪窯六号窯ほか……………	6
(国・建) 誠之堂……………	6
(国・考) 緑釉手附瓶……………	14
(国・登) 埼玉県立深谷商業高等学校記念館……………	17

(国・登) 旧東京第二陸軍造兵廠 深谷製造所給水塔	19
(国・登) 大谷家住宅主屋ほか	20
(国・登) 滝岡橋	23
(国・登) 日本基督教団島村教会 島村めぐみ保育園別館	23
(国・登) 常盤園茶舗倉庫	31
(国・史) 幡羅官衙遺跡群 (西別府祭祀遺跡)	39
(県・建) 清風亭	53
(県・建) 横瀬神社本殿及び拝殿	53
(県・絵) 北斎筆徐福図	56
(県・彫) 木造峻翁令山像	60
(県・彫) 木造大日如来坐像	62
(県・工) 刀 (銘兼光)	67
(県・書) 持田家文書	70
(県・書) 長谷部家文書	72
(県・考) 四十塚古墳出土 鉄製短甲及び出土品	80
(県・歴) 旧日本煉瓦製造株式会社関係資料	84
(県・無民) 内ヶ島の万作	91
(県・史) 畠山重忠墓	97
(県・史) 岡部六弥太墓	97
(県・史) 人見館跡	100
(県・史) 旧北根代官所	101
(県・史) 桜ヶ丘組石遺跡	102
(県・史) 鹿島古墳群	104
(県・史) 中宿古代倉庫群跡	105
(県・旧) 深谷城跡	121
(県・旧) 岡部藩陣屋跡	121
(県・旧) 榛沢六郎供養塔	125
(県・旧) 上杉憲英墓	125
(県・旧) 渋沢栄一生地	125
(県・重遺) 庁鼻和城跡	131
(県・重遺) 上敷免遺跡	131
(県・重遺) 木の本古墳群	131
(県・重遺) 寅稻荷塚古墳	131
(県・重遺) 西谷遺跡	131
(県・重遺) 四十坂遺跡	131
(県・重遺) 貉山祭祀遺跡	131
(県・重遺) 橋屋遺跡	132
(県・重遺) 黒田古墳群	132

(県・重遺) 畠山館跡	132
(県・重遺) 本田城跡	132

○寄居町

(国・無) 鉄釉陶器	32
(国・史) 鉢形城跡	37
(県・工) 三嶋神社鰐口	69
(県・工) 吉定寺銅鐘	69
(県・古) 北爪文書	74
(県・考) 曼荼羅板石塔婆	75
(県・史) 藤田康邦墓	98
(県・史) 北条氏邦墓	98
(県・史) 末野窯跡	98
(県・名) 玉淀	107
(県・天) ミミカキグサとモウセンゴケ自生地	112
(県・天) ゴヨウツツジ自生地	112
(県・天) 正龍寺玉垂のカエデ	115
(県・天) 荒川の青岩礫岩	117
(県・旧) 日下部博貞墓	125
(県・重遺) 大河内金兵衛陣屋跡	132
(県・重遺) 花園城跡	132
(県・重遺) 用土平遺跡	132
(県・重遺) 赤浜遺跡	132
(県・重遺) 末野窯跡群	132
(県・重遺) 馬騎の内廃寺跡	132

【北埼玉郡・市】

○行田市

(国宝・考) 武蔵埼玉稻荷山古墳出土品	14
(国・彫) 木造聖徳太子立像	10
(国・考) 十鈴鏡	14
(国・考) 埼玉県酒巻一四号墳出土埴輪	14
(国・登) 旧小川忠次郎商店店舗及び主屋	21
(国・登) 武蔵野銀行行田支店店舗	22
(国・登) 高澤家住宅主屋ほか	22
(国・登) 十万石ふくさや行田本店店舗	22
(国・登) 旧荒井八郎商店事務所兼主屋ほか	23
(国・登) 大澤家住宅旧文庫蔵	23
(国・有民) 行田の足袋製造用具及び関係資料	33
(国・特史) 埼玉古墳群	37
(国・史) 南河原石塔婆	37
(国・史) 小見真観寺古墳	37

(県・建) 成就院三重塔	51
(県・絵) 徳川家康画像	56
(県・彫) 真観寺聖観音像	59
(県・彫) 木造阿弥陀如来坐像	60
(県・彫) 銅造伝薬師如来立像	63
(県・工) 太刀 無銘(伝一文字)	65
(県・書) 紙本墨書大般若経	72
(県・考) 笑う埴輪	75
(県・考) 古瓦	75
(県・考) 水鳥埴輪	75
(県・考) 大日種子板石塔婆	75
(県・考) 農夫埴輪	77
(県・考) 酒巻一五号埴出土品	80
(県・歴) 黒糸威二枚胴具足	83
(県・無民) 下中条の獅子舞	92
(県・史) 一里塚	99
(県・史) 八幡山古墳石室	102
(県・史) 石田堤	103
(県・史) 地藏塚古墳	104
(県・史) 真名板高山古墳	104
(県・旧) 万葉遺跡 小崎沼	121
(県・旧) 万葉遺跡 防人藤原部等母磨遺跡	122
(県・旧) 忍城跡	125
(県・重遺) 虚空蔵山古墳	132
(県・重遺) 旧盛徳寺跡	132
(県・重遺) 小針遺跡	132

○加須市

(国・彫) 木造阿弥陀如来及両脇侍像	10
(国・無民、選民) 玉敷神社神楽	34
(県・彫) 木造阿弥陀如来立像	60
(県・工) 刺繍三十番神像	69
(県・書) 紺紙金字法華経	74
(県・史) 足利持氏、同春王、同安王供養塔	100
(県・史) 龍興寺青石塔婆	101
(県・天) 加須の浮野とその植物	112
(県・天) 玉敷神社のフジ	116
(県・天) 中川低地の河畔砂丘群 志多見砂丘	117
(県・旧) 万葉遺跡 古河渡	122
(県・旧) 旧利根川堰堤跡	111
(県・重遺) 水深遺跡	124

(県・重遺) 鶴ヶ塚古墳	132
(県・重遺) 樋遣川古墳群	132
(県・重遺) 飯積遺跡	133

○羽生市

(国・天) 宝蔵寺沼ムジナモ自生地	43
(県・彫) 銅造阿弥陀如来立像	59
(県・彫) 木造薬師如来坐像	59
(県・書) 川俣関所関係文書	70
(県・史) 永明寺古墳	106
(県・天) 勘兵衛マツ	108
(県・天) 中川低地の河畔砂丘群 桑崎砂丘	118
(県・旧) 川俣関所跡	121
(県・旧) 川俣締切跡	125
(県・重遺) 毘沙門山古墳	132
(県・重遺) 発戸遺跡	132
(県・重遺) 永明寺古墳	133

【南埼玉郡・市】

○春日部市

(国・登) 新井家住宅主屋	22
(国・登) 浜島家住宅土蔵	25
(国・無) 髹漆	32
(国・選民) 関東の大風揚げ習俗	36
(国・史、県・重遺) 新明貝塚	39
(国・特天) 牛島のフジ	42
(県・建) 花蔵院の四脚門	48
(県・建) 香取神社本殿	48
(県・建) 五ヶ門樋	53
(県・建) めがね橋(旧倉松落大口逆除)	54
(県・彫) 小湊観音院 円空仏群	63
(県・考) 板石塔婆	76
(県・考) 権現山遺跡方形周溝墓出土底部穿孔土器	77
(県・考) 須釜遺跡再葬墓出土遺物	80
(県・無民) やったり踊り	90
(県・無民) 西金野井の獅子舞	91
(県・天) 蓮花院のムク	111
(県・天) 満蔵寺のお葉附いちよう	112
(県・天) 碓神社のイヌグス	113
(県・天) 中川低地の河畔砂丘群 浜川戸砂丘	117
(県・旧) 小島庄右衛門墓	121

(県・重遺) 花積貝塚	133
(県・重遺) 内牧古墳群	133
(県・重遺) 塚崎遺跡	133

○越谷市

(国・彫) 木造地藏菩薩立像	10
(国・登) 木下半助商店店舗及び土蔵ほか	25
(国・登) 旧大野家住宅主屋ほか	28
(国・登) 旧中村家住宅主屋ほか	29・30
(国・登) 都築家栴屋蔵	30
(国・登) 越谷久伊豆神社本殿ほか	31
(県・彫) 木造伝正観音菩薩坐像	61
(県・考) 廿一仏板石塔婆	75
(県・無民) 下間久里の獅子舞	92
(県・無民、選民) 北川崎の虫追い	94
(県・史) 蒲生の一里塚	105
(県・天) 久伊豆神社のフジ	120
(県・旧) 平田篤胤仮寓跡	125
(県・重遺) 見田方遺跡	133

○久喜市

(国・絵) 紙本着色伝貞巖和尚像	9
(国・工) 太刀(銘備中国住人吉次)	11
(国・工) 線刻阿彌陀五佛鏡像	12
(国・登) 本多流洗心洞(高木道場)弓道場ほか	30
(国・無民、選民) 鷲宮催馬楽神楽	34
(県・建) 下新堀久伊豆神社本殿	51
(県・絵) 絹本着色足利政氏像	56
(県・絵) 絹本着色如意輪観音像	57
(県・絵) 絹本着色地藏菩薩像	57
(県・絵) 絹本着色五大尊像	57
(県・彫) 木造釈迦如来坐像	58
(県・工) 銅製双鶴蓬萊文鏡	61
(県・工) 銅製桐文方鏡	65
(県・工) 銅製御正体	66
(県・工) 銅製蓬萊文鏡	66
(県・書) 鷲宮神社文書	71
(県・史) 足利政氏館跡及び墓	98
(県・史) 寛保治水碑	99
(県・史) 天王山塚	99
(県・天) 菖蒲のフジ	112

(県・天) 神明神社の社叢	115
(県・天) 中川低地の河畔砂丘群 西大輪砂丘	117
(県・旧) 栗橋関跡	121
(県・旧) 神道無念流戸賀崎氏練武遺跡	122
(県・重遺) 栢間古墳群	133
(県・重遺) 鷲宮神社境内遺跡	133

○八潮市

(国・建) 和井田家住宅主屋ほか	7
(国・登) 恩田家住宅主屋ほか	30
(国・登) 八條八幡神社本殿	30
(県・絵) 絹本着色虚空蔵菩薩像	57
(県・彫) 円空作木造千手観音立像	62
(県・無形) 長板中型	85
(県・無民) 大瀬の獅子舞	93
(県・選民) 八潮市のオビシャ	95

○蓮田市

(国・選民、県・無民) 閨戸の式三番	36・90
(国・史) 黒浜貝塚	39
(県・彫) 矢島家 円空仏群	62
(県・考) 大日種子板石塔婆	76
(県・考) 黒浜貝塚群出土品	80
(県・史) 綾瀬貝塚	97
(県・旧) 江ヶ崎城跡	125
(県・重遺) 黒浜貝塚	133
(県・重遺) 関山貝塚	133

○白岡市

(県・彫) 木造阿彌陀如来立像	60
(県・史) 一里塚	98

○宮代町

(国・彫) 木造阿彌陀如来及両脇侍像	10
(国・登) 百間小学校すべり台	29
(国・登歴) 工業技術資料 (日本工業大学収集)	31
(県・建) 五社神社本殿	49
(県・重遺) 山崎遺跡	133

【北葛飾郡・市】

○三郷市

- (県・選民) 番匠免の大般若…………… 96
- (県・選民) 三郷市のオビシヤ…………… 96
- (県・旧) 万葉遺跡 葛飾早稲産地…………… 122

○幸手市

- (国・登) 岸本家住宅主屋…………… 24
- (県・史) 幸手義賑窮餓之碑…………… 101

○吉川市

- (県・歴) 定勝寺銅鐘…………… 83
- (県・選民) 吉川市のオビシヤ…………… 96
- (県・史) 西念法師塔…………… 103
- (県・史) 南无仏塔…………… 103
- (県・天) 密厳院のイチョウ…………… 114

○杉戸町

- (国・工) 太刀(銘備州長船秀光)…………… 11
- (県・考) 目沼九号墳出土品…………… 77
- (県・史) 日光御成街道一里塚…………… 98
- (県・史) 大島有隣遺跡…………… 99
- (県・天) 中川低地の河畔砂丘群 高野砂丘…………… 118
- (県・重遺) 木津内貝塚…………… 133
- (県・重遺) 目沼浅間塚古墳…………… 133
- (県・重遺) 山合遺跡…………… 133
- (県・重遺) 木野川古墳群…………… 133

○松伏町

- (県・考) 本郷貝塚出土縄文土器及び石器…………… 79
- (県・史) 栄光院貝塚…………… 97
- (県・史) 帰依仏塔…………… 100
- (県・天) 大川戸の大イチョウ…………… 109
- (県・重遺) 本郷貝塚…………… 133

【地域を定めず指定等したもの】

- (国・選民) 正月行事…………… 36
- (国・選民) 盆行事…………… 36
- (国・特天) カモシカ…………… 42
- (国・天) 越ヶ谷のシラコバト…………… 44
- (国・天) ミヤコタナゴ…………… 44
- (国・天) ヤマネ…………… 44

埼玉県文化財目録

令和 7 年 3 月 24 日発行

編 集	埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課
発 行	埼玉県教育委員会 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3-15-1 TEL 048-824-2111(代)
印刷・製本	創芽企画株式会社